

(佛寺)常福寺 龍泉山ト號ク、一向宗、興正寺末寺、相傳フ龜山玄監ト云者アリ、行基ノ作レル彌陀ノ像ヲ得テ尊信ス、故ヲ以テ十世孫勇監ニ至リ薙髮ノ了願ト稱ス、寛永十五年本山ニ屬テ木佛寺等ヲ許サル、了願ヨリ今ニ至ル十世ト云、
 (佛)觀音堂 霞之本ニアリ、

地藏堂 堂沙古ニアリ境内五畝

(破池)田村池 周圍十五町溉田百二町五段一畝十九歩
 大井池 周圍五町二十八間溉田十一町六反二畝廿五歩、

(源泉)七助泉溝、(橋)梁二、

(川)溝一派 三條村ヨリ乾ノ方ニ流レテ金藏村ニ入レリ、

(塚墓)塚六 殿塚、姫塚、供塚、下女塚、共ニ下處ニアリ白鬘塚十宅ニアリ妙見塚堂田ニアリ由縁不詳
 (小地名)本村 上分 下分 下所 池之内 高須賀以上中府村

那珂郡ノ府アリシニヨリ遂ニ村ノ名トナレリト云、東西四町二十五間南北八町、巽山北、南田村、西津森等ノ諸村ニ隣リ、東府城北市井等ニ相接

二歩原、舖

(租税)米、二六一、三七九 大麥、三、一五四 小麥、一、六三、大豆、三、三四二

(戸口)戸一〇 口四二二男二二二

(神祠)天神宮 祭神天穗日命祭祀九月二十三日今津新田等ヨリモ是ヲ祭レリ、相傳フ村内ニ八日市ト云地アリ天德三年此處ニ殿宇ヲ造立シテ祭リシニ、天文十三年大風ニ破ラレ山地正實田中忠春位實信等、岡崎祇親ト相謀リ波越山ニ移シ祭レリ、其後慶長七年故アリテ少彦名社ノ地ニ移ス、今ノ地是ナリ、社地二段餘、社僧福壽院、祠官岡崎大隅、

少彦名祠 祭祀六月朔日此祠昔南面ニテ有シヲ天神宮ヲ此地ニ移セシ時今ノ如クセリ今モアタリニ古馬場ト云名尙殘レリト云、

荒神祠 稻荷祠 以上共ニ天神宮社頭ニ在リ、
 祠神祠 宮ノ前ニアリ 春日祠 古馬場ニアリ、

(佛寺)光善寺 惠明山ト號ク一向宗興正寺ノ末寺、相傳フ奈良右内光善ト云者、蓮秀上人ノ門ニ入り草庵ヲ本村田中ニ結ビテ住リ、三世善宗ニ至リ今ノ地ニ移リ一寺ヲ造立シ、寛文五年寺號ヲ免サルト云、

ス、村高二百四十石一斗六升一合、

(田畝)二二、三九〇八 内一、三一三畑、九五二三屋舖
 (租税)米、一四五、六四九五 大麥、一、六四三 小麥、八二二、大豆、一、六四一五、

(戸口)戸一三一 口三八七男一九七
 (畜産)牛一七 馬六

(神祠)會下天満宮 祭祀九月十八日、神田一石二斗、社地一段餘、社僧福壽院、祠官岡崎大隅、

荒神祠三 會下、三軒家茶木等ノ三處ニアリ
 (佛寺)觀音堂 茶ノ木ニアリ 毘沙門堂 清門ニアリ

(破池)蓮池 周圍七町四十七間溉田二十八町七畝二十四歩

(橋)梁一 (溝)一派 山北ヨリ北ニ流レテ地方村ニ入ル、

(小地名)大北 清門 三軒屋 以上三津森村

東西五町南北七町九龜ヲ距ルコト五町、東中府、南田村、西今津、北盛屋等ノ諸村ニ隣レリ、村高四百九十三石六斗七升九合、
 (田畝)五二、九一二九 内五、七四二七畑、一、九四一

地藏堂 廣長ニアリ

(川)溝一派 二派共ニ田村ヨリ北ニ流レテ摺原村ニ入レリ、

(小地名)田中 拾町 三軒家 廣長 以上四今津村

東西四町十八間南北十一町七間九龜ヲ去ルコト八町、東津森南町新田、西下金倉、北盛屋等ノ諸村ニ隣レリ、村高四百四十二石六斗四升三合五勺、
 (田畝)四八、五九〇二 内四、四四畑 一、七〇五屋舖、

(租税)米、二二二、九〇五 大麥、三、四〇〇四 小麥、一、七〇〇二 大豆、三、九六四二

(戸口)戸九三 口四二五男二二四
 (神祠)春日明神祠 天満ニアリ社僧福壽院祠官秋山上總介、

荒神祠三 天満千本松西今津等ノ三所ニアリ、
 惠比須祠 天満ニアリ祠官岡崎大隅、
 道祖神祠 宇豆久呂祠 二祠共ニ西今津ニアリ
 (佛寺)庵一 藥師ヲ安置ス横井氏ノ持庵 (會)焔焔藏

(山林)林三段餘 (橋)橋二、梁五、
 (川)海溝二派 一派下金倉ヨリ東北ニ流レ、一派町新
 田ヨリ北ニ流レ、共ニ塩屋村ニ入レリ、
 (小地名)西今津 天満 廣永 以上三
 地方村
 東西二町十五間南北一町四十間、東土居南山北西
 中府等ノ諸村ニ隣リ、北農人町塩屋等ニ相接ス、
 村高二百九十九石六斗五合、
 (田畝)二二三、九八二六 内一、四四二四畑、
 (租税)米一三三、九九四七 大麥一二、六二四 小麥六
 三二二 大豆二、一三四六
 (戸口)戸一二 口四五 男二五 (産)牛四、
 (佛寺)光明庵 眞言宗仁和寺末寺、法然上人掘堀井ア
 リ、廢地八畝、
 (陂池)新地 (橋)比一 (堰)開一
 (川)海溝二派 一派中府ヨリ北ニ流レ、一派外隄ヨリ
 西ニ流レ、北ニ折レテ共ニ塩屋村ニ入レリ、
 (塚)塚一 八人塚ト號ク
 (小地名)内間 高丸 岸之上 砂地 以上四
 町新田

相傳フ岸本十郎重綱ノ裔又右衛門ト云者塩飽嶋ヨ
 リ來リ、承應年中此地ヲ開ケリ、今ニ至ルマデ未
 ダ名ヲ得ズ、町新田トモ亦丸龜新興トモ云ヘリ、
 東西三町二十六間南北六町五十間、丸龜ヲ去ルコ
 ト二十町、東津森南原田西金倉北今津等ノ諸村ニ
 隣レリ、村高二百九十九石七斗七升六合、
 (田畝)二二、九一一〇 内四、五五一七畑
 (租税)米一〇八、五五五 大麥二、六二二二 小麥一、
 三二〇六
 (戸口)戸二七 口一一五 男六
 (神祠)地神祠 橋本ニアリ、橋梁橋一 梁一
 (川)海溝二派 一派上金倉ヨリ、一派原田ヨリ、共ニ北
 ニ流レテ今津村ニ入レリ、
 (小地名)橋本、長池以上四
 塩屋村
 塩屋ト號クルハ元和元年三月七日播磨國赤穂ノ人
 田中孫六、芥五郎太夫、中山治右衛門、爲久甚太
 夫、永安助右衛門、尾崎藤太夫、及其外二十二
 人相伴ヒ此地ニ來リ、塩屋ヲ開テ此業ヲ始ム、遂ニ
 村ノ名トナレリ、東西七町五十六間南北六町、東

丸龜ニ連リ南今津西下金倉等ニ隣リ、北ノ方海ヲ
 受テ塩飽嶋ニ向ヘリ、村ノ尾東ニ流レテ福嶋ニ續
 グテ名ケテ新塩屋トヨベリ、東西三町四十四間南
 北三町、村高九十五石九斗八升五合、初メ塩哇ヲ
 リシニヨリ諸役スベテ免サレタリト云、
 (田畝)一〇、九二二五 内二、二四二〇畑アリ右承應年中
 ヨリ萬治二年マデニ開クト云、
 (租税)米四一、五三四
 (鹽哇)七町五段餘 穴數七百五十、運上鹽二百六十石二
 斗五升六合、請銀四百二十目七分、三町七段餘
 右新塩哇穴數三百七十三、運上銀一貫二百九十目以
 上ノ塩哇ノ内今廢レテ畑トナルモノ凡十町二段餘、
 (戸口)戸三三三 口一三三五 男六六五
 (畜産)牛七五 馬三
 (神祠)天満宮 祭祀九月廿五日、社地東西十九間南北
 三十二間、社僧福壽院、祠官秋山上總介、
 塩籠祠 新塩屋ニアリ、
 保食御前祠 村南ニアリ、祠官宮武常陸、
 (佛寺)本願寺御坊 本願寺輪番所、本尊阿彌陀佛、惠
 信ノ作、境内方四十五間、享保十九年三月創立、年

毎ニ三月廿八日ニ尊像會式アリ役寺一宇教覺寺ト稱
 ス境内ニアリ
 暹照庵 眞言宗仁和寺末寺本尊阿彌陀佛享保二年八
 月飛魂創立ス境内東西四十間南北廿四間 地藏堂
 新塩屋ニアリ、
 (官倉)番所一 濱手ニアリ (橋)梁一 (堰)開一
 (川)海溝二派 一派今津ヨリ北ニ流レ東ニ折レテ丸龜
 川口ニ入り、一派下金倉ヨリ北ニ流レテ海ニ入レリ、
 (小地名)新塩屋 手々之浦 以上三
 金倉郷 名義詳ナラズ〇地味、上ハ八分眞土、一分
 砂交リ、一分澇田下ハ五分眞土、三分砂礫交リ餘ハ
 澇田、
 上金倉村
 東西九町五間南北十三町三十二間丸龜ヲ距ルコト
 廿五町、東新田田村ノ二村南原田金藏寺ノ二村西
 葛原加茂ノ二村北下金倉等ノ諸村ニ隣レリ、村高
 七百五十六石六斗一升一合五勺、
 (田畝)八四、九〇二二 内三、九六二八畑、三、二二〇二
 七屋鋪

(租税)米三一五、四〇七五、大麥五、六八九、小麥二、八四四五、大豆五、六八九一、

(戸口)戸二〇二、口八二七男四四一、女三八六 (産)牛九二、馬九

(神社)八十主大明神 祭神大己貴命祭礼九月十日昔池

ノ下ニアリシヲ寛文四年九月今ノ地ニ移ス祠官宮武日向

古宮祠 池ノ下ニアリ八十主社舊趾

荒神祠 川西ニアリ

糺社祠 町畑ニアリ或云多田氏ノ祖ヲ祭レリ

(佛寺)東坊 無量山ト號ク一向宗西本願寺末寺、昔シ

眞言宗ナリシヲ寶永トイヘルアリ遠如上人ニ歸依シ今ノ宗ニ改ム、寶永ヨリ今ニ至ル十五世ト云、

圓龍寺 金嶺山ト號ク一向宗本願寺末寺相傳フ金倉

顯忠ノ弟總左衛門顯久トイヘルアリ、兄顯忠戰死ノ

後髮ヲ薙テ一寺ヲ立、金嶺山智淨院ト號テ天台宗タ

リシヲ、遠如上人ニ歸依シ上人肉筆ノ名號ヲ本尊ト

崇シテ一向ニ改ム、寛永十二年始テ木佛ヲ安置シ圓

龍寺ト號ク、開祖ヨリ今ニ至ル凡十八世、

念宗寺 光林山ト號ク一向宗眞正寺末寺、相傳フ直

井光祐ト云者、承元ノ年法然ノ門ニ入り道場ヲ開キ

光林坊ト號ク、數傳シテ教了ニ至リ、本願寺ニ歸依シ、寛永十四年六月始テ木佛寺號ヲ許サル、其ヨリ今ニ至ル十五世、

光明寺 瑞惠山ト號ク一向宗本願寺末寺

西教寺 金剛山堅固院ト號ク一向宗眞正寺末寺、相

傳フ永正八年玄勝ト云者開基ニテ、金倉顯忠ノ建ル

所ナリ、本尊阿彌陀佛ハ金倉氏ノ念持佛ト云、

觀音堂 八十主社境内ニアリ 地藏堂 中之池ニア

リ、

(倉倉)別館一 川西ニ在、散卒一人ヲ置テ守ラシム、

(山林)林七町三段三畝内三町二段八畝廿步居林

(陂池)千代池 周圍十五町、溉田百町四段六畝五步

錢龜池 周圍八町、溉田十八町餘

平池 邊池 新池 小池 以上六

(橋梁)橋七 梁五 圮十 (堀)堀一

(源泉)下泉 助敏泉 新泉 音泉 宮下泉 古泉 六左

衛門泉 以上六

(川流)川一派 野田川ノ末流ナリ金藏寺村ヨリ北ニ流

レテ下金倉ニ入レリ 溝九派 三派金藏寺村ヨリ

北ニ流レ、一派ハ加茂村ニ、二派ハ下金倉ニ入レリ、

一派下泉ヨリ、一派音泉ヨリ、一派中津堰ヨリ共ニ

北ニ流レテ下金倉ニ入リ、一派宮下泉ヨリ北ニ流レ

テ大川ニ入リ、一派平池ヨリ北ニ流レテ鹽屋新田ニ

入り、一派田村ヨリ北ニ流レテ今津村ニ入レリ、

(卒卒)塚一 九龜ヨリ一里

(塚墓)塚二 一ハ平尾塚ト名ク相傳フ永祿四年七月七

日吉川小早川ノ兩將二萬餘騎ヲ率テ、中津堀江アタ

リヨリ舟アガリシテ、香川信景ガ雨霧ノ城ニ押ヨス

ルヲ、香川氏ノ臣平尾河内守基家三百餘人ヲ率テ、

信景ノ先陣ニ進ミ、安藝勢ト戦ヒ、軍敗レテ爰ニ死

ス、

一ハ姫塚ト名ク、相傳フ昔某ノ殿ノ女、惡疾ヲ患ヒ

テ、竊ニ國ヲ出テ、爰ニ隠レ住リ、遂ニ其身ヲ終フ、

因テ葬ル處ト云、乞丙十二戸アリ是ヲ守レリ、墓地

一段餘是ガ宅地タリ、

墓二 金倉顯忠墓、圓龍寺西教寺ノ二處ニアリ、是

非詳ナラズ、顯忠ノ事詳ニ古城ノ編ニ載ス、

(小地名)川西 邊地 町畑 上新田 中之池 原 荒

池之下 下新田 錢龜 以上十

下金倉村

此村ニ中津トモイヘリ那珂郡ノ津ニテアリシ故

ナルベシ、東西十町十間南北十町五十間、九龜ヲ

距ルコト二十二町、東今津南上金倉西鴨村等ノ諸

村ニ隣リ、北ノ方海ヲ受ク、村高六百三十五石二

合、

(田畝)七三、六五〇六 内一九、一二畑、 二、三三屋

鋪、

(租税)米二九五、三八四五 大麥三、七七五、 小麥一、

八八、大豆四、五五

(戸口)戸一一九、口四八六男二四七、女二三九 (産)牛五七、馬一

村ヨリ此地ニ來リ住リ、因テ此祠ヲ立、祭礼八月十

五日、社僧福壽院神子一人、

高良祠 川西ニアリ 荒神祠二 川ノ東西ニアリ

道祖神祠 川東ニアリ 惠比須祠 眞嶋ニアリ

(佛寺)德行寺 無量山ト號ク一向宗西本願寺末寺、昔

シ堀江村ニアリシヲ、承應年間此地ニ移スト云、

藥師堂 八幡宮境内ニアリ正徳二年創立

地藏堂 川西ニアリ享和二年八月創立

(官倉)別館一 海濱ニアリ貞享五年九月經營ス、散卒

三人ヲ置ケリ

(山林)林 四、六四 (橋)橋一 中津橋ト號ク

(源泉)九重田泉 晚田泉

(川流)川一派 上金倉ヨリ北ニ流レテ海ニ入レリ

溝五派 五派共ニ上金倉ヨリ北ニ流レテ田頭ニ溉キ

除流海ニ入レリ

(島嶼)下真島 陸ヲ去ルコト二十町海中ニアリ周圍四

町除

(塚墓)塚一 鬼塚ト號ク中津將監爲忠ノ墓ト云、事古

城ノ條ニ詳ナリ

(小地名)川西 川東 下之村 中之村 新張 以上五

櫛無郷

後深心院關白記ニ櫛無保トアル是ナリ、相

傳ノ景行天皇々子神櫛命此地ニテ薨リ玉フニヨリ得

タル名ト云○地味 七分真土、二分黒土、餘ハ小石

交リ湯田

上櫛無村

東西十町南北八町、丸龜ヲ距ルコト二里十町、東

公文南苗田西大麻北下櫛無等ノ諸村ニ隣レリ、村

高五九二、六五九五、

(田畝)五九、〇九三三 内〇、九九八一八畑、二、二〇二

八屋舖

(租税)米二七七、六〇六 大麥〇、五七五、小麥〇、二八

七、大豆四、九二〇九

(戸口)戸一二八 口四六一 男三三〇 女三三〇

(神祠)大藏大明神 祭神姫野五十鈴姫命鎮座ノ年詳

ナラズ、景行天皇廿三年神櫛皇子ノ崇メ祭リシコト

社傳ニ見ユ、祭祀九月十五日社地一段五畝、社僧善

光寺祠官秋山伊豆

八幡宮 若宮祠 二祠共ニ大藏ノ社境内ニ在リ

荒神祠三 西小路藥師堂上村等ノ三處ニアリ

權現祠 相傳フ昔鳥丸殿京帥ヨリ爰ニ來リ住リ因テ

此祠ヲ立ト云

虛津彦祠 二祠共ニ上村ニアリ

白髭祠 森里ニアリ

幸神祠 小路、西小路ノ二所ニアリ

權五郎祠 山神祠 里神祠 三祠共ニ小路ニ在リ

(佛寺)大念寺 如意山ト名ク一向宗興正寺末寺

藥師堂 相傳フ昔寶藏寺ト云寺アリシヲ、土佐亂ニ

燒失ス、立像ノ藥師アリ、半身炭トナレリ

地蔵堂 以上共ニ村ノ南邊ニアリ

(山林)林 二段五畝居林

(源泉)宗三泉 雙泉 不時泉 夫婦泉 御鹽泉 大泉

小泉 與北泉 木井泉 勘藏泉 大貝泉 圓座泉

(川流)川一派 野田川、苗田村ヨリ村ノ西邊ヲ北ニ流

レテ下櫛無ニ入レリ

溝三派 一派苗田ヨリ村ノ南邊ヲ東ニ流レテ公文村

ニ入リ、一派苗田ヨリ北ニ流レテ下櫛無ニ入リ、一

派苗田ヨリ西北ニ流レテ野田川ニ入レリ

(塚墓)墓二 片岡伊賀守墓并ニ馬之墓

伊賀氏系圖ニ、鎮守府將軍秀郷ノ裔八郎經春トイフ

アリ、伊勢國片岡ニ居レリ、因テ片岡氏ト稱ス、經

春ノ弟七郎高村、伊賀國ニ移リ氏ヲ伊賀ト改ム、高

村五世ノ孫大炊頭村信、備前國邑久郡豐原莊ニ住リ、

貞治元年細川頼之阿野郡高屋城ヲ攻シ時、細川清氏

ヲ討取シ伊賀掃部助高光トイヘルハ、此子孫ニテ、

是ヨリ海崎豊前守元村ガ女ヲ娶リ、遂ニ當國ニ留リ、

元村ノ子長尾大隅守元高ト共ニ、西長尾ノ城ヲ築テ

千八百貫ノ地ヲ領セリ、高光ノ子光信幼ヨリ大隅守

ニ養ハレ、父ノ所領ヲ保リ、其子通重左近太郎ト稱

ス、次子光盛喜總兵衛ト稱ス、光盛ノ子高通伊賀彦

右衛門尉ト稱ス、後左衛門ト改ム、天正七年四月二

十七日、長曾我部元親長尾ニ寄ントス、長尾大隅守

麓ノ川ヲ越ヘ、向ヒノ岸ニ陣ヲ取リ、芭蕉ト云ヘル

處ニ兵ヲ伏テ相待シニ、明日二十八日早朝土佐國軍

襲來リ、備テ立ントスルヲ、長尾方俄ニ起リテ相戰

フ、續テ芭蕉ノ兵振ヒ進テ攻立ルニ、土佐方備テ亂

シテ馳奔ル、高通ノ子片岡九郎兵衛高好、敵ノ大將

大山孫九郎ト渡合、互ニ鎗ニテ相戰フ、高好遂ニ大

山ヲ馬ヨリ突落シ、鎗モテ押フセ、家人ニ仰テ其首

ヲ取ラシム、二時バカリノ戰ニ土佐方多ク討レテ櫛

無村ニ引退ク、大隅守羽床瀧宮ナドヘ此山ヲ告テ、

二十九日ノ夜軍ヲ率テ高藤村ニ陣ヲ移ス、時ニ土佐

ノ軍追々馳加リ、櫛無山ニ陣ヲ張ルト聞テ、此夜彼陣

ニ火ヲカケ、周章騒クヲ討取ント謀リ、伊賀左衛門

佐ヲ大將トシテ、五十騎計馬ノ轡ヲ布ニテ卷、川ヲ

傳ヒニ押寄ル、閫ニ紛ヒ、敵兵本陣ニ趣クニ行當リ、

彼此相騒グヲ、土佐方ノ陣ヨリ鞭ヲ出、暫時ノ間ニ

伐敗ラレ、亂レ散テ引退ク、夜モ明行程ニ左衛門

佐ハ沼田ニ馬ヲ乘リ入レ、流矢負テ息絶々ニテアリ

ケルヲ、其子九郎兵衛ハ父ノ行方ヲタドル程ニ、是ヲ見テ今ハスベナキコトニ成セ玉フ者哉、御首ヲ舉テ歸ラント云ケレバ、武士ノ首敵ニ渡スハ、生前ノ本懐ナリ故ハ急ギ立去ベシト、終ニハカナクナリニケリ、其馬モ深手負テ同ク其處ニ斃レケルトゾ、此墓今モ沼田ノ中ニアリ、碑立リ表ニ片岡伊賀墓ト記シ、左右ニ天正年中此處討死、寶曆九年巳卯四月日、片岡善藏築重建之トアリ、馬之墓是ヨリ北十歩バカリニアリ、伊賀氏系圖二本アリ一本ニハ高道ヲ片岡伊賀守ト作り、今ハ一本ノ委キ方ニヨレリ、
 (小地名)宮之前 上村 木之井 森里 榛木 小路 西小路 川向 以上六下櫛無村

東西十町南北十一町、丸龜ヲ去ルコト二里八町、東公文南上櫛無西大麻生野ノ二村北與北等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百九十二石四斗、
 (田畝)五七、一六一八 内六、五四三二畑、二、〇〇〇一屋鋪
 (租米)米三〇二、二三六 大麥三、二七五 小麥一、六三三 大豆五、二九二

社地南北三十二間東西十間、社林八段餘、社僧善光寺、祠官秋山伊豆、
 總社大明神 祭神神櫛皇子ノ從士、四十二姓ヲ合セ祭レリ、境内方十間餘、社林四段餘、
 荒神祠 社地五畝 九頭神祠 社地五畝餘
 幸神祠 以上三祠宮内ニアリ
 山神祠 二宮祠 大森祠 奈賀禮神祠 以上共ニ北浦ニアリ
 春日祠 白玖氏ノ建ル處ナリ、社林二段
 龍川祠 春日ノ末社ナリ、社地五畝 天滿宮
 社地五畝
 幸神祠 八幡宮 若宮祠 以上共ニ北山ニアリ
 船磐祠 社地七畝神櫛皇子ノ御船泊玉フ處、此祠ハ皇子ノ祭リ玉フト云
 幸神祠 荒神祠 以上安養寺ニアリ
 龍神祠 皇宮社林ニアリ
 權現祠 丸山ニアリ社林五畝
 吉田御判祠 須毛々ニアリ 産階祠 上川原ニアリ
 (御寺)善光寺 如意山ト號ク、本朝高僧傳ニハ新善光寺トアル是ナリ、眞言宗誕生院末寺ト本尊多聞天

(月日)戸一二〇 口四五〇 男三三六 (産)牛五〇
 馬七
 (神祠)櫛梨神社 皇宮大明神ト稱ス、祭神々櫛皇子式内二十四社ノ一ナリ祭祀九月十五日
 朝野群載曰、神祇官謹奏、天皇我御體御ト平ト部等、天地爾ト供奉留狀奏親諸王諸臣百官人等四方國乃賓客之政風吹雨口令、是事聞食天、折、振置間給摩止供奉、御ト火數百六十火之中、直ト百十六、天ト七火、地相ト六火、相ト十二火、神相ト八火、人相ト六火、相ト十二火、神相ト八火、人相ト二火、地相ト七火、以是ト求、坐伊勢國大神宮御領云々、坐畿岐國大神宮、櫛梨神、大水大神、田村神云々、社司等依、遇、穢、神事、崇給、遣、使、科、中、祓、可、令、祓、清、奉、仕云々、永曆四年六月十日宮主正六位上ト部行直、少祐ト部宿禰兼宗、相傳フ景行天皇廿三年神櫛命勅ヲ受テ、大魚ヲ討玉ハント、土佐國ヨリ當國ニ移リ玉フ時、御船櫛無山ノ麓ニ泊セ玉フ、事平クルノ後、當國ノ國造ニ任玉ヒ、遂ニ城ヲ城山ニ築テ留リ玉フ、仲哀天皇八年九月十五日、御年百二十ニテ薨玉フ、遺命ヲ奉テ、此山ニ葬リ、社ヲ建テ齋ヒ祭ルト云、

境内南北四十間東西十五間、寺林二段
 阿彌陀堂 安養寺ニアリ本尊行基ノ作ト云
 毘沙門堂 丸山ニアリ 地藏堂 北山ニアリ
 (山林)元吉山 玄正寺山 總社山 丸山
 林、八、一一〇 居林 此外御林二所畝數不詳
 (池)總社池 (橋)橋三 (堰)堰二
 (源泉)土佐泉 佐井古座泉 夫婦泉 飛合泉 柿泉 御盥泉 虛無僧泉 泉田泉 富路井泉 向泉 須毛々泉 中内泉
 (川)瀧川一派 野田川、上櫛無ヨリ北ニ流レテ與北村ニ入レリ
 溝三派 一派上櫛無ヨリ、一派泉田ヨリ、共ニ北ニ流レテ與北村ニ入り、一流飛合泉ヨリ西ニ流レテ泉田川ト合フ
 (塚墓)塚穴一 總社山ニアリ穴中方一間餘
 墓一 王墓ト號ク北浦ニアリ
 (小地名)北山 合田口 安養寺 北川 宮内 北浦 須毛々 丸山 砂原 阿禮 若山 上川原 下川原 川向 富路之井 以上十五

子松郷 今按ニ、子松ハ和名鈔ニ諸國ニモ、イト多クテ、子ヲ小トモ作リ、此名古クハ神ニモ、人ニモ聞エヌ名ナリ、孝明天皇ヲ小松帝トモ申シ奉レド、コハ御陵ニヨレル御名ナレバ、コ、ニ由ナシ、今此郷ノ内ニ松尾村アルヲ思フニ、當時松尾神社ノ神戶ナリケン、ナルヲ彼山城ナルニ對ヒテ、小松尾トイヒシナルヲ、後尾ヲ省キシナル可シ、今豊田郡辻村ニ小松尾ト云地アリ、爰モ同ジ由ノ名ト聞エタリ、神名式ニ山城國葛野松尾神社二座、並名神大、月次、相嘗、新嘗トアリ○地味、山村ニテ總テ砂交リ、佐文村

舊説ニ佐文ハ麻績ナリ、麻ヲ績ヲ業トスル者多シ、故ニ名クト云、東西十五町南北廿五町、丸龜ヲ去ル一三里十五町、東宮田、巽追上、南上之村、西上麻、神田ノ二村、北松尾等ノ諸村ニ隣レリ、村高二七四、七一五
 (田畝)三〇、八九七 内四、七二三畑 一、六八二五屋
 (租税)米一五九、四七二 大麥三、一一一五 小麥一、五五六 大豆二、八三

(月口)戸一〇〇 口三五〇 男一八四 女二六六 (産)牛四五 馬一七

(神)加茂大明神 祭神加茂御祖神、加茂別當神、祭祀九月廿日、社地二反五畝、洞官王尾鞠負
 三所大明神 祭神伊弉諾尊、級長津彦命、級長津姫命、社地一段餘 道祖神祠 中筋ニアリ
 荒神祠 岡ニアリ 龍王祠 前山ニアリ
 (佛)法照寺 鶴林山ト號ク、一向宗圓德寺末寺、寶曆年間生間村ヨリ此地ニ移スト云 阿彌陀堂
 中筋ニアリ 藥師堂 岡ニアリ
 (山林)前山 村ノ三面ヲ廻リテ皆山ナリ、都テ是ヲ前山ト云ヘリ、内ニ西谷、龍王谷、本谷、蛇谷、一町砂子、竹尾、小河ノ名アリ 林 二〇、三 居林 此外御林、畝數未詳
 (池)新池 山神池 泉田池 井倉池 中谷池 以上五
 (橋)梁一
 (川)海溝一坂 前山ノ谷水坤ヨリ東ニ流テ宮田村ニ入レリ
 (水地名)小河 岡 中筋 北岡 北山 牛屋口 下地 長尾坂 以上八

眞野郷

眞野郷 今按ニ古ヘ神野神社モ此地ニアリ、又萬歳池ノ西ノ方ナル山ヲ神野寺山トイヒテ、爰ニサル寺ニアリシヲ、慶長年中焼亡ビタリナドイヒ傳ヘリ、サレバ此地舊神野トイヒシヲ神ヲ字音ニシテ、志仁野ト唱ヘ改、字モ同韻ナレバ、眞ト改メツランヲ、ヤガテ麻ト唱ヘシニモヤアラン、ナル故ハ類聚國史ニ、大同四年九月乙巳改伊豫國神野郡、爲新居郡、以觸上諱トアリ、コ、モ此時改メシナルベシ、サテ神野ト云フハ神野ノ神ニ由アリテ、名ツケシニヤ、又此郷良野ノ上ニアタリタレバ、神ハ上ノ義ニテモアラシカ此郷今總テ七ヶ村トヨビテ九村アリ、是ハ昔十ニカアリテ、東西七村ナリシヲ、寛永年中、五村ハ東謀ノ方ニ屬ケ、九村ハ西謀ノ方ニ屬リ、サルヲ尙昔シノマ、ニ、呼ナラヘルナルベシ、○地味、買田、生間、追上、山脇、帆山、等ノ諸村ハ五六分眞土、大口新目等ハ五六分黒土、宮田ハ眞土黒土相半ス、此除ハイヅレモ砂アルヒハ小石マシ

日吉行幸記曰、讃岐國買田、文保炎上之後、遺

いまだ終されば、哀に思召され絶て久しく成ける龍華會の料、讃岐國買田をかへし附られ、還御の後、行なはれける、普き御恵のいつくしみなかあか申もおろかなり 東西六町、南北八町、丸龜ヲ去ル一三里十八町、東岸上、南宮田生間ノ二村、西佐文松尾ノ二村、北五條等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百二十石五斗九合、

(田畝)三三、六二二五 内四、七六畑 一、六七屋
 (租税)米一五五、三七五 大麥二、二八九三 小麥一、一四四七 大豆二、七九五
 (月口)戸五八 口二六三 男一五四 女一〇九 (産)牛三二 馬二
 (神)葛城大明神 祭神一言主命、神像七軀、神鏡七面アリ、鏡臺ニ永享元年八月朔日ト記セリ、祭祀九月十日、社林四段、祠官朝倉日向 國盛祠 葛城社頭ニアリ、飯尾太六兵衛國盛ノ靈ヲ祭レリ、天滿宮祠 馬場ニアリ、清水祠 長ニアリ、住吉祠 岡田ニアリ、山神祠 南畑ニアリ、皇子祠 西岡ニアリ、祭神神佛命、巖島祠 北坊ニアリ、妙見祠 妙見谷ニアリ、立石祠 東谷ニアリ

(佛寺)慧光寺 香積山、日晴院ト號ク、眞言宗、仁和寺末寺、本尊薬師、開山行基、弘仁十二年、空海堂宇ヲ再建スト云、本尊行基ノ作ナリシヲ火災ニ係リ其燒殘リヲ以テ、定朝今ノ像ヲ作ル、此外尾脊ノ廢蹟ヨリ得タル所ノ正觀音神野寺ノ本尊、正觀音智證ノ作ナル不動等ノ諸像ヲ安置ス、地藏堂 向山ニアリ、

(山林)西山 東山 林 二十一町二段五畝内十七町五段八畝 居林

(陂池)夏目池 法師谷池 寺池 雁股池 比留池 岡池 奥谷池 同上池 東谷池 出井泉池 阿勢比谷池 同上池 皿池 寺奥池 以上十四

(橋梁)橋四 圮三 (堰)堰三 間一 (川濤)川一派 宮田村ヨリ、東北ニ流レ、五條村ニ入ル、(小地名)坪之内 小倉 保宇 南畑 寺 西岡 郷見峠 東岡 高座 大苗代 中以上十二 宮田村

東西十町三十間、南北十二町三十間、九龜ヲ去ルコト三里二十町、東生間、南追上、西佐文、北買田、等ノ諸村ニ隣レリ、村高百七十七石六斗六升四

合五勺、

(田畝)二五、〇一六 内一、四一畑、〇、八四屋舖 (租稅)米九〇、二五九 大麥一、八七三三 小麥〇、九三六七 大豆一、六四一三 (戸口)戸四八 口三二一 男二七 (畜産)牛三七 馬九

(神祠)國王大明神 祭神大已貴命、祭祀九月十日、社林一町、祠官朝倉日向 荒神祠五 北谷、神ノ前、西ノ下、下屋敷、法然堂等ノ五所ニアリ、木折祠 木折ニアリ

(佛寺)法然堂 承元々年、源空罪アリテ竄サル、此草庵ニ住リト云、自刻ノ肖像アリ、事流寓ノ條ニ見ユ地藏堂 向山ニアリ

(山林)櫻谷山 河内山 中生間山 北山 堂ガ谷山 以上五 林 九町二段七畝 居林 (陂池)久米池 皿池 戸越池 以上三 (橋梁)橋二 圮二 (堰)堰十 (川濤)川二派 一派佐文ヨリ、東ニ流レ、一派追上ヨリ北ニ流レ共ニ買田村ニ入ル (墓)墓一 山崎ニ在リ王墓トヨベリ

(小地名)河内 平石 細田 杖尻 小畔 長通 深田 北 藤黒 下屋敷 畔田 中川 坪内 平畑 拂川 中條以上十六 追上村

東西十四町、南北二十八町、九龜ヲ去ルヲ四里、東大口、南山脇、西上ノ村、北宮田等ノ諸村ニ隣レリ、村高九十九石三斗一升三合五勺 (田畝)一六、三五 内五、三五畑、〇、六六屋舖 (租稅)米三六、七〇三 大麥三、四一五 小麥一、七〇八 大豆〇、六四四

(戸口)戸三四 口一四六 男七〇 (畜産)牛一九 馬三 (神祠)三所大明神 祭神三女神、祭祀九月十二日、社林一段餘、祠官朝倉日向 龍王祠 鷲尾ニアリ 山神祠 尾崎ニアリ 天皇祠 下口ニアリ 祭神崇徳帝、社林一段 荒神祠 番匠屋舖ニアリ (佛寺)地藏堂 番匠屋舖ニアリ 境内五畝 毘沙門堂 上之空ニアリ 境内一段

(山林)買掛山、爪生谷山、西尾山、合殿山、林 十五町廿三步 居林 (陂池)假木池 合殿池 露谷池 生正池 天王池 以上(堰)堰十

(川濤)川一派 大口ヨリ西ニ流レ上ノ村ニ入ル、溝一派 上ノ村ヨリ南ニ流レ又上ノ村ニ入ル (小地名)下口 買掛 三段地 五段地 尾崎 中敷 上ノ空 中地 堂面 長畑 正地 比加原 以上十二 山脇村

東西一里三十二町、南北二里四町、九龜ヲ去ルヲ五里、東新日本目ノ二村、西上之村、並追上等ノ諸村ニ隣リ、南大山ノ嶺上ヲ限リ阿波國ト堺相接レリ嶺長サ一里餘、村高百八十六石五斗六升五勺 (田畝)二一、〇三二 内二、四八畑 一、四屋舖 (租稅)米一〇八、六四二 大麥二、四八七三 小麥一、二四三七 大豆一、九七五二

(戸口)戸五四 口三二四 男二一〇 (畜産)牛二二 馬一 (神祠)十二社權現 祭神熊野十二神、祭祀九月八日、社林三段、祠官朝倉日向 貴船祠 森正ニアリ 龍王祠 瀧下ニアリ 荒神祠二 森下小善法ノ二處ニアリ 西井祠 東井祠二祠共ニ西岡ニアリ 聖神祠 上寺ニアリ

(佛寺)觀音堂 的場ニアリ 阿彌陀堂 丸山ニアリ 地藏堂二 黒川松畑ノ二處ニアリ

(山林)大山 日ノ浦山 林 六町二段二畝五步 居林
御林日浦山ニアリ畝數詳ナラズ東西四十町南北三十町

(畷池)葦池賜 谷池

(歴)橋一

(開)堰四

(川邊)川三派 一派新目ヨリ西ニ流レ、一派黒部山ヨリ北ニ流レ、一派本目ヨリ西ニ流レ、共ニ上之村ニ入り、一派ニ落合フ、是深川ノ上流ナリ、

(源泉)黒部山ニアリ眞流十五間

(塚墓)墓一 香川神ト稱ス

(小地名)黒川 百々 上寺 西方 渡瀬 久保 長手

竹詰 大浦 西岡 以上十

新目村

東西十五町、南北十八町、丸龜ヲ去ルコト四里、東本目、西上之村、南山脇、北大口等ノ諸村ニ隣レリ、村高二百三十一石九升四合

(田畝)三三、一一二九 内五、四五畑 一、八屋鋪

(租税)米一〇九、四三三 大麥二、三二七 小麦一、

一六三七 大豆一、八六四二

(月口)戸七〇 口三十一 男一六三 女一四八

(産)牛五〇 馬三

(神社)鷲尾大明神 祭神天日鷲命、祭祀九月九日、社

林一町三段五畝、祠官朝倉日向」荒神祠四 鷲尾社頭平芝阿彌陀堂向等ノ四處ニアリ」天神祠 正田ニアリ」 仁比田祠 飯田之端ニアリ社林一段五畝

(佛寺)圓宗寺

幽谷山ト號ク一向宗興昌寺末寺、開基西信、現住マテ十世ト云」阿彌陀堂 莊園ニアリ」觀音堂 向ニアリ」地蔵堂 道徳ニアリ

(山林)北山 南山 林 三町六畝 居林 御林前山ニアリ畝數詳ナラス東西三十町南北二十町

(畷池)盆後池 赤坂池 立石谷池 山口池 箕池 桑谷池 以上六 (橋梁)橋三 (開)堰四

(源泉)天神下泉 宮地泉 以上六

(川邊)川一派 本目ヨリ西ニ流レ山脇村ニ入ル 溝一派 前山ヨリ北ニ流レテ大川ニ入ル

(小地名)平芝 宮地 國重 中内 田中 高木 木原 百々 經塚 以上九

大口村

東西十六町、南北八町四十間、丸龜ヲ去ルコト四里、東後山、南新目、西追上、北生間等ノ諸村ニ隣レリ、村高百六十七石一斗四升二合

(田畝)九、一一二二三 内〇、三六畑 〇、三五屋鋪

(租税)米二四、五四五 大麥一、五五五 小麦〇、七七六

大豆〇、四三三

(月口)戸一九 口八六 男四八 女三八

(産)牛一一 馬一

(神社)三種大明神 祭神三女神、祭祀九月五日、社林一段、祠官朝倉日向 貴船祠 家ノ前ニアリ」西宮祠 丸山ニアリ」 銚宮祠 皇子ノ上ニアリ

(田畝)二二、一一二二三 内二、八畑 〇、九屋鋪

(租税)米七九、四三八 大麥一、二八三 小麦〇、六四〇

七 大麥一、四一九九

(月口)戸四四 口二二〇 男一〇六 女一〇四

(産)牛二七 馬二

(神社)三川大明神 祭神木華開屋姫命、祭祀九月六日、社林三段、祠官朝倉日向」若宮祠 宮沙ニ

アリ」天神祠 堂ノ本ニアリ」荒神祠八 三

川明神社頭、起宮、堂前、大岐、大西、西岡、森前

等ノ七處ニアリ」龍王祠 行成口ニアリ

(佛寺)毘沙門堂 西岡ニアリ

(山林)行成山 南山 北山林 七町五段一畝 内七町

四段五畝 居林

(畷池)下處池 土岐谷池 土岐土池 壽陪里池 烏帽子池 以上五 (橋梁)橋一 梁一 (開)堰十

(川邊)川一派 後山ヨリ西ニ流レ追上村ニ入ル 溝一派 後山ヨリ南ニ流レ大川ニ入ル

(小地名)行成 松砂 陳出 西ノ前 西岡 上岐 中岡

坊 中家 清兼 定國 銚墓 大坪 以上十三

後山村

東西七町、南北十二町、丸龜ヲ去ルコト四里、東

帆山、南本目、西大口、北生間、追上等ノ諸村ニ隣レリ、村高六十石五斗二升五合

(田畝)九、一一二二三 内〇、三六畑 〇、三五屋鋪

(租税)米二四、五四五 大麥一、五五五 小麦〇、七七六

大豆〇、四三三

(月口)戸一九 口八六 男四八 女三八

(産)牛一一 馬一

(神社)三種大明神 祭神三女神、祭祀九月五日、社林一段、祠官朝倉日向 貴船祠 家ノ前ニアリ」西宮祠 丸山ニアリ」 銚宮祠 皇子ノ上ニアリ

(佛寺)樂師堂 屋敷ノ上ニアリ」 觀音堂 堂ノ上ニアリ

(山林)樋向山 北山林 八町九段一畝 居林

(畷池)樋谷池 西谷池 樋下池 椿池 宮谷池 下所池 以上六 (橋梁)梁二

(川邊)溝一派 北山ヨリ南ニ流レ大川ニ入ル

(小地名)西谷 假股 宮谷 岡 樋向 下處 加良美

帆上村

東西十町、南北六町、丸龜ヲ去ルコト四里、東福

良見、南小池、西後山、北岸上等ノ諸村ニ隣レリ、
村高百七十石一斗九升五合

(田畝)二三、八一四 内三、八八畑、〇、七二 屋舖

(租税)米七三、三七〇五 大麥一、九七二 小麥〇、九八
六 大豆一、二八六九

(戸口)戸三八 口二二一 男二二五 (産)牛三三 馬三

(神祠)高室大明神 祭神木華開屋姫命、祭祀八月二十

四日、社林一町、祠官朝倉日向 荒神祠 上之

山ニアリ

(佛寺)樂師堂 御館山ニアリ 觀音堂 丸山ニア

リ

(山林)丸山 天王山 北山林 九町三段七畝 居林

(陂池)天王池 新田池 志所池 舌垂池 松沙上池 同

下池 碓池 岩谷池 以上八

(川濬)溝一派 小池村ヨリ東北ニ流レ福良見村ニ入ル

(源泉)原泉 井之尻泉

(塚墓)塚一 姫塚ト號ク塚上ニ一樹アリ里人父ノ木ト

云三十年前ニ枯レ盡ク

(小地名)衣輪 原 竹下 横田 小西 下處 天皇 沙

上 小原 下原 以上十

生間村

東西七町、南北二十町、丸龜ヲ去ルコト三里十八町、
東岸上、南後山、西宮田、北買田等ノ諸村ニ隣レ
リ、村高七十四石七斗一升三合五勺

(田畝)一、四一一四 内三、四九畑、〇、四 屋舖

(租税)米三八、一六九 大麥〇、八三八七 小麥〇、四一

九三 大豆〇、六八八四

(戸口)戸二三 口一一六 男六〇 (産)牛一四 馬二

(神祠)三寶荒神 祭祀九月四日、祠官朝倉日向 山

神祠 大郡ニアリ 皇子祠 祭神櫛皇子皇子

山ニアリ

(山林)佛原山 丸山 大郡山 皇子山 田尾山 沙山

林 十二町五段九畝 居林

(陂池)馬瀬池 (開)堰二

(川濬)溝一派 山ヨリ北ニ流レテ買田林ニ入ル

(小地名)皇子 長手 田尾 大郡 堂沙 林下 北沙

本土居 中生間 新名地 佛原 以上十一

四 多度郡

生野郷 今按ニ生野ハ茂メシキ野ト云義ニテ草木ナド

ノ彌生茂ルヨリ負ル名ナルベシ那珂郡ニ生間ト云
村ノアルモ茂山ニテ生ハコ、ト同シ義ナルベシ〇地
味 五分真土、一分砂、四分小石交リ、大麻ハ二分
真土、一分黒土、餘ハ砂礫交リ

生野村

東西十三町廿間、南北十五町卅間、丸龜ヲ去ルコ

ト二里、東櫛梨、南大麻、西善通寺、北上吉田、良

與北等ノ諸村ニ隣レリ、村高千七十六石四斗五升

六合

(田畝)一、二二、二 内一、二、一八二六畑、五、九九一八屋

舖

(租税)米四六六、二〇九五 大麥五、〇四八三 小麥二、

五二四二 大豆九、三三三六

(戸口)戸二三四 口九一〇 男四五七 (産)牛一〇七 馬八

(神祠)十二社權現 祭祀九月十九日、東西二社アリ殿

宇全相同シ東社ニ林一段四畝、西ノ社八段、社僧誕

生院祠官高倉越後、神子一人 荒神祠四 宇條

山南本村等ノ三處ニアリ 諏訪社 土居ニア

リ 妙見祠 山北ニアリ 天満宮 山ニア

リ 八王子社 本村ニアリ 若宮祠 東原

ニアリ 龍王祠 幸神祠 二祠共ニ本村ニア

リ 山神社 丸子山ニアリ 熊姫祠 西山

ノ下ニアリ 遠藤祠 東山ニアリ、爰ニ石棺ア

リ寛政年中賊發キテ朱ヲ盜メリ、時ニ其靈祟リチナ

スコトアリ、此山遠藤氏ノ居タリシ由イヒ傳ヘリ、

因テ此祠ヲ立テ其靈ヲ鎮ムト云 瑜伽祠 東原

ニアリ

(佛寺)智光寺 普照山ト號ク、淨土宗壽覺院末寺、本

尊阿陀彌佛、此寺丸龜横町ニアリシヲ延享二年此地

ニ移ス 淨證寺 法得山ト號ク一向宗東本願寺末寺

(山林)磨白山 鶴峰山 林、二十一町二段五畝二十四

歩内十四町三段三畝二十七歩 居林

(陂池)地藏地 生野大麻二村ノ間ニアリ周圍八町既田

二十三町五段 熊之池 周圍六町卅六段、既田

二十七町七畝 山ノ間池 上池 中池 蓮池 下

池 菅池 中池 新池 青池 鹽満池 同下池 以上

(橋梁)梁八 (開)堰一 開一

(源泉)御所泉 寶原泉 栗之泉 板摺泉 壹岐泉 二頭

泉 榎泉 梯段泉 桑之泉 河原泉 以上十

(川濬)川一派 野田川 櫛梨村ヨリ村ノ東邊ヲ北ニ

流レテ與北村ニ入レリ」溝二派 一派楠梨ヨリ北ニ流レテ上吉田ニ入り一派大麻ヨリ乾ニ流レテ善通寺ニ入レリ

(塚墓)塚二 一ハ鬼子塚一ハ遠藤塚トヨベリ」塚穴 山南ニアリ長サ四間幅一丈

(小地名)東原 原 山南 山ノ間 本村 落龜 廻途 宇條 務主 四本堂 以上十

大麻村

相傳フ往古忌部氏ノ輩當國ニ麻ヲ殖生セシトキ天太王命ヲ此地ニ祭リテ大麻神ト稱リ故村ノ名トナレリト云、東西八町、南北二十四町、九龜ヲ去ルコト二里二十町、東苗田、楠梨ノ二村南松尾、西麻村、北生野、善通寺等ノ諸村ニ隣レリ、村高八百八十四石三斗二升二合

(田畝)九一、五〇二九 内一〇、六三〇四畑、三、八九〇 九屋舖

(租税)米四五二、七九八、大麥三、六七八七、小麥一、八三九三、大豆八、二一九二

(戸口)戸二四二 口九七〇男五二八 女四四二 (産)牛八五 馬一五 (神祠)大麻神社 祭神天太王命、式内廿四社ノ一ナリ

祭祀九月十日、三代實錄曰貞觀七年十月九日讚岐國從五位下大神從五位上、日本紀畧曰延喜十年八月廿三日讚岐國大神從四位下、相傳フ神櫛皇子當國ニ下リ玉フ時此祠ヲ崇メ奉リ忍山彦根ヲシテ祭ヲ主ラシム、白鳳十一年忍山氏ノ裔、穂積ノ駒麻呂、瓊々杵尊及供奉神、太玉命以下天香詣山命、天櫛玉命、天櫛戸命、天御蔭命、天神立命、天三降命、天伊佐布魂命、天事湯彥命、天神玉命、天村雲命、天世手命、天湯津彥命、天神魂命、天乳速命、天活玉命、天下春命、天鈿賣命、天道根命、天明玉命、天造日命、天玉櫛彥命、天日神命、天伊岐志爾保命、天表春命、天兒屋根命、天榎野命、天背男命、天斗麻彌命、天八坂彥命、天少彥根命、天月神命、等ノ三十一神ヲ配セ祭リ各神像ヲ作リテ安置ス、社林一町五段、神田二十五步、社僧誕生院、祠官白玖山城、」天神地祇祠 龍王祠 二祠共ニ社林ニアリ」 八幡宮 中村屋舖ニアリ 妙見祠 岩崎ニアリ」 荒神祠二 一ハ岡ニアリ社地五畝二十步、一ハ土居ニアリ」 天満宮 南光ニアリ」 一言主祠 一言谷ニアリ」 行神殿 馬場ニアリ高皇產靈尊、

神皇產靈尊ヲ祭レリ、天應二年三月十一日竿竹朝正ノ建ル處ト云」 龍王祠 山頂ニアリ社林三段」

藤木祠 邊部石ニアリ」 幸神祠三 馬場中土井岡等ノ三處ニアリ」 山神祠五 社林上村裏谷砂留岡等ノ五處ニアリ」 地神祠二 砂留岡ノ二處ニアリ」 大川祠 中土居ニアリ大川政時ヲ祭レリ

舊内山ノ峰ニアリシヲ元和二年三月今ノ地ニ移ス

(佛寺)地藏堂 岩崎ニアリ」 阿彌陀堂 馬場ニアリ」 茶堂 中土居ニアリ」 庵二 楠木原御堂ノ二處ニアリ

(山林)大麻山 内山林、三十八町五段廿二步 内十九町五段五畝九步 居林

(殿池)梨砂子池 周圍五町二十間、漚田二十町五段六畝十五步」 谷口新池 栗尾池 割坪池 同下池 前池 葛蒲池 新池 以上八 (橋梁)梁三 一 一

(堰)堰五

(源泉)御盥泉 祓川泉 馬湯泉 邊部石泉 上村新泉 地藏田泉 押泉 下泉 新泉 稻川泉 以上十

(川溝)川一派 町田川松尾村ヨリ村ノ東邊ヲ北ニ流レテ楠梨ニ入レリ」 溝二派 一派大瀧ヨリ東ニ流

レテ野田川ニ入り、一派納戸瀧ヨリ東ニ流レテ生野村ニ入レリ

レテ野田川ニ入り、一派納戸瀧ヨリ東ニ流レテ生野村ニ入レリ

(瀑泉)葵瀧 又屏風瀧トモ云直流十五間

(小地名)井手口 馬場 岩崎 中村屋敷 中土居 下河原 栗之尾 砂留 谷田 割坪 西測 南光 岡 弘鹽 下土居 山之前 風折 小割 以上十八

良田郷 名義異ナル説アラザルベシ〇地味 六分眞土、四分砂礫交リ上吉田ハ四分眞土、一分砂、五分石交リ

上吉田村

東西十町五十七間、南北八町二十間、九龜ヲ去ルコト二里、東與北、南生野、西善通寺、北下吉田等ノ諸村ニ隣レリ、村高六百五十五石五斗八勺

(田畝)五六、一八〇三 内一、九九二八畑、四、三〇二一 屋舖

(租税)米二九二、六一七、大麥一、四六三、小麥〇、七三一 一 大豆五、一七四

(戸口)戸一二六 口五二五男二六五 女二六〇 (産)牛六五 馬五

(神祠)皇子權現 祭祀九月九日、社地六段六畝、神田

三畝廿歩、社僧誕生院神子一人」辨天祠 寶光寺ニアリ」荒神祠二 土居屋舖西光寺ノ二處ニアリ」幸神祠 土居屋舖ニアリ」
 (佛寺)西光寺 寶善山ト號ク一向宗本願寺末寺、相傳フ三好長慶ノ臣松田主殿齋院シテ慶明ト云、草庵ヲ此地ニ結ヒ東山ニ屬テ慶順ト改メテ寺號ヲ免サル、其ヨリ今ニ至ル十二世ト云」 觀音堂 皇子社境内ニアリ」 (橋梁)梁四
 (源泉)内堀泉
 (川流)溝一派 生野村ヨリ北ニ流レテ下吉田ニ入レリ
 (小地名)本村 六地藏 皇子原 鳥之子 寢馬 五段地 大原 以上七
 下吉田村
 東西七町、南北十七町、丸龜ヲ去ルコト一里、東稻木、南上吉田、西中村、北葛原等ノ諸村ニ隣レリ、村高六百十八石八斗三升二合
 (田畝)五三、一〇一〇 内一、二三一九畑、三〇四二三屋舖
 (租税)米、二六八、四五八 大麥〇八、五四七 小麥〇、四二七四 大豆四、六一五六

(月口)戸一〇〇 口五二〇(男二七〇 女二五〇) (遊牛六〇 馬四
 (神祠)八幡宮 祭祀八月十五日、社地二段六畝、神田高四石、社僧誕生院、神子一人」 石神祠 祭神少彦名命、祭祀六月十三日、慶長年間神託ニヨリ志々島ヨリ當地ノ下處ニ移シ祭レリ、其後寶曆十一年今ノ地ニ移ス、先公大景院殿ノ額アリ瘡ヲ患フル者來リ祈ルニ必其驗アリト云」 九頭神祠 若宮祠 二祠共ニ九頭神ニアリ九頭神祠神田七畝二十歩」
 鹿島祠 荒神祠 二祠共ニ八幡宮社地ニアリ」
 若宮祠 幸神祠 野津古祠 犬神祠 以上共ニ本村ニアリ
 (佛寺)養念寺 正樂山ト號ク一向宗興正寺末寺、五智如來堂 九頭神ニアリ本尊行基ノ作
 (倉倉)亭舎一 永井ニアリ
 (陂池)滿賀池 周圍三百五間餘、溉田二十二町一段二十九歩」 此部池 中池 古池
 (橋梁)梁三 橋一
 (源泉)滿賀泉 上下二泉アリ」新泉 永井泉 同西泉 以上五 溝二派 二派共ニ上吉田ヨリ北ニ流レテ一派ハ葛原ニ、一派ハ中村ニ入レリ」

(小地名)九頭神 本村 下所 永井 以上四
 稻木村
 東西四町二十間南北十四町四十七間、丸龜ヲ去ルコト三十八町、東金倉寺、西南下吉田、北葛原等ノ諸村ニ隣レリ、村高六百三十一石三斗二升八合
 (田畝)五七、二一一三 内二、四八二二畑 三、八〇二九屋舖
 (租税)米、二七三、八一六 大麥一、七四四 小麥〇、八七二 大豆四、一一七五
 (月口)戸二一一 口五二二(男二六八 女二五四) (遊牛六〇 馬五
 (神祠)荒神祠 祭祀九月十五日、社僧誕生院、神子一人 神田五畝二十歩」 若宮祠 石川ニアリ」
 辨天祠 村中ニアリ」 幸神祠 下村ニアリ
 (佛寺)淨源寺 瑞光山ト號ク一向宗福善寺末寺、相傳フ香川信景六世ノ孫彌一右衛門景隆ノ次子藤四郎齋髮シテ教觀ト云、草庵ヲ結ヒテ此地ニ住メリ、其子是徹一寺ヲ創立シ延寶五年二月十五日本山ニ請テ彌陀ノ木佛ヲ安置シ始テ寺號ヲ稱スト云」 六地藏堂 本村ニアリ」 毘沙門堂 下村ニアリ、
 (陂池)前池 下池 (橋梁)橋五 梁十二、(堰)堰一

(源泉)買之泉 釋迦泉 上引泉 上河原泉 新泉 瀬之泉 丸瀨泉 小泉 加茂泉 葛原泉 以上十
 (亭梁)堰一 鶴足郡二村ノ堰ヨリ一里
 (小地名)石川 本村 湯之間 毘沙門堂 以上四
 吉原郷 此地昔シ海濱ノ村ニテ霞生茂レリ因テ名ヲ得タリト云〇地味 三分真土、三分黑土、一分湯田、三分石交リ、
 吉原村
 東西十五町三十間、南北八町六間、丸龜ヲ去ルコト二里、東弘田、南善通寺、西北碑殿、等ノ諸村ニ隣レリ村高千四百四石六斗一升四合
 (田畝)一一九、九八一七 内二三、六三二五畑 五、七五一六屋舖
 (租税)米七六三、六三八 大麥一九、三六三 小麥九、六五三一 大豆九、三六四一
 (月口)戸二九五 口一三四四(男七二四 女六三〇) (遊牛一四二 馬一一)
 (神祠)青龍權現 祭神大己貴命、祭祀九月十九日、社地一段二畝、社僧誕生院、祠宮下瀧丹宮、神子一

人」東西大明神 祭神少彦名命、祭祀九月十九日、社林四段三畝、社僧萬福寺、祠官下瀧丹宮」王子祠 梶内八幡宮 北山ニアリ社林一段」荒神祠六 小原多度三井江十五町等ノ四處ニアリ」八幣宮二 曼陀羅寺下所ノ二處ニアリ」七福神祠 多度ニアリ」守木祠 三井江ニアリ」若宮八幡宮 生木祠 十二社権現 龍大明神 以上共ニ曼陀羅寺ニアリ籠祠社地六畝」龍王祠 大久保ニアリ社地五畝」

〔佛寺〕出釋迦寺我拜師山ト號ク、眞言宗誕生院末寺、本尊釋迦佛、八十八所ノ一、相傳ノ昔空海、求法利生ノ願ヲ發シ此山ニ登リ法ヲ行フノ時、釋尊髣髴トシテ出現セリ、因テ一寺ヲ創造シテ我拜師山ト號シテ佛ト云、或曼陀羅寺ノ奥院トモ云」曼陀羅寺 我拜師山延命院ト號ク、眞言宗誕生院末寺、本尊大日如來七佛藥師等ヲ安置ス、八十八所ノ一、相傳ノ推古天皇四年創造ニテ、佐伯氏ノ氏寺ナリシヲ、大同二年空海自作ノ藥師ヲ安置シ、又牛皮ノ曼荼羅ヲ寫テ爰ニ納ム、因テ曼陀羅寺ト稱ス、元果成尊仁海親嚴等ノ碩德居レリ、仁海ノ時ニ旨アリテ牛皮ノ曼荼

羅ヲ隨心院ニ納ムト云、永祿元年火災ニカ、リ堂宇燒亡セシテ、文祿年中三野某諸堂ヲ再造シ、山林ニ所ヲ寄附ス」萬福寺 獅子山舎那院ト號ク、眞言宗誕生院末寺、本尊聖馬頭等ノ二觀音ヲ安置ス、開山行基、本尊共作ト云、昔本村ニアリ、正徳元年今ノ地ニ移ス」正覺寺 太平山ト號ク、一向宗本願寺末寺、相傳ノ太平伊賀守國祐ノ三男故アリテ此地ニ流寓ス、天文年中出家シテ教團ト稱ス、一寺ヲ創立シ始テ本山ニ屬テ寺號ヲ免サル、今ニ至リテ十二世」覺善寺 天霧山ト號ク、一向宗東本願寺末寺、相傳ノ天正十九年藤目城主齋藤下總守國重、三好氏ノ爲ニ攻ラレ軍敗レテ去ル、時ニ二歳ノ幼兒アリ、郎從竊ニ抱キテ此地ニ逃レ來リ、常徳坊ニ潛ミ匿レリ、年長ルノ後出家シテ淨林坊ト稱ス、始眞言宗ナリシガ、後今ノ宗ニ入り、寛永十三年初テ本山ニ屬リ、今ニ至リテ九世、今按ニ大平國祐慶長八年死セリトアルニ其三男天文年中出家スト云コト、又齋藤氏天正十九年落城トアル、共ニ年曆カナハズ、傳ノ誤リナルベシ」七佛堂 大池ノ内ニアリ」堀典堂 十五町ニアリ」六地藏堂二

曼陀羅寺本村ノ二處ニアリ」

〔山林〕我拜師山 火上山 中山 天霧山 筆山 香色山 以上六 林 四十八町四段九畝十七步 内二十

一町四段四畝二十五步 居林

〔破池〕大池 周圍十一町五十四間漑田七十一町四段三畝」上池 花籠池 此池ノ内ニアリ周圍七町五十六間漑田十六町七段一畝二十步」大塚池 小丸池 出釋迦池 同上池 上川池 同上池 山神池 大坂池 同中池 同上池 脇谷池 以上十四

〔橋梁〕梁十六 (壘圍)堰九

〔源泉〕大泉 中泉 樂常泉 古井泉 赤井泉 以上五 (川溝)溝一派 一派大池ノ川股ヨリ東ニ流レ、一派其中股ヨリ數派ニ分レ、共ニ碑殿ニ入り、一派北山ノ谷川ヨリ南ニ流レテ川股ニ入り、一派曼陀羅寺ヨリ北ニ流レテ弘田ニ入レリ」

〔塚墓〕塚一 上金倉ヨリ一里 (塚墓)塚一 源三位賴政ノ矢塚ト云傳フ」塚穴二 一ハ楯滿ニアリ深サ七間横二間」一ハ布經ニアリ深サ五間横二間」墓一 御墓トヨベリ何人ノナルヲ詳ナラズ

〔小地名〕三井ノ江 十五町 多度 原 北山 曼陀羅寺 下所 本村 大久保 水蓮 王子 出口 木沙古 以上十三

弘田郷 今按ニ當時廣田神社ノ神戶ナリシ故オヘル名ナルベシ、東鑑ニ元暦元年十月廿七日、淡路國廣田莊者、先日被ノ寄附廣田社ニ處、梶原平三景時爲ノ追討平民、當時在ニ彼國ニ之間、郎從等亂ニ入彼莊、妨ニ乃貢歟、仍ニ仲資主ニ被ノ申子細、更非ニ改變儀、且下ニ知景時ニ之由、今日被ノ遣御報トアリ、是和名鈔ニ津名郡廣田トアル處ナリ、コレニテ爰ナルモ同シ故ナルヲ知ルベシ、神名式ニ攝津國武庫郡廣田神社、名神大月次相替新嘗ト見ユ〇地味、四分眞土、四分赤土、礫交リ、二分黒土礫交リ、

弘田村 東西八町、南北二十一町、丸龜ヲ去ルコニ里十町、東中村、南善通寺、西吉原、北三井、山階寺ノ諸村ニ隣レリ、村高千二百五十三石三斗五升四合 (田畝)一〇六、〇〇〇一 内三、九七一五、畑 五、九一〇七屋舖

(租税)米五九一、七一六五 大麥一、六〇三 小麥〇、八一五 大豆一〇、四七二三
 (月口)戸二二七 口九一四男四六三 女四六一 (畜産)牛一〇〇 馬一〇

(神祠)喜氣神社 祭神天御中主尊、祭祀九月廿一日、三代實錄曰、貞觀元年三月二十二日戊寅、攝津國正六位上、雪氣神從五位下頭注曰攝津常作 設岐尊當作 同二年五月廿日己巳、讚岐國從五位下雲氣神列於官社、相傳フ古大社ニシテ毎歲二度ノ祭アリ、牛馬市ヲナセリ、天正年間天霧落城ノ時兵火ニカ、リ、殿宇悉ク燒亡ヒ、雲氣ト云地ノ名ノミ殘リシヲ、寶曆四年 先公再興シ玉ヒ、山北神主秋山大藏少輔ヲシテ祠官トシ、散卒一員ヲ置テ其祠ヲ守ラシメ玉フ、今村内ニ扶藤トヨヘル地アリ、扶藤左衛門トイヒシ此社ノ祠官ノ居趾ト云、又鬼塚ト云アリ、是ハ神門ノ跡トイヒ傳ヘリ、社地東西八間三尺、南北卅五間」春日大明神 祭祀九月廿五日、社地五段三畝、社僧甲山寺祠官宮武嘉登里、神子一人」鹿嶋祠 春日社境内ニアリ」王子祠 甲山ニアリ社林四段五畝」天滿宮 王子社境内ニアリ」諏訪祠 甲山ノ北ニアリ荒

神祠一 甲山寺林前ノ二處ニアリ」辨天祠二 甲山寺川原ノ二處ニアリ」龍王祠 圓通寺ニアリ」山神祠 笹山ニアリ」地神祠 地藏堂ニアリ」

(御寺)甲山寺 醫王山多寶院ト號ク、眞言宗誕生院末寺、本尊藥師左右ニ大日彌陀等ノ諸像ヲ安置ス、八十八所ノ一、開山空海、窟中ノ毘沙門本尊ノ藥師等皆其作ナリ、又弘仁年中萬農地ヲ築ク功ニヨリ、賜ハル所ノ新錢十萬ヲ以テ堂宇ヲ創造スト云、境内東西廿間、南北六十六間、林五段」圓通寺 寶雲山ト號ク、一向宗與正寺末寺、相傳フ香川家ノ臣香川正貫ト云者、薙髮シテ西心ト號ク、草庵ヲ作リテ此地ニ住リ、天和二年四月本山ニ屬テ始テ寺號ヲ稱ス、正貫ヨリ今ニ至ル十四世」地藏堂 地藏堂ニアリ木佛アリ行基ノ作ト云」(山林)笹山 甲山林 七町三段八畝一步 居林 此外御外畝數許ナラズ

梁三 惠比須泉 相傳フ昔源三位賴政此地ノ水乏キヲ憂ヒ、毘沙門天ニ祈リ、因テ感スルヲアリ、此泉ヲ穿ツト云」古井泉 同下泉 姥之井 新井泉 茨木泉 惠比須泉 新井泉 以上同名異泉 蛭田門泉 河瀬川泉 同新井泉 常水門井泉 同新井泉 荒井川泉 若宮川井泉 宮川泉 以上十六 (川邊)溝一派 通善寺ヨリ西北ニ流レテ山階ニ入レリ (塚墓)塚墓 塚二 一ハ權五郎塚トヨベリ、景政ガ塚トモ、又多田滿仲ノモイヒ傳ヘリ、滿仲ト云地ノ名モアリ、一ハ大門塚、甲山寺ノ大門ノ跡トイヘリ、輪石アリ、眼ヲ患フル者祈ルニ驗アリト云」墓一 朝比奈ノ墓、相傳フ土佐國ノ人朝比奈彌太郎ト云者ヲ葬ル處、昔朝比奈地ノ中ニアリ路人ニ祟リヲナス、因テ今ノ地ニ移ス、此人勇力人ニ絶タリ、村人殿島ト云者角能ヲ善ス、此墓ニ折リテ臂力並ブ者ナキニ至ルト云 (小地名)蛭田 河瀬 扶藤 常水 川東 下所 以上六

財田ノ中之村ナドイヘル如ク、某ノ村ノ中ナルヲイヘリ、此地モ當時ナル由ニテ某ノ村ノ中ナルヨリ負セシナルヲ、イト舊キ世ノ口トニテ、某ノ名ノ傳ハラスニモヤクワシク〇地味 六分真土、一分砂地、餘ハ礫交リ 中村 東西七町、南北二十一町、丸龜ヲ去ルコト一里十八町、東吉田、南善通寺、西弘田、北三井萬原等ノ諸村ニ隣レリ、村高千九百九十七石三斗三升七合 (田畝)一〇三、九八二八、内二、三二一六畑 六、三九一 七屋舖 (租税)米五一九、四二六 大麥一、七六二三 小麥〇、八八二二 大豆九、一五六 (月口)戸二六七 口一〇九七男五七二 女五二五 (畜産)牛八九 馬三 (神祠)熊野十二社權現 祭神熊野十二神ニテ、天神七代地神五代ノ神ナリ、祭祀九月十九日、社地東西廿六間、南北二十三間、社僧誕生院、祠官大塚石見、神子一人」手間明神祠 乾ニアリ、祭神山産名命」八幡宮二 高正寺土井ノ二處ニアリ」荒神祠二 宮ノ浦竹安ノ二處ニアリ」辨天祠

仲村郷 今按ニ仲村トイヘルハ、今モ比地ノ中村、

神木ニアリ。若宮祠。宮東ニアリ。鎌倉祠
土井ニアリ、鎌倉権五郎景政ヲ祭レリ、園リニ深渠
アリ、或ハ傳フ此水ニ栖ル魚虫皆一目ヲ眇スト云

(佛寺)薬師堂 竹安ニアリ

(陂池)鵜原池 寶永二年是ヲ築ケリ (橋梁)
此部泉 花香井 久保井 堀出井 打出泉 戎泉

内泉 糠泉 外堀泉 原木泉 新泉 以上十一
川邊溝一派 一派花香井ヨリ、一派打出泉ヨリ、一

派戎泉ヨリ、一派内泉ヨリ共ニ北ニ流レテ三井村ニ

入リ、一派吉田ヨリ西ニ流レテ、弘田ニ入レリ、

(塚) 永井ニアリ

(塚) 塚一 平塚ト呼リ、長宗我部ノ臣大平八左衛門

貞景ヲ葬ル處ト云、塚穴アリ、土佐穴ト云、今村民

ニ貞景ヲ氏トナセル者五六戸アリ、大平氏ノ家臣ト

稱ス、此塚ニ葬埋セリ、

(小地)宮西宮東 土居 竹安 乾 畔田 大麻 土

井 板田 下處 行道 以上十一

普通寺棟

東西十九町二十八間、南北二十四町十五間、丸龜

ヲ去ルコト二里、東生野、吉山ノ二村、南大麻、

下麻ノ二村、西下高瀬、北中村、弘田等ノ諸村ニ
隣レリ、村高二千六百十九石五斗七升六合
(田畝)一六二、二六〇七 内二五、六三三八畑 七、四四
一五屋鋪

(租税)米八四六、三三七 大麥一五、八四五五 小麥七、

九二三 大豆二五、六七一八

(月日)戸四七〇 口一八八〇 男九六一 (畜馬)牛二二六

馬二八

(神祠)八幡宮 祭神仲哀天皇、神功皇后、應神天皇、三女

神、祭祀八月十五日、傳ヘ云天平三年市川藤左衛門、

肥前清江ト云者、始テ齋ヒ祭レリ、昔誕生院ノ内ナ

ル楠木ノ下ニアリシヲ、文安三年今ノ地ニ移ス、社

林六段、社僧誕生院、祠官大塚石見、神子一人〇今

按ニ天平ノ頃市川藤左衛門ナドイヘル人ノ名アルハ

クモアラズ、疑クハ門ノ字ノ下ニ祖ノ字アリシヲ脱

シタルニヤ、又傳ノ誤リニヤ 十二社權現 帶刀

明神祠 道祖神祠 妙見祠 以上共ニ伏見ニアリ

十三社ノ祠地五畝 祇園祠 八幡山ニアリトハ

菊主祠 池ノ下ニアリ祭神菊理姫命 春日祠 兼

谷ノ下ニ社林四段、御館祠 龍王祠、荒神祠

以上共ニ在岡ニアリ、御館祠社林二段、龍王祠四段

王子祠 原谷ニアリ 廣湖祠 四箇辻祠 諏訪

祠 新田祠 以上共ニ砂子ニアリ、新田祠ハ天正

年中新田治左衛門ト云者、阿波國ヨリ來リテ此地ニ

住メ、因テ此祠ヲ立 愛宕祠 白髭祠 幸神祠

以上登比屋舖ニアリ 蛭子祠 天神祠 里神

祠 柿本祠 杵築祠 以上共ニ町ニアリ 桂明

神祠 麻阪ニアリ 九頭龍祠 猿田彦祠 二

祠共ニ西山ニアリ 辨天祠 鎌倉祠 二祠共ニ

幸神ニアリ 五所明神祠 誕生院境内ニアリ

地神祠四 兼谷伏見瓦谷町等ノ四處ニアリ 山

神祠五 伏見麻坂在岡筆山香色等ノ五處ニアリ

(佛寺)善通寺 五岳山誕生院ト號ク、眞言宗隨心院寺

務所八十八ヶ所ノ一ニシテ、東寺高野ト合セテ三跡ト

稱ス、相傳フ空海唐土ノ青龍寺ヲ摸シテ、大同二年

十二月功ヲ起シ、弘仁四年造營畢リ、其父ノ名ニヨ

リ善通寺ト名ク、當時梵閣凡十五宇創立ス、其後頗

ル星霜ヲ經テ廢壞セシヲ、後宇多帝ノ御宇再興シテ、

又三字ヲ加ヘ、十八宇ノ伽藍備リツルヲ、永祿元年

兵火ニカハリ、殘リナク燒亡ス、今在所ノ諸堂皆

其後營造ト云、金堂瓦東院ト稱ス、本尊藥師丈六

ノ坐像、常行堂本尊釋迦像左右ニ十六羅漢ヲ安置

ス、觀音堂十一面觀音、羅漢堂石像ノ五百羅漢、又

五層塔アリ、方三間、高さ二十五間、中ニ大日阿闍

寶生彌陀不空等ノ諸佛ヲ安置ス、此塔去ル天保十一

年十二月燒亡ス、此他五所祠、龍王天神、竹氏利生

塔、權樓、經藏等並ニ境内ニアリ、御影堂、西院、

又東院トモイヘリ、本尊空海自筆ノ影像ヲ安置ス、

護摩堂、十王堂、位牌堂、聖人殿、茶堂、洪鐘堂等

其傍ニアリ、往古ハ四十九ノ僧坊アリシニ、今纔ニ

十善、華藏、玉泉院主等ノ四坊存レリト云、境内東

院西院各方二町

(山林)筆山 香色山 大麻山 林 九十三町八段三畝二

十一歩 内三十四町八段七畝十二歩 居林

(陂池)大池 周圍十三町三十間澁田大墓池ト合セテ百十

三町四段五畝 平谷池 上池 平谷南池 鴨坂

池 兼谷池 上池 東池 同上池 大坂谷池 同南

池 西谷池 北谷池 都々名池 赤池 同中池 同

上池 北原道池 程坂池 古林谷池 同上池 長谷

池 九右衛門池 龍父谷池 與池 青木泉池 麻阪

口池 同上池 不多加谷 同東池 東麻阪池 隨子
 谷池 同下池 同新池 宮谷池 西谷池 藥師池
 石之谷池 雁股谷池 普入池 久波比池 堀池 錢
 池 長尾池 柳砂子池 宮奥池 扇田池 蕎麥之谷
 池 清水池 同奥池 極樂寺池 加茂池 以上五十三
 (橋) 梁七 橋一

(源泉) 湯砂子泉 伏見清水 香色山下泉以上三
 (川) 溝一派 大池ヨリ北ニ流レテ弘田村ニ入レリ
 (塚) 墓三二 三帝墓 後醍醐帝 龜山帝 後宇多帝等
 ノ御爪髪ヲ納ムト云、昔中村ニアリシハ此處ニ移ス
 塚二 一ハ實盛塚ト名ク、諸村ヨリ稻虫ヲ送り來
 ル、一ハ犬塚ト名ク、空海愛セシ犬ヲ埋ムト云

塚穴四 一ハ兼谷ニアリ、入口一間、深サ二間三
 尺、一ハ瓦谷ニアリ、幅一間深サ二間三尺、其二ツ
 ハ知佐古谷ニアリ、入口各一間深サ四間、此他小塚
 穴塚墓ノ類凡二百餘アリ

(小地名) 在岡 兼谷 池下 瓦谷 平谷 伏見 尾崎
 弘鹽 北向 町 内田 西山 砂子 六地蔵以上十四
 五 三野郡

勝間郷 今按ニ大和國ニ勝間田池ト云アリ、萬葉集

ニ見ユ、是ヨリテ思フニ、勝間ハ勝間田トイヒシ
 フ、郷名ニ字ニ定メシ時、田ヲ畧タルナリ、倭名鈔
 ニ遠江國、美原郡勝間ハ加都間多、又美作國勝間郡勝
 田ハ、加豆間多トアリ、是等正シウ勝間田ト三字ニ書
 ツランヲ略シタルナリ、サテ勝間ト約メシハ、此地
 ノ外周防國ニアリ、元輔集ニ、すはらに侍る、かつ
 女のうまやといふ所にて、子日して侍るとて、思ひ
 出よ千世の子日の春毎にかつ女の浦のさしの姫松、
 トヨメリ、名ノ義ハ班餘田ナルベシ、古班田使ノ班
 チアマリシ田ニテ、令ニイヘル公田ナリシテ、ガク
 名ニオヘルナラン、又按ニ三代物語章卷開見集ナド
 ニ、神田郷ト云テ立テ、麻神田佐股等ヲソレニ屬リ、
 サレド神田ト云名、和名鈔ニ見エズ、當時既ク誤リ
 傳ヘシナリ、麻村ハ古大麻村ト同ジカリシコト、麻
 ト名ニテモ炳ケレド、郡タガヘレバ、彼村ニ附ベキ
 ニアラズ、勝間大野ノ二郷ノ内ネヅレナラント思フ
 ヲ昔シ勝間二郎云池、麻村ニアリ、勝間ニ概ル故
 ノ名トハ聞エダレド、尙此郷ニ由アルケレバ、令
 姑ク考メ定メテ此郷ニ屬リ、○地味 四分真土、四

分砂地、二分真土、又ハ砂交リ、下麻佐股ノ二村ハ、
 六分真土、四分砂交リ、上麻ハ二分真土、二分砂

交リ、勝間村、其ノ内ニ、此村上下ノ分チナ
 今按ニ萬治年中記セルモノニ、此村上下ノ分チナ
 シ、サレバ其比ヨリ後ニ二村トナリシナルベシ、
 東西二里六町五十六間、南北十二町二十六間九龜
 ヲ去ル、四里十町、東下麻村、良善通寺、南佐股、
 西笠岡下勝間ノ二村、北上高瀬、等ノ諸村ニ隣レ
 リ、村高千八百二十石一斗九升六合

(田畝) 一九、八三〇八、内二三、六五〇五畑、六、四〇
 一九屋鋪
 (租稅) 米五二五、七一三二 大麥一二、八六八 小麥六、
 四三四 大豆九三二六五
 (月) 戸二八六 口二二三五 男六四八 女五八七
 馬一五

(神) 山王權現 祭神大己貴命 土佐大明神 祭
 神一言生命、以上二社相殿、祭祀九月中申日、社林
 七段、神田三畝、相傳フ土佐祠ハ、長曾我部元親ノ
 祭レルニテ、舊矢之岡ニアリシヲ、此ニ移スト云、

洞窟今關、昔田山城兼職名、荒神廟八間、平地、
 利照寺山ノ下、矢之岡、郷之岡、福井、山王、地蔵
 寺等ノ八處ニテ、妙見祠、福井、サテ、社林
 四段、八幡宮、諏訪祠、二祠共ニ平地ニテ、
 社地二段七畝十五歩、日吉山王祠、西之脇ニテ
 リ、社地八畝、山神祠、天神祠、二祠共ニ首
 山ニアリ、社林三町六段六畝、辨天祠、利照寺
 ニアリ、幸神祠、下リニアリ、龍王祠二
 西之脇八山ノ二處ニアリ、
 (佛) 地蔵寺、寶珠山悲願院ト號ク、眞言宗、威徳院
 末寺、本尊地蔵菩薩、寺田畑一段三畝、林八畝、十
 王堂、山王ニアリ、地藏堂、西之脇ニアリ、觀
 音堂、首山ニアリ、福聚庵、冷泉ニアリ、
 (山林) 西山、福井山、八山、利照寺山、的場山、觀音山
 麻坂山、以上七、林、三十六町五段五畝二十二歩、居
 林、此外御林畝數詳ナラズ
 (池) 山王池、周圍八町五十八間、溉田二十九町一段
 三畝十三歩、足和田池、周圍五町、溉田八町六段
 三歩、中池、宮池、内池、雁股池、藤砂池、南谷池
 皿池、平池、蘆池、黒茂池、小谷池、奥池、諏訪池

時池 牛之首池 天満池 同下池 牛谷池 本谷池
同上池 翁保池 坂池 宮池 雁股池 以上三池同
名アリ、桶側池 新田谷池 西之脇池 神田池 草
池 以上三十一 (橋樑橋五)

(川邊)川二派 高瀬川、佐段川ヨリ北ニ流レテ、上高
瀬ニ入レリ 一派高瀬川ノ分流、北ニ
流レテ、上高瀬ニ入リ、二派下麻ヨリ西ニ流レテ、
下勝間ニ入レリ、

(小地名)山王 山之神 神之上 冷泉 平池 馬場 矢
之岡 郷之岡 地藏原 鴨谷 首山 西之脇 以上
十二
下勝間村

東西十四町十五間、南北十四町六間、丸龜ヲ去ル
ヨト四里、東上勝間、西北地中村、南笠岡、北新
名等ノ諸村ニ隣レリ、村高千六十八石九斗四升九
合五勺

(田畝)一、一五、九五〇九 内九、九一〇二畑、五、五八〇
八、屋舖

(租税)米四三九、七八二九 大麥八、三七三 小麥四、一
八六 大豆七、五六一

(山林)西山 道音寺山 林 十四所

(池)楠本池 周圍六町四間、溉田十町二段三畝四
歩 萬瀬池 周圍五町三十二間、溉田内池ト合テ、
十町六段二十四歩 蒸池 周圍五町三十八間、溉
田亦内池ト合テ六町八畝六歩 渡池 周圍五町
十三間、溉田中池ト合テ、十三町七段四畝十四歩
萬瀬内池 蒸内池 中池 四谷池 西谷池 小原池
新池 盤谷池 梅股池 鬼窪池 鴨池 新田池 下
池 鯉池 登谷池 以上十九 (橋樑)梁四

(川邊)海二派 一派下麻ヨリ西ニ流レ、比地中村ニ入
リ、一派鴨池ヨリ、北ニ流レテ、新名ニ入レリ

(塚)塔一 六松ニアリ、
石塔ト號ケ、高サ二丈七尺、十六重、永
和二年三月六日施之ト記セリ、相傳フ若狭ノ人、八
百比丘ノ建ル處ナリ、側ニ比丘ノ塚アリ、

(小地名)下王居 川原 安麻呂 長重 高口 洲股 的
場 原 丸山 道音寺 六松 梅楳林 中芝 寺前
地藏本 鴨 八段田 西片吹 辨天 上原 石丸
下砂 高免 横手 長堀 永樂 六作 仁保屋舖
中小路 尾方 以上三十

(月口)戸二七五 口一八六 男六六〇 (音唐)牛二〇七
女五二六

馬七

(神祠)坪内大明神 高口ニアリ、祭神健御名方命、祭
祀九月中西日、社地一段一畝、祠官今岡、吉田山
城兼職アリ、六作大明神 法寺岡ニアリ、祭神
經律主命、社地八畝 池宮祠 高免ニアリ、社
地五畝 王子祠 茶園ニアリ、社地一段一畝 諏
訪祠 鹿ヶ峰ニアリ、社地七畝 洲股祠 洲股
ニアリ、社地五畝 龍玉祠 城山ニアリ 若宮
祠二 城山、八筋ノ二處ニアリ 白山祠 梅
檀林ニアリ 山神祠二 八筋、尾方ノ二處ニア
リ 荒神祠 神藪ニアリ 御子神祠 田中
ニアリ 地神祠 仁保屋舖ニアリ 辨天祠
大道ニアリ 稻荷祠 道音寺ニアリ
(佛寺)威徳院 七寶山、勝蔵寺ト號ケ、眞言宗、大覺
寺末寺、本堂十一面觀音、持拂堂威徳明王ヲ安置ス、
開基詳ナラズ、中興淨賢ヨリ十八世ト云、境内五段七
畝 寺田二十石 林三町 柞原寺 七寶山ト號ケ、
眞言宗威徳院末寺、本尊千手觀音、境内一町五段
寺田二石、林三町五段 藥師堂 陸寺岡ニアリ、

上麻村

古ハ麻ヲ殖ラシメヨリ、名ヲ得タリ、延享三年止
下ニ分チテ、二村トナセリト云、東西三十七町十
六間、南北二十九町三十四間、丸龜ヲ去ルコト三
里十八町、南神田、西羽方、佐段ノ二村、北下麻
等ノ諸村ニ隣リ、東大麻山ノ嶺ヲ限リ、松尾村、
巽佐文等ニ境界相接ス、村高七百八十四石六斗五
升五勺

(田畝)八五、五九一四 内一七、六四二五畑、四、〇二二
七屋舖

(租税)米三八四、六一一五 大麥一七、〇九七 小麥五、
三九八 大豆六、八六

(月口)戸二三三七 口一〇六七 男五八一 女四八六 音唐)牛九四 馬
一一

(神祠)諏訪大明神 或ハ麻部大明神トモ稱ス、祭神五
座、健御名方命、八坂入姫命、天穗日命、事代主命、
少彥名命、又或ハ穗日命ハ、帆負命ヲ訛レルナリト
モイヘリ、祭祀九月九日、社地三段餘、祠官遠山伊
賀 山神祠六 上梅、下梅、宗板、石船、懐、
長砂、等ノ六處ニアリ相傳フ、上梅ナルハ、其氏入

昔ヨリ難産ナク、又田ニ煙ヲ生セズ、雨ヲ祈ルニ土
ト金ト奉レバ、必ズ驗アリト云、社林七畝「荒神
祠五 一ハ西岡ニアリ、社林一段餘、一ハ岩瀬
ニアリ、社林五畝」此他櫻谷、片山、原佐文、等ノ
三處ニアリ」貴船祠 名ニアリ」木折神
梅ノ峯ニアリ、袖モテキトモ云、旅行人木ノ枝ヲ折
テ手向ク、因テ此名アリ」辨天祠 善能寺ニア
リ」妙見祠 宗板ニアリ」幸神祠 東岡ニ
アリ」地神祠 鷹之巢ニアリ」龍王祠 神之
峰ニアリ」牛頭天王祠 上母ニアリ」國久祠
城山ニアリ、近藤出羽守ノ靈ヲ祭レリ、社地一段」
頼久祠 東岡ニアリ、社林、五畝」
〔佛寺〕源宗寺 有光山ト號ク、一向宗本願寺末寺、相
傳フ由佐彌次郎秀助五世ノ孫、藤村藤四郎秀宗ト云
アリ、一女ヲ失ヒ、夫ヨリ菩提心ヲ發シ、下麻村ニ
テリシ所キ真英ト云僧ニ從ヒ、蓬髮ヲ名テ真岸ト
改メ、一草庵ヲ結ビテ住リ、是ヨリ先ニ男アリ、日
出松ト云亦共來リ出家シテ、了誓ト名テ、天正三
〔每草庵高瀬村音田ニ移リ、遂ニ寺ヲ造立ス、其
山ヲ正稱ニ至ル、寛永十八年本山ニ屬テ、木佛寺號等

ヲ免サル、其後故アリテ寺ヲ此地ノ有光岡ニ移レ、
有光山ト號ク、貞永ヨリ今ニ至ル十五世ト云、觀音
堂 善光寺ニアリ」阿彌陀堂 西岡ニアリ、
安養寺ノ趾ト云」藥師堂 原佐文ニアリ、寛政
年中、火災ニアヒシカト、佛體損ナシト云」庵一
木折ニアリ」
〔山林〕大麻山 南山 城山 櫻谷山 岩神山 宗板山
林 二十四町 居林
〔殿池〕岩瀬池 寛永年中、西嶋八兵衛是ヲ築ケリ、
周圍五十三町十間、溉田二百六十町四段六畝」岩
神池 周圍六町」善能寺池 周圍二百二間、
以上二池合テ溉田十二町一段六畝十七步」安養
寺池 大原池 菰池 赤坂池 國川池 前池 血池
神田池 濁池 二ツ池 奥池 中池 深池 新池
以上三池同名アリ、法眼田池 同上池 地蔵池 同
下池 同上池 東谷池 耳之飛池 新池 池谷池
鹽輪谷池 以上二十七
〔橋梁〕梁五ツ 〔橋〕堰八
〔川流〕川三派 櫻谷、宗板、石船ト名ク、各大麻山
ヲ西村流レ、櫻谷川ト合ヒ、下麻ニ入レリ」溝二

派 一 派櫻谷ヨリ西ニ流レ、岩瀬池ニ入リ、一 派
苗手ヨリ、西ニ流レ、下麻ニ入レリ、
〔塚〕塚二 一ハ野田ノ祖母トイヘリ、相傳フ、昔シ
野田長者ト云アリ、此地ニ住リ、其老母ヲ葬ル處ナ
リ、又小祠アリ、京女郎トイヘリ、一ハ首塚ト名ク、
相傳フ毎歲十一月九日、鹿ノ頭ヲ諏訪ノ神ニ奉リシ
ヲ、祭リ終リテ此塚ニ納ム、一年鹿ヲ得ズンテ、牛
ノ頭ヲ奉リシカバ、神殿鳴動ケリ、是ヨリ其事止ト
云」塚穴 彼是ニ散在セリ、大ナル者ハ室中方
一間餘、文政六年村人はヲ穿テ、土瓶ニツヲ得タリ、
大サ水一斗バカリ貯フト云、
〔小地名〕森 西岡 東岡 南山 岩瀬 鷹之巢 砂谷
椎川 長砂 神田 道免 櫻谷 象豆宮 首塚 城
之下 懐 池之谷 原佐文 下母 上母 耳之飛
平見 樺木 石船 於老道 宮之口 善能寺 名
樋之口 苗手 國川 宗板 十谷寺 大原 山下
岡之坊 片山 塔之尾 砂子 以上三十九
下麻村
東西十二町二十間、南北四町、丸龜ヲ去ルコト三
里十町、南上麻、西佐股、北勝間、東大麻山ノ嶺

ヲ限リ、大原善通寺等ノ諸村ニ隣レリ、村高七百七
十石八斗八升二合
〔田畝〕七〇、三三二四 内一三、二七〇九畑 三、四六一
八屋鋪
〔租税〕米三七二、二〇三 大麥一〇、六三四 小麥五、三
一七 大豆六、六〇七
〔戸口〕戸二七二 口一〇〇八 男五五五 女四五三 〔音應〕牛九六 馬
一八
〔神祠〕池宮八幡宮 昔勝間二郎ト云池、此地ニアリ因
テ池宮トイヘリ、祭祀八月十五日、社林一段餘、社
僧歡喜院、祠宮遠山伊賀」三所權現祠 莊田、
原河内ノ二處ニアリ」宗像祠 山下ニアリ」
龍王祠 朝日山ニアリ」荒神祠二 莊田、楠
木ノ二處ニアリ」熊野祠 矢田ニアリ」日前
祠 長古祠 二祠共ニ増原ニアリ」九頭神祠
河内ニアリ」地蔵權現 原河内ニアリ」祇園
祠 歡喜院ニアリ」
〔佛寺〕歡喜院 僧山山、法蓮寺ト號ク、眞言宗、誕生
院末寺、本尊阿彌陀佛、空海ノ作、開山道雄、光
照寺 朝日山專教院ト號ク、一向宗本願寺末寺、

昔天台宗ナリシヲ、松浦新左衛門、教重ノ子教光任シ時、今ノ宗ニ改ムト云。佛殿寺 慈日山、旭樹院ト號ク、是亦天台宗ナリシヲ、宗悦ト云者、蓮如上人ニ歸依シ、本願寺ニ屬テ一向宗ニ改メ、寛文五年十月二十五日、寺號木佛ヲ許サルト云。觀音堂 十谷寺ニアリ。藥師堂 朝日山ニアリ。

(山林)大麻山 頰山 朝日山 僧頭山 林 五十五町九段五畝十五歩

(殿池)緒子付池 周圍六町廿間澁田五町七段九畝二十歩 九頃神池 周圍五町、澁田十二町二段六畝六歩 僧頭池 野津古池 蛭谷池 桶川池 西之池 横尾池 切池 麻坂下池 同上池 唐戸池 馬谷池 萬歳池 前池 鶴尾池 深谷池 石部池 柴崎池 吉谷池 鬮鬮池 以上二十一(鬮鬮)堰 間

(川邊)川一派 高瀬川、上麻村ヨリ西ニ流レテ、佐股ニ入レリ。溝二派 一派緒子付池ヨリ、西ニ流レ、一派麻坂下池ヨリ、上麻ノ境ニ至リ、共ニ高瀬川ニ入レリ。
(塚墓)塚穴一
(小地名)莊田 杉野 矢田 荒井 山下 河内 大原

十谷寺 原河内 増原 以上十
佐股村

東西二十六町五間、南北二十四町十八間、丸龜ヲ去ルコト四里、東下麻、南羽方、神田ノ二村、西笠岡、北上勝間等ノ諸村ニ隣レリ、村高七百九十
五石五斗三升七合

(田畝)一〇八、九三二四 内三六、六四〇二畑、三、三〇〇三屋舖

(租税)米三七五、八一七 大麥一八、九一一 小麥九、四五五 大豆六、六五五
(戸口)戸二五四 口一、二二三 男五九七 女五二六 (畜産)牛一〇〇馬二三

(神祠)長峰大明神 祭神瓊杵尊、祭祀九月九日、此社毎歳ノ祭祀ニ、伊吹嶋ノ人、番次ニ千餘ヲ持來リ供フルコト今ニ絶エズ、昔ハ氏人ニアリシ由云傳ヘリ、社林一町、神田七畝、社僧龍華寺、祠官吉田山城 天満明神 二之宮ニアリ。祭神少彦名命、祭祀九月七日、社林六畝五歩、祠官吉田山城 佐屋神祠 黒嶋ニアリ、社林一段 御手洗祠 山路ニアリ、祭神瀬織津姫命、天正

十二年仙石氏ノ臣、山口平左衛門源好久、是ヲ祭ルト云、社林七畝。天満宮 本村ニアリ、社林二段五畝。三所明神 龍王祠 二祠共ニ片吹山ニアリ。地神祠 老筋祠 二祠共ニ黒嶋ニアリ。荒神祠五 西股、黒嶋、山路、大武連等ノ四處ニアリ。和田祠 的場祠 二祠共ニ、西股ニアリ。

(佛寺)藥師堂二 本村、黒島ノ二處ニアリ。本村ナルハ堂地二段五畝

(山林)片吹山 向山 石ヶ谷山 大武連山 黒嶋山 深池山 以上六 林 百三町三段七畝十歩 居林

(殿池)皿池 周圍六町卅三間、澁田四町五段。由須利池 周圍五町卅九間、澁田四町四段。立花池 周圍五町、澁田四町八段九畝二十三歩。天神池 平池 羽砂池 新目池 田上池 濁池 石谷池 長谷池 大谷池 菖蒲池 大武連池 長畑池 深谷池 前砂池 逆池 善能池 浦池 八田池 四郎太郎池 山神池 西谷池 桑之池 板之池 同上池 石佛池 善右衛門池 栗谷池 坊之奥池 以上三十一

(橋梁)梁一

(川邊)川一派 高瀬川下麻ヨリ、西ニ流レテ、上勝間ニ入レリ。溝一派 岩瀬池ヨリ、村ノ北邊ヲ流レテ、上勝間ニ入レリ。

(塚墓)塚一 十三塚ト號ク、昔國守此地ニ狩シ玉フ時、十三郡ノ旗章ヲ立シ處トイヒ傳ヘリ、
(小地名)向山 岡畑 岡 大西 山路 深池 長谷 大向 額 在所 深谷 二官 大武連 大谷 西股 橋 以上十六

高瀬郷 今按ニ高瀬ハ川ニヨリテオヘル名ナルベシ、〇地味、高瀬村上ハ四分眞土、一分澁田、五分黒土、砂地相半ス、下ハ三分眞土、一分黒土、六分澁田、新名ハ二分澁田三分眞土、餘ハ砂交リ、上高瀬村

此村上下ト二村ニ分チタルハ、弘安ノ年間ナリ、ト云、東西三十九町二十間、南北十六町四十間、丸龜ヲ去ルコト三里二十五町、東善通寺、南下勝間、西新名下高瀬ノ二村、北大見吉原等ノ諸村ニ隣レリ、村高千七百七十八斗六升
(田畝)一六三、一五〇九 内三七、五二〇二畑、六、七三

二六岸舗
 (租税)米八五二、六五六 大麥一八、〇三九 小麥九、〇
 一九五 大豆一五、二五
 (戸口)戸四二六 口一九四七男一〇四五 女九〇二 (畜産)牛二〇二
 馬一四
 (神祠)新田大明神 祭神三座、新田義貞、同義興、同
 義宗、和殿天滿宮ヲ配セ祭レリ、相傳フ、安藤衛門
 三郎ト云者、伊豫國ヨリ、新田氏ヲ輔佐シテ、此地
 ニ來リ留レリ、因テ祭レルナリ、安藤氏故アリテ、
 吉田ト改メ、世々祠官タリト云、祭祀九月九日、社
 林四段餘、神田三石「權現祠 祭神少彦名命」
 荒神祠 祭神大己貴命、二祠共ニ田井ニアリ社
 林一段九步餘神田一石「妙見祠 香田ニアリ祭
 神猿田彦大神、祭祀九月三日、社地五畝祠官吉田信
 濃」 龍王祠 同地ニアリ」 祇園祠 天滿
 宮 二祠共ニ土井ニアリ」 殿嶋祠 郷殿祠
 二祠共ニ中林ニアリ」 八幡宮 長法寺ニアリ」
 荒神祠十三 土居、楠木、武田、井手、權現堂、
 落神、長法寺、佛柳、帆山、橋之堂、陶、平見等ノ
 十二處ニアリ」

(佛寺)寶光寺 東岳山新坊ト號ク、眞言宗威徳院末寺、
 本尊地藏菩薩、開基詳ナラズ、中興有寛ヨリ十三世、
 上之坊 本延寺ト號ク、法華宗大坊末寺、本尊日蓮
 開基詳ナラズ、中興ヨリ十三世ト云、境内一段」
 阿彌陀堂 長法寺ニアリ」 藥師堂 田井ニア
 リ」 觀音堂 香田ニアリ」
 (山林)前山 百田山 内山 火上山」 林、三十五町一
 段七畝十三步」 外ニ御林六所畝數詳ナラズ、
 (陂池)新池 周囲七町十間、中池二池等ヲ合セテ、漣田
 十三町一段三畝」 總田池 周圍五町十二間、漣
 田五町三段六畝」 田井新池 周圍六町四間、漣
 田一町四段七畝」 中池 二池 泉谷池 溜池
 橋之堂池 沼池 北條池 陶池 一上池 與太郎池
 二上池 三上池 蟹谷池 長谷池 宮谷池 長砂池
 羽子池 猫板池 舛池 鴨池 以上二十三 (橋梁)梁四
 (堰)堰五
 (川濠)川一派 高瀬川、下勝間ヨリ、西北ニ流レテ、
 下高瀬ニ入レリ」 溝一派 百田山ヨリ西ニ流レ
 テ、高瀬川ニ入レリ、 一月十三日、四歩、本
 (平塚)塚一 新名村ニアリ」

村ヨリ役ス、
 (塚墓)墓一 上之坊ニアリ、雨霧城主香川氏ノ墓ト
 云、 塚穴二 堂ヶ鼻ニアリ、蓋石各二間餘、
 (小地名)高木 武田、淺田、長法寺、田井、山奥、井手
 井手上、常所、早馬、楠林、中林、土井、木寺、香
 田、陶、北原、青谷、平見、中村、程坂、岩ヶ谷
 早崎、百田 以上二十四
 下高瀬村
 東西十七町八間、南北二十五町四十間、丸龜ヶ去
 ノト三里、東上高瀬、南新名、西吉津、北大見
 等ノ諸村ニ隣レリ、村高千四百六十五石三斗九升
 三合五勺
 (田畝)一六六、二八一六 内一八、九七一四畑 八、二〇
 二〇屋舖
 (租税)米八三五、八四七二 大麥一〇、九三一 小麥五、
 四六三 大豆一五、〇七五
 (戸口)戸三七一 口一六〇八男八五一 女七五七 (畜産)牛一五〇
 馬三二
 (神祠)正八幡宮 祭祀八月十五日、祠官吉田正親、
 荒神祠 八幡宮社地ニアリ」 張之神 藏屋敷

ニアリ、 新羅祠 本村ニアリ」 秋山泰忠ヲ是
 祭ルト云、
 (佛寺)法華寺 高永山、久遠院ト號ク、法華宗、富士
 本門寺末寺、本尊十界勸請板曼荼羅、日蓮等ヲ安置
 ス、開山日仙、弘安年中甲斐國青島ノ人、秋山光朝
 ノ子、光季此地、及多度郡宗繩、那珂郡柞原、香川
 郎飯山平賀、山田郡坂本前田水田、寒川郡鴨部等ノ
 諸村ヲ領テ、此地ニ居レリ、正應二年光季ノ子、泰
 忠本門寺ノ開山日與ノ弟子、日仙ヲ招テ、那珂郡田
 村ニ一寺ヲ建立シテ、久遠院ト號ク、其後正中二年、
 此地ニ移ス、古本堂ハ明曆二年、開山堂ハ元祿十年、
 新本堂天明元年、各創立スト云、日蓮ノ夢ノ御影、
 國書ノ御影等珍藏ス、廡院八坊、中之坊、西之坊、
 奥之坊、泉要坊、法善坊、此他ノ三坊、新名上高瀬
 等ニアリ」
 (山林)葛山 横山トモ云」 林、五町六段
 (陂池)谷合池 新名池 猫坂池 男谷池 皿池 以上五
 (橋梁)橋一
 (川濠)川一派 高瀬川、新名ヨリ北ニ流レテ、松崎ニ
 入レリ」 溝一派 新名ヨリ北ニ流レテ、大見村

ニ入レリ、
〔小地名〕高城 西濱 東濱 樋之口 樋之前 以上五
新名村

此村高瀬上下ノ中ヨリ分テルニテ、上ヨリ分テル
チ上新名トイヒ、下ヨリ分テルヲ下新名トイフト
云リ、東西十七町三十間、南北十六町六間、丸根
ヲ去ルコト三里十八町、東上高瀬、南下勝間、西比
地中村、北下高瀬等ノ諸村ニ隣レリ、村高九百五
十一石六斗八升六合

〔田畝〕九八、二二二〇 内一四、五八二二畑 四、七二二
〇畝

〔租税〕米、四三六、一一八八 大麥、七、六一八 小麥、三、八
一 大豆、七、六五八

〔戸口〕戸二二三 口九八一 男五〇八 女四七三 畜馬一
二

〔神祠〕横山大明神 祭神手力雄命、祭祀九月十九日、
相傳フ昔近キアタリノ社々ニ奉ル玉串ヲ、此社ニ納
メテ祭ヲナセリ、故ニ勸請殿トモ號クトイヘリ、社
後ニ人形石トイフアリ、古神體ナリシガ、甚大ケクナ
リ、殿内ニ入ラザルニヨリ、此ニ移スト云、社林四

〔小地名〕城山 小原 楠井 新町 中屋鋪 雨代 田中
打上 摺木 土井 赤金 高木 方上 以上十三

熊岡郷 今按ニ、志保山ノ西ニ出タル處ヲ、今金熊
端トイヘリ、此山モシクハ、又ノ名ヲ金熊山ナドイ
ヒツラン、サレバ此山ニソヒタル岡、故シカ名ツケ
シナルベシ〇地味、四分眞土、一分黒土、餘ハ砂或ハ
礫交リ、中ニモ、中村笠岡等ノ村ハ、七八分眞土ニテ、
砂交リ少シ、
比地大村

東西二十七町十間、南北九町四十間、丸龜ヲ去ル
コト四里二十町、東笠岡、南竹田、西下高野、仁
保ノ二村、北比地中村等ノ諸村ニ隣レリ、村高千
三百六石四斗四升四合、

〔田畝〕一四〇、五五〇七 内一七、〇二〇四畑 四、七五
二〇畝

〔租税〕米、五五三、一一四 大麥、一一、七六四 小麥、五、八
八二 大豆、九、六七七五

〔戸口〕戸二三三七 口一四二二 男七八二 女六三九
馬一三

段餘、祠宮吉田正親 野津古祠 打上ニアリ、
龍王祠 葛山ニアリ 若宮祠 上新名ニアリ、
祭神大鶴鶴尊 森殿荒神 同地ニアリ 権現祠
摺木ニアリ、祭神大已貴命、少彦名命、相殿免道
稚郎子 荒神祠二 方上、打上ノ二處ニアリ

〔佛寺〕西山坊 本蓮寺ト號ク、法華宗大坊末寺、本尊
十界勸請板曼荼羅、左右日蓮、日興等ヲ安置ス、境
内一段二畝、寶光坊 本典寺ト號ク、本尊本寺西
山坊ニ同シ境内八畝 藥師堂 楠井ニアリ

〔山林〕葛山 城山
〔殿池〕城山池 小原池 野田池 山之浦池 浮庭池 方
上池 苗代池 以上七 〔橋堤〕堤一
〔川流〕川一派 高瀬川、上高瀬ヨリ西北ニ流レテ、下
高瀬ニ入レリ 溝二流 一派上高瀬ヨリ西ニ流
レテ大川ニ入レリ、一派比地中村ヨリ東北ニ流レテ
下高瀬ニ入レリ、
〔亭〕亭一 永井ノ亭ヨリ二里、寺家マデ十八町、一
月十六日六歩役ス、餘ハ上高瀬ヨリス、

〔神祠〕熊岡八幡宮 相傳フ、承平元年三月始テ鎮座五
フ、祭祀八月十五日、此村ノ外、笠岡竹田下勝間比
地等ノ五村ヨリ祭ヲナセリ、享徳元年御神事引付ノ
記ニアリトテ、今アル村帳面ニ記サレタルニハ、本
社ハ觀音寺殿、新開殿、熊岡殿、東方殿、與治殿、
松浦殿、豊嶋殿、等ノ地頭ヨリ造リ奉リシ由、又神
領御寄附ノ証文ナドアリテ、筆者小山播磨守氏重ノ
判モアリシ由、見エタリ、サルヲ天正年中兵火ニカ
リ、神休ノミ、松ノ梢ニ座ヲ、神主大宮氏はヲ假
殿ニ移シ奉ルト云、社林六町二段、神田六段二畝、
社僧總官寺、祠宮大宮勘解由、神子一人、住吉祠、
高良祠 二祠相殿 松尾祠、武内祠 二祠相
殿 天満宮、早立祠 二祠相殿 若宮祠、白
髭祠 以上五祠共ニ八幡宮社地ニアリ 荒神祠
六 小山、小路、神ノ木、宮山、實相坊、徳前等ノ六處
ニアリ 天満宮二 小山、小路等ノ二處ニアリ、
幸木祠 幸木ニアリ 神木祠 神木ニアリ、
社林八畝二十三歩 龍王祠 志保山ノ峰ニアリ、
社林五段 山神祠 志保山ノ下ニアリ、社林

三段三畝」若宮祠 井之口ニアリ」辨天祠二
北池、小路等ノ二處ニアリ」巖嶋祠 小路ニア
リ」春日祠 土居ニアリ」野津古祠、三人童
子杜 以上共ニ友信ニアリ、野津古祠ハ矢竹森
ト云ヘリ、三人童子ノ杜、小祠三ツアリ、相傳フ天
正年間、伊豫國ヨリ落武者三人來リ、此處ニテ討死
ス、因テ是ヲ祭ルト云、

(佛寺)實相坊 七寶山、萬福寺ト號ク、眞言宗、威徳
院、末寺木尊藥師、行基作、燈油田二段五畝」總
官寺 七寶山ト號ク、眞言宗威徳院末寺、本尊藥
師、承應二年創立ト云、燈油田二段」觀音堂三
小山、木村、原等ノ三處ニアリ」阿彌陀堂 本
村ニアリ」地藏堂 町田ニアリ」不動堂
石切原ニアリ」藥師堂 徳前ニアリ」
(山林)志保山 林 十五町九段三畝十六歩、内八町二段
三畝十六歩、居林
(陂池)勝田池 周圍五町二十六間、澁田七十一町三段
五畝四歩」宮池 周圍六町四十二間、澁田五十
三町八段四畝十一歩」蓮池、浮底池 乘真池 四
郷左衛門池、新田池 以上八 (橋梁)梁一

(遊泉)楠木泉 勝田池ヨリ、南ニ流レ、竹田村ニ入レ
リ、
(小地名)友信 迎 平池 小山 町田 土井 神木 中
上 池、内 官、下 政本 小路 大苗 柳池 原
徳前 江戸 池下 井ノ口 以上十九
比地村
東西二十三町、南北十六町十二間、丸龜ヲ去ルコ
ト四里、東比地中村、西南比地大村、北吉津等ノ
諸村ニ隣リ、乾ノ方志保山ノ嶺ヲ限リ、仁保村ニ
接ス、村高千二十九石五斗五升九合五勺、
(田畝)一一〇、八八〇九 内二四、五六一三畑 三、七〇
二二屋鋪
(租税)米一四一、五八一五 大麥一八、六三三 小麥九、
三一六五 大豆七、一九六一
(戸口)戸二五一 口一一二九 男五六一 女五六八
(神祠)森大明神 祭神、用明天皇、祭祀九月九日、社
地五畝、社付徳成寺、祠官齋藤甲斐」權現祠、一
宮祠 二祠共ニ石堂ニアリ、權現ハ大日貴命、一宮

ハ猿田彦神ヲ祭レリ、荒神祠三 石堂下司成行
等ノ三處ニアリ、下司ナルハ那行都佐神ヲ祭ルト
云、」天神祠 峠ニアリ」皇子祠、山王祠
二祠共ニ下司ニアリ」妙見祠、山神祠 二祠共
ニ岩屋ニアリ」
(佛寺)徳成寺 七寶山ト號ク、眞言宗、威徳院末寺、
寛文五年建立、本尊千手觀音、左右ニ不動毘沙門ノ
二像ヲ安置ス、境内五畝六歩、」藥師堂二 東光
寺、平井ノ二處ニアリ」觀音堂 岩屋ニアリ、
庵アリ、女僧是ヲ守レリ、大同年中空海修法ノ遺跡
ト云、」阿彌陀堂 寶前ニアリ、相傳フ昔シ此ア
タリニ、七坊アリテ、寶善坊、大見坊、西林坊、西
之坊、赤井坊、皿池坊、今一坊ハ其名傳ハラズ、
皆田畝ノ名ニ殘レリ、此堂寶善坊ノ跡ニテ、本尊彌
陀佛ハ、元龜三年二月八日、權律師良鏡ノ再造ト云、
慶長十五年良鏡罪アリテ、死刑ニ行ハレ、遂ニ此寺
廢レタリシヲ、寛永年中 高松公寶善坊ノ跡ヲ問
セ玉ヒテ、二條ノ修驗大乘院宥過ヲシ、是ガ後ヲ嗣
シム、宥過ヨリ七世宥純ニ至リテ後絶ユ、老松一株
アリ、大テ數拱、長サ三丈、東西七丈二尺、南北七

丈八尺、」毘沙門庵 東光寺ニアリ
(山林)志保山、林 三十六町八段九畝二十五歩、内二十
二町五段九畝二十五歩 居林
(陂池)水正池 周圍五町四間、澁田十七町九段三畝、
滿水池 周圍十六町十四間、澁田七十四町二段六畝、
萬治元年築クト云、」唐頭池 周圍五町四十二間、澁
田二十六町八畝五歩、丸山池 陽水池 以上五
(橋梁)梁五
(塚墓)塚一 首塚ト云、良鏡ガ首ヲ埋ムト云、」墓
正治墓ト云、石塔六基アリ、相傳フ、義經ノ臣、佐
藤忠信ノ家族、佐藤正治八島合戦ノ後、爰ニ來リ住
メリ、遂ニ其身ヲ終フ、其墓ナリト云、村人白井唯
四郎傳ヨリ是ヲ祭レリ、
(小地名)成行 友高 下司 長嶽 崇神 木村 北合
東光寺 助賢
比地中村
東西十三町十六間、南北十六町四十六間、丸龜ヲ
去ルコト四里、東下勝間、南笠岡、西比地、北吉津、
良新名、坤比地大村等ノ諸村ニ隣レリ、村高六百
四十六石五斗五升九合五勺、

(田畝)八二、五八〇七 内二五、四〇三畑、三、三三三
三屋舗

(租税)米二五〇、四四五七 大麥、一二、一九四八 小麥、
六、〇九七四 大豆四、三六

(戸口)戸二二八 口一〇五五男五四一 女五二四 (畜産)牛一二六
馬一一

(神祠)春日大明神 祭神經津主命、武甕槌命、天兒屋
根命、姫大神、祭祀九月十五日、社地一段一畝、祠
官齋藤甲斐「森明神祠 田端ニアリ、祭神味耜高
彥根命、」大水上祠 祭神伊弉諾尊、兔上山ノ半
腹ニアリ、此祠傍ニ清泉アリ、岩間ヨリ涌出テ、大
水上池ニ入レリ、故ニ水上ト云」北落權現 祭
神大己貴命」山神祠、天満宮 以上共ニ兔上ニ
アリ」幸神祠三 兔上、前田、西分等ノ三處ニ
アリ」皇子祠 小奥ニアリ」辨天祠、地神祠、
室山祠 三祠共ニ前田ニアリ」荒神祠 井之
口ニアリ」彈正祠 西分ニアリ、託問彈正ヲ祭
レリ」神子神祠 谷奥ニアリ」榎本祠、稻荷
祠 二祠共ニ井之後ニアリ」高戸祠 寛永年
中、村人三助ノ祭リシナリ、既ニ見ユ、

(佛寺)蓮臺寺 七寶山ト號ク、眞言宗、威徳院末寺、
本尊觀音」阿彌陀堂 田淵ニアリ」地藏堂
原畑ニアリ」大日堂 大西ニアリ

(山林)兔上山、林 三十町二段十九步、内九町四段二十
九步 居林

(陂池)國一池 周圍十五町五十六間、澁田百十町六段
四畝」五町池 周圍十町三十五間、澁田七町八段六
畝二十二步」道音寺池 井之口池 谷奥池 河原谷
池 常福寺池 西蓮寺池 中之池 宮池 以上十

(橋梁)橋二 梁二 圪二 (壑間)剛二

(源泉)石井泉 大土井泉 兔上泉

(川港)溝二派 一派満水池ヨリ南邊ヲ東ニ流レ、一派
乾ノ方ヨリ、又東ニ流レ共ニ新名村ニ入レリ、

(塚墓)墓二 兔上ニアリ、一ハ託問彈正、一ハ其臣堤
三彌墓ト云、

(小地名)西分 田淵 北 小奥 皇子岡 井之坪
若宮 石井 吹毛山 前田 原畑 東之前 下所
之後井 兔上 谷奥 井之口 以上十七
笠岡村

昔シ笠岡ノ神ノ居玉ヒシ故ニ號クトモ、又地ノ形

聊高クテ、笠ノ如キニヨリ、名ヲ得タリトモ云、

東西十七町十六間、南北十八町二十四間、九龜ヲ
去ルコト四里十五町、東勝間佐股ノ二村、南羽方、

上高野ノ二村、西竹田、比地大村ノ二村、北比地
中村、等ノ諸村ニ隣レリ、村高千四十九石三斗三
升三合五勺、

(田畝)二三五、八六〇八 内三六、六三三七畑、三、〇二
九屋舗

(租税)米三五九、八一 大麥、一九、三二七 小麥、九、六
六七 大豆六、〇二

(戸口)戸三〇九 口一四三五男七一九 女七二六 (畜産)牛一四八
馬二〇

(神祠)宇賀大明神 祭神倉稻魂命、祭祀九月十九日、
社地三段五畝、社僧長林寺、祠宮吉田信濃、神子一
人」龍王祠 七尾ニアリ、正徳元年鎮座、社林
四段」天神祠 天神山ニアリ」荒神祠三 一
ハ鳥崎ニアリ、社林五畝六步、一ハ荒神原ニアリ、
社林一段七畝十八步、一ハ長林寺ニアリ」長穂權現
上ノ屋舗ニアリ」石神祠 石神ニアリ、神石
トテ廻リ二丈八尺、高サ六尺ノ丸キ石アリ、中古地

神ヲ齋セ祭リテ、春秋ノ祭ヲナセリ、

(佛寺)長林寺 七寶山、地藏院ト號ク、眞言宗、延命
院末寺、本尊地藏、智證ノ作、境内二段一畝」觀
音堂 天神ニアリ、道音寺ノ遺跡ト云、寛政三年
村人七之丈、金佛ノ釋迦彌勒土佛ノ地藏等ヲアタリ
ノ田ヨリ、掘出セリ、今此堂ニ納ム」毘沙門堂
六ツ松ニアリ」庵三 野津古、道上、宮之下、
等ノ三處ニアリ、

(山林)前山 天神山、林 九所、

(陂池)大津池 周圍七町十一間、澁田十六町三段三十
六步」玉池 周圍六町一間、澁田十六町二段三
畝」長池 周圍五町七間、澁田十四町五畝二步」應
子池 周圍七町三間、澁田十四町一段」釘貫池
七尾池 砂池 脇之池 堂之池 泉池 荒田池 宮池
菅池 大谷池 新池 清見池 以上十六 (橋梁)圪二
(源泉)沼池泉

(草庵)草一 六ツ松ニアリ、新名驛ヨリ二十七町、
(小地名)大道 石神 鳥崎 上屋舗 野津古 阿禮 七
尾 稗山 新志 南 經塚 向 伊勢屋 須野志
澤 石成 天神 茨谷 荒神原 六ツ松 以上二十

高野郷 今按ニ、高野ハ竹野ナリ、竹田トイヘルガ、郷内ニアルニテモシラル、ナリ、生駒記ニ曰ク、竹田村此里に、當國忌部の莊とて、殊勝の地あり、其舊跡、今釋迦堂屋舗と唱ふ、然とも五社大明神と申す社有て、村中の氏神と崇む、此村往古貢に旗竿八百本を上納せしに、今其竹枯て田地となる、因て竹田村と號く、又和名鈔ニ、但馬國美合郡、竹野ハ多加乃トアリ、〇地味、六分真土、四分赤土、又ハ砂交リ、下高野ハ四分真土、餘ハ砂交リ、上高野村

東西十五町三十間南北十三町二十間、丸龜ヲ去ルコト五里、東羽方、南本、大村、巽大野、西寺家、乾竹田、笠岡等ノ諸村ニ隣レリ、村高千二百三石六斗七升五合五勺、
 (田畝)二五六、一八〇六 内三三、一六一四畑 一一、二五屋舗
 (租税)米四九二、一九二 大麥一八、二〇三五 小麥九、一〇二 大豆八、五八
 (戸口)月三〇五 口一三三九男六九七 女六三二 (畜産)牛一三二

馬一五

(神祠)豊姫大明神 祭神豊玉姬命、左右三女神、八幡宮等ヲ合セ祭レリ、祭祀八月十五日、社地三段餘、神田八畝、社僧延命院、祠官熊本越前神子一人、伊勢大神宮 祭祀八月十一日、社地東西八十間、南北五十二間餘、神田二段一畝、大地權現 祭祀八月十三日、社地一段餘、荒神祠八 大地、田井、坂村、楠下、原、中尾、七尾、植寺、等ノ八處ニアリ、天満宮一 才田、成松ノ二處ニアリ、辨天祠 天王池ノ中ニアリ、(佛寺)延命院 七寶山勝樂寺ト號ク、真言宗、大覺寺末寺、本尊釋迦、空海ノ開基ト云、毘沙門堂、護摩堂、御影堂、三重寶塔、等境内ニアリ、寶積院 七寶山、妙音寺ト號ク、真言宗延命院末寺、本尊彌陀佛、春日ノ作、是亦空海ノ開基、境内一段、誓源寺 寶珠山ト號ク、一向宗西本願寺末寺、庵四 毘沙門庵、地藏庵、觀音庵、阿彌陀庵、田井、才田、下原、中尾等ノ四處ニアリ、(山林)陣山 七尾山 高澤山 中尾山 以上四 林、十一町八段四畝二十八歩

(陂池)鴻之池 周圍九町廿四間、溉田八町三段五畝廿歩、河原池 周圍五町三十六間、溉田十四町八段九畝、平地 周圍六町十八間、溉田八町三段四畝、猿田池 深谷池 成就池 天王池 脇之池 七左衛門池 以上十 (橋梁)堰三 (源泉)堂之井 毘沙門泉 楠泉 以上三 (川濤)川一派 宮川トヨベリ、瀬丸池ヨリ西ニ流レ、寺家村ニ入レリ、溝五派 四派羽方村ヨリ、西ニ流レテ、寺家村ニ入り一派被川トヨベリ、大野村ヨリ村ノ南邊ヲ西ニ流レテ、宮川ニ入レリ、(塚墓)墓二 勝負谷ノ左右ニアリ、何人ナルコト詳ナラス、

(小地名)才田 大地 高澤 中内 田井 被川 森安 影森 政安 片山 成松 天神目 六之坪 下原 中尾 以上十五 竹田村 相傳フ、昔シ手置帆負命ノ孫此地ニ居テ銚竿八百竿ヲ上貢セリ、故ニ竹ノ名地ナリ、因テ竹田ト名ク東西七町、南北十二町、丸龜ヲ去ルコト四里三十町、東笠岡、南上高野、北比地大村、西下高野等

ノ諸村ニ隣レリ、村高五百三十七石六斗六升八合、(田畝)五二、一七二八 内六、四〇一七畑 一七六〇四屋舗 (租税)米八二、三六一 大麥三、八一 小麥一、九〇五 五 大豆三、一四五五 (戸口)月一二七 口五〇五男二六四 女二四二 (畜産)牛五八 馬五 (神祠)神明宮 祭神天照大神、祭祀九月十一日、社地四畝十五歩、社僧延命院祠官熊本越前、忌部祠 神明宮境内ニアリ、祭神手置帆負命、彦狹知命、天目一箇神、天目應神、荒神祠二 共ニ忌部ニアリ、尾崎祠 七尾ニアリ、産砂祠 香砂ニアリ、

(佛寺)觀音堂 忌部ニアリ、(陂池)嶋之池 (橋梁)梁一 (源泉)土井泉 比地大村ヨリ未ノ方ニ流レ下高野ニ入レリ (小地名)忌部 本村 園 柳之上 土井 蓮池 坂添 以上七 下高野村

東西八町二十六間餘、南北二十六町三間、丸龜ヲ去ルコト四里三十五町、東竹田、南寺家岡本ノ二村、西高屋仁保ノ二村、北比地大村等ノ諸村ニ隣レリ、村高八百六十二石三斗六升、

(田畝)九三、六〇一二 内二九、八三三七畑 二、七二二二屋舖

(租税)米三二八、六五七七 大麥二、三、九五三 小麥六、九五三 大豆五、五七七

(戸口)戸二六三三 口一〇九三男五五五 女五三八 (畜産)牛一五六馬七

(神祠)八幡宮 祭神神功皇后、譽田天皇、三女神、祭

祀九月十五日、社地四段五畝二十歩、社僧延壽寺、

祠官宮本民部、神子一人、白鬘祠 八幡宮境内

ニアリ」皇子祠 花旁山ニアリ、社林一町一段」

荒神祠六 八幡宮境内、及神内、延壽寺、花藏坊、

筒井等ノ六處ニアリ」 雨宮祠 菰池ニアリ」

天満宮 仁郷之尾ニアリ」 龍王祠 内之尾山

端ニアリ」 若宮祠 仕出ニアリ、

(佛寺)延壽寺 七寶山、藥師院ト號ク、眞言宗、延命院末寺、本尊阿彌陀佛、智證ノ作、境内三段五畝」

奥隆寺 本山寺ノ奥ノ院ト云、本尊藥師佛、空海ノ作、山頭ニ岩屋、求聞持堂、及古石塔數十アリ」

庵三 行屋、岡前、燒御堂、等ノ三處ニアリ、

(山林)志保山 林 五所

(陂池)中池 周圍五町二十一間、漑田十四町五段餘」

神田池 周圍五町四十八間、漑田十五町六段餘」

南池 皿池 上之山新池 新小池 以上六

(橋梁)梁二

(川溝)溝一派 勝田池ノ流レ、竹田村ヨリ南ニ流レテ、

寺家村ニ入レリ、

(小地名)大比 行屋 花藏坊 下畑 土井 仕出 有時

川原尻 池之脇 中屋舖 上之山 歸來原 以上十二

大野郷 今按ニ、香川郡ニモ同名アリ、名ノ義ハ廣

野トイフニ同ジカルベシ、三代物語明細帳ナドニ、

財田郷ト云テ立テ、上ノ村中、村西、村等ヲ隔リ、サレ

ド財田ノ名、和名鈔ニ見エズ、今姑ク地ノ形ニヨリテ

此郷ニ屬リ、〇地味、五六分黒土、餘ハ眞土、又砂

礫交リ、中之村ハ五分眞土、二分黒土三分砂交リ、

天王祠 八幡宮社地ニアリ」 若宮祠 上下ニ

處ニアリ」 宇賀神祠 上村ニアリ、椋ノ大樹アリ、

園リニ丈」 道祖神祠 聖子祠 辨天祠 幸

祠祠 以上皆上村ニアリ」 土佐宮 天神宮

藤森荒神 以上皆下村ニアリ」 荒神祠 西光

寺ニアリ」 杉木祠 杉木ニアリ、

(佛寺)阿彌陀院 光明山、藥王寺ト號ク、眞言宗仁和

寺末寺、本尊阿彌陀佛、寺田二町九段二十一歩、境

内九段八畝二十九歩」 光顯寺、養林寺、以上二寺

共ニ一向宗東本願寺末寺、相傳フ土佐ノ國ノ人、宮

武八郎左衛門廣綱ト云者此地ニ來リ居レリ、二子ア

リ、兄ヲ又左衛門、弟ヲ四郎左衛門ト云、長享元年

逆如上人ニ歸依シ、手書ノ名號ヲ受テ尊信ス、又左

衛門ノ子徳三郎四郎左衛門ト共ニ、天文十年薙髮シ

テ、各一草庵ヲ結ビテ住リ、元祿六年六月共ニ、本

山ニ屬テ、寺號ヲ許サル徳三郎名ヲ了源ト改メ、庵

ヲ法輪山光顯寺ト號ク、其ヨリ今ニ至ルマデ十五世

四郎左衛門名ヲ了了ト改メ、庵ヲ香谷山養林寺ト號

ク、今ニ至ルマデ十三世、毘沙門堂 觀音堂 藥師堂 以上共ニ上村ニアリ」 地藏堂二 下

東西十五町十間、南北二十町十九間、丸龜ヲ去ルコト五里十八町、東神田、南西之村、西辻村中田井、北本之村、上高野、羽方等ノ諸村ニ隣レリ、村高千四百四十八石七斗三升、

(田畝)一一七、三二二八 内一六、〇五二五畑 四、八九一三屋舖

(租税)米五四〇、三八九五 大麥一〇、五四二 小麥五、二七一 大豆九、五九八五

(戸口)戸二八九 口一三三九男五六六 女五七三 (畜産)牛一〇三馬一〇

(神祠)八幡宮、祇園宮 二社並殿、祭祀八月十五日、

六月七日、相傳フ、祇園社ハ昔此地ニテ五百石、山

城國祇園宮ノ神田タリ、因テ祭レルナリ、今ニ至ル

マデ、此村上下二組ニワカレタルニ、此社ハ上組五

百石ノ地ヨリ祭ヲナセリ、社後ニ古田谷ト云アリ、

此谷鳴動スルトキハ、イツモ三日ノ内ニ、必ズ雨ア

リト云、神田三十石、社林五町、社僧阿彌院、祠官

眞屋山城、今按ニ祇園執行記ニ文永年中、爲四季天

神任辨常燈料此所附、談岐國林田郷、内、潮入新開、大野郷、萱原トアリ所謂五百石ハ是ナルベシ、

村、西光寺ノ二處ニアリ、
 (山林) 鍾盪山 知行寺山 大原山 華岡山 祇園山 赤塚山 馬崩山 小原山 以上八林 十二町二段九畝
 五歩、内八町二段四畝五歩、居林
 (陂池) 天谷池 周圍八町十六間、溉田六十町餘、赤塚池 繩本池 鹿谷池 同上池 以上五
 (橋梁) 橋二 梁一 (壘閣) 堰四
 (源泉) 馬淵泉 落神泉 上大門泉 下大門泉 新泉 福龍泉 淀醜泉 西光寺泉 松下泉 以上九
 (川港) 川一派 染川、西之村ヨリ乾ニ流レテ、本之村ニ入レリ 溝四派 一派辻村ヨリ、一派松本泉ヨリ、共ニ北ニ流レ、一派淀醜ヨリ西ニ流レ、皆本之村ニ入り、一派西之村ヨリ北ニ流レテ、上高野ニ入レリ、
 (塚墓) 墓二 天正十八寅年二月七日日本因妙雲林院貞春大姉三好長春妻墓 慶長十七子七有八日本因妙示寶院妙圓大姉三好長春妻墓
 (小地名) 西光寺 鷲田 新井 山之浦 繩盪 大坪 花屋 中屋 地神 上之岡 岡之下 堂前 二郎坊 久保 六地藏 日御子 長塚 竹下 小屋舖 立手

横手 塚波坐 大原 奎坪 彌口 神田 高道 畔田 邊良田 下河原 土居 鱒田 持長 朽木 曾利 岡神 神内 渡瀬 永山 總吾 寄茂 香原 前川 以上四十三
 西之村
 昔シ財田ノ一村ナリシヲ、上中西ト三村ニ分レシヨリ、此名アリ、東西十六町三十間、南北十四町二十間、丸龜ヲ去ルコト六里、東神田、南中之村 河内ノ二村、西辻村、北大野等ノ諸村ニ隣レリ、村高四百三十八石七斗二升五勺、
 (田畝) 五二、〇六二七 内一、七六一三畑、二、二七一八屋舖、
 (租税) 米二二三、七〇七五 大麥三、九五七五 小麥一、九八四 大豆三、八〇九
 (戸口) 戸一五〇 口六三〇 男三三一 女二九九
 馬三〇 (畜産) 牛六〇
 (神輿) 天滿宮 祭祀八月二十五日、社林二町餘、神田三段九畝、或ハ郡内ノ總社ト稱シテ、三十三年毎ニ開扉アリ、生駒記ニ、菅公曾遊ノ處ニテ此祠獨リ今ニ聖廟トイヘリトアル是ナリ、社僧宗蓮寺、祠宮

宮本伊豆、神子一人 八幡宮 山神祠 天神林ニアリ 鉢神祠 本村ニアリ 荒神祠二 本村、下村ノ二處ニアリ 五道大臣祠 上村ニアリ 俗ニ基宇村トイヘリ 岩神祠 同地ニアリ、石アリ菅公影向ノ石トテ上ニ、駒ノ蹄アリト云 大平祠 同地ニアリ、大平伊賀守ヲ祭ルト云
 (佛寺) 宗蓮寺 駒石山、千手院ト號ク、眞言宗地蔵院末寺、慶長年中山下市左衛門盛久ト云者、蓬髮シテ宗蓮ト號ク、此寺ヲ創立ス、因テ宗蓮寺ト稱ス、本尊聖觀音ハ菅公ノ念持佛ト云 觀音堂 上村ニアリ 地藏堂 中村ニアリ 毘沙門堂 下村ニアリ、
 (山林) 知行寺山 城山 鹿谷山 三王山 龍光寺山 以上五 林 十町七段二十六歩、
 (陂池) 仁池 同興池 江谷池 官谷池 鹿谷池 以上五 (橋梁) 橋二 (壘閣) 堰三 (開) 一
 (源泉) 河内泉 上下ニアリ
 (川港) 川二派 染川、中之村ヨリ西ニ流レテ、大野村ニ入り、河内川、河内ヨリ、北ニ流レテ、染川ニ入

レリ、
 (小地名) 松木 叶田 花岡 小池 追川 馬淵 國信 瀧之下 以上八
 中之村
 東西三十一町五十間、南北一里十七町三十間、丸龜ヲ去ルコト六里、東上之村、西河内、北神田西之村等ノ諸村ニ隣リ、南大山ノ嶺ヲ限リ、阿波國ニ接ス、嶺長サ東西三十町餘、村高九百五十八石九斗八升六合、
 (田畝) 一一七、一五〇四 内二〇、七八一九畑、五、三二二四屋舖、
 (租税) 米四四三、二〇一 大麥二、二六一 小麥六、三〇六 大豆七、五二三
 (戸口) 戸三三〇 口一三八三 男七七七 女六〇六
 馬一〇 (畜産) 牛一四五
 (神輿) 雨宮大明神 祭神水波女命、八月十三日、社僧宮坊、祠宮宮本伊豆 高良大明神 宮坂ニアリ 皇子權現 入針ニアリ 三社權現 吉田ニアリ 熊美酒祠 大野池ニアリ 荒神祠五 入日一社、餘ハ皆本篠ニアリ 天神宮 長野

ニアリ 明神祠 本篠ニアリ 鉢森祠 長野
ニアリ 熊野祠 伊舍那院ニアリ 春日祠
密藏寺ニアリ

(佛寺)伊舍那院 北田山、如意輪寺ト號ク、眞言宗、
大覺寺末寺、開基聖德太子、藥師并ニ十二神將、不
動等ノ諸像皆其作ト云、中興聖寶、本尊如意輪觀音、
毘沙門天等亦其作、天正六年十月長曾我部氏攻來リ
シトキ、本堂釋迦堂等兵火ニカ、リ、繞ニ觀音藥師
不動毘沙門等ノ諸像殘レリト云、寺田三十六石五升
七合 宮坊 七尾山、成就院神宮寺ト號ク、眞
言宗伊舍那院末寺、本尊阿彌陀佛、寺田一石三斗
密藏寺 瑠璃山ト號ク、眞言宗伊舍那院末寺、本
尊藥師佛、境内四畝 觀音堂 入日ニアリ、西福
寺ノ舊跡ト云 常學院 當山修験、本姓高橋、三
寶院末寺、寺田二石一斗林三町四方、
(山林)瀧宮山 上殿山 東宮山 一借山 楠谷山 山
彦谷山 鳴山 高倉山 松木谷山 吉田山 賀良久
山 鎌谷山 北谷山 七尾山 以上十四林 四十八
町五段居林
(破池)入道谷池 馬場下池 宮田池 山田池 四谷池

同下池 地獄谷池 大宅池 猪頭池 藁宮池 一階
谷池 同下池 小池谷池 宮池 佐連志池 黒谷池
密音寺池 同上池 櫻池 鳴山池 同新池 觀音池
庵谷池 浦谷池 原谷池 櫻池 同上池 前田池
小原池 吉田池 同東谷池 鎌谷池 方免池 葛谷
池 以上三十四 (橋梁)橋二 (堰)堰二十三
(川海)川四派 染川、上之村ヨリ西ニ流レテ、西之村
ニ入り、本篠川、長野川、入日川共ニ大山ヨリ北ニ
流レテ染川ニ入レリ、
(塚墓)墓一 太平國秀墓石塔一基、伊舍那院ニアリ、
寶曆年中住僧有宇、此塔ノ下ヲ穿テ、筒數十ヲ得タ
リ、中ニ死骨ヲ納ム、筒毎ニ姓名ヲ記セリ、多クハ
栲テ文字明ナラズ、其讀得タル處
慧源院妻生野女房妙阿大姉(嘉曆四己三月十九日逝去)
大平三河守國房法名道覺(康永元年七月二十四日)
蓮池入道殿法名妙覺御齒、二宮道守息女比丘尼妙智
(觀應三年長年十一月十日)
佐衛門尉國頼法名玄禪、朗察御舍利、國通御骨、國
賢息女、源秀、成阿童子、御御母儀、中將國秀、
右ハ年號月日共ニ明ナラズ、又文祿二癸巳年三月

九日、元亨二年二月六日ト年號ノミ明ラカナルモ
アリ、今按ニ太平氏系圖ニ國盛(太平始、近藤中務大進
蓮池殿成徳建久八年丁巳自賴朝公拜領土州 國秀(從五位下左衛
門尉法名四佛)國時(從五位下右兵衛尉此時轉州内領太平郷後者
蓮池殿法名妙覺)國頼(從五位下左衛門尉法名玄禪)國通(從五位
下駿河權守法名幽若)國房(西村之始、三河守兼兵衛尉時於軍中
兩度交于太刀打又兼臣山下御五郎能射号 從榮親領知所々法名定
兼)カク見エタルニヨレバ國房ノ處ニ康永トアル
ハ、應永ヲ讀誤リシナルベシ、支干モ甲戌トアリ
シヲ上ヲ誤リツルニヨリ、年系ヲ見テ壬午ト推當
ニ讀ルナラン、又系圖ニ定翁トアルハ法名ニハア
ラザルベシ、コレニ道覺トアル方、サモ聞ユルナ
ラリ、
(小池名)北野 本篠 一階 梶間 密音寺 柳原 陽田
裡谷 大野池 吉田 北山 入日 丸山 以下十三

本山トシモイヘルハ、此地ヲルケ山部ニテアリシ故、
舊山部トイヒシヲ、部ヲ省キタルナリ、是ハ延曆四
年ノ詔ニ、山部氏天皇ノ御諱ニ觸ルルニ山ト改メテ
レンコ見申、此時ナドノコニモアルベシ、サテ書紀
ノ此御卷ニ、三年十一月處々ノ海人訕叱之不從命、
則遣阿曇連祖大濱宿禰平三訕叱、因爲海人之幸、
云々五年秋八月令諸國定海人及山守部ト見エタ
リ、海部ハ海人ノ事主人ノ部、山守部ハ山ノ事主人
ノ部ナリ○地味 六分眞土餘ハ黒土、又ハ砂交リ
寺家村
本山ハ今此村ノ小地名トナレリ、故ニコ、ヲ又本
之村トモイヘリ、東西十町三十間、南北十九町、
九龜ヲ去ルコ五里、東上高野、南吉岡、西岡本、
北下高野、比地大村等ノ諸村ニ隣レリ村高八百四
十九石六斗二合五勺、
(田畝)九一、五四二六 内一一、九八二二畑 一六七二二
六屋鋪
(租稅)米四一六、〇八 大麥六、五八五 小麥三、二九二
大豆七、五二
(戶口)月三三二 口九三六 男五〇八 (養子)牛五七 馬四
女四二八 (養子)牛五七 馬四

本山郷 山田部ニモ同名アリ、今按ニ古事記應神ノ
卷ニ、此之御世定賜山部山守部伊勢部トアル、山
部ナルベシ、故ニ山邊山守夜麻ナドイヘル概名、諸
國ニイト多シ、(本山ハ養前國、京都部ニアルノミナリ)是ヲ

...

(神)高良大明神 祭神、武内大臣、祭祀八月十七日、社地四段四畝、神山六石六斗、社僧持寶院、祠官龍本近江、神子一人、今原大明神、摺木原ニアリ、祭神大已貴命、祭祀九月九日、社地一段餘、祠官宮本民部、若宮祠、摺木ニアリ、荒神祠五本之村、摺木、六之坪等ノ三處ニアリ、五所權現、本山寺ニアリ、諏訪祠、本之村ニアリ、惠美酒祠、市頭ニアリ、松尾祠、松ヶ浦ニアリ、龍王祠、馬場ニアリ、背戸神、六之坪ニアリ、(佛)持寶院、七寶山本山寺ト號ク、真言宗、大覺寺末寺本尊馬の觀音、左右ニ彌陀藥師等ヲ安置ス、八十八所ノ一ナリ、大同二年空海ニ夜ノ建立ニテ昔伽藍ナリシヲ、天正年中兵變ニカカリ、根本中堂本院大師堂繪馬堂等今尙アリト云、二月初午四月八日八月十七日、十二月八日等、年毎ニ四度ノ市アリ、境内八段觀音承仕屋舖一段五畝四步寺田一石五斗四升、林二段八畝、觀音堂、摺木ニアリ、藥師堂、六之坪ニアリ、庵二、共ニ本之村ニアリ、

(池)可賣池、深水池、以上一、(橋)橋二、(堀)堀一、(泉)備中泉、寺泉、長淵泉、(川)川一派、染川、上高野村ヨリ、西ニ流レテ岡本村ニ入レリ、溝三派、共ニ上高野ヨリ、西ニ流レテ上井ノ根ニ入レリ、(亭)亭一、本山ニアリ、六ツ松ヨリ十八町、堀一、染川ノ西堤ニアリ、(塚)塚一、持寶院ニアリ、何人ノナルコト詳ナラズ、(小地名)六之坪、摺木、原、本村、以上四、本之六村、東西十町、南北二十一町、丸龜ヲ去ルコト五里、東上高野、南大野、中田井、西古川、乾吉岡、北寺家等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百六十八石一斗四升五勺、(田)六九、〇二〇一、内一四、八五〇六畑、三、七四〇八屋舖、(租)米二二四、四二〇五、大麥六、八七七、小麥二、二九二、大豆五、七二二、(月)戶一六五、口九一九男女四四五、(音)牛七四、馬七、(神)若宮祠、森安ニアリ、御所權現、本村ニアリ、

津之峰祠、權現祠、二祠共ニ四足ニアリ、荒神祠、四足、下所、本村等ノ三處ニアリ、(佛)藥師堂三、四足、本村ノ二處ニアリ、(佛)彌陀堂、四足ニアリ、觀音堂、江頭ニアリ、毘沙門堂、本村ニアリ、(山林)林、七段四畝居林、(橋)橋一、(堀)堀一、(泉)杉木泉、平三郎泉、麥藁泉、備中泉、下處泉、永淵泉、本村泉、取口泉、丸淵泉、高畑泉、以上十、(川)川一派、染川、大野ヨリ乾ノ方ニ流レテ、寺家村ニ入リ、溝十派、各源泉ヨリ流レテ、二派、(小地名)四足、下處、江頭、本村、夫婦木、以上五、(田)一〇、一〇、一〇、内三〇、二、二〇九畑、三、八八

九屋舖、(租)米四一六、四〇三五、大麥一五、五九五、小麥七、七九九五、大豆七、五四四五、(月)戶三七、口一五三六男女七三六、(音)牛一三三、馬二、(神)八幡宮、祭神應神天皇、仲哀天皇、神功皇后、祭祀十月十五日、岡本、寺家、本之大村等ノ三村ヨリ祭レリ、社地一町二段、社僧持寶院、祠官龍本近江、天滿宮、八幡宮社地ニアリ、牛頭天皇、本村谷ニアリ、荒神祠四、歸來、越打、中岡、本村、谷等ノ四處ニアリ、内歸來ナルハ社林三段、御崎祠、越打ニアリ、(佛)地藏堂、中岡ニアリ、藥師堂、觀音堂、共ニ歸來ニアリ、藥師堂境内八段三畝、(山林)志保山、林、十七町九段九畝五步、居林、此外御林畝數詳ナラズ、(池)大池、二之池、荒神池、新池、奥池、以上五、(橋)橋四、梁三、(堀)堀四、(川)川一派、染川村ノ西邊ヲ寺家村ヨリ、北ニ流レテ、高屋村ニ入レリ、溝一派、勝田池ノ流レ、

下高野ヨリ、申ノ方ニ流レテ、流岡ニ入レリ、
〔源泉〕不動瀧 志保山ニアリ、飛流十五丈、湧瀧口、
北谷、姥之懐、指股谷、大釜谷、松ヶ谷等ノ七溪ノ
水落合テ、此ニ集リ流ル、傍ニ不動ノ石像アリ、因
テ此名アリ、アタリニ楓樹アリ、秋色最好シト云、
〔小地名〕 歸來 天神 中岡 谷 越打 原 以上七

託問郷 今按ニ、文徳實錄ニ、貞觀七年十二月九日、
停ニ廢議殿國三野郡託問郷ト、見エタレバ、爰ニ牧
馬ト置置シコトシラレタリ、ヨテ考ヘ得タルハ、肥
後國ニ託問郡、又薩摩國高城郡ニ託問郷ナドアリ、
此高城郡ナル託馬トカケルゾ、正字ニテ託馬之地ト
イフ義ナリ、粟島ナル八幡宮ヲ馬木トイヘリ、是牧
地ニテアリシナルベシ、當時是ヲ都久萬ナド訓レケ
ン、近江國ナル筑摩ヲ萬葉集ニハ託馬トアリ、サテ
文武紀ニ、四年三月丙寅、令諸國定ニ牧地ニ放牛馬ト
ト見ユ、此時ナドニ置レシニモアルベシ、○地味
託問、吉津、仁保、香田等ハ、五分眞土、五分砂交
交、箱浦ハ七分眞土砂交リ、三分赤土砂交リ、生里
ハ總テ砂地、家浦ハ八分砂地、二分眞土、大濱ハ六

分眞土、三分眞土、一分湧田、積浦ハ眞土赤土相交
レリ、志々、粟島等ハ、總テ赤土砂交リ、
託問村
東西四十三町五十五間、南北三十町、丸龜ヲ去ル
コト四里、巽吉津未ノ方仁保、申酉家浦、香田
等ノ諸村ニ隣リ、南ヨリ西ニ横キテ、志保山繞リ、
東北海ヲ受テ、東白方村ト海境相接ス、北粟島ニ
至ル一里、海ハ志々、粟嶋、龜上等ノ諸嶋ト、沖
中ニテ各半ヲ分テ境界アリ、高谷、内、及洲田、新
濱等ノ三處ニ舟泊アリ、村高九百九石八斗四升七
合五勺、

- 〔田畝〕一四五、八七一、九 内八一、七五二七畑、四、五〇
- 一一屋舖
- 〔租稅〕米三九六、六八九 大麥三、八、九〇〇三 小麥一
- 九、四五〇二 大豆六、九九三
- 〔鹽〕八町 鹽屋十三戸、戸毎ニ三十四五壺ヨリ、四
- 十ニ至ル、鹽總テ八十、運上銀年毎ニ一貫六百八十
- 目、外ニ新鹽賦數未詳ナラズ、
- 〔月口〕戸六二三 口二七四六男一四四四 女一三〇二
- 〔舟船〕三段帆八 六段帆一 漁舟五 一艇舟二十

〔畜産〕牛二〇〇 馬四

〔神祠〕浪打八幡宮 祭神譽田天皇、仲哀天皇、神功皇
后、祭祀八月十五日、託問、此地、比地中村、吉津、
仁保等ノ諸村ヨリ祭レリ、相傳フ宇佐八幡宮、山
城ノ男山ニ遷ラセ玉フ時、風波アレカリシカバ、此
浦ニ泊リ玉フ、因テ齋ヒ祭レリト云、社林八段神田
高四十石、供田八段五畝、社僧神宮寺、祠官加藤
出羽、齋藤甲斐、近藤木母、皇子祠 白髭祠
宇治皇子祠 宇禮姫祠 久禮姫祠 高良祠
松童祠 武内祠 竈殿祠 以上九祠、共ニ
八幡宮社頭ニアリ、 菟籠大明神 洲田ニアリ、
社地八畝、祠官加藤出羽、天満宮 天満ニアリ、
社林四畝、秋葉祠 辨天祠 二祠共ニ八幡宮
境内ニアリ、 荒神祠九 中郷、洲田、新濱城中
坂里之尾能間猪之崎等ノ九處ニアリ、山神祠三
長尾佐、狩場、鷺之巢、等ノ三處ニアリ、 蛭子祠
二 鳥居本、埴生ノ二處ニアリ、 龍王祠二
深山、綿内ノ二處ニアリ、 尾崎八幡宮 新濱ニ
アリ、 播磨國赤穂ヨリ移シ祭レリ、
〔佛寺〕神宮寺 福聚山寶壽院ト號ク、眞言宗大覺寺

末寺、本尊大日如來、田中弘教ノ作、左右ニ觀音地
藏ノ二像ヲ安置ス、昔神田ニアリシテ元禄十年、
僧理嚴今ノ地ニ移ス、善性院 七寶山張光寺ト
號ク、眞言宗威徳院末寺、本尊藥師佛、左右ニ日月
二天ヲ安置ス、寶林寺 七寶山ト號ク、眞言宗
威徳院末寺、本尊如意輪觀音、左右ニ不動地藏ノ二
尊ヲ安置ス、託問氏ノ祈願寺ト云、 觀音堂 善
性院ノ上ニアリ、僧本坊ノ遺趾ト云、地蔵堂四
州田、吉久ノ上、六郎右衛門屋舖、本村等ノ四處ニ
アリ、善福寺、善増坊、増喜坊、中坊等ノ遺趾ト云、
阿彌陀庵 新濱ニアリ、 毘沙門堂 少砂リ上
ニアリ、
〔官舎〕番所二 菟木、洲田等ノ川口ニアリ、
〔山林〕高尾戸山 母之峯 西山 高尾下山 中郷山 蟻
首山 林 七所
〔池〕高谷池 越後谷池 扇池 中尾瀬池 天満池 溜
池 澤水池 蓮池 妙見池 篠谷池 同新池 西股
池 東股池 大尾池 大井手池 半右衛門池 平池
高根池 多五池 加徳池 鷺之巢池 中郷新池 緑
池 堺目池 以上二十四

(橋梁)梁一 (橋)開五
川海溝十派 共ニ南山ノ谷ヨリ、北ニ流レテ海ニ入
レリ、

(小地名)綿内 兜巾甲 洲田 小砂 天滿 水晶谷 暮
別 江中 新海 新濱 塔之脇 嶽下 塩生 塩生
之谷 城之谷 城之端 片府 大畑 坂 有岡 長
尾佐 濱田 田井 大坪 狩場 神田 平野 能間
百々 下田井 大谷 小谷 小首 戸崎 岩嶋 胡
麻尻 三玉石 蟻首 脇之内 中郷 猪之崎 龜石
塩木 的場 以上四十四

今按ニ塩生塩生ヲ誤レルナルベシ、和名鈔ニ駿河
國安倍郡塩生ハ反布トアリ、
吉津ハ故津カリ東西四町四十間、南北二十八町、

九龍ヲ去ルコト三里二十八町、東大見、下高瀬ノ二
村、南比地中村、西仁保、北託間等ノ諸村ニ隣リ、
丑ノ方海ヲ受テ波戸アリ、長サ二百間、村高千六
百四十五石七斗五升九合、
(田數)二〇五、六四〇六、内三三〇、四九〇四畑、四、九四
〇五屋舖

(租)米、八三二、大麥、二一、三七八 小麥、一〇、六九二
大豆、一四、七一九
(月)月四八八 口二二二二女二〇二二 八香唐、牛二四五
馬二八

(神)伊豫大明神 祭神伊豫津彦命、祭祀九月九日、
社林二段六畝、社僧吉祥寺、祠官近藤木母」三寶
荒神 塩木ニアリ、祭神素戔嗚尊、大日貴命、事
代主命、相殿ニ山神大山祇命ヲ祭レリ、祭祀六月朔
日、九月朔日」 八王子祠 正元ニアリ、祭祀八
月二十八日、社地八段五畝」 權現祠 北村ニア
リ、社地三段」 天王祠 濱之江ニアリ、社地二
段七畝」 妙見祠 妙見ニアリ、社地三段六畝」
内荒神祠 谷ニアリ」 稻荷祠 森權現祠

森明神祠 以上三祠共ニ津之前ニアリ」 殿王權現
祠 露梨ニアリ」 天神祠 龜山ニアリ」 龍
王祠 片山ニアリ」 辨天祠 大原ニアリ」
荒神祠八 新光坊、大屋敷、津之前、延正、宗吉、
大原、塩木原、伊慈洲等ノ八處ニアリ、
(佛)吉祥寺 七寶山藥師院下號々、真言宗成徳院末
寺、本尊藥師佛、慶長年中正尊ノ開基ト云、寺田畑

一段餘林一町八畝」 超圓寺 好月山ト號々、一
由緒本願寺末寺、相傳フ天正年中、石山本願寺、紀伊
國鷲之森ノ落去リシ時、其從士某、此地ニ遁レ來リ、
強變シテ立西ト號ク、草庵ヲ結ビ、本山ニ屬シテ
號々許サルト云、觀音堂ニ 正元、津之前ノ上
處ニアリ、寶宮、妙樂寺ノ跡ト云、地蔵堂ニ
住條、宗吉、津之前等ノ三處ニアリ、上條宗吉ハ、
地蔵ノ東也、二寺ノ跡ト云、阿彌陀堂 北村ニ
アリ、大光寺ノ跡ト云、濱之堂 赤根ニケリ、

(山林)尖山 志保山 龜山 塩木山 林、六十三町五
段七畝、内十七町九段二畝三斗五升 居林、
(波)瀬入池 周圍五町二十五間、瀬田四町五段」
圓道池 周圍五町十四間、瀬田七町五段」 仁保
坂池 周圍五町三十六間、既田十五町七段」 押
池 泥池 新池 股之谷池 土泥池 那池 泉谷池
妙見池 正面池 禰婆山池 鹿池 神樂山池、赤坂
上池 阿中池 阿下池 山神池 榎屋池 志保池
志保池 右外池 新池 以上六十八池

(橋)橋四 梁六 池二 地一 (橋)開四
(川)海溝十派 大新田、北、海ニ入レリ、

三河縣 第四圖

(堤)堤六 股之谷ニアリ、壘中一畝餘、尚此外ニ
堤是アリ、山片民部ノ墓ト云、
(小)地多 大新田 濱之江 山東 宗吉 井之尻 片山
南大坊 津之前 延正 貝崎 中小路 行實 山後
山越 妙見 時鳥 本村 上條 圓道 新池
谷 赤根川 正元 井筒 龜山 島 北村 田淵
股之谷 田中 岡山 瀬入 田之尻 塩木原 大原
山上 山浦 龜石 塩木 以上四十四
仁保村

東西二十三町五十八間、南北二里三十一町五十四
間、九龍ヲ去ルコト五里、東吉津、乾家浦、北託
間、南室本等ノ諸村ニ隣リ、西ノ方海ヲ受テ、
伊豫國田相對ヘリ、小島島ノ内ニ船泊リアリ、海
深サ八尺餘、加子五十三戸、村高千二百五十五石
一斗四升三合五勺、
(田數)一八六、三九二〇、内三三六、二二畑、一、四六
〇五屋舖

(租)米、五七二、六〇九四、大麥、八八八、小麥、三二、
他四五、大豆、〇、五七七、
(月)月五五二 口二二二二女二〇二二 八香唐、牛二四五
馬二八

三河縣 第四圖

(舟船)六十石一 五十石三 漁舟二十二

(畜産)牛四二二三 馬二八

(神祠)寶茂大明神 相傳ノ應徳元年、葛島ニ鎮座アリ

シテ、觀應元年今ノ地ニ移ス、祭祀九月十五日、社

地三段六畝、神田五段外ニ松林一町、大葛島ニアリ、

祠官原一馬神子一人、履脱八幡宮 相傳フ仁治

年中、地頭藤原政澄齋ヒ祭レリト云、祭祀八月十五

日、社林二町二段六畝、神田高十石、社僧吉祥院、

祠官原一馬、神子一人 惠比須祠 稻荷祠

住吉祠 三祠共ニ、加茂社境内ニアリ 牛頭天皇

祠 南草木ニアリ 荒神祠十四 南草木、門

前、北草木、峠、大間、江尻、仁保上、平松、町北、

廣嚴院、極樂寺、原山等ノ十二處ニアリ 惠比須

祠四 江尻、北町、北嶺、廣嚴院等ノ四處ニア

リ 山神祠三 南草木、松兼等ノ二處ニアリ

龍神祠二 託開越、南濱ノ二處ニアリ 妙見祠

仁保上ニアリ 一宮祠 北田中ニアリ、社地

八畝 辨天祠 古家ニアリ、社林四段 大水

上祠 南町ニアリ 春日祠 小葛島ニアリ

稻荷祠二 門前、瑞雲院ノ二處ニアリ 天滿宮

南之宮 二祠共ニ磯菜島ニアリ 山王祠 會

保原ニアリ 鎮守祠 覺城院ニアリ、金毘羅、

祇園、青龍、秋葉、天神等ノ五神ヲ合セ祭レリ

藏王祠 廣嚴院ニアリ 祠前ニ松ノ大樹アリ、

高サ二丈廣サ四丈餘麗社ノ松トモ、權現遊ビノ松ト

モ云

(佛寺)常徳寺 大安山ト號ク、禪宗妙心寺末寺、本尊

聖觀音、開基常光境内一段六畝 妙觀寺 惠日

山ト號ク、禪宗常徳寺末寺、本尊聖觀音、境内五畝

蓮華寺 鎮海山ト號ク、禪宗常徳寺末寺、本尊藥

師、行基ノ作 吉祥院 七寶山ト波羅寺ト號ク、

眞言宗大覺寺末寺、本尊虚空地藏、左右ニ毘沙門、

吉祥ノ二天ヲ安置ス、共ニ行基ノ作、開山行基、境

内二段三畝 普門院 七寶山慈眼寺ト號ク、眞

言宗吉祥院末寺、本尊聖觀音、元龜年中辻當明ノ建

立ト云、境内七畝 道明寺 七寶山ト號ク、眞

言宗吉祥院末寺、本尊藥師佛 金光寺 寶珠山

ト號ク、眞言宗覺城院末寺、本尊聖觀音、開山行基

相傳フ、細川氏ノ歸依寺モテ、政元、高國、頼弘等

ノ位牌ヲ安置スト云、境内一段 北之坊 眞言

宗金光寺末寺、本尊千手觀音、境内三畝 覺城院

大寧山護國寺ト號ク、眞言宗仁和寺末寺、本尊千手

觀音、慈覺ノ作、開基詳ナラズ、治安年間定朝朝臣

再興シ、應永年中増畔來リ居レリ、因テ諸堂ヲ創立

スト云、境内三段、寺田一石 神宮寺 七寶山

ト號ク、眞言宗覺城院末寺、本尊阿彌陀佛、境内一

段寺田一段二畝 多聞寺 補陀洛山ト號ク、

眞言宗覺城院末寺、本尊毘沙門天、行基ノ作、境内

七畝 瑞雲院 寂光山蓮乘寺ト號ク、眞言宗覺

城院末寺、本尊釋伽佛、左右ニ彌陀、地藏等ヲ安置

ス境内八畝 廣嚴院 瑠璃山ト號ク、眞言宗覺

城院末寺、本尊藥師、左右ニ持國、不動ノ二像ヲ安

置ス、境内五畝 極樂寺 七寶山ト號ク、淨土

宗播磨國大覺寺末寺、本尊彌陀佛、境内九畝 地

藏堂三 南草木、北草木、極樂寺ノ南等ノ三處ニ

スリ 阿彌陀堂二 南草木、北草木ノ二處ニア

リ 觀音堂 南草木ニアリ

(官舎)番所一 濱ニアリ

(山林)志保山 三面ニ遠リ連レリ 林 九所

(池)吉池 周圍三百五十間、溉田十二町九段 屏

風池 梅花池 同下池 松兼池 同下池 原池 同

小池 沼々池 湊池 草組池 山吹池 大谷池 同

小池 丸山池 會保原池 同小池 家之浦池 以上

十八

(島嶼)大葛嶋 東西二百六十間、南北四百二十間、戶

二 小葛島 東西六十間、南北四百間、

(塚墓)墓一 金光寺ニアリ(表ニ細川土佐守、源頼弘公、裏ニ

水鏡十丁卯天、十月三日癸)

(小地名)上家浦 古家 仁保上 託開越 原山 北草木

南草木 會保原 清水 裏谷 南分 北分 境目町

以上十三

大濱浦

(以下香田、家浦、積浦、生里、箱浦、粟嶋、志々

島等ヲ都テ莊内トイヘリ)浦ノ名、濱手廣キニ

ヨリ得タリ、東香田境ヨリ、北ニ廻リテ、積浦ニ

至ル、二十六町三十六間、南家浦境ヨリ、西牛里

ニ至ル、五十七町三十四間、丸龜ヲ去ルコト陸路

六里、海程四里東香田南家浦、乾生里、北積浦等

ノ諸浦ニ隣リ、西ノ方海ヲ受テ燧燧ニ對シ、伊豫

備後安藝等ノ諸國ト、海面相續タリ、波戸アリ、

ニ三人ノ請ニヨリテ、許セシト符フルニ、愈々ミテ
 崇敬セシ程ニ、明年京師ニ大火アリ、時ニ此神顯レ
 玉トシ其災ヲ救ヒ玉フト聞ユ、因テ都鄙大ニ尊崇シ、
 今ハ本殿、拜殿、龍舎、石鳥居、玉垣等再興シ靈應
 増アタクナリ、祭祀六月八日、十二月八日、神酒神
 膳七十五種ヲ供フ、此外二月初午、四月卯日等ノ祭
 リ六月神樂アリ、末社ニ五社明神、若宮祠、元直
 靈神祠等アリ、元直祠ハ天保ノ初、本莊氏ヨリ勸請
 スト云、
 惠比酒祠 浦中濱ニアリ、寛文二年壬
 寅四月、先公ヨリ勸請シ玉フト云、
 山王祠 池
 上ニアリ、村民理左衛門、世々之ヲ祭レリ、
 權現
 祠 浦中濱ニアリ、祭神白山ノ神ト云、
 荒神祠
 二安養寺、十輪寺ノ二處ニアリ、
 峯荒神祠 龍
 宮祠 世祠共ニ紫雲出山ニアリ、
 西宮祠 黒
 崎ニアリ、住吉祠、濱ニアリ、
 天神祠、
 津之谷ニアリ、
 宮門明神祠、
 峠ニアリ、
 宮門ノ
 跡ニ云、
 浦ノ大樹アリ、
 伊砂祠、
 伊砂ニアリ、
 慶
 長年中此浦ニ網ヲ敷テ、
 魚ヲ盜ム者アリ、
 捕ヘダレ
 自ラ吉五邊快下ヲ科シ、
 浦人相集テ是ヲ殺ス、

其後崩壊リヲナヌニヨリ、寛文元年十二月、伊砂ノ
 神ト齋ヒ祭ルト云、
 明財祠 濱ノ上ニアリ、天
 霧城主香川氏ノ、母堂ヲ祭ルト云、
 (佛寺)安養寺 七寶山阿彌陀ノ號ク、
 眞言宗金剛三昧
 院末寺、本尊阿彌陀佛、左右ニ樂師、
 弘法ノ二像ヲ
 安置ス、開祖ヨリ六十世ト云、
 空海自筆ノ五大明王、
 山田道安ノ寫セル、
 維摩居士ノ像等ヲ藏ス、
 古松一
 株アリ、
 大サ三圍、
 高サ五丈、
 枝葉繁茂セリ、
 十
 輪院 今廢レタリ、
 昔莊内ノ本寺ニテ伽藍アリ、
 本尊觀音ハ、
 行基ノ作ナリ、
 天正七年兵火ニカ
 リテ燒亡ス、
 此時村民十兵衛本尊ヲ山シテ十輪院
 納ム、
 大師庵 紫雲出山ニアリ、
 地藏堂
 地藏不動、
 弘法等ノ石像アリ、
 (山林)寶珠山(一ニ法師山トモ) 向山 砂見山 紫雲出
 山林 十五町七段七畝七步、
 内十三町三段九畝七
 步、
 居林
 (龍池)三畝町田池 宮前池 山田池 空池 河内池 山
 王池 以上六
 (源泉)窪川泉 田與池 丸山泉 清水 秋谷泉 以上六
 (塚墓)塚四ノ山 力塚ト名ク、
 昔刀ヲ掘出セリ、
 因テ

カクヨベリ、一ハ弓塚、一ハ鉄炮塚、共ニ宮門畑中
 ニアリ、此處古墓多シ、
 天霧城ノ諸士ノ墓ト云、
 一
 ハ芭蕉塚、
 す、
 しまや直に野まつの枝の形、

(小地名)家本 三畝町、伊砂端 志津計 北山 蛭子
 濱田 城田 田中井 深田 小深田 霞之下 前川
 田與 河内 羽座 古屋舖 堂之本 妙財 北谷
 辨天端 墓地藏 堂中 丸山 段 桐山 宮門 空
 權現 中權現 仁天 峠 出與 笠石 美濃谷
 耳石 山田 久目 三之目 赤室 後之谷 飛谷
 野門庫 合地 尾崎 笠屋舖 神谷 香谷 岩指
 足津原 清水 梶之谷 敷馬 穴田 山之神 掛之
 谷 社神 板谷 小坂 日、明 以上六十
 生里浦
 東西六町三十間、南北三十七町三間、浦長サ四十
 六町十七間、丸龜ヲ去ルコト五里十八町、東箱浦、
 南大濱等ニ隣リ、
 三面山繞リ、
 西ノ方海ヲ受テ、
 伊豫備中備後等ノ諸國ト海境相接ス、
 波戸アリ長
 サ二十三間、
 三崎ヨリ伊豫、
 備後等ニ通フ、
 海路
 燒灘ト云アリ、
 風波時ナラズ、
 因テ漁船多ク此浦
 出ニ泊リ、
 風波ヲ候フト云、
 加子九月、
 村高八十五

石五斗一升五合、
 (田畝)一九、七六〇四 内一一、九六〇七畑 〇、三七〇
 一屋舖
 (租税)米一八、七九三八 大麥五、一二五 小麥一、七〇
 八三 大豆〇、三三三五
 (月口)戸一一四 口五一八 男二五
 女二六七
 (舟船)四十石一 三十五石一 三十石八 十五石
 二十八 (畜産)牛六五
 (神祠)三崎大明神 祭神大己貴命、
 祭祀六月土用、百
 年毎ニ開扉アリ、
 大旱ニ雨ヲ祈ル、
 イツモ其驗アリ、
 因テ或ハ祈雨ノ神ト稱ス、
 社ヲ去ルコト二町許海中ニ
 大石アリ、
 神幸石ト號ク、
 廻リ二十八間、
 海ノ深サ
 七十五尋、
 昔此石上ニ神幸アリ、
 寶曆十四年以來、
 其事絶ユト云、
 アタリノ海ニ大魚居リ、
 山ノ中ニ赤
 頭ノ蛇住リ、
 汚穢タル人海ヲ過レバ、
 大魚ヲ見、
 山
 ヲ行バ蛇ニアソコトアリ、
 必ズ變災アリ、
 又月毎ニ
 朔日、
 十五日、
 二十九日等ノ日狼アリ、
 高屋村ナ
 ル、
 稻積ノ社ヨリ爰ニ來ル、
 里人神使ナリトテ之ヲ
 敬フ、
 社林三町四段六畝、
 末社ニ七人童子、
 惠比須
 早羽坊、
 立石、
 等ノ四祠アリ、
 社僧神正院、
 祠官秋

山俣馬 冠社明神祠 仁老濱ニアリ、祭神稻田
 姫命、社林二段 一宮祠 一宮山ニアリ、祭神
 素戔鳴尊、社林二段七畝、昔土佐國ヨリ遷リ來玉
 ヲ、仁保浦ナル山路何某、コ、ニ迎ヘ祭ルト云
 辨天祠 波戸ノ上ニアリ 天王宮 浦ノ上ニ
 アリ 荒神祠 向山ニアリ、社地八畝 妙見
 祠 村ノ上ニアリ 惠比須祠 西濱手ニアリ
 天神祠 北山林ノ尾ニアリ 三崎祠 水天宮
 祠 二祠共ニ神正院ニアリ、
 (佛寺)神正院 七寶山神宮寺ト號ク、眞言宗金剛三昧
 院末寺、本尊如意輪觀音、中興ヨリ十八世、二百八
 十餘年ト云、什物涅槃像一幅、豊臣公ノ寄附、半鐘
 一ツ文化九年四月、室濱ノ漁夫莊七、是ヲ海底ヨリ
 得タリ、龍骨六、皆傳ヘテ今尙アリ、
 (山林)志保山 林 五所
 (陂池)奥北池 奥南池 地蔵池 北池 南池 以上五
 (橋梁)梁三 (欄干)欄一
 (源泉)神正院泉 蓮池泉 道下泉 鷲巢清水 以上四
 (川溝)溝四派 一派城ヶ谷ヨリ、一派鞍谷ヨリ、一派
 天王ヨリ、一派六ヶ峰ヨリ、共ニ神正院前ニテ落合、

乾ハ流レテ海ニ入レリ、
 (塚墓)塚一 大石塚トヨベリ、備中守ノ墓ト云 塚
 穴一 岩窟ナリ、磯邊ニアリ、與女ノ穴ト云、
 (小地名)古三崎 鷲巢 小袴 波戸 志夏原 柿谷 清
 岡 元妙見 山桃 上川 城之谷 丸山 鞍之谷
 山條 元屋舖 定政 天王 能之上 向 立石 生
 森 隅池 堂屋舖 新開 江尾 六段地 林之尾
 門田 奥田 長尾 石丸 鹽坪 首茶 藻代 池下
 糸越 池田 冠社 山之原 野津古 池之神 月谷
 明石谷 一本松 三郎神 高丸 足府 關之浦 立
 石 羽矢崎 鷲石 馬口端 大鼓石 黒磯 下松
 以上五十五
 箱浦
 浦ノ名、箱崎八幡宮、鎮リ玉ヲヨリ得タリ、東西
 五町南北四十二町、丸龜ヲ去ルコト陸路六里、海
 程五里、南積浦、西生里等ニ隣リ、東北海メグ
 リ、波戸アリ長サ二十一間、水深サ四間三尺、東
 風ノ外波立コトナク、船泊リ最ヨシ、加子五十戸、
 村高百二十石一升二合、
 (田畝)二五、八八、一三、内二三、二六、二五畑、〇、八〇一

一屋舖
 (租税)米二三、九五八三 大麥四、二一〇九 小麥二、一
 〇五五 大豆〇、三九二
 (戸口)戸一二一 口五七〇 男二八四
 女二八六
 (舟船)七十石一 五十石一 五十五石一 三十五
 石一 三十石九 十五石二十九 (音應)牛六〇
 (神祠)總社大明神 祭神大己貴命、祭祀九月八日、社
 林二町、社僧香殿寺 箱崎八幡宮 祭神仲哀天
 皇、應神天皇、傳フ蛸之浦ナル濱邊ニ現レ玉ヒ、
 遂ニ爰ニ鎮リ座玉フ、社林三段 蛸子祠 箱崎
 ユアリ、相傳フ浦人五郎左衛門ト云者、正月三日、
 夜マダ明サル程ニ、双子岩ノ上ニ光リアルヲ視テ、
 其弟源八ト共ニ往テ見シカバ、蛸子ノ石像アリ、因
 テ爰ニ祭ルト云、社林三段 室濱明神祠 室濱
 ニアリ、祭神日本武尊 荒神祠二 總社ノ境内、
 南村端ノ二處ニアリ 天神祠 浦中ノ上ニアリ
 辨天祠 南ニアリ 龍王祠 總社ノ林中ニア
 リ、
 (佛寺)香殿寺 七寶山地蔵院ト號ク、眞言宗三昧院末
 寺、本尊地蔵、行基ノ作、左右ニ不動、大日等ヲ安

置ス、開山詳ナラズ、中興宥性ヨリ二十四世、三百
 十六年ト云、境内一段二畝 地蔵堂二 南船等
 ノ二處ニアリ、
 (倉倉)番所一 斥候ノ爲ニ是ヲ設ケリ、官卒一名ヲシ
 テ守ラシム、
 (山林)志保山 林 二十二町三段二畝七步、内十四町二
 段二畝七步、居林
 (陂池)西池 北池 南池 船積寺池 室濱池 以上五
 (橋梁)橋三 梁四
 (源泉)山田泉 石丸泉 新田泉 辻之内泉 平石泉
 以上五
 (川溝)溝五派 一派紫雲山山ヨリ、一派八町原ヨリ、
 一派神谷ヨリ、一派生甲峠ヨリ、一派六ヶ峰ヨリ、
 共ニ南西ノ方ヨリ流レテ海ニ入レリ、
 (塚墓)塚一 馬神塚ト名ク、相傳フ昔シ八幡宮ノ神馬、
 時々出テ、畑物ヲ喰ヒケルヲ、浦人何某是ヲ殺セリ、
 時ニ其人、俄ニ心亂レテ病リシ程ニ、里人ニモ慮崇
 ルコトアリ、因テ馬骨ヲ集テ、爰ニ埋メ馬神ト祭リ
 シカバ其祟リ止ト云、
 (小地名)石丸 山田 丸山 船積寺 新田 櫻森 山崎

時元 竹之上 十瀬 細谷 小屋谷 八町原 六ヶ
 峰 御茶屋 辻之内 飯田川 比丘尼 南川 前畑
 寶仙 水島 神谷 大空 西畑 田中 今井戸 北
 田 御城谷 騎多山 千人冢 轅立 岡之上 岡之
 下 西旗 待尾 御着谷 東武 甲加山 脇之谷
 六之太尾 戸結 茶摘 茶船神 八幡 首茶 箱崎
 行狀 家石 船隠 小室濱 高丸 向原 垣添 裏
 岩 猫起 馬之足 蛸之浦 水落 相木谷 平石
 入道崎 以上六十二
 粟嶋

粟嶋ト名クルハ、粟嶋明神鎮リ座ニヨリテナリト
 云リ、東西一里一町、南北二十町、廻リ百五十
 町、丸龜ヲ去ルコト海路四里、東志々嶋ニ至ル五
 十町、西相浦ニ至ル二十町、本浦、馬木ニ舟泊
 リアリ、中國第一ト稱ス、大船帆ヲ卷ズシテ出入
 ス、波戸アリ長サ四十間、加子六十戸、村高百七
 十四石一斗九升一合七勺、
 (田畝)四四、三〇二三 内三九、〇三二三畑 一、一〇〇
 五屋鋪
 (租稅)米二八、九七九五 大麥七、五二一 小麥三、七五

五五 大豆〇、五四五九
 (月口)戸三〇〇 口二二〇〇 男五八〇
 (舟船)五百石二 二十石二十八 一艇船五
 (畜産)牛五〇

(神祠)粟嶋大明神 祭神少彥名命、又或ハ四所明神ト
 稱ス、其故詳ナラズ、祭祀九月九日、社地六段六畝、
 社僧梵音寺、神子一人 馬木八幡宮 祭神神功
 皇后、應神天皇、日本武尊、祭祀八月十三日、社林
 二町 瀧宮祠 陽地ニアリ 住吉祠 庚申
 祠 共ニ瀧宮社頭ニアリ 惠比須祠 京之惠
 比須祠 京濱ニアリ、祭神蛭子トモ、又市杵島姫
 命トモイヘリ、此神ノ産子昔ヨリ、水難ニ遇フコト
 ナシ、因テ四方ノ人、其産子タル者多シ、社地一段
 一畝 荒神祠二 梵音寺、尾村等ノ二處ニアリ
 王之宮 祭神崇徳天皇 妙見祠 祭神國常立
 尊、社地六畝 天満宮祠 湊山ニアリ 笠松
 明神祠 本村ニアリ、祭神大己貴命
 (佛寺)梵音寺 滿濟山聖壽院太子坊ト號ク、眞言宗明
 王院末寺、本尊聖德太子、開山理源、相傳フ此地雄、
 及土龍ヲ生セズ、太子村民ノ爲ニ、是ガ害ヲ除ク、

故ニ土龍除ノ守ヲ出スト云、空海自筆ノ威徳明王ノ
 像、眞如親王ノ寫セル大師ノ像、并ニ黄金ノ般若佛
 母尊等ヲ藏ス、境内一段七畝十歩、

(山林)城山 紫氣山 湊山 林 五十五町三段七畝二十
 六歩、内二十七町八段十六歩、居林
 (陂池)西濱池 前池 旗谷池 上池 京濱池 空池 逆
 池 鳥池 小池 以上九 (橋梁)橋一 梁四
 (源泉)船隠井
 (川溝)溝二派 一派桃田ヨリ江尻ニ流レ、一派扇谷ヨ
 リ瀧ノ脇ニ流レ、谷海ニ入レリ、
 (島嶼)阿島 廻リ十九町人家ナシ 尾元島 廻リ
 十町
 (塚墓)墓一 彈正宮ト號ク、八倉彈正ノ墓ト云
 (小地名)筆之洲 先公爰ニ遊ヒ玉フ時、此ノ洲ノ名ヲ
 問セ玉フニ、不手ノ洲ト答ヘマツリシカバ、筆ノ海
 ニサシ出タレバ、筆トコソイフベケレ、トノ玉ヒシ
 ヨリ筆ト改ム 賀多 滿村 陽地 尾上 時向
 市之宮 松本 牛洲 長濱 馬木 水尻 建神 椎
 浦 尾村 旗谷 京之濱 以上十七
 志々島

相傳フ上田高倉ノ二氏、多度津ヨリ移リ來リ、始
 タ此島ヲ開ケリ、志々ト名クルハ、昔息長帶姫尊、
 十握劍ノ神靈ヲ納テ、十握明神ト齊ヒ祭レリ、因テ
 神靈ノ義ヲ取テ、名ケタリト云、東西十三町五十
 七間、南北四町四十五間、廻リ三十四町二十九間、
 丸龜ヲ去ルコト三里、卯辰ノ方多度津ニ至ル二里、南
 託間ニ至ル二十町、子丑ノ方備前下津井ニ至ル六
 里、波戸アリ長サ四十間、海深サ四間餘、船泊リヨ
 シ、南風ノ外サハルコトナシ、加子
 (田畝)一七、八五一六畑 〇、三八一九屋鋪
 (租稅)米九、七二五六 大麥二、九三一 小麥一、四六五
 五 大豆〇、一六二八
 (月口)戸一三三三 口六七三 男三二九
 (舟船)漁舟五十

(神祠)八幡宮 祭神應神天皇、祭祀八月十五日、社僧
 寶光院、祠官秋山但馬 大山祇大明神 以上二祠
 社林各二段 惠比須祠二 東向、南向等ノ二處
 ニアリ 十握明神 祭神日本武尊ト云、世俗安
 産ノ神ト稱ス 荒神祠 本浦ノ北ニアリ 妙
 見祠 濱ニアリ 祇園祠 八幡宮社頭ニアリ

山神祠 清龍權現祠 長尾天神祠 以上三祠
北ニ利益院ニアリ

(佛寺)利益院 福壽山東林寺ト號ク、眞言宗明王院末
寺、本尊觀音、左右ニ藥師、不動、地藏、毘沙門
等ノ諸佛ヲ安置ス、

(山林)林 一町二畝三步、内九段四畝三步、居林
(源泉)水之浦泉

(塚墓)墓五 有木與三次郎墓、山地左衛門墓、同下右
衛門墓、高島左京墓、水野掃部墓、以上本村、西之
條、下茂司、東之條、水之浦等ノ五處ニアリ、

(小地名)宮之浦 江之浦 水之浦 横尾 大波美崎 小
浦 合戸 余木之浦 新田 荒濱 下茂司 楠之谷
以上十二

六 豊田郡

山本郷 大山ノ麓ナレハ、呼來レムナルベシ〇地味
針村ハ眞土黒土相半ス、原村、中田井等ハ、七分眞
土、一分砂地、二分礫交リ、古川ハ、五分眞土、一
分黒土、四分砂交リ、池之尻ハ、八分眞土、二分砂
交リ、新田ハスベテ眞土、河内ハ三分眞土、三分礫

交リ、四分砂交リ、
辻村

山本ハ舊此地ノ名ナルヲ、今ハ小地名ニ殘レリ、
中古中村トモイヘリト云、東西十五町三間、南
北十五町餘、丸龜ヲ去ルコト六里、西原村南河内
東西之村、北天野等ノ諸村ニ隣レリ、村高九百九
十六石二斗二升七合、

(田畝)一三七、九三〇 内五六、三三〇畑、五、五〇
一六屋舖

(租税)米四二四、一六二五 大麥二二、八六七 小麥一
一、四三三五 大豆七、二〇四六

(戸口)戸二九八 口一八三二 男九八一 女八五〇
馬一五

(神祠)菅生八幡宮 福生八幡宮、二社並殿、菅生宮、
祭神應神天皇、神功皇后、五依姬命、福生宮、祭神
應神天皇、仲哀天皇、神功皇后、祭祀八月十五日、
郷内五村ヨリ祭レリ、相傳ヲ菅生宮、昔高井下總守
ノ氏神ニテ、今古宮トイフ處ニ祭レリ、ナルヲ下總
守豊臣公ノ命ニヨリ、朝鮮ニ赴キシ時、其子痘ヲ病
テ、類ニ此社ニ祈リシガ、カヒナク死リシカバ、下

總守、國ニ歸ルノ後、是ヲ憤リ、此祠ヲ爰ニ移スト

云、社林二町五段、社僧樂王寺、祠官眞尾筑前、川
崎出雲、神子二人、神功皇后祠 荒神祠 二

祠共ニ八幡宮社頭ニアリ、宗像祠 幸神祠
二祠共ニ中村ニアリ、荒神祠七 西光寺、中辻、

段丘、小松尾、山林、小松尾山等ノ六處ニアリ、
御音殿祠 若宮祠 二祠共ニ辻ニアリ、辨天

祠 井上祠 二祠共ニ小松尾ニアリ、熊野祠
大興寺ニアリ、龍王祠 菩提山ニアリ、惠比

須祠 大辻ニアリ、山神祠四 小松尾、丘ノ
上、榎谷、手水林等ノ四處ニアリ、

(佛寺)大興寺 小松尾山、不動光院ト號ク、眞言宗、
地藏院末寺、八十八所ノ一、弘仁十三年、空海ノ草

創ニテ、本尊藥師佛其作ナリト云、寺師ノ額、藤
原經朝ノ筆裡書ニ文永四丁卯年七月二十一日丁未書

之、トアリ境内十町五段、觀音堂 西光寺ニア
リ、毘沙門堂 中村ニアリ、阿彌陀堂 東

丘ニアリ、地藏堂 大辻ニアリ、
(山林)菩提山 林 五十町六段三畝三步、内四十四町二

畝三步、居林

(池)國吉池 宮池 藤池 榎谷池 木倒池 所谷池

南岡池 米池 白谷池 五池 中池 寄合池 小岡

池 同上池 鳥突池 同下池 同上池 鐘輪池 裏

谷池 藥師池 山池 阪下池 清水池 入子池 岡

上池 籠池 岡松池 裏谷池 三野池 山邊奥池

同中池 踊池 同東池 野上池 段丘池 松木池

扇池 袋池 國兼池 同下池 福井池 脇池 醉酒

新目池 同下池 同小池 平所池 阪下池 岡之上

池 三野上池 同下池 以上五十一
(橋梁)梁四 圪一 (堰)堰七

(川溝)溝三派 一派藤池ヨリ北ニ流レテ、大野村ニ入
リ、一派蝶谷ヨリ、一派菩提山ノ麓ヨリ、共ニ北ニ

流レテ、一谷池ニ入レリ、
(塚墓)墓一 大辻ニアリ、高井下總守墓、
(小地名)山本 山邊 境 西側 小松尾 國兼 蓮花
坂下 榎谷 大辻 中辻 三谷 以上十二
河内村
東西十三町二十四間、南北一里十町、丸龜ヲ去ル
一六里、東中之村、西粟井、北辻村等ニ隣リ、
南大山ヲ限リ、阿波國ニ接ス、大山ノ嶺長東西一

里餘、村高六百九石八斗二升五合五勺、
(田畝)七二、六七二九 内一、八四一四畑 二、六七二
一屋舖

(租税)米二七二、二九二五 大麥六、〇六四七 小麦三、
〇三三三 大豆四、七六六九
(戸口)戸二一〇 口九一八男五〇五
女四一三 (畜産)牛六五
馬一〇

(神祠)三部大明神 祭神天津彦根命、祭祀九月十五
日、社林一町、社僧樂王寺、祠官川崎出雲、神子二
人 龍王祠二 中之屋舖、明神之上ノ二處ニ
アリ 清立龍神祠 片山ニアリ 山神祠
明神之上、長野ノ二處ニアリ 荒神祠五 坪屋
上、堂上、片山、下、屋舖、長野等ノ五處ニアリ
妙見祠二 中村下村ノ二處ニアリ 御音殿祠
岡之上ニアリ 神子神祠 杭股ニアリ、

(佛寺)樂王寺 齋寶山、東福坊ト號ク、眞言宗、地藏
院末寺、本尊藥師佛 地藏堂二 西山、長野ノ
二處ニアリ 觀音堂二 高倉、行洲ノ二處ニア
リ、
(山林)菩提山 高倉山 瀧宮山 耳谷山 以上四 林

三十町九段三畝五歩、内二十町三段八畝五歩居林
(陂池)山野池 周圍十四町、澁田井七町七段餘 口無
池 周圍十町十三間、澁田三十一町餘 古宮池 新
宮池 逆瀬池 明神谷池 笹池 芋池 江谷池 新
道願池 取池 木道池 六池 三桊池 西谷池 以
上十五

(橋梁)堀一 (堰)堰十六 (源泉)藤井泉
(川流)川一派 正月川ト號ク、長野ノ奥山ヨリ、北ニ
流レテ、西之村ニ入レリ 溝一派 山野池ヨリ、北
ニ流レテ、西之村ニ入レリ、
(小地名)長野 高倉 琵琶原 坪屋 中屋敷 西谷 耳
谷 行洲 片山 吹上 窟田 八段地 山下 小口
叶田 以上十五
新田村

此地往年西山九郎右衛門ト云者、新ニ開キシ處故
直ニ新田ト呼ビレガ即チ村名トハナレリ、村ノ西
北ニ粟屋ト名ケテ、高七十三石七斗六升一合ノ田
畝アリ、是亦粟屋何某ノ開キシ所ニテ、當時別村
ナリシヲ今ハ此村ニ屬リ、東西三町、南北三十町、
丸龜ヲ去ルコト六里、東辻村、南粟井、西池尻、

北古川等ノ諸村ニ隣リ、村ノ中間、原村ニ挟リ、
尖牙相接レリ、村高五百九十二石八斗七升六合、
(田畝)一〇〇、七〇三二 内三一、二八二九畑 一、四〇
二五屋舖

(租税)米二二九、七二二 大麥一〇、六〇三二 小麦五、三
〇一五
(戸口)戸二六一 口一〇九七男五九四
女五〇三 (畜産)牛九六
馬一〇

(神祠)金安大明神 相傳フ、昔村民又兵衛ト云者、厚
キ病ニカ、リ、其ヲ占ヒツルニ、家ノ西南ノ方ニ、
貴キ神マセリ、今ハ土中ニ埋レリ、堀テ祭ルベシト
云ニ、掘見レバ、楠一株玉石鏡等アリ、又兵衛其楠
ヲ以テ祠ヲ造リテ齋ヒ祭リシヲ、延寶五年村人相謀
リテ、再ヒ其祠ヲ修メ、氏神ト崇ムト云、社地一段
五畝、祠官眞屋筑前 荒神二 一ハ粟屋ニアリ、
此地ノ氏神ト崇ム、社地五畝、一ハ四ツ塚ニアリ

圓座神祠 下新田ニアリ 西山靈神 金安社
境内ニアリ、西山九郎右衛門ヲ祭レリ、享和三年、
癸亥四月其遺忌ニ當リ、村人相謀リテ爰ニ祭ルト云、
(佛寺)地藏堂 游慶庵ト號ク、堂之岡ニアリ 釋迦

庵三 谷ニアリ、
(山林)林二町五段四畝二十九歩、居林
(陂池)下新田池 周圍五町三間、澁田四町六段四畝十五
歩 粟屋上池 同下池 上池周圍五町、下池三百
五十三間、澁田スベテ八町三段十歩 大谷池 北
池 逆化池 金安池 裏池 黒島池 浦谷池 以上九
(小地名)大原 小原 中空 四塚 大刻 向新田 立石
堂岡 寺池 池下 粟屋 以上十一
池尻村

此村二池ノ後ニアリ、故ニ名ヲ得タリ、東西十町
四十六間、南北十二町五間、丸龜ヲ去ルコト五里
十八町、東新田原村ノ二村、南木郷、西山作、北
殖田等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百三十六石六升九
合、
(田畝)七六、〇八一八 内二六、五二〇二畑 一、八五〇
八屋舖

(租税)米一九七、〇五 大麥九、八七九 小麦四、九四
大豆三、一五七
(戸口)戸一九一 口七八七男四三六
女三五二 (畜産)牛五六
馬五

豊田郡 山本郷
二百五十七

(神祠)黒島神社 祭神黒雷命、祭祀九月九日、式内二十四社ノ一、社地東西三十八間、南北六十八間、供田四石、寛延四年先公寄附シ玉フ、祠官川崎出雲池宮大明神 祭神水波女命、舊二池ノ堤ニアリ、今黒島神社ノ相殿ニ移シ祭レリ 荒神祠 走出ニアリ 御音殿祠 岡ニアリ 鎮守祠 大境ニアリ 大森祠 堂ノ宮ニアリ 若宮祠 二池ノ下ニアリ

(佛寺)心光院 寶珠山ト號ク、禪宗、妙心寺末寺、本尊地藏尊、開山天寧、此寺坂本ニアリテ、廢寺トナリシヲ、天寧丸龜ノ寶津寺ヨリ爰ニ來リテ、是ヲ興スト云 大悲庵 中ニアリ

(山林)羽上山 林 八町

(陂池)龜尾池 周圍六町三十二間、澁田三十八町 二池 周圍十一町二十四間、澁田白町、寛永六年、是ヲ築ケリ 上池 石田池 同下池 石田原池 三谷池 中池 皿池 新池 以上十

(川溝)溝一流 二池ヨリ西ニ流レテ、植田村ニ入レリ

(塚墓)塚一 鑛子塚ト名ク、

(小地名)石田 大巖 長沙子 堂之宮 梅榎木 田中 走出 岡 以上八

中田井村

東西十町、南北十三町、丸龜ヲ去ルコト五里十町、南原村、西古川、東大野、北本之村等ノ諸村ニ隣レリ、村高四百四十六石五斗三升、

(田畝)五四、二〇〇七 内一〇、〇四一六畑 一、五九一三屋舖

(租稅)米一九七、二五五五 大麥二、〇〇二 小麥一、〇〇一 大豆二、四九五五

(戸口)戸八五 口四二七 男二二四 女二二四 (畜産)牛三五 馬二

(神祠)天滿宮 社地五畝三步、楠ノ大樹アリ、社僧寶珠寺、祠官眞屋筑前 荒神祠 山神祠 二祠 共ニ天滿宮社頭ニアリ 稻荷祠 小屋舖ニアリ 大西祠 下處ニアリ 熊野祠 平塚ニアリ

(佛寺)庵一 天滿宮境内ニアリ

(陂池)一之谷池 周圍一里十町、澁田三百二十九町五段 二十五歩、西嶋八兵衛築キナセリ、寛永十一年ヨリ專ヲ起シ、同十六年功畢リヌ、

(橋梁)橋二 (川溝)溝一派 一之谷池ヨリ西北ニ流

レテ、古川村ニ入レリ

(塚墓)墓一 香川平左衛門墓

(小地名)下所 高樋 平塚 山之原 以上四

古川村

東西九町三十四間、南北十一町四間、丸龜ヲ去ルコト五里十五町、東中田井、本之村ノ二村、南新田、西池尻、北吉岡等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百二十七石二斗二升三合、

(田畝)六四、二四二九 内四、〇四二九畑 二、二八〇九屋舖

(租稅)米一四、五一四 大麥二、一四六 小麥一、〇七三 大豆三、八五七

(戸口)戸一五二 口六六八 男三三六 女三三二 (畜産)牛五八 馬六

(神祠)荒神祠 社地一段二畝、元祿六年再建社僧大興寺祠官眞屋筑前神子一人 天滿宮 八段地ニアリ 若宮祠 吉岡ニアリ 辨天祠 地藏堂ニアリ

(佛寺)地藏堂二 六ツ辻石黒ノ二處ニアリ 觀音堂 當床ニアリ

(山林)林一畝三步 (陂池)谷間池 (橋梁)梁一

(源墓)平塚泉

(川溝)溝一派 中田井ヨリ北ニ流レテ吉岡村ニ入レリ

(小地名)下所 前田 切石 樋之口 以上四

原村

相傳フ昔野田原トイヒテ、野原ナリシヲ、懇開テ村トナセルニヨリ、野田ノ原村ト號ク、サルヲ何時ヨリカ、野田ヲ省キテヨベリ、中ニモ小立岡、休泊ナドイヘル地ハ、田中半左衛門、笹草一覺等ノ二人開キシト云東西十二町五十八間、南北十二町三十間、丸龜ヲ去ルコト六里、東建村、南粟井、西池尻、北中田井等ノ諸村ニ隣レリ、村ノ中間、新田村ヲ挟ミテ、犬牙相接レリ、村高三百八十一石二斗四升、

(田畝)五三、四六一八 内一六、四〇一八畑 一、四五二二屋舖

(租稅)米六五、一二三 大麥一、〇、四二三 小麥五、二〇七 大豆二、四四九七

(戸口)戸一三二 口五四一 男二八二 女二五九 (畜産)牛六四

馬二

(神祠)三寶荒神祠 野田ニアリ、社地二段七畝、社僧大通寺、祠官眞屋筑前、金神祠 荒神祠 原ニアリ、二祠相殿金神ハ昔昔物師此地ニアリシ時祭ルト云、今宮祠 小立岡ニアリ、社地五畝、高良祠 野田ニアリ、辨天祠 青塚ニアリ、昔昔少納言此地ニ來リテ、是ヲ祭レリト云、神子神祠 堂之岡ニアリ、

(佛寺)大通寺 東面山下名ク、天台宗、毘沙門堂末寺、本尊釋迦多寶ノ二尊、大師堂元三大師准三后公辨親王ノ尊、左右ニ不動愛染ノ二明王ヲ安置ス、開山日通、高井下總守、建立ト云、舊法華宗ニテ小立岡ニアリシヲ日通ヨリ九世、日光ノ時、今ノ地ニ移ス、十二世尊順ニ至リ、今ノ宗ニ改ム、境内東西四十八間、南北百六十間、寺田六石二斗二升四合、地藏堂 野田ニアリ、藥師堂 小立岡ニアリ、庚申堂 青塚ニアリ、

(山林)羽上山 林 四町二段四畝九步、居林 此他御林 畝數詳ナラズ、(池)茨谷地 有廣池 指穂池 鴛池 膳池 三ヶ月池

藥師池 以上七

(橋梁)圪一 堰爾堰一
(源泉)西川泉 堀泉 中塚泉 木下泉 新堀泉 水田泉 茶園泉 前川泉 大屋舖泉 金安泉 板木泉 以上十一
(塚墓)墓二 一ハ田中半左衛門墓、小祠アリ、田中靈神ト云、小立岡ニアリ、一ハ笹草一覺墓亦小祠アリ、一覺靈神ト云、休泊ニアリ、
(小地名)野田 三條 原 小立岡 休泊 青塚 三谷 以上七

紀伊郷 傳云昔景行天皇ノ皇女ニ、和田姫命ト申スオハセリ、此皇女爰ニ來玉ヒテ居レリ、因テ和田濱姫濱等ノ名アリ、此地モ姫郷トイヒシヲ、姫ヲ字音ニ唱ヘテ、字モ即テ紀伊トハ改メシナリトイヘリ、サレド此皇女物ニ見エズ、又姫ヲ字音ニ紀伊トセシトイフモ、信ラレヌ事ドモナリ、今按ニ攝津國風土記ニ比賣島松原、昔輕島豐阿伎羅宮御宇天皇之世、新羅國有ニ女神、適ニ去其夫、來ニ住筑紫國岐伊比賣島、乃曰此島者猶不遠、若居此島、男神轉來、乃遷來、

傳此島、故取本所住之地名、以爲島號、トアリ、又和名鈔ニ肥前國基郡那姬社郷見ユ、此女神トイフハ、日本書紀、古事記等ニ見エタル、姫社神ニテ、此處彼處ニ夫ヲ通レシコト見エタリ、サテ和田姫トイヒ傳ヘタルハ、或ハ此姫社神ニテハアラヌカ、此神カクカタ、ニ通レ玉ヘバ爰ニモ來玉ヒシコトアリレモアルベシ、サラバ紀伊姫ナドノ郷名、右ニ引ル風土記ノ説トヨク合ヘリ、又今一ツ考ヘ得タルハ、郷ノ氏神ヲ千尋明神トテ、伊斐册尊ヲ祭ルトイヘリ、伊斐册尊ハ紀伊國有馬村ニ葬ルコト、神代紀ニ見ユ、サレバコ、ニ由アル名ニモヤ〇地味木郷ハ五分黒土、三分眞土、粟井ハ五分眞土、餘砂或ハ石交リ、丸井ハ六分眞土、四分砂交リ、
本郷村
東西十三町十間、南北十町五十二間、丸龜ヲ去ルコト六里十八町、東原村、巽粟井、南丸井、坤原岡、西黒淵、北出作、池尻等ノ諸村ニ隣レリ、村高四百九十四石四斗四升二合、
(田畝)七二、一九二九 内二二、九四〇九畑 二、二二一五屋舖

(祖産)米二〇七、二二五、大麥一〇、九二五、小麥五、四、(戸口)月三三〇 日九九五男四九七女四九八
馬二
(神祠)千尋大明神 祭神伊斐册尊伊斐册尊 木下大明神 祭神和田姫命二社相殿祭祀共ニ九月九日、相傳フ和田姫命ハ、景行天皇ノ皇女ニテ、昔神櫛皇子ト共ニ此國ニ下リ玉ヒ、爰ニ住玉フ、比地中村ナル兎上トコ、ナル羽上山トテ陰陽ノ山ト見定メ玉ヒ、二柱神ハ此姫命ノ祭リ玉フト云、社地東西百間南北六十間、社僧東園寺神子一人、稻荷祠 三部祠 土佐殿祠 以上三祠共ニ千尋社境内ニアリ、但シ稻荷祠ハ安永二年始テ祭ルト云、荒神祠 三 常神坊、村中、百々、等ノ三處ニアリ、牛頭天阜祠 青岡山ニアリ、此地昔向ヒ本莊トイヘリ、木下祠 下木郷ニアリ、古宮トイヘリ、木下祠併此地ニアリ、天正ノ頃火災ニカ、リ、千尋社ニ移シ祭ル、故ニアタリニ馬場の場ナドイヘル地名、今尙存リト云、神子祠 野津古祠 共ニ同地ニアリ、宗像祠 本莊ニアリ、石祠ニ母

神山、本莊ノ二處ニアリ、本莊ナルハ大坂祖母ト云、相傳フ慶長ノ頃大坂ヨリ落來リシ人ノ靈ヲ祭レリ、齒ヲ病ル者祈リテ驗ヲ得ルト云、

(佛寺)東園寺 母神山谷之坊ト號ク、眞言宗地藏院末寺、本尊藥師、昔村中ニアリ、寛文九年今ノ地ニ移ス、寺田三畝二十歩、釋迦堂、東園寺ニアリ、

阿彌陀堂 常神坊ニアリ、庵一、同地ニアリ、(山林)母神山ニ作羽上、青岡山、林、十三町八段一畝六歩、内一町四段一畝六歩、居林、

(陂池)双子池 堤長二町五間、溉田三十七町、谷田池、蛇谷池、法師谷池、乳房池、以上五、

(源泉)川除泉 落合泉 向新泉 柞木泉 柳泉 新井泉、百々淵泉、甚作泉、馬淵泉、源左衛門淵、以上十、

(川邊)川一派 粟井ヨリ乾ニ流レ黒淵ニ入レリ、(塚墓)塚三一、ハ鎌子、又ハ神住ト號、母神ニアリ、周リ三十間、穴アリ、和田姫命ヲ葬ル處ト云、一ハ名所、塚ト號ク、母神山ノ峯ニアリ、此地ヨリ伊豫備後ナドノ諸國見ユ因テ名クト云、一ハ納經塚ト云、母神山ノ麓ニアリ、塚穴、凡テ四十五、母神山ニ散在ス、

岐國粟井神從五位下、日本紀略曰、延喜六年二月七日、讃岐國刈田神、從五位下、相傳フ、昔當國ノ忌部等、此神ヲ阿波國ヨリ迎ヘ來リ、因テ祭ヲ奉ル、此郡ヲ神田ニ充玉フ故ニ、郡ヲ刈田ト號テ、又鎌ヲ此社ノ寶物トスト、生駒記ニイヘリ、此鎌今尊スルニ知人ナシ、此社昔今ノ地ヲ去ルト南六町許ニアリ、天火ニカ、リ、爰ニ移ス、今其處ヲ古宮ト呼ベリ、祭神九月九日、社林二町三段三畝、社僧大圓坊、祠官宮本玄善、神子一人、牛頭天皇、此社、羽上山ニアリシヲ、元祿八年刈田ノ社ノ南側ニ移ス、祭神九月十五日、杉尾祠、刈田社境内ニアリ、於神社、上野ニアリ、式内二十四社ノ一ナリ、八幡宮又若宮トモ云、祭神詳ナラズ、先公ノ額アリ、牛頭天皇、古宮ト云、羽上山ニアリ、社林二町六段七畝、鎮守祠、別所ニアリ、社林九段五畝、與神祠、池ノ内ニアリ、昔刈田明神、阿波ヨリ移リ玉フ時、ヨラセ玉フ處ト云、社林一段五畝、開御前祠、嶋山ニアリ、刈田神爰ニテ拾破子開カセ玉フ處ト云、社林六畝、與神開、共ニ太玉命ヲ祭レ、龍王祠、一ハ谷口ニアリ、社林七畝、一ハ

(小地名)五領城、古城、角城、能楚波城、土井陰、大屋、舖、百々、以上七、粟井村、相傳フ、粟井ト名クルハ、古阿波國ニ居玉フ、天太玉命ヲ此國ノ忌部等迎ヘ來リテ爰ニ祭レルニヨリ、名ヲ得タリト云、東西九町南北四十三町二十三間、丸龜ヲ去コト六里、東河内、西九井、乾木、郷北池之尻、長新田等ノ諸村ニ隣リ、南豐邊寺、山ノ嶺ヲ限リ、阿波國ニ接レリ、村高千百三十七石五斗六升四合五勺、(田畝)一三三、九五、内一六、〇六二六畑、五、九三二三、屋舖、(租稅)米六〇〇、四二八五、大麥二、九一七、小麥五、九五八、大豆一〇、七七四七、(戶口)戶四一〇、口一八五〇、男九七四、女八七六、(畜産)牛一六〇、馬一、(神祠)粟井神社、刈田大明神ト稱ス、臨時祭二百八十五座ノ一ニシテ、名神大ナリ、祭神天太玉命、續日本紀曰、承和九年十一月乙卯、讃岐國粟井神預之、名神、三代實錄曰、貞觀六年十一月十五日、讚

善提山ニアリ、白山祠、羽上山ニアリ、辨天祠、竹成エアリ、安長祠、上之木ニアリ、山神祠、三村ニアリ、堂林祠、同地ニアリ、社林六段四畝、荒神祠七、出崎、上野、池之内、信末、本莊、常次等ノ六處ニアリ、(佛寺)大圓坊、寶樹山、西光院ト號ク、眞言宗地藏院末寺、本尊阿彌陀佛、行基作、德賢寺、金界山下、號ク、一向宗興止寺末寺、相傳フ、合田時久ト云、者アリ、文祿二年七月八日伊吹島ニテ戰ヒ死ス、其子與左衛門常清遊藝シテ、此地ニ來リ、草庵ヲ結ヒ、念西ト稱ス、寛永三年寂ス、同八年始テ本山ニ屬テ、寺號ヲ許サルト云、藥師堂、竹成ニアリ、大師堂、阪下ニアリ、觀音堂、上野ニアリ、(山林)雲邊寺山、善提山、藤自山、羽上山、林、七十町四畝二十六歩、内三十五町七段四畝六歩、居林、(陂池)岩名邊池、堤長四十二間、溉田五十四町五段十七歩、蘆井池、堤長百四十間、溉田十九町、與谷池、小原池、泉谷池周圍十二町十六間、小原五町三十間、二池合セテ溉田四十町八畝八歩、北山井

二頁六十三

池 堤長百六間、概田六町、逆瀬池、露田而池、同東池、城之下池、汁谷池、羽上池、同上池、池之内池、城之谷池、藤之谷池、相之谷池、宮之谷池、九郎兵衛池、以上十八

(橋梁)橋一 圪一 (飛閣)堰十九 (源泉)飛地泉、檜之下泉、釜之戸泉、馬田泉、柳泉、笹之源泉、以上六

(川流)川一派、大山ノ谷ヨリ北ニ流レテ、木郷ニ入レリ、三派北ニ流レ、一派西ニ流レ、共ニ木郷ニ入レリ、

(小地名)池之内、鳴山、谷口、逆瀬、二村、別所、藤之谷、土佛、信末、本莊、常次、出晴、羽上、向本莊、以上十四

丸ノ村

東西八町四十間南北十四町、丸龜ヲ去ルコト六里、東粟井、坤内野々、福田原ノ二村、西中姫、乾野、岡ノ北木郷等ノ諸村ニ隣リ、南雲邊寺山ノ半腹ヲ限リ、村境アリト又福田原ヲ隔テ小村アリ、西丸ノ井ト云、往年大刑内氏ノ關キシ處ニテ、今尚大河ノ内免ト呼タ、此村ニ屬リ、村高總テ三百二十七石

堂

本村ニアリ、大御堂、戸川ニアリ、山林、藤自山、小松原山、茨谷山、裡之谷山、鹽塚山、龜泉寺山、前山、林、四十二町三畝六步、内二十七町八段六畝五步、

(成池)大池、周圍十二町四十間、概田百六町五畝、代之池、周圍八町、概田五十町六段、裡谷池、田寶池、榎花池、谷池、土福田新池、山神池、羽子池、以上九

(橋梁)梁二 圪一 (飛閣)堰一

(川流)川三派、一派、井關川、中姫ヨリ、北ニ流レ、木郷ニ入リ、一派粟井川、粟井ヨリ乾ニ流レ、一派水門川、大池ヨリ北ニ流レ、共ニ井關川ニ入レリ、三派、一派乾ニ流レ、折岡ニ入リ、二派北ニ流レ、共ニ、木郷ニ入レリ、

(塚墓)塚二 一ハ長月塚ト號ク、市場ニアリ、藤目城主ノ夫人、此地ニテ長刀ヲ棄テ自殺スト云、一ハ釣鐘塚トヨベリ、昔光輪寺ト云アリ、其鐘堂ノ跡ト云、塚穴、村内最多アリ、今多クハ崩レタリ、墓、十輪寺ニアリ、齋藤氏ノ墓ト云、古墓多シ、(小地名)原、柏原、西丸井、中筋、光輪寺、市場、以上六

九斗三合五勺、(田畝)四六、六三三二、内一六、七〇二九畑、一、六五二四屋舖、(租稅)米、一、四、七七九、大麥、九、四三四、小麥、四、七二七、大麥、一、八三二、(戶口)戸一六〇、口七七〇、(男)四三三、(女)三四七、(董畜)牛五〇、馬三

(神祠)雨宮大明神、祭祠九月九日、社林南北七十間、東西三十三間、社僧十輪寺、神子一人、山神祠二、一ハ戸川ニアリ、社林二段四畝、一ハ西丸井ニアリ、荒神祠、本村ニアリ、辨天祠、立野ニアリ、王子祠、十輪寺ニアリ、

(御寺)十輪寺、平塚山、瑞泉院ト號ク、真言宗、地藏院末寺、本尊地藏尊、空海ノ作、左右ニ藥師、觀音、大師等ノ諸佛ヲ安置ス、昔田間ニアリ、兵火ニカ、リ、今ノ地ニ移ス、此地ニ清泉アリ、因テ清泉ト稱ス、相傳フ、藤目落城ノ時、本尊坊主ヲ龍出出現シ、敵ノ矢ヲ取玉フ、因テ矢取地トモトヘリ、像背矢ノ跡アリト云、境内一段、福泉寺、摩尼山ト號ク、十向宗興正寺末寺、正保元年丁通開基、地藏

柞田郷、今按ニ、倭名鈔ニ美多ト假名附タリ、是ハ備後國御調郡柞原ハ、美波良トアルニ由ケ、後人ノ附ラレシナルベシ、今久耳多ト附ラレシヨレ、柞ノ字久奴木ト訓レバ、奴木ヲ約メテ、耳トハイヘルナリ、當時此ハノ多カリシ故、オハル名ニモヤアラシ、此地後變賊天皇ノ御時、日吉ノ神社ニ寄附シ玉ヒ、建武年中以來祝部成茂宿禰ニ賜フト、日吉社注進記ニ見エタリ、今郷内ニ山王ノ社アルハ、此縁ナルベシ、今分レテ四村トナレリ、四村ノ境界犬牙相接リ、田畝互ニ散在セリ、故ニ村別ノ廣袤境界ヲ分ツテ、他村ノ例ニ同フスルコト得ズ、由テ今之ヲ郷ニ統ク、東西十七町八間、南北二十五町、東出作木之郷ノ二村、西大野原花稻ノ二村、南青岡等ノ諸村ニ隣リ、北ノ方半ハ海ニ濱シ、半ハ坂本ニ相續ケリ、○地味、六七分眞土ニテ、三分餘黒土、又砂礫交リ、但山田尻ハ六分黒土、二分眞土、餘ハ砂交リ、黒淵村、村高千百六十六石四斗九升五合、丸龜ヲ去ルコト六里、

三祠共ニ村中ニアリ、正樂寺ニアリ、大西祠、相傳フ、大西氏ノ族、伊豫國ヨリ逃レ來、此地ニ住リ、因テ其祖ヲ齋テ、此祠ヲ立、アタリノ村民數十戸、皆其族ナリト云、
 (佛寺)正樂寺、海關山下ニ在リ、神宗東福寺末寺、本尊地藏尊空海ノ作、開山無際、中興棟樑ニヨリ今ニ至ル十世、境内東西二十三間、南北五十間、觀音堂、正樂寺舊地ニアリ、正樂寺此地ニアリシヲ天和年間此地ニ移ス、
 (官舎)番所、運上所、
 (山林)林、二町七段六畝五歩、内一町九段五畝居、林、
 (池)池、一、澤田川、東南ヨリ西北ニ流レテ、海ニ入レリ、
 (派)派、三、一派辰巳ヨリ、北ニ流レ、一派北寅ヨリ、西ニ流レ、一派卯辰ヨリ西北ニ流レ、三派共ニ合テ海ニ入レリ、
 (小地名)内邑、植屋、以上、
 (村)村、二百七十石二斗七升二合、丸龜ヲ去ル六里

二丁町、
 (田)田、九、八、二、七、内、附、一、〇、五、六、畑、一、四、六、二、四、
 (屋)屋、
 (租)租、米、一、三、三、六、〇、七、五、大、麥、三、二、三、九、五、小、麥、一、六、二、
 (月)月、戸、五、六、口、二、三、男、二、五、女、八、八、(畜)畜、牛、二、七、馬、一、
 (神)神、荒神祠、村中ニアリ、祭祀九月十五日、社僧延命寺、祠官牧野飛騨、神子一人、宇賀神祠、荒神社地ニアリ、神木祠、神之木ニアリ、知神祠、地神祠、二祠共ニ北屋舖ニアリ、
 (佛)佛、觀音堂、村中ニアリ、松達寺舊跡ト云、
 (泉)泉、四井泉、宮前泉、石井泉、同協出泉、長池泉、善五池泉、新池泉、南出泉、野淵泉、西出泉、小池泉、以上十一、
 (小地名)寶積、井上、神之木、北屋舖、以上四、
 坂本郷、今按ニ山田鶴尾等ノ郡ニモ同名アリ、字如東ナラバ、坂之隨故、オヘル名トモインベケレド、此地ナラバ、サシタル坂ノアルニモアラズ、思フ

古事記ニ、木角宿禰者木臣都奴臣坂本臣之祖也ト云、坂本臣ハ木角宿禰ノ子孫、和泉國和泉郡坂本郷ニ居ラレシニヨリ、坂本臣トハイヒシナルヲ、此國ナル坂本ハ、坂本臣ノ來リテ居ラレシガ、又此人ノ領リシ地故ニ名ケラレシカ、イダレシモアルベシ、ナル故ニ續日本紀ニ神護景雲二年、讃岐國寒川郡人、外正八位下韓餼師比登毛人、韓餼師部牛養等、一百二十人、賜ニ姓坂本臣、正見ユ、又續日本後紀ニ、承和三年三月丙午讃岐國人、右少史從四位上坂本鷹野、除ニ讃岐之新報復和泉縣、許シ之、其去就由具子古記ニ云云坂本臣鷹野等、十三人、改ニ臣賜ニ朝臣ト見エタルニテシラル、ナリ、サテ續紀ニハ寒川郡トアレド、後ニカタク、ニ別レ住リシニモアルベシ、一百二十八トアレバナリ、
 ○地味、中洲假屋、植田等ハ七分眞土、三分砂又鹽交リ、上市下市鍛冶大工坂本酒屋等ハ、八分眞土、二分砂交リ、茂木町伊吹ハ、砂地出作ハ九分眞土、一分眞土、寺家ハ四分眞土、一分餘砂地、五分小石交リ、
 坂本村、
 東西八町、南北十町、丸龜ヲ去ルコト六里三丁、

東村郷、南出作、西酒屋町、北上市等ノ諸村ニ隣ル、
 (田)田、染川ヲ隔テ小村アリ、社家トヨベリ、此村ニ屬リ、東西五町、南北三町、東北高岸、南大工分、西寺家分等ニ隣レリ、村高總テ七百八石二斗四升九合、
 (田)田、七、一、〇、五、一、五、内、三、二、五、〇、八、畑、五、四、九、一、
 (屋)屋、
 (租)租、米、四、〇、三、四、四、三、大、麥、一、二、四、七、九、二、小、麥、六、二、三、九、六、大、豆、七、一、九、二、
 (月)月、戸、二、五、〇、口、一、一、六、二、男、六、〇、五、女、五、七、(畜)畜、牛、四、八、馬、四、
 (神)神、天満宮、諏訪祠、二祠共ニ市口ニアリ、荒神祠、二、毘沙門堂、社家ノ二處ニアリ、
 村中ニアリ、庚申祠、松尾祠、二祠共ニ長尾町ニアリ、牛頭天皇祠、鹽屋ニアリ、
 辰祠、柳町ニアリ、川上明神祠、社家ニアリ、
 (佛)佛、興昌寺、七寶山ト號ク、神宗東福寺末寺、本尊無輪壽佛、開山無際、境内方六町、
 佛壽寺、念山ト號ク、一向宗興正寺末寺、相傳フ、元和年中、合川左近ト云者、罪アリテ捕飽島ニ流サレ、後粟井

村ニ赤又ハ田羅變シテ善阿彌ト云、坊舎ヲ上野ニ拂ヘ、
念佛沐菜トス、四傳シテ西堅ニ至リ、坊ヲ村ノ本莊
ニ移シテ佛殿寺ヲ號ス、西堅ノ子周尊、寛文中此
地ニ移リ住シテ免田畑三段、粟井村ニアリ、光明
寺ニ其著照山ト號ス、二向宗興正寺末寺ニ此寺
持名山ト號ス、其ノ向宗興正寺末寺、昔天台宗ガ以テ
ヲ、何歳頃ニカバアツケンヤ今ノ宗ニ改ムト云、
毘沙門堂ソノ出口ニアツク、西福寺庵ニ其棟屋ニア
ク、
夜庵、興昌寺ニアリ、山崎宗鑑ノ居跡、
山林、興昌寺山林ニ一所、興昌寺山ニアリ、
橋、北西ノ橋ニ、粟五、(兼)堰五、(兼)間二、
川、川二、渡二、(兼)入川又南川トモ云、村黒ヨリ西ニ流
レ、中洲假屋ノ諸浦ヲ經テ、海ニ入レ、
二、派村黒ヨリ西ニ流レ、
派出作、北流流、各浦入川ニ入レ、
夫ノ浦、高屋浦、南ニ流レ、
(兼)塚、山伏塚、云々、昔々修験者アリ、此地ニ丸
石定、
小地名、市口、本龍家、
酒屋、
酒屋、

古酒造家多ク、此地ニアリ、故ニ名ク、今ア其
酒造家ヨリ、
東西三町三十三間、南北五十二間、丸龜ヲ去ル
六里七町、東坂本、西下市、
三町、内東二町三十間、坂本村、西二町三間、
治分、右二村ノ間ニワケ入り、彼二村南北ヨリ此
町中ニササメリ、
町、
屋、
租、米、四九、一一七、大麥、三、七七七、小麥、一、八〇七
七、大、一、八五三、
月、戸、一、六七、口、五九六、
(神)山、
(官)銀、
小地名、殿町、(長屋町)前小路、
以上、
茂木町、
茂木町東名、
東西五町、南北五町、丸龜ヲ去ル六里、東村黒
南坂本、

十六石七升三合、
(租)米、七、二、六、
(租)米、七、二、六、
(月)口、戸、九、五、口、六、三、
(神)荒神、
(山林)林、
(川)川、
中洲假屋等ノ諸浦ヲ經テ海ニ入レリ、
小地名、大小路、
上市浦、

大豆、
(月)口、戸、
(神)荒神、
守、
祠、
佛、
窟、
市、
小地名、市口、
下市浦、
東西、
十、
諸、
二、
(租)米、
八、
(月)口、戸、
(神)荒神、

此地、
又、
原、
五、
村、
(租)米、
五、

大、
(月)口、戸、
(神)荒神、

崇徳天皇祠 蛭子祠 二祠共ニ掛ニアリ 幅
中明神祠 本町ニアリ、

(佛寺)専念寺 福聚山、普門院ト號ク、淨土宗、井戸
村専修寺末寺、本尊彌陀佛、春日定朝ノ作、左右ニ
觀音勢至等ヲ安置ス。 蘆峰寺、高懸山ト號ク、
禪宗興昌寺末寺、本尊阿彌陀佛、開山梅谷、

(橋)橋一 三架橋ト號ク、長サ二十間
(塚墓)墓一 大西角田ノ墓、相傳フ、角田ハ阿波國三
好郡、天神山ノ城主、大西覺養ノ弟ナリ、天正ノ亂

ニ覺養伊豫國馬郡金川ニ遁レ、村民七右衛門ノ家
ニテ自殺ス、角田其族ヲ率テ此地ニ隠レ居レリト云、
(小地名)掛 札之衝 奥所 以上三
中洲浦

昔中洲ナリシニヨリ、名ヲ得タリ、今モ浦ノ南北
川アリ、其形存レリ、村老云、乘蓮寺ニ、楠
ノ大樹アリ、大サ三圍、此樹ニ船繋キシコトアリ、
文化三年ノ火ニ燒テ枯ヌ、東西一町四十一間、南
北二町二十間、丸龜ヲ去ルコト六里十四町、東南
下市、西假屋、北寺家等ノ諸村ニ隣レリ、加子九
月、村高二百六石五斗二合

(田畝)二、五〇一五 内四、七四一七畑 一六、一五二
三屋舖

(租稅)米一三〇、一〇二 大麥三、四〇二二 小麥一、七
〇〇六 大豆二、五〇一四 (外ニ新屋舖ノ租米四、八
二郡官ニ納ム)

(戸口)戸二三七 口九一三男五〇七
女四〇六
(舟船)五段帆一 八段帆一 一挺船一
(畜産)牛一一 馬三

(神祠)荒神祠 天神祠 辨天祠 以上三祠合殿、
乘蓮寺ニアリ 住吉祠 七段神祠 二祠共ニ
新屋舖ニアリ、

(佛寺)乘蓮寺 普門山ト號ク、禪宗興昌寺末寺、本尊
釋迦佛、開山月秋、天文十年十二月二十四日寂ス、
境内五畝、中ニ觀音藥師等ノ二堂アリ、舊休庵
村南ニアリ、(橋)梁一 七間橋ト號ク、長サ
七間 (舊開闢)一
(小地名)新屋舖 南 町 以上三
假屋浦
東西二町二間、南北百三十間、丸龜ヲ去ルコト六
里十六町、東中洲、南下市、北寺家等ノ諸村ニ隣

、西ノ方海ニ向ヒ、港浦波戸等アリ、波戸はサ

東西六十間、港ノ境南花稻村明神下ヨリ、北仁保浦
夫婦岩ヲ限リ、細代トス、加子二十七戸、村高三
百四十六石八斗四升八合

(田畝)二五、〇五〇九 内七、三三二六畑 二七、三四〇
一屋舖

(租稅)米一、一八五 大麥二、五七 小麥一、二八五
大豆三、八五〇一

(戸口)戸五〇〇 口一六四六男九一四
女六一二

(舟船)八段帆一 七段帆一 五段帆六 四段帆四
三段帆二 二段帆五 一挺船一三
(畜産)牛二七 馬一

(神祠)荒神祠 金毘羅祠 天満宮 以上三祠合殿
蛭子祠 加茂祠 沖之明神祠 以上三祠合殿
共ニ西光寺ニアリ、龍王祠 濱ニアリ、大神宮祠
藥師寺ニアリ、

(佛寺)西光寺 景雲山ト號ク、禪宗興昌寺末寺、本尊
無量壽佛、左右ニ不動地蔵ノ二像ヲ安置ス、并ニ空海
ノ作、開山佛智、中興寶山ヨリ今ニ至ル、凡十三世二
百八十年ト云、藥師寺 隣王山ト號ク、禪宗興

昌寺末寺、本尊藥師、開山寶山、

(官舎)番所一 魚問屋一

(山林)林 一所

(橋)橋一 農人橋ト號ク、長サ二十間
(小地名)垣内 一
鍛冶分

東西一町、南北十四間、丸龜ヲ去ルコト六里十一
町、東北酒屋町、南下市、南中洲等ノ諸村ニ隣レ
リ、村高四十五石三升

(田畝)三、九〇一二 内〇、〇八〇六畑 三、八二〇四屋舖
(租稅)米二六、五五九 大麥〇、一三六 小麥〇、〇六八
大豆〇、五一五九

(戸口)戸七四 口四〇五男三三五
女二八〇 (畜産)牛二

(佛寺)踊躍寺 妙喜山ト號ク、禪宗興昌寺末寺、本尊
觀世音、行基ノ作、貞治六年一清ノ開基ト云、
(小地名)柳町 一
大工分

東西四十六間、南北五十二間、丸龜ヲ去ルコト六
里四町、東上市、南酒屋町、南下市、北寺家等ノ
諸村ニ隣レリ、村高六十石二斗六合

(田賦)七、〇七二九 内一、八畑 五、四〇二四屋舖
 (租税)米三二、六五七 大麥一、四一八二 小麥〇、七〇九一 大豆〇、六一〇二
 (月口)戸六五 口一九五男一三二
 (小地名)浦町

寺家分

東西一町十間、南北二町、丸龜ヲ去ルコト六里八町、東坂本、南中洲、假屋、乾室本等ノ諸村ニ隣リ、西海ニ對ヘリ、村高二十六石四斗七升四合

(田賦)三、五二二一 内一、六畑 〇、六屋舖

(租税)米一〇、一〇七五 大麥一、九〇四 小麥〇、九五

四 大豆〇、五九

(月口)戸二二 口七九男五

(畜産)牛六 馬二

(神祠)琴彈八幡宮 祭祀八月十五日、坂本、高屋、柞田等ノ三郷ヨリ是ヲ祭レリ、相傳フ大寶三年三月二十一日、俄ニ西ノ方ヨリ雷鳴雲起リテ、其時クシテ日ノ光ヲ失フ、三日ヲ經テ紅ノ如キ白雲、山ノ嶺ニカ、レリ、時ニ海濱ニ一ツノ舟カ、レリ、其形世ノ常ナラズ、其中ニ一老翁アリ、琴ヒキ歌ウタフ、聲イトサヤカニシテ、アタラニ響キ聞ユ、ヲリシモ日

證ト云付、此山ニスメリ、是ヲ開テ海濱ニ出シガ、彼老翁ノ舟ニノレルヲ見テ、イカナル人ユテオハスゾト、問シカバ、我ハ宇佐ニ居ル神、名ハ豊田尊ト云、今都ニ出ント思ヒ立シニ、爰ノ景色ヲ見テ、暫シ泊リヌト答ヘ玉フニ、愚ナル里人、サノ玉フトモ神ニテオハストハ、得シリ侍ラズ、イカデサルベキ證示セ玉ハリナムトイヒシカバ、其夜ヤガテ、海中ニ竹多ク生テ、篋ナセリ、今ソコヲ竹谷ト云、里人始テ神ナルコトヲ知リケレバ、日證、相謀リテ童男數百人ヲ集メ、竹谷ヨリ其船ヲ山ノ上ニ引ノボサシメ、社ヲ造テ琴彈ト御名ヲ稱テ祭リ奉ル、其船其琴ハ殿ノ中ニ納ムト云、社僧神惠院、供僧五坊、總官秋山玄菘、樂頭富原相摸、神子三人、神合一人、承仕一人、神三人、

今按ニ南海流浪記ニ、寶治二年十月二十九日、琴曳ト云宮マウデ、讃岐ノ内、此宮ハ昔八幡大菩薩、筑紫ヨリ此處ニヲチツキテ、京ノ八幡ヘトワタラセ給、其御州ノ船ト御琴トチ、宮ノ内ニツクリコメタリト云々、此記ニ見エタルト、縁起ニイヘルト聊異ナリ、此記ニヨレバ、貞觀元年宇佐ヨリ男

山ニ遷シ奉リシ時、此浦ニ御船ツカセ玉フト聞ユ

ルナリ、サテ託問ナリ浪打八幡宮ノ傳ヘニモ、男

山ニ遷リ玉フ時、浪風アラクテ、御船カ、玉ヒ

シ處トイヘリ、又祭ル所モ男山ニ同シケレバ、コ

レカレ思ヒ合スニ、大寶ト貞觀トハ、年大ニヘダ

リヌレド、縁起ハ流浪記ヨリイト後ニ記セシモ

ノナレバ、昔ノ傳ヘハ、尙此記ニイヘルガ如クナ

リシヲ、後ニ附會テカク異キ説トモ記セシニヤア

ラン、

若宮祠 住吉祠 武内大臣祠 以上三祠八幡

宮祠傍ニアリ 瀧宮祠 風宮祠 中ノ庵ノ前

ニアリ 妙見祠 鐘堂ノ下ニアリ 松葉祠

高良祠 天神祠 三祠共ニ、中庵ノ下ニアリ

祇園祠 木鳥居ノ下ニアリ 鹿嶋祠 石鳥居

ノ下ニアリ 辨天祠 琵琶ノ首ニアリ 青丹

神祠 本堂ノ東ニアリ、干満ニ珠ヲ祭レリ 五

社權現 本堂ノ上ニアリ 稻荷祠 天神祠

履音天神ト稱ス、以上共ニ鏡照院ニアリ 金毘羅

祠 不動院ニアリ 天満宮 慈眼院ニアリ

法眼祠 不動院ノ後ニアリ 山神祠 山神ニ

ナリ、

(佛寺)神惠院

七寶山觀音寺ト號ク、天平寶字七年、

日野ノ開基ニテ、法相宗タリシヲ、大同二年、空海觀

音堂ヲ創立シ、眞言宗ニ改ム、日證ヨリ今ニ至ル七十

四世、根本堂、本尊觀音、左右ニ釋迦藥師ノ二像

及四天王大日如來等ノ像ヲ安置ス、並ニ空海ノ作、

西金堂、丈六藥師、東金堂、彌勒菩薩、空海ノ作、

長堂地藏太子阿利帝母、大師堂弘法大師、眞如親王ノ

像、護摩堂愛染明王、什物八幡宮神寶ノ琴一張、八幡

宮尊像、後陽成天皇ノ宸筆、繪緣記土佐光信ノ筆、

釋迦彌陀各三尊ノ畫像、若宮皇子皇女本地種子、並

ニ空海ノ筆、以上相傳ヘテ藏スト云 鏡照院

和合院 不動院 慈眼院 寂靜院 總持院

以上六坊 今一坊伊吹嶋ニアリ、是ヲ寺家ノ七坊

ト稱ス 大師堂 八幡宮祠前ニアリ 十王堂

宿居ニアリ 庵二 琴彈山ニアリ、

(山林)琴彈山

(池)鏡池 (橋)梁二

(川)溝一派 北谷ヨリ南ニ流レテ、染川ニ入レリ、

(小地名)有明 宿居 立居 祓川 琵琶首 山神 以上六

植田村

東西十六町、南北十八町、丸龜ヲ去ルコト五里十八町、東古河、長吉岡、巽池之尻、南出作、西坂本、北村黒等ノ諸村ニ隣レリ、村高七百一石二斗八升

(田畝)八一、〇一一七 内一二、四一〇九畑 三、五四〇四屋舖

(租税)米二五八、三六九五 大麥五、九四七 小麥二、九七四 大豆四、〇七二八

(戸口)戸一五五 口七〇八男三七四 女三三三

(神祠)加茂大明神 祭神鴨御祖神、加茂別雷神、生駒記ニ加麻良神社ヲ此社トス、祭祀九月九日、社地東西六十間、南北三十四間、社僧神惠院神子一人 當徳天皇祠 加茂社境内ニアリ 荒神祠二 一ハ頼原ニアリ、社地東西四十間、南北二十五間、一ハ石田原ニアリ、社地東西十一間、南北二十五間、一ハ柏木祠 祭神大己貴命トモ、又天一神トモ云、社地東西十三間、南北二十五間 幸神祠 中之内ニアリ 天満宮 高木ニアリ、祠前ニ松ノ大樹アリ、圍リ一丈五尺、高サ五丈東西ノ枝十間、南北

ノ枝十八間、枝葉茂リ榮リ、相傳フ、菅公當國ニ守タリシ時、此地ニ休ヒ玉ヒ、手自ラ植玉フ、松ノ下ニ一石アリ、菅公腰掛石ト云、又傳フ古一寺アリ、七寶山神照寺普門院ト云リ、今僅ニ觀音地藏等ノ堂存レリ 龍玉祠 揚野ニアリ、

(佛寺)阿彌陀堂 地藏堂 以上共ニ堂屋舖ニアリ、

(殿池)五月池 周圍七町、澁田十九町三段九畝五歩

早苗池 周圍五町二十間、澁田十四町六段四畝八歩 南原池 東原池 以上四 (橋梁)梁一

(源泉)長田池泉 平木泉 爪之坪泉 小江下泉 柿之井泉 殘善坊泉 六段地泉 八之坪泉 番匠池泉 以上九

(川澤)溝三派 共ニ池之尻ヨリ西ニ流レテ、坂本ニ入

レリ、

(塚墓)塚二 一ハ大饗殿塚、村南ニアリ、石ノ小祠アリ、一ハ野津古塚東原ニアリ、石室アリ近キ頃類レ

テ、武器ノ類出タリト云、

(小地名)五津郎 實廣 中筋 原分 中内 高木 下分

田井 以上八

出作村

昔坂本ノ村民、此地ヲ開キテ出作リセシガ、程ナ

ク村ヲナシテ、カク名ニオヘリト云、東西十五町、

南北五町丸龜ヲ去ルコト五里二十六町、東池之尻、

南木之郷、西黒淵、北岡ノ二村、北植田等ノ諸村

ニ隣レリ、村高六百十四石三斗一升三合

(田畝)五九、五二二九 内五、一九一二畑 二、〇六〇五

屋舖

(租税)米二四五、八七七五 大麥三、四八九 小麥一、七

四五 大豆四、二九一四

(戸口)戸一四六 口五八一男二九七 女二八四

(神祠)荒神宮 祭祀八月十五日、社林五段五畝、社僧神

惠院 若宮八幡宮 若宮ニアリ、社地一段五畝

(佛寺)觀音堂 藥師堂 以上並ニ村ノ北ニアリ、

(殿池)新池 周圍五町、澁田四十八町八段五畝二十六

歩 帆滿池 谷池 原池 以上四

(橋梁)梁三 (堰)一

(源泉)下井泉 琵琶澤泉 南寒池泉 北寒池泉 以上四

(川澤)溝三派 一派、新池ヨリ北ニ流レ、一派紀伊杵

田二郷ノ末流、村南ヨリ北ニ流レ、共ニ鹽入川ニ入

(小地名)分木 穰尻 北村 中 南 以上五

伊吹嶋

東西七町、南北五町、廻リ四十一町三十八間、丸

龜ヲ去ルコト九里、中洲浦ヨリ西ノ方海中ニアリ、

相去ルコト三里、加子八月、高百七石五斗二升九

合

(田畝)二一、九六〇二 内二〇、〇九〇七畑 〇、九六一

五屋舖

(租税)米二二、一八五 大麥一〇、三三五 小麥五、一六

七五

(戸口)戸一六六 口八三四男三九〇 女四四四

(舟船)漁舟一五 一挺船一九

(神祠)八幡宮 祭祀八月十五日、社地三段 若宮祠

武内祠 住吉祠 以上三祠、八幡宮境内ニアリ

荒神祠 上ノ町ニアリ、社林二段 青木祠

同地ニアリ、社地五畝 瀧宮牛頭天皇祠 西北

ノ隅ニアリ、社地二段五畝 天神祠 蛭子祠

二祠共ニ濱ニアリ、

(佛寺)泉藏院 七寶山ト號ク、眞言宗、神惠院末寺、本

尊觀世音境内二段六畝 地藏堂 上ノ町ニアリ、

(島嶼) 同上嶋 廻り十町 大股島 廻り十町十間 小股島 廻り二町二十八間、以上共ニ伊吹島ヲ去ルコト二里、海中ニアリ、人家ナシ、(小地名)上之町

高屋郷 今按ニ、高屋神社爰ニアリテ、木華開屋姫命ヲ祭レリト生駒記ニ見ユ、サレバ神代紀ニ、開屋姫命三子ヲ生玉ヲ條ニ、以ニ竹刀ニ藏ニ其兒臍、其所棄竹刀、終ニ成竹林、故號ニ彼地曰ニ竹屋トアルニヨルニ、此神社ニ縁アル名カトモ思ヘド此郷名諸國ニイト多クテ、高家トモカキテ、多クハ加木陪ト訓リ、アラバ部曲ノ義ニテ臣、連、國造、伴造、ナドニ賜ハラシ部曲ナルヲ、今ノ世ニ陣屋ト云キ、館ノアリテ、領人ノ爰ニ居ラシナルヲ、高家トハ下ナル人ノ、其館ヲタフトミタイヘルナルベシ、天武紀ニ四年二月己丑、詔曰甲子年諸氏被ノ給、部曲者自今以後除之、トアリ○地味、高屋、吉岡等五六分其土、餘ハ砂礫交リ、室本ハ五分黒土、一分其土、四分砂礫交リ、村黒ハ七分黒土、三分赤土、流岡ハ七分餘黒土、二分餘砂交リ、

高屋村

東西十五町二十八間、南北十六町四間、丸龜ヲ去ルヲ五里三十町、東岡本流岡ノ二村、南村黒坂本ノ二村、西室本、北仁保下高野等ノ諸村ニ隣レリ、村高九百八十三石三升六合(内四百三十七石九升六合西高屋分)

(田畝)一〇六、六八〇二 内四六、四〇二九畑 二、三三三〇三屋舖

(租税)米四五八、九四一 大麥三〇、五九六 小麥一五、二九九 大豆八、一四八五

(月口)戸二七八 口九八二男〇三 女三七九 馬八

(神祠)高屋神社 稻積大明神ト稱ス、式内二十四社之一、祭神木華開屋姫命、祭祀八月十三日、高屋郷ヨリ祭ヲナセリ、昔山上ニアリシヲ、慶長年中、山ノ半腹ニ移シ祭リ、寶永年中又今ノ地ニ移ス、其舊趾ヲ高稻積ノ中稻積トイヒテ、小祠アリシニ、天保二年高稻積ノ社、本殿拜殿ヲ造營シ、年毎ニ三月十三日、諸方ヨリ参リ集ル入市ヲナセリト云 三代實録曰、貞觀六年十月十五日、授讃岐國正六位上高

屋神從五位下、同九年五月十七日、授讃岐國正六位上高家神從五位下、社林三町、社僧蓮光院、神子一人 西御前祠 稻積社境内ニアリ 天満宮 天神谷ニアリ社林二段 加茂祠 岡之上ニアリ、社林二段八畝 河隈祠 岡之山ニアリ、社林二段五畝 牛頭天皇祠 室本池ノ内ニアリ、社林一段 荒神祠二 岡之内中池等ノ二處ニアリ 零降祠 村中ニアリ 龍王祠 峰ニアリ、社林三段 山神祠 大瀧下ニアリ 宗像祠 村中ニアリ 愛宕祠 辨天祠 二祠共ニ寶珠寺ニアリ 白山祠 山之原ニアリ 山王祠 寺家ニアリ 春日祠 野津古ニアリ (佛寺)寶珠寺 七寶山、護國院ト號ク、眞言宗、地藏院末寺、本尊彌陀佛、恵心ノ作、左右ニ釋迦弘法ノ二像ヲ安置ス、開基詳ナラズ、中興ヨリ、今ニ至ル二十五世、四百年ト云 觀音堂 山ノ原ニアリ 四角寺ノ舊趾ト云 地藏堂 岡ニアリ 瑜珈庵 鹿隈ニアリ 藥師堂 寺家ニアリ 念佛堂 念佛堂ニアリ 阿彌陀堂 野津古ニア

(山林)志保山 林、十五町三段廿七步、外ニ御林五所、畝數詳ナラズ、

(陂池)中池 周圍五町二十七間、溉田二十町七段八畝 五歩 下池 荒田池 大瀧池 岡池 美池 宮地池 加奈計池 以上九 (稻積)梁四

(川溝)川一派 染川流岡ヨリ西北ニ流レテ阪本ニ入レリ 溝一派 長ノ方ヨリ西ニ流レテ、室本ニ入レリ、

(塚墓)塔一 稻積社境内ニアリ、高八尺餘、廻リ七尺、土俗跡地蔵ト云、

(小地名)苗 土井 濱 寺家 池之内 紙地 山之原 岡 岡之坊 以上九東高屋分 池之内 向 大瀧 起

宮地 志布呂 寺家 以上七西高屋分

室本村 室本ト名ツクルハ、村人麴ヲ製ルヲ業トス、コレガ室ノ本タルニヨリ、オヘリト云、東西七町四十間、南北二十六町十八間、丸龜ヲ去ルコト六里、

東高屋、南坂本、長仁保等ノ諸村ニ隣リ、西北ノ方海ヲ受テ、柳舟泊リアリ、加子九戸、村高百八十七石二斗五升七合五勺、

(田畝)三二、七〇二六 内三三、九〇〇三畑 一、九六二
 三尾舖
 (租税)米七八、四五八五 大麥八、五一九 小麦四、二五
 九五 大豆二、二〇二八
 (月口)戸一三八 口五八八 男三八〇
 女二〇八
 (舟船)五段帆一 三段帆一 漁舟一 一挺舟五
 (畜産)牛四 馬五
 (神祠)王太子大明神 祭神彦火々出見尊、祭祀九月九
 日、社地六畝社林三段神山四畝社僧蓮光院、神子一
 人、荒神祠、地蔵下ニアリ、社林二段、辨天
 祠二、丸山經塚ノ二處ニアリ、池之宮祠、西
 之池ニアリ、惠比須祠二、共ニ町内ニアリ
 幸神祠 村口ニアリ、野津古祠 山ニアリ
 高財神祠 稻積社ノ前ニアリ、
 (佛寺)蓮光院 七寶山、羅漢寺ト號ク、真言宗寶珠寺
 末寺、本尊阿彌陀佛、羅漢堂アリ、五百羅漢ヲ安置
 ス、觀音堂 大畑ニアリ、
 (山林)江前草山 志保山 林、二十四町九段八畝十四
 歩 内五町四段八畝十四歩居林、
 (畝池)西山池 岡下池 西之池 蒲池 以上四

(橋梁)栗山
 (川溝)溝一派 東高屋ヨリ西ニ流レテ、海ニ入レリ、
 (塚墓)塚穴 廻リ十間四尺、石室中方八尺、
 (小地名)大畑 新田 以上二
 流岡村
 相傳フ昔神田村ニ座千五百神ノ御子ニ貌イト少ク
 マシテ夜々啼玉ヲガアリケリ、父神惡ミ玉ヒテ升
 ニ入レテ流シケルニ、此處ノ岡ニ若玉ヒ田鎮リマ
 シケリ、今其處ヲ御神室ト云、是加麻良神ナリ、
 此縁ニヨリ流岡トイハルト云、東西九町五十七間、
 南北九町三十二間、丸龜ヲ去ルコト五里、東吉岡、
 南西村、黒高屋ノ二村、北岡本等ノ諸村ニ隣レリ、
 村高四百八十五石一斗二升一合、
 (田畝)六六、八三〇二 内一七、八五一七畑 二、六五〇
 八屋舖
 (租税)米二二七、九九九二 大麥一、二二二四 小麦五、
 一一五二 大豆三、八二七七
 (月口)戸一五五 口五二三 男三〇五
 女二一八 畜産)牛五二
 馬一三
 (神祠)加麻良神社 祭神大山咋神トモ又大巳貴命トモ

イヘリ、式内二十四社ノ一、丸山ニアリ、山周リ五
 町五十間、祭祀九月九日、社僧寶珠寺、神子一人、
 五所權現 右相殿ニ祭レリ、荒神祠 瀧宮牛
 頭天皇祠 天満宮 三祠共ニ丸山ニアリ、
 (佛寺)西蓮寺 寶地山ト號ク、一向宗興止寺末寺、相
 傳フ、慶長年中、小西行長ノ子、與助幼シテ父ニ離
 レ、其乳母ニ養ハレ、備前國岡山ニ隠レ居レリ、年
 長ルノ後、當國ニ移リ植田村ニ居レリ、龜塚シテ正
 珍ト云、一字ヲ此地ニ稱ヘ、西蓮寺ト號クト云、
 立專寺 七寶山ト號ク、一向宗興止寺末寺、地
 藏堂 大坪ニアリ、
 (山林)丸山 志保山 林、四町二段九畝九歩
 (畝池)神僧池 周圍六町四十六間、澁田二十三町九段
 八畝、原池 以上二 (橋梁)梁四 橋二
 (源泉)乙井泉 新井手泉 四之元泉 以上三
 (川溝)川一派 染川、岡本ヨリ西ニ流レテ、村黒ニ入
 レリ、溝一派 乙井泉ヨリ西ニ流レテ村黒ニ入
 レリ、
 (塚墓)塚一 正珍塚ト云、西蓮寺ノ舊址、
 (小地名)中原 北川原 御神室 鹿之隈 以上四

吉岡村
 東西六町、南北九町五十間、丸龜ヲ去ルコト五里
 十町、東本之村、南池之尻、西村黒、北岡本等ノ
 諸村ニ隣レリ、村高三百九十石八斗六升七合五勺
 (田畝)四九、二六〇一 内六、一七〇九畑 一、七二〇八
 屋舖
 (租税)米一八五、七九三二 大麥二、五二二 小麦一、二五
 六 大豆三、二七七
 (月口)戸一三一 口四六五 男二六五
 女二〇〇 (畜産)牛四七 馬一
 (神祠)御衣八幡宮 本村ニアリ、社地七畝十四歩、社
 僧延命院、袖之八幡宮 土居ニアリ、藤木祠
 袖茂知岐祠 相傳フ、此地昔琴彈八幡宮ノ旅所ナ
 リシテ、村人八幡宮ヲ愛ニ祭ラントテ、土井本村ノ氏
 人等、互ニ神跡ヲ奪ヒ、本村ニハ御衣ヲトリ、土井
 ニハ袖ヲトリ各是ヲ齋ヒテ祭レリ、其袖ヲ茂知岐タ
 ル處ト云、荒神祠二 御衣袖ノ二祠社頭ニアリ、
 龜之御前祠 御衣社境内ニアリ、
 (佛寺)地藏堂 御衣ノ社境内ニアリ、觀音堂 土
 居ニアリ、
 (畝池)鶴澤池 (橋梁)梁四 (燈籠)一

(源流)高尾泉

(川邊)海三派 一派一谷池ヨリ、一派本之大村ヨリ、一派寺家ヨリ、共ニ乾ノ方ニ流レテ、流岡ニ入レリ、(小地名)本村 土井 新田 以上三

東西二十町南北八町、丸龜ヲ去ルコト六里、東吉岡、南畑田、西阪本、北流岡等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百十石三斗七升

(田數)四二、〇九一九 内六、三七二五畑、二、四八〇八屋舖

(租税)米一三六、八三九五 大麥五、二八五八 小麥二、六四二四 大豆二、四〇四八

(月口)月六六 口二二六男二九 童(童)牛三一 馬一

(神祠)荒神祠二 上之木、小岡ノ二處ニアリ 權現祠 辨天祠 二祠共ニ小岡ニアリ 巴田祠

岡田祠 二祠共ニ船頭ニアリ、(佛寺)阿彌陀堂二 船頭、小岡ノ二處ニアリ 地藏堂 埴漆ニアリ、

(池)筆荷池 周圍六町二十八間、澁田六町餘 斑池 以上三 (橋)梁二

(源流)新渠泉

(川邊)川一派 染川、流岡ヨリ西ニ流レテ坂本ニ入レリ 溝三派 一派、吉岡ヨリ坤ニ流レテ殖田ヲ入リ、二派流岡ヨリ西ニ流レテ共ニ坂本ニ入レリ、(塚)塚二 一ハ高木塚ト號ク、高木石馬助墓ト云、一ハ石町塚ト號ク、其故詳ナラズ 年毎ニ八月晦日、土人は祭レリ、

(小地名)本村 石町 小岡 上之木 船頭 以上五

姫江郷 和傳フ、昔孝德天皇ノ御世、湍津姫命、田心姫命、市杵島姫命ノ三柱ノ姫神ヲ、豊前國宇佐ノ宮ヨリ、此ノ地ニ移シ奉リ、姫濱八幡宮ト稱ス、因テ郷ヲ姫江ト云ル、又景行天皇ノ皇女、和田姫命來リ住玉フニヨリ、名ヲ得タリトモ云〇地味 姫濱、萩原、釜浦、青岡、内野々等ノ諸村ハ黒土六分ニテ、餘ハ砂交リ、仲姫ハ砂礫交リ多クシテ、眞土二分黒土一分、此他ノ諸村、眞土五六分、餘ハ砂アルヒハ石交リ、

姫濱村 東西七町、南北十二町二十四間、丸龜ヲ去ルコト七

ニアリ 妙見祠 南ニアリ、

(佛寺)滿願寺 補陀洛山寶泉坊ト號ク、眞言宗地藏院末寺、本尊觀音惠心ノ作左右ニ多聞持國、藥師等ヲ安置ス、此寺昔花稻村ニアリシヲ、享保十三年田村祠ノ社地ニ移ス、開基詳ナラズ、中興良齋ヨリ、今ニ至ル十八世、二百四十年ニ及フト云、境内東西五十間、南北百間 釋迦堂 地藏堂 北原ニアリ、

(官舎)番所一

(山林)林 十二町四段五畝七步 内一町五段七畝十四步 居林、(橋)梁二

(源流)明神前泉 御盥泉 高丸泉 柳澤泉 小池泉 宗六泉 三本松泉

(川邊)川一派 長谷川ト號ク、和田村ヨリ、北ニ流レテ海ニ入レリ 溝二派 大野原ヨリ西ニ流レテ、田間ニ澁ク、

(小地名)北原 須加 南 濱 以上四

和田村 和田ト名クルハ、北ノ方海ニソフテ濱アリ、今和臣濱ト呼テ、別村トナレリ、故海ノ義以テ名クトモ、

里、東大野原、南和田濱、北花稻等ノ諸村ニ隣リ、西ノ方海ヲ隔テ、伊豫國ニ對ヘリ、又和田濱ヲ隔テ小村アリ、大開ト云、浦ノ長サ二町四十八間、此村ニ屬リ、海ノ境、花稻村明神下ヨリ、和田濱ノ境ニ至ル、十四町九間四尺、コレヲ網代トス、船泊リノ波戸アリ、東ノ方八十八間、西ノ方百二十七間、加子六戸毎月三人、村高三百九石四斗九升 四合

(田數)四六、三二一七 内二三、八〇〇四畑 六、二六一〇屋舖

(租税)米一二三二五七六 大麥一三、五四四 小麥六、七四二 大豆二、〇二三五

(月口)月三五九 口一七六〇 男九〇六 女八五四

(舟船)十二段帆一 七段帆一 六段帆二 五段帆三 四段帆二 三段帆一 二段帆六 一段帆三 一艇舟七 以上九 (畜産)牛三六 馬五

(神祠)一宮大明神 祭祀九月十三日、社林一町一段社 僧滿願寺、祠官神由筑後、神子一人 田村祠 須加ニアリ 惠比酒祠 荒神祠 二祠相殿濱ニアリ 龍宮祠 西濱ニアリ 辨天祠 村中

豊田縣 姫江郷

又古へ棉ヲ殖始メシ地ナルニヨリ、名ヲ得タリト
 モイヘリ、東西三十町三十六間、南北十二町五十
 間丸龜ヲ去ルコト七里、東大野原、巽田野々、南
 西袋浦、北和田濱等ノ諸村ニ際リ、西南大山廻リ、
 南ノ方、其嶺ヲ限、聊伊豫國ニ相接レリ、村高千
 三百二十八石一斗五升九合五勺
 (田賦)一七九、六〇二三 内八、三七二六畑、三、六二一
 八屋鋪
 (租税)米五九七、四四九五 大麥四五、八六五 小麥二
 二、九三一 大豆一〇、四九二五
 (戸口)戸五二三 口二四四三男二七〇
 (寄産)牛二二〇 馬一八
 (神祠)荒神祠十三 八面、院内、長尾、鳴山、木村、
 食場、高地免、溝、鍛冶屋、雲岡、長谷等十一處ニ
 アリ 惠美酒祠 岡ニアリ 和靈祠 食場
 ニアリ 辨天祠 鍛冶屋ニアリ 妙見祠
 本村ニアリ 山神祠 鍛冶屋ニアリ 太神宮
 祠 龍王祠 番神祠 三祠共ニ國祐寺ニアリ
 (佛寺)國祐寺 雲風山下號ク、法華宗本能寺末寺、本
 尊中央題目、左右ニ多寶釋迦等ヲ安置ス、昔シ眞言

宗ニテ、光明山毘盧遮那寺トイヒシヲ、永祿五年、
 土佐國、香川郡ノ城主、大平伊賀守國祐、元親ト戰
 ビ、利アラズシテ、當國ニ來リ、香川信景ニ縁ヲ求
 メ、多度郡中村ニ居レリ、後此地ニ移リ、城ヲ獅子
 ガ端ニ構ヘ、姫江郷ヲ領レリ、此寺ヲ戎壇トス、又
 二寺ヲ建立シ、一ハ神宮寺、一ハ大福寺ト云、天正
 五年國祐其母ト共ニ、京師ヨリ歸ル、樵之戸ノ海ニ
 テ暴風ニ遇ヒ、法華經ヲ念シテ、其難ヲ免レリ、終
 ニ其宗ニ歸依シ、同ク六年三月、毘盧遮那佛、及經
 卷等器等ヲ大悲谷ノ岩窟ニ納メ、法華宗ニ改メ、堺
 ノ妙國寺ヨリ、僧日現ヲ招テ住セシム、明年大平菊
 王丸、番神ノ祠ヲ建ツ、ソノ後寺號ヲ今ノ名ニ改ム、
 又觀音像一軀アリ、相傳フ昔シ攝津國、和田ノ崎ノ
 海中ヨリ出現ス、因テ其處ニ祭リシニ、文明ノ頃一
 條房家卿夢ノ託ニ因テ、土佐國ニ移ス、一條公元親
 ニ破ラル、ノ後、僧海月大平氏ノ縁ニヨリテ、像ヲ
 背負ヒ、此地ニ來リ、遂ニ此處ニ安置ス、此外大福
 寺、鬼子母神等ノ諸堂アリ、境内東西百間、南北五
 百間、
 (會)番所一 獅子ガ端ニアリ、五箇山ノ村人、多耕ヲ

鑿クヲ業トナシ故ニ山口ノ爲ニ是ヲ假リ、昔シ郡内
 戸口少ナカリシ時ハ、山人耕ヲ採テ、市ニ出ストイ
 トモ、買入稀ニシテ、産業ニ利アラズ、因テ官卒
 一員ヲ、姫濱ニ置テ、是ヲ買収ム、是ヲ姫木奉行ト
 イヘリ、後世薪木郡内ニ用ヒテ足レリ、因テ是ヲヤ
 ムト云、
 (山林)大谷山 西袋浦境ヨリ、東井關境マデ廻レル、
 夫山ヲ總テ大谷トイヘリ、峯尾相重リ、處々ニ小名
 アリ、峰長サ凡四十町 丸山 前山 林 十
 一町二段六畝十步居林 此他御林、畝數詳ナラズ、
 (畝池)姥傾池 周圍六町十六間、溉田七十町六段餘、
 野々池 周圍五町、溉田十四町二段餘 幸地池
 周圍五町、燒畑ニ入レリ 板橋池 茨谷池 苗代
 池 代簡僧池 鴨池 長尾池 山木戸池 知田池
 西谷池 以上十二
 (橋梁)橋二 梁二 圮五 (堰)堰九
 (川流)川二派 一派姥傾池ヨリ、西北ニ流レテ、海ニ
 入り、一派長谷川ト云、長谷ヨリ北ニ流レテ、姫濱
 ニ入レリ 溝一派 村中ヲ西ニ流レテ、海ニ入
 レリ、

(塚)塚三 船岡塚ト號ク、廣二段餘、田間ニアリ、
 相傳フ昔大船暴風ニアヒ、此處ニ沈メリ、其處遂ニ
 岡トナレリハ、里人誤テ穢スコトアレバ、必ス祟リヲ
 ナスト云、近キ頃此アタリニ井ヲ穿チシニ、船ノ具
 ナボヲ得タル者アリトナム、又錠塚トテ大小二ツ、
 其カタヘニアリ 墓一 大平國祐墓 國祐寺ニ
 アリ、
 (小地名)食場 岡 大開 木村 院内 城之端 鹿之端トモ
 雲岡 長谷 坂之下 三ッ溝 鍛冶屋 以上十一
 和田濱村
 東西八町二十三間、南北六町四十八間、丸龜ヲ去
 ルコト七里、東大野、原、南和田、北姫濱等ノ諸村
 ニ隣リ、西ノ方ヲ受テ、溝浦アリ、波戸アリ、
 溝浦廣サ東西十六間、南北二十間、波戸長サ百二
 十間、加子七戸、村高三百九十二石一斗八升五合
 (田賦)五、六〇二二 内二三、七八二八畑 一、〇五〇
 五屋鋪
 (租税)米一五五、四六四九 大麥一四、九六三 小麥七、
 四八二 大豆二、八七六五
 (戸口)戸四八〇 口二二三〇 男二一八二
 女二一二九

(舟船)二百石二 百五十石一 九十石六 六十石
 九、四十石五 二十石三 以上三六六
 (寄渡)牛三一 馬二二
 (神祠)八幡宮 祭神湯津姫命、田心姫命、市杵嶋姫命、
 相傳フ孝徳天皇ノ御世、豊前國宇佐宮ヨリ移シ祭リ、
 瀬江郷ノ氏神ト崇ム、祭祀八月十五日、殿内ニ書寫
 ノ大般若經アリ、卷末ニ弘安元年寅十月十五日ト記
 セリ、字体凡ナラズ、中ニハ田 沙門法覺ト云名ヲ記
 セルモアリ、或傳フ昔シ社後ノ林中ニ淵アリテ、毒
 蛇住リ、一碩徳アリ、是ヲ鎮ム、因テ此經ヲ納ムト
 云、社林三町、社僧宗林寺、満願寺、祠官柳田筑後、
 神子一人、荒神祠 蛭子祠 二祠共ニ村中ニ
 アリ、龍神祠 濱ニアリ、金毘羅祠 船魂
 祠 二祠共ニ濱ノ内ニアリ、地神祠 道ノ側
 ナアリ、稻荷祠 松尾神、毘沙門天等ヲ合セ祭
 レリ、宗林寺ニアリ、
 (佛寺)宗林寺 無量山、利益院ト號ク、眞言宗、地藏
 院末寺、本尊阿彌陀佛、昔シ眞福寺トイヒテ、今ノ
 阿彌陀堂ニアリシヲ、寛永四年今ノ地ニ移ス、開基
 詳ナラズ、中興良範ヨリ今ニ至ル十世ト云、 藥師

室ノ村ノ東キアリ、阿彌陀堂 村中ニアリ、
 (倉倉)御運上所、魚間屋一
 (山林)林 二町六段九畝居林
 (陂池)加護池 長谷池 以上二 (橋梁)橋二 梁三
 (源流)池下泉
 (川流)川一派 和田村ヨリ、西北ニ流レ、海ニ入レリ、
 (塚)塚一 北岡村ヨリ一里、
 (小地名)大道筋 中筋 東口 濱邊 濱長谷 以上五
 築浦村
 築浦ハ、箕ノ形ニ似タル地故ニ、名ニオヘリト云、
 東西四十町五十八間、南北三町、九畝ヲ去ルコト
 八里、東和田濱ニ隣リ、西南ニ山アリ、水流レテ
 限リ、伊豫國ニ屬リ、西ハ豫岐村、南ハ山田井村
 ニ相隣レリ、北ノ方海ヲ抱キテ、洪浦アリ、波戸
 アリ、波戸長サ東十九間、西四十五間、北十五間、
 加子六戸、毎月三人ヲ役ス、村高百九十七石七斗
 一升八合
 (田畝)三六、八八〇九 内二四、五六畑、一、七七屋鋪
 (租米)六〇、九八二二 大麥二三、六七七四 小麥六、
 八三八八 大豆〇、九二二七

(月口)月二四〇 口二二〇 男六五七
 (舟船)八十石三 七十石一 五十五石六 四十五
 石一 四十石八 漁船三 一挺船九 以上三十一
 (寄渡)牛四七 馬一
 (神祠)神田大明神 祭神平將門、祭祀九月九日、社林
 四町、社僧宗林寺、祠宮神山筑後、 若宮大明神
 關谷ニアリ、祭祀九月九日、社林四町、 海宮祠
 惠比壽祠 濱ニアリ、 龍王祠 山神祠四
 以上共ニ山ニアリ、 天神祠 荒神祠四 七福
 神祠、 鎮守祠三 以上共ニ村中ニ散在セリ、
 (佛寺)庵二 村中ニアリ、
 (倉倉)番所二 一ハ境外番所、官卒二名ヲ置ケリ、一
 ハ斥候番所、寛文七年四月十三日、獄ヲ破ルノ賊ア
 リ、夜此關ヲ踰、村人甚右衛門、清左衛門等赴テ捕
 フ、功ヲ以テ斥候ヲ守ラシム、以來相繼テ今ニ至レ
 リ、
 (山林)大山 林 八町、
 (陂池)鏡池 笠池 砥石川池 弓池 弦池 蓬池 以上六
 (橋梁)梁三 圮九
 (川流)溝六派 大山ヨリ西ニ流レ、共ニ海ニ入レリ、

(塚)塚一 四松ニアリ、和田濱ヨリ一里、
 (塚墓)墓一 關谷兵衛國貞ノ墓、相傳フ天文年間、鎌
 倉ノ落人、有木左衛門、比田左衛門、井關左衛門、
 川内兵衛、關谷兵衛、等ノ五人此地ニ來リ、有木井
 關、田野々、和田等ノ諸村ニ分レ居テ、地ヲ各處ニ開
 ケテ、關谷ノ地ハ國貞ノ開ク處ト云、
 (小地名)木村 堀切 關谷 以上三
 井關村
 井關、内野々、有木、海老濱、田野々等ノ五村
 總テ五箇山トイヘリ、共ニ雲邊寺山ノ麓ニテ、谷
 丘相重リ、田畑稀ナリ、村人多クニ耕ヲ勤メ、業
 トス、昔シ井關池ノナカリシ時ハ、比田川海老濱
 川ノ末ニ、堰多クアリ、因テ名ヲ得タリ、東西七
 町二十間、南北十町、九畝ヲ去ルコト七里、東九
 井、福田原ノ二村、巽内野々、南田野々、有木ノ
 二村、西北萩原等ノ諸村ニ隣レリ、村高九十四石
 五斗八合五勺
 (田畝)二五、〇八二四 内三、〇六〇三畑、〇、四〇〇五
 屋鋪
 (租米)三三、五八六五 大麥二、七一六 小麥一、三五

八 大豆〇、五八五八、

(月口)戸七七 口四〇一(男二一七 女二八四) (畜産)牛三三三 馬二

(神祠)瀧宮大明神 祭神菟鳴呼、祭祀九月九日、社

林四段、社僧地藏院、祠官三谷駿河「荒神祠

吉方ニアリ、社林二段」 鎮守祠 本村ニアリ」

齋神祠二 本村、大盥等ノニ處ニアリ」 御前祠

小砂ニアリ」 山神祠 金屋洲ニアリ」 孫嫡子

祠 相傳フ、明暦三年ノ春、痘瘡大ニ流行テ、死

セル者オホカリ、時ニ村人佐伯太郎左衛門乗耳トイ

ヘル者、男子七八アリ、大ニ是ヲ憂フ、一夜ノ夢ニ、

我ハ驚大明神ナリ、我ヲ齋ヒ祭ラバ、此難免ルベシ、

昔シ長徳四年六月八日、越前國南條郡陽尾ノ峠ニ顯

レシ、孫嫡子ノ神トイフモ我コトナリト告玉フ、是

ニ於テ乘宜、其言ソマ、ニ祠ヲ立テ齋ヒ祭レリ、果

シテ七子共ニ其難ニ免レリ、其後乘宜其二男ヲ携ヒ、

家ヲ社邊ニ造リ、世々祠官タリ、祭祀九月十日、社

林二段五畝、祠官佐伯越前、

(佛寺)觀音堂 辻之山ニアリ、

(官舎)番所一 運上所一

(山林)有松丸山「榎之谷山」 井關谷山 内之谷上

以上五 林 三十四所、

(陂池)井關池 周圍四十町四十二間、堤長サ三町三十

間、澁田千八百六十石、寛永二年大野原開キシ時是

ヲ築クト云」 有松 以上二 (橋梁)梁三

(源泉)上鹽 下鹽 以上二

(川流)川一派 内野々、有木、田野々等ノ諸村ヨリ

流レ集リ、井關池ニ入レリ」 溝二派 一派有松谷

ヨリ、一派井關谷ヨリ共ニ北ニ流レテ、井關池ニ入

レリ、

(小地名)藤ノ木 栗ノ木 林 黒岩 唐谷 吉方 土地

有松 以上九

内野々村

東西十一町、南北四町、丸龜ヲ去ルコト七里、東九

井、西南有木、北井關等ノ諸村ニ隣レリ、巽ノ方

大山ノ嶺ヲ限リ、阿波國ニ相接ス、峯長サ五町餘

村高五十二石二斗一升四合

(田畝)八、一一〇七 内〇、八九三三畑 〇、二七〇四屋

舗

(租税)米一八、八二四 大麥〇、九六 小麥〇、四八 大

豆〇、三三三九

(月口)戸四六 口二二五(男二一三 女二五二)

(神祠)三部大明神 祭祀九月九日、社林二段、社僧地

藏院、祠官三谷駿河「山神祠 中興野ニテナリ、

(佛寺)觀音堂 本村ニアリ、

(山林)大谷山 龜瀨山「平尾山」 林 五町四段七畝二

十八歩

(陂池)北谷池 「橋梁」橋一 「堰」堰二

(源泉)奥野泉

(川流)川一派 大山ヨリ西ニ流レテ、井關村ニ入レリ」

溝一派 北谷ヨリ西ニ流レテ、大川ニ落ツ、

(小地名)坂上 外畑 西向 奥野 龜瀨 平尾 以上六

有本村

東西一里一町三十五間、南北一里十五町三十間、

丸龜ヲ去ルコト八里、東内野々、西海老濱、北井

關等ノ諸村ニ隣リ、南大山ノ嶺ヲ限リ、阿波國

ニ接ス、峰長サ一里餘、村高二十六石一斗七升一

合五勺

(田畝)四、七〇一七 内一、九七一九畑 〇、一九一九屋

舗

(租税)米一二、一〇六 大麥〇、三四一 小麥〇、六二〇

以上五 林 三十四所、

(陂池)井關池 周圍四十町四十二間、堤長サ三町三十

間、澁田千八百六十石、寛永二年大野原開キシ時是

ヲ築クト云」 有松 以上二 (橋梁)梁三

(源泉)上鹽 下鹽 以上二

(川流)川一派 内野々、有木、田野々等ノ諸村ヨリ

流レ集リ、井關池ニ入レリ」 溝二派 一派有松谷

ヨリ、一派井關谷ヨリ共ニ北ニ流レテ、井關池ニ入

レリ、

(小地名)藤ノ木 栗ノ木 林 黒岩 唐谷 吉方 土地

有松 以上九

内野々村

東西十一町、南北四町、丸龜ヲ去ルコト七里、東九

井、西南有木、北井關等ノ諸村ニ隣レリ、巽ノ方

大山ノ嶺ヲ限リ、阿波國ニ相接ス、峯長サ五町餘

村高五十二石二斗一升四合

(田畝)八、一一〇七 内〇、八九三三畑 〇、二七〇四屋

舗

(租税)米一八、八二四 大麥〇、九六 小麥〇、四八 大

豆〇、三三三九

(月口)戸四〇 口一六三(男八三 女八三)

(神祠)三部大明神 祭祀九月九日、祠官三谷駿河、太

刀一口アリ、有木左衛門ノ納メ處ト云、生駒記曰、郷

郷の内、有木村といふ山家村あり、谷間にて、隠里

なり、昔元暦の戦終りて、小松の少將有盛、隠居た

る由、此村に三寶荒神、産土神とす、素戔鳴尊なり

と云、有盛帯料の太刀を籠、今にあり、慶長のころ、

生駒一正高松へ取られしに、色々の怪異ありて、類

に異をなす、因て早々返納の由、其作者をしらせ、

今接ニ有木左衛門ハ鎌倉ノ落人トイヘリ、左衛門

有盛ノ卿、是非詳ナラズ、疑クハ有盛ノ卿コ、ニ

隠レ玉ヒシ時、姓名ヲ有木左衛門ト變シナルベシ、

山神祠六 上奥砥川、向砥川、奥、下砥川、砥川

山、落合等ノ六處ニアリ」 御子神祠 本村奥ニ

アリ、

(佛寺)地藏堂 砥川ニアリ、

(山林)東谷山 蛇之谷山 堀之砂山 一之谷山 砥川山

林 十三所 (堰)堰十六

(川流)川一派 大山ヨリ北ニ流レテ、井關村ニ入レリ

二頁八十九

溝一派 古津母谷ヨリ、乾ニ流レテ、井關村ニ入
レリ、

(小地名)落合 卯木堂 砥川 上屋舗 中屋舗 下屋舗
寶屋舗 烏帽子屋舗 鞍掛松 以上九
海老濱村

東西二十町、南北四十二町、丸龜ヲ去ルコト八里、
東有木、西北田野々等ノ二村ニ隣リ、南ノ方大
山ノ嶺ヲ限リ、阿波伊豫等ノ二國ニ接ス、峯長十
一里餘、村高四十二石七斗八升一合五勺

(田畝)六、三二九 内二、八七一〇畑 〇、三〇一六屋
舗

(租税)米一九、〇二五一 大麥二、四六五二 小麥一、二
三二六 大豆〇、二五七三

(戸口)戸四六 口一九三男一〇〇 (舊唐)牛一 馬五

(神祠)神賀大明神 祭神大物主神、祭祀九月九日、社

林一段一畝、祠官眞屋山城「荒神祠」上村ニアリ

山神祠七 大谷、梅谷、敏鎌谷、柳谷、有木口、

石砂谷、鷺之谷等ノ七處ニアリ、中ニモ大谷梅谷ナ

ルハ、社林六畝「若宮祠」中森ニアリ「石砂祠

鎮守祠」二祠共ニ石砂ニアリ「荒神祠

村中ニアリ、社林二段十六歩、

(佛寺)地藏堂 藥師堂 共ニ本村ニアリ「觀音堂

石砂ニアリ、

(山林)萩之尾山 中山 大谷山「林」九十二所、

(橋梁)堀一 (舊唐)堰十五

(川海)川二派 共ニ大山ヨリ東ニ流レテ、井關村ニ入

レリ、

(小地名) 本村 谷口 石砂 萩之尾 萬駄峰

以上六

田野々村

東西五十六町、南北三十八町、丸龜ヲ去ルコト八

里、東井關、南海老濱、乾和田等ノ諸村ニ隣リ、

西ニ大山アリ、嶺上ヲ限リ伊豫國ニ接ス、村高百

九石七斗四升二合

(田畝)二、五七一 内五、九六一〇畑 〇、二二二七

屋舗

(租税)米二八、〇六五 大麥三、〇八五七 小麥一、五四

二八 大豆〇、五一七

(戸口)戸八九 口三九七男三三五 (舊唐)牛一六 馬四

(神祠)大社大明神 妙見大明神 二社相殿、祭祀九

月五日、社林四段、祠官眞屋山城「龍王祠」高鈴

木ニアリ「荒神祠」本村ニアリ「鎌倉祠」

飛田ニアリ「山神祠」山ニアリ、

(佛寺)寶泉寺 最勝山下號ク、一向宗興正寺末寺、相

傳ヲ鎌倉ノ落人、飛田左衛門尉常清ト云者、常陸國

稻田ニテ、始テ親鸞上人ヲ見テ、其宗ニ歸依シ、三

方正面ノ阿彌陀佛ヲ授ケラル、是ヲ持テ四方ヲ巡リ、

遂ニ此地ニ留リ、草庵ヲ結び、菴髮シテ淨信ト云、

正元元年九月五日寂ス、其ヨリ相繼テ今ニ至ルト云

藥師堂「登道ニアリ」釋迦堂「坂口ニアリ、

(山林)大山 林 十八町八段三畝居林、此他御林、畝數

詳ナラズ、

(陂池)茶之木池 竹之谷池 坂口池

(川海)川一派 大山ノ谷ヨリ東ニ流レテ、井關村ニ入

レリ、

(小地名)坂口 飛田 唐谷 田毛 登道 本村 高鈴木

以上七

萩原村

東西八町四十六間、南北十五町十六間、丸龜ヲ去

ルコト七里、東福田原、南井關、西大野原、北中

瀬江郷

其姫等ノ諸村ニ隣レリ、村高六百二十一石七升四合

(田畝)九五、七八一〇 内五、五九二二畑 二、八九一

一屋舗

(租税)米二二九、九四一 大麥二、六二九三 小麥一、三

一四七 大豆三、六七三

(戸口)戸二三七 口一〇七八男五六九 (舊唐)牛六五

馬一〇

(神祠)井上大明神 祭神天照大神「宗像大明神

祭神田心姫命、相殿少彦名命、祭祀八月十二日、相

傳ヲ昔井上ノ社ヲ上ノ宮トイヒテ、上ニアリ、宗像

社ヲ下ノ宮トイヒテ田間ニアリシヲ、寛文四年甲辰

九月、大河内十郎左衛門、村人ト相謀リ、今ノ地ニ

移シ祭レリ、今古社トテ二社共ニ其趾アリ、又生駒

記ニ萩原村總氏神ハ、姫村ノ八幡宮ナリ、然るに村

中に二社有テ、氏神ト崇ヒ、松井神社上宮ト號ク、

今井上大明神ト稱ス、所祭二座罔象女命、相殿少彦

名命、貞觀年中勅授從五位下、三代實錄に見えたり、

トアリ、社林五町三段社僧地蔵院、新藏坊、祠官眞

鍋薩摩、今按ニ、三代實錄ニ元慶元年四月七日、讚

岐國松井神從五位下トアリ「龍王祠」岡ノ山ニ

アリ。御乳神祠。田井ニアリ、祭神天鈿女命、乳ヲ乏キ婦、祈リテ驗ヲ得ルト云。妙見祠。中將祠。荒神祠。共ニ椎ノ木ニアリ、中將ハ祠官ノ祖井上中將ヲ祭ルト云。聖子祠。大屋舖ニアリ。地神祠。久保ニアリ。山神祠四。大藏山、鑄物師岡、大谷山、伐留等ノ四處ニアリ、大藏山、鑄物師岡、社林各五畝。高木社。大福ニアリ、祭神高木神。幸神祠。才神ニアリ。野津古祠。野津古ニアリ。七人靈社。岡ノ山ニアリ、田川新左衛門ト云者ノ黨七人ヲ祭ルト云。(佛寺)地藏院。巨漕山、萩原寺、中之坊ト號ク、眞言宗大覺寺末寺、相傳フ大同二年、空海雲邊寺ノ山ニ登リ、夙志ニ依テ一盤場ヲ立ントス、時ニ靈木ヲ求テ、千手觀音ノ像ヲ製リ、一寺ヲ造立シテ、千手千眼院ト云、又四十九院ヲ發キテ、其中院タルヲ以テ、中之坊トモイヘリ、夫ヨリ十世ヲ經テ、神智坊ト云アリ、弘安三年山下ノ坊ニ移リ居レリ、爰ニ伽羅陀山ノ地藏尊ヲ安置ス、因テ地藏院トヨベリ、其村ノ名ニヨリ萩原寺ト稱ス、中之坊ヲ事務ヲ相兼ス、故ニコトヲモ中之坊トイヘ、嘗時本州四箇ノ談議所

ノ一カリ。中世細川河野等ノ諸氏、歸依寺ニテ、其寄附書札等相傳ヘテ、尙アリ、什物空海所持ノ陀絨子袈裟赤銅寶部五鈷、并ニ金ノ割五鈷、同自筆ノ急就章、金五種鈴、九鈷鈴杵、華嚴經燭臺壬生忠岑視等珍藏ス、此他書軸木像等ノ諸佛、凡五十餘種、高僧良工ノ作ル處、多枚舉ニ追アラス、明應ノ比、伊豫阿波讃岐等ノ諸國ニテ、門末二百八十寺アリ、今僅ニ三十七寺存レリ、其中屬院、三坊、新藏坊、岡之坊、千手院、并ニ寺家ニアリ、境内東西四十間、南北六十間寺田高三石九斗七升、林一所、四至生駒家ヨリ免許ノ證券アリト云。右開基ノコト、地藏院緣起ニヨレリ、一説ニ空海千手地藏ノ二像ヲ作り、千手ヲ山上ニ地藏ヲ山下ニ安置シテ、二寺ヲ一時ニ造立ス、山上ナル雲邊寺ヲ興院トシ、此寺ヲ本院トセリ、弘安三年マデハ住持相繼テ是ヲ持テリ、因テ二寺ノ別ナカリシテ、爾後各住持ヲ置シヨリ、カク別レタリトイハレ、是非詳ナラズ。樂師堂。上村下村トニ處ニアリ。觀音堂。共ニ椎ノ木ニアリ。

(山林)大谷山、大藏山、岡之山、林。六町三段五畝ニオシテ居ル。此外御林藏數詳ナラズ。(殿池)大谷池。周圍九町、既田八十四畝六段、寛文三年事ヲ起シ天和三年功成レリ。青葉池。寛文六年是ヲ築ケリ。大藏池。元禄三年築ケリ。東池。中池。血池。西池。以上七。(川邊)川一派。井欄川、井欄池ヨリ北ニ流レテ、中姫村ニ入レリ。(塚)塚一。御太刀塚トイヘリ、花ノ木ニアリ、昔村人権右衛門此地ヲ掘テ太刀一口ヲ得タリ、時ニ腹痛テ惱ミシニヨリ、藪ノ如ク埋メリ、是ヨリ腹ノ病アル者、木刀ヲ作りテ祈ルニ驗アリト云。(小地名)出口。尾元。西之後。椎木。花之木。中村。大福。大屋舖。高洲。久保。大藏。高尾。鑄物師岡。伐留。以上十四。花稻村。相傳フ、昔室本村ノ人、麴ヲ製ルニ、此地ニ生ル稻ヲ用ユ、其葉最ヨシ、因テ地名トナレリ、放宮トク木華開耶姬命ヲ祭ルニ此山ナリト云、東西十三町、南北八町五十間、丸龜ヲ去ルコト七

里。東北作田郷、南大野原、西姫岡等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百二十三石二斗五升九合。(田畝)七〇七〇二畝。内三七二四畝。以上五二四四二。大豆三、六六七五。小麦二八、八四一。小麥一四、(月口)月一七〇。口八八八男四七九。(番産)牛六〇。馬三(神祠)三島大明神。祭神大山祇命、祭祀九月九日、社地五畝、社僧延命寺、滿願寺、神子一人。一放宮。祭神木華開屋姬命、三嶋社境内ニアリ。荒神祠五。大末、北花稻、友廣等ノ三處ニアリ。住吉祠。大末ニアリ。稻生祠。本村ニアリ。龍王祠。友廣ニアリ。天神祠。龍王社地ニアリ。泰山府君祠。友廣ニアリ、新禱師、香川甚太夫是ヲ祭レリ。(佛寺)觀音堂。樂師堂。共ニ本村ノ下ニアリ。(山林)林。八町五段四畝。(殿池)龍田池。子之田池。以上二。(橋梁)梁二。北山(汲泉)野田泉。野田泉。柏木泉。坪井泉。北屋池泉。宇治泉。茶臼泉。六左衛門泉。善右衛門泉。孫兵衛泉

勘四郎泉 觀音堂泉 砂子浦泉 新泉 以上十四
 (川流)川一派 溝二派 三派共ニ大野原ヨリ西ニ流
 レテ、海ニ入レリ、
 (小地名)本村 流島 北花稻 中林 先林 五軒家 原
 岸舖 友廣 以上八
 中郷村

中郷ト云ハ、宗像三座ノ、中津姫神ヲ氏神ト崇ム、
 故ニ得タル名ナリトイヘリ、東西十二町、南北十
 町、丸龜ヲ去ルコト七里、東丸井、福田原ノ二村、
 南萩原、西大野原、北青岡、乾黒淵等ノ諸村ニ隣
 レリ、村高八百十六石六斗三升一合
 (田畝)一〇五、九八一三 内四二、五〇〇七畑、三、九〇
 二五屋舖

(租税)米三五、五七五、大麥三二、一九四五 小麥、
 五、五九七 大豆六、一六二八
 (月口)戸二六五 口一四二 男六〇四 女五三八
 (馬)一
 (神祠)八幡宮 宗像宮 二祠相殿、祭祀八月十五日、
 此社八幡ト稱テ、一國ニ社トイヘリ、昔齋藤下總守
 氏神ト崇メ祭ル、今長ノ方入口アリ、齋藤門ト云

リ、又末社ニ齋藤氏ヲ祭ル祠アリ、又社後ノ田間ニ
 一大石アリ、高サ一丈八寸、長サ四尺形馬ニ似タリ、
 神馬石ト云、又社林一町八段、社僧新藏坊、祠官三
 谷駿河「妙見祠」 齋藤祠 東宮祠 天満宮
 以上共ニ八幡宮社地ニアリ」 天満宮 安井ニア
 リ、社林三段三畝」 荒神祠八 伊古木、赤岡、
 安井、神田木、中小路、東村等ノ六處ニアリ」 地
 神祠四 赤岡、安井、中小路、金光等ノ四處ニア
 リ」 辨天祠 蓮法寺ニアリ」 鎮守祠 赤岡
 ニアリ」 稻荷祠 本村ニアリ」 應神祠 大
 野原八幡宮ノ社後、椀貸穴ノ上ニアリ、昔ヨリ此村
 人祭ヲナセリ、一説ニ式内ナル於神社是ナリトイヘ
 リ」 大西祠 赤岡山ニアリ
 (佛寺)阿彌陀堂二 安井、赤岡ノ二處ニアリ」 藥師
 堂二 成蓮寺、蓮法寺ノ二處ニアリ」 地藏堂
 野口ニアリ、
 (山林)赤岡山 林 二町二段六畝十八歩
 (源泉)河井泉 鯉井泉 小池泉 堂之池泉 垢江之泉
 以上六 垢江赤岡山ノ嶺ニアリ、古ヨリ大旱ニカレ
 ズ、今雨ヲ祈ルニ必其驗アリト云

(川流)川一派 井關川、萩原ヨリ東北ニ廻リ、流レテ
 丸井村ヲ入レリ、溝二派 共ニ萩原ヨリ北ニ流
 レテ、黒淵村ニ入リ、
 (塚)塚一 將監塚山云、塚穴ニ赤岡山ニ多シ、
 (小地名)大慶寺 中小路 西之坊 金光 土井 蓮法寺
 觀前坊 安井 大寺 下明賀 松之池 東村 半田
 原 齋之内 馬石 齋持 龍池 片久保 竹地 岡
 之堀 落手 出口 井之尻 石橋 遺塚 以上廿五
 大野原村
 大野原ト名ツクルハ、昔野原ニテアリシニヨリ、
 呼ナラヘルナリ、其頃ハ中郷村ニ屬リ、サルヲ寬
 永廿年丸龜ノ城ヲ修メントシ玉フ時、京師鹿カ谷
 ノ人、木屋與一左衛門其事ヲ謀リ作ントテ、手代
 莊三郎ト云者ヲ來ラシメツルニ、莊三郎大坂ニ下
 リ、備中屋藤左衛門、三島屋又左衛門ナド伴ヒ來
 リ、其事ヲ謀リケレド、叶ハザリシカバ、大野原
 ノ荒野ヲ見テ鑿開ノコトヲ相謀リツルニ、折シ大
 坂ヨリ松屋半兵衛ト云者、丸龜ニ來リ居レリ、
 是モ相加リ、共ニ官ニ請ヒ申セシカバ、即テ許シ
 玉カリ、彼四人此野ヲ六分ニ割テ、三分ハ與一左

衛門、三分ハ半兵衛、藤左衛門、又左衛門ト互ニ
 約ヲ究メ、方々ヨリ農人ヲ招キ集メ、墾開ノ年ヲ
 除テ、五年ノ間開キシ者ニ得ル處、皆得サズベシ
 ト定メ、サテ其間ノ用費ハ與一左衛門私財ヲ出シ、
 年々息ヲ加ヘテ償フベシト約シテ、事訓ツルニ、
 六年ヲ經テ慶安二年ノ春、彼田ヲ檢スルニ百三十
 六町二段五畝ヲ得タリ、サルニ井關地屢墾レ、築
 留難クシテ、水掛リアシクナリシカバ、開地多ク
 荒レテ、作り子又乏クナレルマ、費ル處ノ財少
 カラズ、明曆三年十二月ニ至リテ、彼ノ三人ノ者
 與一左衛門ヨリ借レル銀、七百二十一貫目ニナレ
 リ、是ニ於テ終ニ償フコトヲ得ズ、開地悉ク與一
 左衛門ニ讓リ、翌年ヨリ與一左衛門ノ子與左衛
 門一人ノ引請トナリシカバ、與左衛門京師ヨリ家
 ヲ舉テ移リ來リ、遂ニ其功ヲトゲテ、世々此地ノ引
 請受トナレリ、與左衛門後名ヲ源助ト改メ、是今ノ
 平田織彦九世ノ祖ナリト云、東西十八町、南北二
 十八町、丸龜ヲ去ルコト六里十八町、東中郷、萩原
 ノ二村、南和田、西姫濱、花稻ノ二村、北柞田郷等

諸村ニ隣シ、特高千三百八十九石四斗三升六

合

(田畝) 二一、一〇〇八 内二〇一、七三二八畑

(租税) 米四三六、七五五 大麥八五、三九七 小麥四

二、六九八

(戸口) 戸一、一五五 口五七二 男二九三

(神祠) 八幡宮、寛永廿年始テ鎮メ祭レリ、社地一町一

段、社僧慈雲寺、荒神祠、番神祠、大黒天祠、

七面祠、天満宮、以上五祠共ニ八幡宮境内ニ

アリ、辨天祠、出水ノ上ニテアリ、恵比須祠、

阿波道ノ側ニアリ、太夫祠、白坂ニアリ、春

日祠、御々待塚ニテアリ、山神祠、高松ニテアリ、

荒神祠、下林、三軒家、高松、新田、杉林、

辻、道、横屋、大塚塚、野古澤、及伊豫道ノ側等

ニテ、中ノ水、中ノ水、中ノ水、中ノ水、

(佛寺) 慈雲寺、五雲山ニ號ク、法華宗、本願寺末寺、

開山白慈正保三年平由頼助建ル處ニテ、父與一左衛

右衛門正重、法名慈雲下流ヘリ、因テ寺ヲ名トシ、寺

田七段八歩、觀音堂、小塚上ニテアリ、地藏堂ニ

ト申セリ、穴ノ中ニ入ル者ナシ、アタリノ村人桃ヲ

借シトテ乞ハ、イツモ此穴ヨリ出シ借セリ、塚上

ニ應神祠アリ、當時中姫村ノ人、此祠ニ事アル時、

食器皆此穴ヨリ借テ事ヲ行ヘリ、因テ枕貸穴トヨベ

リ、其後村人は借テ一器ヲ失フ、是ヨリ其事止ト

云、此地開キシ時初テ入ル者アリ、時ニ八幡宮ヲ祭

ルベシト云神託アリ、因テ今ノ社ニ建リ、故ニ俗ニ

此穴ヲ八幡宮ノ奥院ト稱リ、穴中高サ二間、幅一

三、深サ六間三尺餘、平塚ハ八幡宮旅所ナリ、

廻リ七十一間、穴ノ中高サ一間三尺、幅一間三尺、

深サ六間、角塚廻リ六十二間、穴中高サ一間、幅

八尺、深サ五間、豆塚廻リ四十五間三尺餘、穴ノ

口塞ケリ、此他村内ニ散在セリ、

(小地名) 高松、杉林、辻、八兵衛屋舖、大鞘、宮下、十

三塚、林、下林、野殘水、白坂、石砂子、豆塚、四

軒家、大井手、以上十五

青岡村

此地延寶元年、伊豫國宇摩郡ノ人來リ墾開シ處ニ

テ、舊中姫村ニ屬リ、故ニ近キ比マデ、尙中姫ノ

青岡トイヘリト云、東西二町三十六間、南北十四

杉林、伊豫道ノ側等ノ二處ニテアリ、茶堂、十三

塚ニテアリ、

(破池) 袂池、貞亨元年是テ築ケリ、阿爾陀池、正

保二年ニ築ケリ、千歳池、延寶三年築ケリ、

二葉池、同四年築ケリ、甲子池、明和五年築

ケリ、清水池、同下池、段之池、豆塚池、段之上

池、精池、紅葉池、高丸池、以上十三、清水以下八

池、延寶寛文ノ頃ニ築ケリ、皆平田源助自築ト云、

(橋) 橋一、梁三、一、一

(汲泉) 柳泉、同上泉、宮下泉、道上泉、柿砂子泉、流田

泉、野上深泉、與左衛門泉、吉左衛門泉、新兵衛泉

龍井泉、片岡泉、石砂子泉、以上五

(川) 港川、派、井岡池ヨリ北ニ流レテ、西花稻ヨリ入

リ、

(塚) 塚一、大將塚ト云、墳墓十三アリ、因テ此

地ヲ十三塚トヨベリ、一、大鞘ニアリ、古石塔一、

何人ノナルコト詳ラズ、塚六、此地開キ

シ時百七十七アリ、ト云、其名アル、枕貸、

平塚、角塚、豆塚ナド、枕貸、枕貸、枕貸、八幡

宮ノ側後ニテアリ、相傳フ昔地主神イマシテ、太子殿

町六間餘、丸龜ヲ法ルコト六里、東粟井、巽九井、

南中姫、西北黒淵、長木郷等ノ諸村ニ隣レリ、村

高二百七十七石九斗八升九合

(田畝) 三四、六八二八 内二〇、〇五二畑、〇、八八一

三屋舖

(租税) 米七七、七六四 大麥二二、六九二 小麥六、三四

六五 大豆一、三二五六

(戸口) 戸九四、口四一九 男三〇七 (産) 牛四〇 馬四

(神祠) 藏王權現、昔鎮宮權現トモイヘリ、祭祀九月九

日、社地八畝、社僧延命寺、祠官三谷駿河、荒神祠

藏王祠境内ニアリ、

(佛寺) 地藏堂、土段ニアリ

(山林) 林、四段五畝八歩

(源) 大寺泉

(川) 渡川、派、井岡川、中姫ヨリ北ニ流レテ木郷ニ入

レリ、溝一派、丸井大池ヨリ北ニ流レテ黒淵村

ニ入レリ、

(小地名) 柏原、土段、中宿、下、關屋、砂子、以上六

福田原村

此地青岡村ニ續キテ野原ナリシヲ、正保元年米屋

九郎兵衛ト云者、豊開テ正税ヲ官ニ納メ、一村醫私田トナセリ、正徳四年四月四日九郎兵衛是ヲ平田源治ニ譲リ、安永八年亥七月二十三日、平田源右衛門是ヲ藤村喜八郎ニ譲ルト云、東西十二町、南北二十二町八間、丸龜ヲ去ルコト六里二十町、東九井、南井關、西萩原、北青岡等ノ諸村ニ隣レリ、村高百十二石五斗四升四合

(田畝)一五、九六〇五 内五、八四〇五畑 〇、一八〇六屋鋪

(租税)米三六、五九七五 大麥三、六一二五 小麥一、八一

(月日)月五二 口二五七男二二八 (畜産)牛二二 馬一

(神祠)藏王權現 祭祀九月九日、社林四段六畝、社僧十輪寺、神子一人 荒神祠 村中ニアリ 龍

王祠 胡麻島山ニアリ、(佛堂)庚申堂 本尊青面金剛、萬治二年十一月五日、攝津國天王寺ヨリ移シ來ルト云、境内一段八畝

(山林)胡麻島山 林 十町二段十步居林 外ニ御林ニ所畝數詳ナラズ、

(池)瀬戸池 周圍七町十八間、概田十四町二段四畝

廿五歩」 文政池 此池舊粟井村ノ人重兵衛築キケルヲ、近頃埋レタリシカバ、文政二年再ヒ築キナセリ、因テカク名ツケタリ、

(源泉)三味線泉

(川)川一派 柞田川、井關池ヨリ北ニ流レテ、青岡村ニ入レリ、赤岡河原トヨベリ 溝一派 三味線泉ヨリ東北ニ流レテ、丸井村ニ入レリ、

(塚)塚一 姫塚トヨベリ、相傳フ天正四年藤目城陥

リシ時、城主齋藤下總守ノ妻城ヲ出テ落行ケルヲ、敵追テリシカバ、此地ノ淵ニ投テ死セリシニ、其身懷妊ヤシタリケン、其後村人ノ夢ニ我ヲ祭ラバ産婦ヲ獲ント告ケリ、因テ小祠ヲ造リテ是ヲ祭レリ、産婦來リ祈ル者多シ各其驗アリト云 塚穴一 龍

王祠ノ側ニアリ、穴中埋レリ、(小地名)下田井 山下 下所 瀬戸下 大河内 庚申下

宮前 鳩子谷 瀬戸奥 佛谷 荒神前 胡麻島 小屋鋪 以上三

多度津治ハ讃岐國多度郡ノ北邊ニテ丸龜ヲ去ルコト西

○多度津治

南ニ廻リテ入江アリ、海水往來シテ舟泊リアリ、此内諸士ノ宅舍軒ヲ並ニ莖ヲ建テテ繁リアヘリ、其地御陣屋ヨリ西ハ多度津村ニシテ東ハ新町村ニ屬リト云、サテ此海濱昔ヨリ舟泊リノ津ニテ、南海流浪記ニ佛師五日出京九日着堀江津ハ殿島諸記におひ風ことの外はけしくたつとひひてうたづより南なる浦に御舟をよせてあからせ賜ふナド見エタリ、今モ東町、洲家町、中之町、堀之町、角屋町、門前町、田町、濱町、新町ナド呼テ凡テ九町、農商相雜リ此屋敷ヲ連テテ一都會タリ、サレド昔ヨリ市井ノ制ナクシテ尙村里ノ例ニ從ヘリ、因テ今尙是ニ從フ、サテたつと云ハ當時カクイヘルニ非ス、是ハ紀行ナレバ人ノ訛リイヘルヲ聞クマ、ニ記セルナリ、

○多度津治下

三井郷 今按ニ此郷名諸國ニ最多シ、是ハ三井神社ノ神戶ナリシ故ナルヘシ、今三井村ニ加茂明神ノ祠アリ、是賀茂建角身命ヲ祭レルニテ、神名式ニ山城國愛宕郡三井神社大月次新嘗トアル是也、河社ニ賀

一里ニアリ、多度津トハ此郡ノ淡津ナルニヨリ名ヲ得タリト云、天正年間マデ香川氏多度以テ西ノ數郡ヲ領テ爰ニ居レリ、元祿七年我 先公備中守高豊君ノ御子高道君ニ、封内多度三野二郡ノ内、多度津、青木、莊村、三井、山階、碑殿、三白方、葛原、道福寺、上町、下町、堀江、新町、上之村、神田、羽方、大見、松崎等ノ二十村高凡テ一萬石ヲ割テ讓リ玉ヒ、是ヲ幕府ニ請テ御陣屋ヲ此地ニ賜フ、寛文六年三月七日從五位下ニ叙シ、壹岐守ニ任シ玉フ、時ニ御陣屋營造ニ暇アラスシテ、丸龜ノ廓内ニ別館ヲ構ヘテ移リ住玉フ、爾後此地ニ於テ一館ヲ造リ玉ヒ、御茶屋ト唱ヘテ時ニヨリ入ラセ玉フ、又諸士ノ宅舍十餘戸ヲ移シテ此地ノ事ヲ執リ行ハシメ玉フ、其後 壹岐守高賢君ノ時ニ至リ、文政八年始テ功ヲ起シ、同十年丁亥十一月御館功畢リ御遷リ御儀式アリ、相次テ諸士ノ宅舍漸成リテ遷ラセ玉ヒ、以來相續テ今ニ至レリ、

御陣屋 御館 新御館 庫藏 八 門三 番所三 鼓樓一

學館 射場 馬場 廓外門三 番所二

此地東南平野ニシテ西方雨霧ノ山根ヲ去ルコト一里

小山アリ西手山ト云、北方海ヲ受テ御陣屋ノ廓外西

茂建角身命ハ山城國愛宕郡久我神社三井神社ト座テ賀茂別雷命外祖父ト見ユ、

東西九町廿七間、南北七町三間三尺、東新町、道

福寺ノ二村、南莊、青木ノ二村、西東白方等ノ諸

村ニ隣リ、北方海ヲ受テ鹽飽島ニ對ヘリ、東西ニ

波戸アリ、東方百十八間西方七十七間、一文字百

十間幅各三間三尺、溝浦方百六十間、加子四十九

戸、村高六百五十三石五斗二合

(田畝)七一、二六三二、内七、五八二二畑、四、九四二〇

屋舖

(租税)米四二六、〇五九、大麥五、八三六七、小麥二、九

一八三、大豆八、二五六

(月口)戸八五九、口三三〇、男一五六八

(舟船)八段帆一、六段帆一、四段帆二、一艇舟三

以上八、(産物)牛四、馬一二

(神祠)白髭大明神、田町ニアリ、祭祀九月二十三日古

淵留明神トモイヘテ、海上守護神トテ、諸島ノ浦人

今ニ氏子ト稱シ來リ祈ル者多シ、末社ニ稻荷吉祥板

木等ノ三祠アリ、社地東西二十一間南北二十五間

間、法輪寺、聖光山利生院ト號ク、眞言宗明王

院末寺、本尊焰魔、溝邊ノ作、正觀音大日如來、并

ニ行基ノ作、子守觀音、聖德太子ノ作、境内東西十

六間南北十四間、西方寺、神岸山寶樹院ト號ク、

眞言宗明王院末寺、本尊十一面觀音、空海ノ作、境

内東西廿八間南北卅六間、勝林寺、定惠山ト號

ク、禪宗本尊千手觀音、空海ノ作、昔興昌寺トテ妙

心寺末派ノ寺アリ、年久ク廢寺トナリシヲ、天保五

年常住寺ヨリ是ヲ再興シテ、名ヲ勝林ト改メ、常住

社僧西方寺、神子一人、大川祠、堀之町ニアリ

荒神祠、柿木祠、鎌倉御靈祠、天神祠、以

上四祠共ニ六間町ニアリ、榜立八幡宮、東町ニ

アリ、殿島祠、新町ニアリ、社地東西十九間南北

二十四間、若宮祠、同地ニアリ、稻荷祠、惠

比須祠、二祠共ニ濱町ニアリ、荒神祠、大神宮

祠、二祠共ニ門前町ニアリ、惠美酒祠、中之

町ニアリ、金毘羅祠、洲家町ニアリ、相傳フ昔

金毘羅沙川ノ神事此地ニテ執行ヘリ、因テ此社ヲ立、

特ニ山上氏ナル者由アリテ其事ニ預リ、神事ノ具作

リ奉レリ、其家今モ工屋彌三右衛門ト稱テ神事ノ具

作り奉ルト云、

(御寺)摩尼院、立明山十輪寺ト號ク、眞言宗明王院末

寺、本尊地藏空海ノ作、境内方二十六間、寶性寺

神龍山廣嚴院ト號ク、眞言宗明王院末寺、本尊藥師

行基ノ作、境内東西二十二間南北二十間、多聞院

寶塔山善福寺ト號ク、眞言宗明王院末寺、本尊多聞

天、溝邊ノ作、相傳フ香川家ノ歸依寺ニテ、香川信

濃ノ末子、岡本谷ノ城主、西谷藤兵衛夫妻ノ石塔、

并ニ肖像二幅アリト云、境内東西五十間南北四十二

下六段地、二之坪、鶴筒落、袖之前、三間屋、反橋

羽坪、長塚、油屋、友安、觀音堂、吉清、赤井

久、笠地藏、一町地、皿池、西久保、八郎砂子、四

之坪、坊之前、横田、七段地、妙之屋舖、眞鍋砂子

横關、餅田屋舖、岸田屋舖、佃、菅根、松之下

出殿、總寺、小山、西深田、故新田、濱田、土井浦

鳥羽田、彌右衛門新田、稗田新興、以上八十

東西六町南北十三町、東莊村、南三井、西山階、

北東白方、多度津等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百六

十一石八斗八升三合

(田畝)五〇、八五三二、内二、五七二〇畑、二、八八〇四

屋舖

(租税)米二三三、四二八七、大麥一、八四五七、小麥〇、

九二二九、大豆四、〇七七

(月口)戸七九、口三八七、男二〇四、(畜養)牛一七

(神祠)澤寺祠、祭祀九月九日、相傳フ昔熊手八幡宮石

舟ニ乘リ玉ヒ、此地ニ着セ玉フ、因テ此神ヲ齋ヒ祭レ

リ、是ヨリ宿地ト云處ニ移リ玉フ、其處ヲ宿リ玉フ、

因テ宿地トヨベリト云、社僧西方寺、祠官原安慈、

笠地蔵塚ト云ヘリ

(小地名)東町、洲家町、中之町、六間町、堀之町、門前

町、田町、新町、三段地、荒添、寶本、道福寺、出

殿、五郎左山、影浦、袖走、上、溝邊、大莊砂子

(山林)西平山、水多山、林、二所、畝數詳ナラズ居林

(橋梁)梁三、圪一、(堰關)關三

(川流)川一派、青木村ヨリ北ニ流レテ寅ノ方ニ折レテ

亥ノ方ニ流レ海ニ入レリ

(官舎)魚間屋六、番所五、門三

(塚墓)塚一、笠地蔵塚ト云ヘリ

(小地名)東町、洲家町、中之町、六間町、堀之町、門前

町、田町、新町、三段地、荒添、寶本、道福寺、出

殿、五郎左山、影浦、袖走、上、溝邊、大莊砂子

多度郡 三井郷

三百一

神子一人 宿地祠 田中祠 浮島明神トモイ
 此地古ヨリ大水侵サズト云 荒神祠 龍
 神祠 以上共ニ村中ニアリ 辨天祠 要池ノ
 内ニアリ 加茂明神祠 桑木ニアリ、
 (佛寺)觀音堂 堂ノ木ニアリ、
 (山林)北山朝日經山トモ云 林 十一町五段一畝 内一町五
 段一畝居林
 (陂池)要池 周圍六町十五間、既田三十九町九段四畝
 廿一步 曇谷池 古呂備池 以上三 (備邊)梁二
 (源泉)土取井泉
 (川溝)溝一派 三井村ヨリ北ニ流レテ多度津ニ入レリ
 (塚墓)墓一 中ノ谷ニアリ眞鍋左衛門尉墓、次ニ馬ノ塚
 アリ 塚四 一ハ綱盛塚、一ハ八幡宮舟塚、一
 ハ水榭塚トヨベリ、共ニ澤寺ニアリ、一ハ有經塚龍
 王社地ニアリ、
 (小地名)北山 西之谷 修理免 以上三
 莊村
 東西五町南北十町、東邊福寺、南萬原三井ノ二村、
 西青木、北多度津等ノ諸村ニ隣レリ、村高六百三
 十九石二斗二升三合

(田畝)五四、三六二九 内一、四〇二二畑 一、九四一八
 屋舖
 (租稅)米三〇八、五六二 大麥一、〇三三 小麥〇、五二五
 大豆五、四九五
 (戶口)戶一二五 口五五五(男二七二 女二八三) (畜産)牛七五 馬二
 (神祠)天滿宮 祭祀九月十四日、相傳フ菅公巡國ノ時
 九月十四日、此地ニ來リ休ヒ玉フ、因テ此祠ヲ立社地
 東西十一間南北廿三間、社僧西方寺 荒神祠三
 放生田中條八尺等ノ三處ニアリ 西宮祠 總倉
 ニアリ、
 (佛寺)寶林庵 放生田ニアリ、願成寺ノ舊址、延享年
 中明王院幸恕庵室ヲ立、彌陀佛ヲ安置ス、堂地方十
 五間、
 (陂池)香田池 寛文二年是ヲ築ケリ 替地池 以上二
 (橋梁)梁一 (堰)堰一
 (源泉)新井泉
 (川溝)溝一派 吉田村ノ源泉數派合テ南ヨリ北ニ流レ
 テ多度津ニ入レリ
 (塚墓)塚四 野津古塚 相傳フ檢地ノ溝ヲ納ム
 後々殿塚 巫上塚 太塚 天正年香川家ノ落人ヲ

三井

(小地名)本村 放生田 畑 總倉 妙之屋敷 土井 中
 條 八尺 高口 野美津 笠屋 修理免 以上十二
 三井村
 東西十二町四十二間、南北六町十六間、多度津ヲ
 去ルコト廿町、東萬原、下吉田ノ二村、南中村弘
 田ノ二村、西山階、北青木、莊村等ノ諸村ニ隣レ
 リ、村高六百石八斗三升九合
 (田畝)五三、六五二六 内一、八四二五畑 三、六四二六
 屋舖
 (租稅)米二七〇、八六六 大麥一、三〇五三 小麥〇、六
 五二七 大豆四、七九二
 (戶口)戶一一六 口四八五(男二七三 女二一二) (畜産)牛五二 馬一
 (神祠)正八幡宮 祭祀八月十五日、相傳フ岩浦尾八幡
 宮ヲ移シ祭レリ、今尙四月三日ノ祭アリ、社地間リ
 九十四間、社僧多聞院、祠宮宮武日向、神子一人
 荒神祠 若宮祠 源三位顯政ノ勸請ト云 加
 茂明神 以上共ニ村中ニアリ
 (佛寺)圓光寺 香林山蓮花院ト號ク、一向宗興正寺末
 寺、地藏堂 時宮ノ側ニアリ、

三井

(陂池)龍池 鵜池 以上二
 (小地名)新田 樋口 堂面 海田 土居 鴨取 川上
 原 以上八
 東白方村
 東西十町五十六間、南北六町二十一間、東青木多
 度津ノ二村、南山階西白方等ノ諸村ニ隣リ、北ノ
 方海ヲ受テ舟泊リアリ、加子九戶、又西白方ヲ隔
 テ見立村アリ、昔本村ノ人此地ヲ開キテ村ヲナセ
 リ、因テ今尙此村ニ屬リ、東西十四町八間、南北
 六町十三間、本村ヲ去ルコト十八町八間、村高合
 テ三百十四石二斗九升二合
 (田畝)四四、四一〇八 内一〇、二三二二畑 一、〇二一
 一屋舖
 (租稅)米一三三、五七一 大麥六、八〇七九 小麥三、四
 四四 大豆二、四六三
 (戶口)戶一六〇 口六九二(男三五三 女三三九) (畜産)牛一〇〇
 馬三
 (神祠)荒神祠 出口ニアリ、社地五畝、社僧寶光院 地
 神祠 鳥打池ニアリ 幸神祠 岡之前ニアリ
 龍神祠 向山ニアリ 鶴島明神 社地一段五畝

神子一人 山神祠 牛頭天皇祠 若宮祠
 地神祠 以上五祠見立ニアリ、
 (佛寺)阿彌陀堂 村ノ北邊ニアリ、
 (山林)東山 犬尾山 平尾山 唐土山 林、二町五段三
 畝居林、此他御林畝數詳ナラズ、
 (破池)鳥打池 奥谷池 馬地池 乳吸池 新池 難波池
 中之池 犬尾池 都池 左京池 以上十難波以下見立
 アリ、(橋梁)梁一 (堰)一
 (島嶼)龜笠島 周圍九町陸ヲ去ルコト九町三十間辨天
 祠アリ、岩島 龜笠嶋ニアリ、
 (塚墓)塚三 登津古塚莊浦ニアリ、獨鈷又齋講ナトノ
 俗説アリ上人塚土段ニアリ、村人病ヲ祈ルニ驗アリ
 ト云、家老塚見立ニアリ、
 (小地名)原戸 莊浦 新海 出口 東山 土段 高畑
 道之下 奥谷 小山田 象頭谷 馬地 姥之懐 池
 之内 向山 上道 濱 坊之前 岡 濱田 犬尾
 福島前 小見立 原 唐土 寺尾 平尾 左京谷
 谷 西之谷 小山 札場 道福寺 以上三十三、濱田以下
 見立ニアリ
 西白方村

東西十八町南北六町、多度津ヲ去ルコト十町五十
 六間、東東白方、南山階、奥白方ノ三村、西見立等
 ノ諸村ニ隣リ、北ノ方海ヲ受テ舟泊リアリ、湛浦
 東西十間南北十八間、入口三間、加子六戸、村高二
 百三十一石六斗一升六合
 (田畝)三七、七九〇五 内六、八六一四畑、二、二二二
 屋舖
 (租税)米一二八、七五 大麥二、七三六四 小麥一、三〇
 八二 大豆二、四六六
 (月口)戸一二三 口五三二 男二七五
 女二五六
 (舟船)八十石 一艇舟九 (會座)牛六一
 (神祠)熊手八幡宮 祭祀八月十五日、三白方、莊、青
 木、多度津等ノ六村ヨリ祭レリ、相傳フ神功皇后三
 韓ヨリ歸ラセ玉フ時波風惡カリレカバ、此浦ニ着セ
 玉ヒ熊手等ノ兵器ヲ留メ玉フ、村人はヲ齋セ祭リ
 テ熊手八幡宮ト云トイヘリ、又或ハ傳フ空海此地ニ
 生レンヲヨリ此祠ヲ氏宮ト崇メ祭レリ、入定ノ後白
 龍ノ如キモノ高野山ノ松ニカ、リ光ヲ放テリ、怪テ
 是ヲ見レバ白熊ト熊手トナリ、因テ是ヲ其處ニ巡寺
 八幡宮ト祭レリトイヘリ、若宮武内山王本祭宮等ノ

諸祠境内ニアリ、又古石塔アリ、嘉曆元年施入八幡
 願主尊行下記セリ、社地四段餘、社僧佛母院總官西
 方寺供僧寶光院上生寺、祠官原安藝、神子一人、神
 人二十四人、行事一人、志々荒神祠 八幡宮ヲ
 去ルコト一町東北ニアリ、社地一段餘、荒神祠、
 天満宮 地神祠 以上三祠東山手ニアリ、四
 社祠 西山杉林ニアリ、山神祠二 龍神祠
 辨天祠 以上四祠西山ニアリ、惠美酒祠、濱
 ニアリ、八王子祠 一之宮二之宮三之宮トテ三
 祠アリ、共ニ海岸寺ニアリ、
 (佛寺)海岸寺 經納山迦毘羅衛院ト號ク、眞言宗明王
 院末寺、本尊弘法大師并ニ不動愛染等ヲ安置ス、或
 傳フ此地空海ノ生レシ處ニテ奥院御影堂大師畫形ノ
 影像、並ニ四天王佐伯田公夫妻ノ像ヲ安置ス、又產
 鹽アリ因テ產鹽堂トモイヘリ、西山鷲谷經尼ノ山林
 田畝、寛永年中生駒家ヨリ寄附スト云、佛母院
 八幡山三角寺ト號ク、眞言宗明王院末寺、本尊大日
 如來、相傳フ舊號大善坊トイホシテ空海ノ母草創ノ
 寺ナルニヨリ、寛永年中大覺寺ヨリ今ノ名ニ改メテ
 ルト云、西方ニ三角ノ地アリ大師並ニ母阿刀氏及不

動地蔵等ノ諸佛ヲ安置ス、寶光院 長尾山藥王
 寺ト號ク、眞言宗明王院末寺、本尊藥師佛、牧溪ノ
 作、上生寺、長尾山阿彌陀院ト號ク、眞言宗明
 王院末寺、本尊十一面觀音、雲溪ノ作、又龍取觀音
 アリ相傳フ空海入唐ノ時此觀音ニテ祈リテ風波ノ難
 ニ免ル、歸朝ノ後奥白方ニ祭レリ、堂舍破壞ニヨリ
 此寺ニ移ス、地藏堂二 上生寺ニアリ、小路
 堂 道下ニアリ、虚空藏山 東山手ニアリ、
 (山林)向山 西山 林 五町四段二畝居林、此他御林
 畝數詳ナラズ、
 (破池)實之池 谷池 山寺池 山池 文助池 鹽池 柏
 池 八王子池 以上八
 (橋梁)梁二 橋一 梁其二十四橋ト號ク銘アリ
 經之營之 爰爲石杠 石杠維貞、不霽不崩
 萬億斯年 永福大邦 寛政五年癸丑初冬白濁
 三谷景愷謹誌 (堰)一
 (川溝)川上派、山階村ヨリ亥方ニ流レテ海ニ入レリ
 (塚墓)塚二 一ハ胞衣塚ト號ク空海ノ胞衣ヲ納ムト云
 一ハ時公塚ト號ク石塔アリ横尾時蔭ノ塚ト云時蔭ノ
 補遺ニ載ス

(小地名)木附 新島 寺前 荒神口 化粧田 宮前 岡
畑 宮東 宮浦 北所 中濱 寺浦 中莊寺 田中
江尻 西濱 西江 松岡 前新田 新開 幸久保
長江 觀音堂 高瀬 川向 柳 家前 屏風浦
瓦谷 以上二十九
奥白方村

東西十四町三十二間南北二十町四十二間、多度津
ヲ去ルコト三十町十二間、東山階、碑殿ノ二村、南
大見、西見立、北西方等ノ諸村ニ隣レリ、村高四百
三十八石三斗三升五合

(田畝)四二、三九一〇 内九、五四一〇畑、一、七九一三
屋舖

(租税)米一九四、〇一一九 大麥四、四四二 小麥二、二
二六 大豆三、〇四三

(戸口)戸一四四 口五九九男三三〇 女二六九 (産業)牛七八 馬二
(神祠)八王子祠 南原長尾端ニアリ、祭祀九月十八日

社地方四町十間、香川氏ノ鎮守トイヒ傳ヘリ、社僧佛
母院「七王子祠 西谷ニアリ」六社權現祠

森ノ木ニアリ」五社明神祠 坊ノ内ニアリ」
荒神祠 黒富士ノ麓牛旁尻等ノ二處ニアリ」

宿祠 八國山中嶽ニアリ」 龍神祠 天霧山ニ
アリ」 山神祠 池神祠 二祠共ニ上池ノ内ニ
アリ」 幸神祠 中落ニアリ」 宇和鳴神祠
箕之手ニアリ、

(佛寺)賢王院 朝日山朝福寺ト號ク、眞言宗明王院末
寺、本尊藥師、行基ノ作、左右ニ日月天不動毘沙門等
ノ諸像ヲ安置ス」 虚空藏堂 八王子谷ニアリ」

藥師堂 井手川ニアリ」 地藏堂 向井原ニアリ

(山林)天霧山 林 四十二町九段七畝十二歩、此他御
林畝數詳ナラズ

(池)箕之手池 北池 融谷池 西池 上山長池 同下
池 東融谷池 上池 下池 柏池 八王子池 以上
十二 (橋)梁九

(川)海瀧三派 一派八王子池ヨリ一派井手川ヨリ共ニ
北ニ流レテ西白方ヨリ一派東ニ流レテ山階ニ入レ

リ、

(小地名)箕之手 彌谷 西岡 西融 東融谷 南原 向
井原 片山 五社 上之山 北浦 北前 中落
以上十三

吉原郷

碑殿村

相傳フ昔行基彌谷寺ヲ開キシ時道標ノ碑ヲ立因テ
名ヲ得タリト云、東西十三町南北五町、多度津ヲ去
ルコト五十町、東西吉原、西大見、北奥白方、山
階等ノ諸村ニ隣レリ、又相續テ天満寺村アリ、此
村ニ屬リ昔天霧山ニサル名ノ寺アリ、因テカクヨ
ベリ、東西二町南北七町、多度津ヲ去ルコト三十
一町、東北山階、南吉原、西奥白方等ノ諸村ニ隣
レリ、村高總テ四百三十六石三斗七升五合

(田畝)三六、四二〇九 内五、二六〇八畑、一、四五〇八
屋舖

(租税)米二〇七、三二七 大麥三、四〇五三 小麥一、七
〇二七 大豆三、六七九

(戸口)戸九一 口四二〇男二二七 女一八五 (産業)牛四六 馬五

(神祠)妙見祠 八幡宮 祭祀八月十五日社僧牛額寺」
荒神祠 社地東西七十四間南北廿六間」 天満宮

天満寺ニアリ祭祀八月廿五日社僧牛額寺神子一
人」 荒神祠 戎祠 八幡宮 三祠共ニ同地ニアリ
(佛寺)牛額寺 獅子山ト號ク、眞言宗誕生院末寺、本

尊藥師、境内東西三十九間南北十五間」 常住寺

鏡鏡山ト號ク、禪宗妙心寺末寺、本尊如意輪觀音紫
銅ノ像、昔豐田郡坂本郷ニアリシヲ關山銅峰此地ニ

移シ、元祿四年堂宇ヲ造立ス、觀音堂本尊千手觀音、
赤松圓心ノ念持佛、空海ノ作、元祿十年造營ス、銅
峰ヨリ今ニ至ル八世、境内東西廿九間南北廿八間

(山林)天霧山 火上山 林 十九町六段二畝居林、此
他御林三所畝數詳ナラズ、

(池)大谷池 妙見谷池 牛額寺前池 谷川池 鳥坂池
同山池 新池 天保四年築ケリ以上七

(橋)橋一 梁四 (堀)堀三

(川)川一派 吉原ヨリ北ニ流レテ山階ニ入レリ
(小地名)鳥坂 荒谷 天満寺 大門 瀧之宮 以上五
山階村

東西十一町南北二十四町多度津ヲ去ルコト二十六
町、東三井、南弘田、吉原、碑殿ノ三村、西白方、

北青木等ノ諸村ニ隣レリ、村高千四百六十六石六
斗六升九合

(田畝)一三五、五五〇 内五、四四〇七畑、五、七四二
九屋舖

(租税)米六九〇、三四六、大麥三、四四四三、小麥一、七

二二二、大豆二二、二六五

(戸口)戸二八六、口一〇八六男六〇二 女四八四 (畜産)牛一、二

馬七

(神社)春日大明神 祭祀九月九日、社地東西二十四間、南北三十八間、八幡宮總宮祠權者神荒神若宮龍神等ノ諸祠境内ニアリ、社僧誕生院、祠官原一馬、神子一人、高貴大明神、荒神祠、落神祠、御所明神、桑木祠、寶殿祠、蛭子祠、來附明神、龍神祠、以上九祠村中ニ散在ス、

(佛寺)蓮忍寺 高貴山ト號ク、一向宗本願寺末寺、相傳テ昔空海ノ弟子信戒ノ開基ニテ眞言宗カリシヲ、慶長十九年實了ト云者今ノ宗ニ改ム、實了ヨリ今ニ至ル十四世、境内東西二十七間南北二十一間、大日堂、上組ニアリ堂地東西十二間南北五間免田一段二畝、地蔵堂、古坂ノ東寺角等ノ二處ニ有リ、藥師堂、岡山ニアリ、山林北山、岡山、林、十町六段五畝二十步居林、此他御林一所畝數詳ナラス、
(陂池)常磐池 周圍三百五十六間、澁田十五町七段八

畝十三步、水附南池、藤浪池、新池、宮後池、水

附池、北上池、同下池、以上六、(橋梁)橋二、梁三、

(源泉)下井泉、(堰)堰十

(川港)川一派、弘田ヨリ北ニ流レテ西白方ニ入レリ、溝一派、吉原ヨリ北ニ流レテ西白方ニ入レリ、(小地名)阿莊、兵田、來附、枇杷坂、西村、岡、田中、上組、向井、小原、堂之木、伊勢紀、幸木、本村、泉屋舖、土居、下所、寺角、西谷、以上十九

葛原郷 今按ニ豊前國宇佐郡ニモ同名アリ、允恭紀ニ科諸國造等ニ爲ニ衣通郎姫ニ定ニ藤原部トアル即此地ニシテ當時藤原トイヘリシナリ、續日本紀ニ延暦八年五月、庚申播磨國揖保郡、大興寺時、若女、本是讚岐國多度郡、藤原卿女也、トアリ、ナルヲ加豆良波羅ト訓改メツルハ、續日本紀ニ天平寶字元年、乙亥勅旨、今以後改ニ藤原部姓爲ニ久須波良君、云々又神龜三年ノ紀ニ、十一月乙亥改ニ備前國藤原郡名、爲ニ藤原郡、ナド見出サリ、是ハ聖武天皇母后ヲ、藤原夫人ト稱シ奉リシ故ナルベシ、此等ノ時唱ヘ改メシニモ存シ、

葛原村

東西十五町三十四間、南北十二町七間、多度津ヲ去ルコト廿町、東上金倉、南金藏寺、稻木、下吉田ノ三村、西中村、三井ノ二村、北道福寺、南鴨等ノ諸村ニ隣レリ、村高九百五十一石二斗五升七合(田畝)八五、〇七〇、六、内五、五〇一五畑、二、九五二五屋舖、
(租税)米四六三、五二二、大麥三、七〇六七、小麥一、八八三三、大豆八、一〇八
(戸口)戸一九三、口八〇七男四〇七 女四〇〇 (畜産)牛九四、馬五
(神社)正八幡宮 祭祀八月十五日、俗ニ一國一社ト稱ス、社地周圍九町四間、社僧神宮寺、祠官秋山但馬、神子二人、荒神祠二、木村、大木ノ二處ニアリ、鎮守祠、大木戸祠、二祠共ニ大木ニアリ、乳神祠、中上戸ニアリ、乳ノ乏キ者祈ルニ驗アリト云、
(佛寺)神宮寺 八幡山、寶藏寺ト號ク、眞言宗、明王院末寺、本尊毘沙門天、空海ノ作、淨蓮寺、圓融山願樂院ト號ク、一向宗眞正寺末寺、赤松則祐ノ裔、田中眞貞ノ孫、可貞ノ開基ニテ、本尊ハ本願寺

寂如ヨリ受傳フト云、境内四畝十七步、藥師堂、本村ニアリ、

(陂池)上池 周圍十二町四十四間、澁田十町四段二畝、二十二步、中池、周圍五町四間、千代池

周圍十町四十間、澁田中池ト合セテ、四十七町九段、廿一步、新池、周圍七町三十八間、澁田十四町

四畝二十二步、(橋梁)梁七、圪四

(源泉)皿井泉、殿井泉、齋乞井泉、柳添泉、目坂泉、上

戸泉、卵井泉、赤井泉、以上八

(川港)溝六派、一派下吉田ヨリ北ニ流レテ、莊村ニ入リ、二派稻木ヨリ、一派皿井ヨリ、共ニ北ニ流レテ、道福寺ニ入リ、一派皿井ヨリ北ニ流レテ、南鴨ニ入リ、一派柳添泉ヨリ、東ニ流レテ上金倉ニ入レリ、(卒塔)塚一、丸龜ヨリ一里、(塚)墓一、香川太仲墓ト云傳フ、瘞ヲ患ル者、祈ルニ驗アリト云、塚一、寶盛塚ト云、

(小地名)長井、小塚、八幡、下所、土井、大木、道福寺村

東西九町二間、南北四町三十八間、多度津ヲ去ルコト八町、東鴨村、南葛原、西莊村、北多度津、新

町、堀江等ノ諸村ニ隣リ、村高四百四十八石九斗四升三合

(田畝)四六、四八二九 内〇、八〇二〇畑 二、一九屋舖 (租税)米二四六、六〇六、大麥〇、五三三三 小麥〇、二六五七 大豆四、四二〇八

(戸口)戸八四 口三九〇 男二〇九 (畜産)牛四八 馬二 (神祠)八十主祠 八尺ニアリ、祭祀九月十日、社地周圍三十六間、社僧神宮寺、神子一人 荒神祠二 稲、本村ノ二處ニアリ、

(佛寺)高福寺 瑞蓮山ト號ク、一向宗本願寺末寺、相傳フ昔多度津山ノ麓ニアリテ、道福寺ト稱テ、行基ノ開基ナリシガ、其後眞言宗トナリ、天正年中兵火ニ墜リ、玄清ト云者、今ノ地ニ移リ、一向宗ニ改メ高福寺ト云トイヘリ、

(陂池)上池 周圍八町四十八間、溉田十二町三段八畝二歩 溝池 周圍六町三十八間、溉田一町二畝十五歩 新池 周圍七町六間、溉田十町二段二畝一歩 菰池 周圍五町七間、溉田十一町五段八畝二十五歩 新池 周圍七町六間、溉田十一町二段三畝十五歩 菰池 以上六 (橋梁)梁六

(源泉)赤井泉 川邊溝四派 四派共ニ葛原ヨリ北ニ流レテ、多度津ニ入り、一派北嶋ニ入レリ、 (小地名)八尺 稲 以上二 南嶋村

東西六町三十二間、南北五町二間、多度津ヲ去ル一十八町、東下金倉、南島原、西道福寺、北嶋、堀江等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百三十四石一升二合

(田畝)四六、五六二一 内〇、六八〇三畑 二、三四二三 屋舖 (租税)米二九九、二二六 大麥〇、八九三八 小麥〇、四四六七 大豆〇、八九二八 (戸口)戸一〇四 口四六七 男三三〇 (畜産)牛三七 馬一 (神祠)嶋大明神 祭祀九月九日、播磨國室明神ト同時ニ齋ヒ祭ルト云傳ヘリ、祠前ニ紀御前中之御前ノ二祠アリ、清泉アリ、例年正月七日、此泉ニテ神人生酌ヲ取テ、前膳ニ供フ、殿内ニ辨慶自筆ノ大般若經六百卷アリ、或傳フ元暦ノ役ニ、義經ノ舟、多度津ノ沖ヲ過ル時、風濤ノ難ヲ遇セ、此祠ニ祈リ、事畢

ガノ後長ヲ納ムト云、社地三段二畝、社僧觀音院、祠官秋山但馬、神子一人、神人三人 高良祠 高良田ニアリ 坊荒神祠 村中ニアリ、

(佛寺)藥師堂 嶋明神祠傍ニアリ、相傳フ昔瑞瑠山法泉寺ト號テ、一寺ナリシガ、兵火ニカ、リ、礎ニ殘レリ、本尊藥師ハ行基ノ作ト云 釋迦堂 亮永寺 以上村中ニアリ、

(源泉)樋上井 牛淵泉 御袋泉 中井泉 赤井泉 神樂田泉 以上六 (塚)塚一 一ハ糞塚ト號ク、大田ニアリ、一ハ振宇都志塚トニアリ、相傳フ昔道隆ノ遠忌ニ、三石三斗ノ飯ヲ炊キ、車ニ載テ、送リシニ、車覆リ其飯ヲアリウツシタリ、因テカタ名ケタリ、故ヲ以テ今ニ至ルマデ、三月五日、村人大糞ト稱テ、三合三勺ノ飯ヲ炊キテ、此塚ニ集ヒテ、祭ルコトアリ、

(小地名)高良田 辻 大田 大取口 釋迦堂 川並 地藏下 糞 地藏堂 木井 法泉寺 觀音堂 北之口 殿見堂 蚊之口 大川 以上六 北嶋村 東西六町十七間、南北五町十四間、多度津ヲ去ル

コト八町、東下金倉、南嶋、西多度津、北堀江等ノ諸村ニ隣レリ、村高二百七十三石九斗二升八合

(田畝)二四、二七二七 内〇、五九一九畑 一、〇九二八 屋舖 (租税)米二四九、七三四 大麥〇、三二六 小麥〇、一五八 大豆二、四八二 (戸口)戸四四 口一七四 男九四 (畜産)牛一七 (神祠)妙見祠 伽藍ノ内ニアリ、社僧明王院、祠官秋山但馬 荒神祠二 森、瀬戸ノ二處ニアリ、

(佛寺)明王院 桑多山道隆寺ト號ク、眞言宗大覺寺末寺、本尊不動明王、四圍八十八所ノ一ナリ、天平神護二年、和氣道隆ノ開基、境内東西四十九間、南北五十五間、伽藍本尊藥師佛、境内東西三十六間、南北四十二間、

(源泉)赤井泉 菰井泉 土井泉 今井泉 新井泉 新池泉 上井泉 赤井泉 以上八 (川邊)溝一派 南嶋ヨリ北ニ流レテ、堀江村ニ入レリ、 (塚)塚一 一ハ東林塚、一ハ山神塚トイヘリ 墓 和氣道隆墓、伽藍ニアリ、

小地名 清水 森 大門 西之口 以上四
堀江村

東西二町六間、南北二町四十八間、多度津ヲ去ル
ヨト八町、東下金倉、南道福寺、北嶋ノ二村、西
新町等ノ諸村ニ隣リ、北ノ方海ヲ受テ舟泊リノ波
戸五所アリ、各十間餘、村高四百九十四石二斗九
升五合

(田畝)四二、五二二二 内一、八三三〇畑 三、二三屋鋪
(租税)米二五八、五七九 大麥一、一八二三 小麥〇、六
九一 大豆五、二七二

(戸口)戸七三三 口二七八男一六一 女二一七 (音應)牛二四

(神祠)弘積八幡宮 祭祀八月十五日、社地五段四畝、社
僧觀音院、祠官秋山但馬 若宮祠 八幡宮社地
ニアリ 春日祠 社地六畝餘 天滿宮 以
上二祠共ニ南道ニアリ 辨天祠 惠美酒祠 二
祠共ニ觀音院ニアリ、
(佛寺)觀音院 小幡山ト號ク、眞言宗、明王院末寺、
本尊彌陀佛、境内一段二畝 即往寺 湛然寺
二寺共ニ入江山ト號ク、一向宗本願寺末寺、境内即
往寺七畝、湛然寺一段一畝 觀音堂 八幡宮境

内ノ外ニアリ、(橋梁)梁一 (堀)堀一

(川港)溝一派 北嶋ヨリ北ニ流レテ、海ニ入レリ、
小地名 町筋 久保口 土井 南道 溝口 以上五
新町村

東西三町廿四間、南北三町一間、東堀江、南道福
寺、西多度津等ノ諸村ニ隣リ、北ノ方海ヲ受テ、
舟泊リノ波戸五所アリ、村高七十石三斗一升二合

(田畝)九、三一 内〇、六三〇六畑 一、五〇〇六屋鋪
(租税)米二四、八四七 大麥〇、二六 小麥〇、二三 大
豆無

(戸口)戸四〇〇 口一五九男七七 女八三 (音應)牛五

(神祠)大滿宮 祭祀九月二十五日、昔堀江村ニアリシ
チ寛永十二年九月十三日、此地ニ移シ祭レリ、請雨
ノ踏舞アリ、去ル文政六年四月ヨリ六月ニ至リ、雨
ナクシテ、秧ヲ移スコト能ハズ、此祠ニ於テ雨ヲ祈
ルコト三日、三井葛原ノ二郷ノミ大雨アリ、此時ヨ
リ始ルト云、社地四段餘、社僧觀音院、祠官秋山但
馬 蛭子祠二 天滿宮社地、浦手等ノ二處ニア
リ 瑜伽祠 天滿宮社地ニアリ、

(佛寺)虚空藏堂 天滿宮社地ニアリ (橋梁)梁一

(堀)堀三
(川港)溝一派 堀江ヨリ西北ニ流レテ、多度津川口ニ
入レリ、

(塚墓)塚一 鬼塚ト號ク、天霧落城ノ時、鬼塚某戰死
ノ處ト云、
(小地名)濱 浦手

二 三野郡

大野郷
上之村

此地財田トイヒシヲ、今分レテ上村中村西村等ノ
三村トナレリ、財田ト名クルハ昔大旱ノ時石口
ト云處ニ珍ラシキ稻生レリ因テ得タル名トイヘ
リ、東西一里三町十間南北二里一町十二間、多度
津ヲ去ルコト四里十八町、東追上山脇ノ二村西中
之村北佐文神田等ノ諸村ニ隣リ、南大山ノ嶺ヲ限
リ阿波國ニ接ス村高千七百八十五石一斗五升四合
(田畝)二三三、五七二四 内六九、四二〇二畑 四、七〇
二三屋鋪

(租税)米八三三、五一九 大麥三、八二五 小麥一九、
二二五 大豆一三、九九三

(戸口)戸五五八 口二二六男二二四 女二〇四 (音應)牛三一〇 馬三四

(神祠)八幡宮 祭祀八月十五日、上之村中之村西之村
等ヨリ祭レリ相傳フ天正六年大平國秀ノ造立本殿棟
木ニ國秀自筆存レリト云、神田高二石七斗三升、社
僧宮坊、祠官宮崎大和 高良祠 旅所ニアリ、
慶安四年造立 嚴島祠 荒戸ニアリ、祭祀九月
十五日、神田畑二段 龍神祠 祭祀六月十八日、
神田高二石六斗 山王祠 天神祠 以上三祠
共ニ山ニアリ 荒神祠十 梅塔 別所 晝丹波
信谷歸來荒戸山才野山原等ノ八處ニアリ 阿須波
祠 浮玉祠 岡之宮祠 以上三祠野田原ニア
リ 大善齋祠 莊佐ニアリ 地神祠 新田
祠 二祠共ニ荒戸ニアリ 大塚祠 幸神祠
神木祠 以上三祠石野ニアリ 山神祠十
荒戸雄子尾灰倉尾池丸谷山王尾賀瀬晝丹波横倉黒川
等ノ十處ニアリ 湯之神祠 湯之口ニアリ 辨
天祠 雨宮祠 二祠共ニ高倉ニアリ 犬神祠

雄子尾ニアリ 氏社荒神祠 我久ニアリ
 牛頭天皇祠 下川原ニアリ 妙見荒神祠
 中筋ニアリ 奥野國三 中筋野田原之ニ纏メ
 リ 龍野祠 剛之堂ニアリ 三協祠 梅塔
 ニアリ 大幸神祠 大洞城ニアリ
 (佛寺)高福寺 殊勝山下號ク、其旨宗伊舍那院末寺
 本會毘沙門天空海ノ作開基空海正律中兵來ニカ
 リ堂宇燬亡ス元祿六年宿典末堂ヲ再興ス寺田畑二段
 三畝二十九歩境内南北六十間東西三十間 寶光寺
 嚴島山下號ク、一向宗興正寺末寺、相傳フ永正年中
 安藝國嚴島神主佐長伊豆守道雅嚴島神ヲ胡服ニ鐵メ
 祭リ背負テ當國ニ來リ此地ニ齋ヒ祭レリ、時ニ靈夢
 フ得テ薙髮シテ草庵ヲ結ヒ住メリ後遂ニ一向宗ニ歸
 依シ嚴島山寶光寺ト云境内方六町 正善寺 金
 頭山下號ク、一向宗興正寺末寺、寶光寺四代覺圓此
 地ニ隱居ス、時ニ本口村ニ金頭山西園寺トテ天台寺
 アリ、天正ノ亂ニ燒亡ス、其本會彌陀佛ヲ愛ニ移シ、
 一寺ヲ遺立ス、其後萬治三年今ノ宗ニ改メト云
 壽藏寺 九法山下號ク、一向宗寶光寺末寺、相傳
 フ香西伊賀守ノ弟左衛門尉清繼、亂ヲ避テ此地ニ來

リ、薙髮シテ圓ト云、其會孫了善ニ至リ、天和二年
 本山ニ屬テ寺號ヲ免ルト云 最勝寺 松林山ト
 號ク、一向宗寶光寺末寺、相傳フ阿波國三好郡增川
 村ノ人川入數馬、薙髮シテ淨圓ト云、孫淨慶ニ至リ、
 藤子民部ト共ニ此地ニ來リ、一草庵ヲ結ヒ住リ、民
 部ノ會孫了西、延享元年、本山ニ屬テ最勝寺ト稱ス
 ト云 品福寺 教團山下號ク、一向宗興正寺末
 寺、相傳フ山陽村ノ人、香川莊三郎、天正ノ亂ニ
 父子共ニ戰死ス、其孫莊治右衛門、元和六年年二十
 五ニテ高野山ニ入り薙髮シテ教團ト云、後下山シテ
 一向宗ニ歸依シ、近江國ニ居レリ、後故アリテ、此
 地ニ歸リ來リ、草庵ヲ結ヒ、行年七十一ニテ死ス、
 其會孫智教ニ至テ、始テ本山ニ屬テ寺號ヲ稱スト云
 高正寺 北地ニアリ、今廢シテ草庵存レリ 觀
 音堂 砥石ノ觀音ト云、供田四畝 釋迦堂
 野田原ニアリ 粉好堂 孝之原ニアリ 藥師
 堂 福地、荒戸ノ二處ニアリ 阿彌陀堂
 雄子尾、梅塔ノ二處ニアリ 地藏堂 荒戸ニア
 リ 觀音堂三 別戶、山才、西岡等ノ三處ニア
 リ 十五堂 關早田ニアリ、

(山林)彌十山 合谷山 信谷山 昇山 岡踏山 日之裡
 山 尤岡山 北山 西筒峯山 塔重山 城山 以上
 十一 林 八十五町一畝十一歩居林 此他御林畝
 數詳ナラス、
 (陂池)池尾池 周圍七町四十四間、澁田十五町 平
 間池 同上池 尾池 吉池 丸谷池 叶谷池 尾賀
 瀬池 石船池 山王池 新田池 山口新池 長谷池
 砂子池 岩鍋池 石野池 石谷池 上之内池 高倉
 東池 同西池 荒尾新池 新田池同名跡來池 同下
 池 野田原池 坂瀬川池 井手口池 雲丹波池 同
 下池 奥宮池 奥谷池 射場池 柳之祖池 土釜池
 西間池 同上池 石神池 西之内池 浦之谷池 高
 祖谷池 莖子池 信谷池 同上池 瀧宮池 五久池
 瓦谷池 粉好堂池 畑谷池 神谷池 天神谷池 神
 子之谷池 鴨之谷池 福地谷 日車池 三寶池 吉
 池 奥池 同西谷池 新田池 小池 尻無池 谷底
 池 溝口池 高倉池 浦之谷池 上之内上池 上之
 内西谷池 莊佐池 寶光寺池 西内池 丸池 西平
 池 同下池 山田池 以上七十四 (橋梁)橋一 梁
 一 圮三 (堀)堀二十

(源泉)中井泉 安塚泉
 (川流)川六派 一派染川ノ上流ナリ、財田ノ大川トヨ
 ベリ、兼入ヨリ出テ、西ニ流レテ西之村ニ入レリ、
 一派春日村多治川ヨリ、歸來ニ入リ、西ニ流レテ中
 地川ト合ヒ、幸川ニテ大川ニ入レリ、此他下口川、
 坂瀬川、莊佐川、谷道川、此西派山谷ヨリ流レテ、
 大川ニ落合ヘリ、
 (塚)塚二 鮫塚黒川ニアリ、相傳フ此地ニ淵アリ、
 鮫淵ニ又鮫淵トイヘリ、爰ニ大ナル鮫住テ人ヲ害ス、
 一年阿波ノ人ヲ害ス、因テ其里人相率テ是ヲ殺サン
 ト、山脇峰ニ來リツルニ一僧アリ、其人ニ食ヲ得ン
 ト乞フ、時ニ粟飯ヲ與ヘテ食ハシム、サテ復人々其
 淵ニ至リ、彼鮫ヲ逐出シテ、サダニ切殺セシカバ、
 腹ヨリ粟飯出タリ、因テ先ニアヘル僧ハ此鮫ノ化シ
 ナラント、奇異ノ思ヲナシテ此地ニ埋メリ、此時淵
 水黒キ血ニ變リテ流レタリ、因テ黒川トヨベリ、今
 一ツハ膳塚ト號ク、昔膳ヲ出シテ、里人之請ニ任セ
 テ借セリ、因テ名クト云、
 (小堀名)黒川 横倉 小觸 信谷 雲丹波 竹之尾 長
 手 天之宮 末時 永倉 浦谷 中畑 別所尻 能

登城 別所 善明池 梅塔 會當 小川 野田原
 坂瀨川 津久田 阿諏訪 射場 長者原 柚之祖
 歸來 上平 下沙湖 山田 安場 大島 下久保
 山口 岡 西内 幸下 西原 赤坂 魚之内 砥川
 石之戸 西海道 岡田 幸山 大久保 下屋敷 金
 蛇 原 細田 二之部 莊佐 坂下 大河城 上之
 内 政宗 瀨下 高倉 阿部谷 尾賀瀬 向原 片
 山 三之瀬 東岡 鎌田井 猿兒田 佃田井 龍光
 寺 女倉谷 新田原 孝之原 西岡 鴨之原 山才
 川原 岩鍋 西筒峰 我久 城福地 叶谷 下川原
 庵内 森 板屋 土井 山田井 丸谷 吉池 尾池
 岡山 畑田 三段池 久保 久保下 湯流井 雉子
 尾 湯谷 西之谷 橋本 灰倉 瀧倉 塔重 大門
 以上百四

勝間郷
神田村

東西一里二十三町八間、南北二十町、多度津ヲ去
 ルニト四里、東佐文、南上之村、西西之村、北麻
 村等ノ諸村ニ隣レリ、村高千二百九十四石四斗四

升三合

(田畝)二二五、五八一三 内一六、四七一四畑、五、七四
 ○八屋舖
 (租税)米六四五、一〇四 大麥二二、〇〇九 小麥六、〇
 ○四五 大豆一一、四六五四
 (戸口)戸三五六 口一五三五男八一四 女七二二
 (畜産)牛一九七 馬二八
 (神祠)三之宮大明神 祭祀八月十六日、社林二段二畝
 社付華嚴寺祠官篠原太仲 古明見祠 明見祠
 地神祠 三祠共ニ三之宮社地ニアリ 王子祠
 長瀬ニアリ 荒神祠五 山才、田口、立石、土
 居、大坪等ノ五處ニアリ 天満宮ニ 宗近、立
 石ノ二處ニアリ 醫家明神 若宮祠 二祠共
 ニ下組ニアリ 松田祠 愛宕祠 稻荷祠
 三祠共ニ中組ニアリ 若宮祠 但馬祠 二祠
 共ニ土居ニアリ 地神祠四 黒田、立石、明神、
 田口等ノ四處ニアリ 三諸祠 田ノ口ニアリ
 大西十二社権現 立石ニアリ 龍神祠 同地
 ニアリ、
 (佛寺)觀音堂 下組ニアリ 藥師堂 阿彌陀堂

以上共ニ五組ニアリ 庵四 藤棚、小山、時定、
 大法守等ノ四處ニアリ 茶堂 森國ニアリ、

(山林)知行寺山 北浦山 立石山 西筒茶山 林 七
 十五町八段一畝十八步居林

(畝池)黒田池 周囲八町三十間、澆田少明池ト合テ十
 町八段八畝一步 大池 周囲十町、澆田九町二
 段九畝二步 濁ノ中池 周囲五町十間、澆田濁
 池同上池等ヲ合セテ四町四段五畝五步 古築池
 周囲五町十六間、澆田三町二段六畝二步 芋池
 周囲八町二十八間、澆田五町四段五畝十二步 吉
 池 長谷池 北池 少明池 岡池 宗近池 夫婦池
 同中池 九郎右衛池 笹池 新池 長池 山才池
 東江 同上池 濁池 同上池 芋池 同上池 言池
 同名祠谷池 中池 同上池 池谷池 田口池 入道
 谷池 明神池 伯母谷池 狭戸池 同上池 反田池
 北谷池 佐文時池 小太郎池 鎌谷池 知泉坊池
 新池 荒砂子池 鎌谷池 同名菖蒲谷池 藤尾下池
 同上池 見田谷池 宮池 五郎兵衛池 盗人谷池
 北與谷池 龜谷池 少明上池 同中池 宗近上池
 高丸池 片山池 雁股池 樽田池 山才新池 長三

郎池 天神池 板木谷池 同上池 裡谷池 仕池
 以上六十七 (橋)橋二 梁二 圪一

(川海)川一派 佐文ヨリ西ニ流レテ、西之村ニ入レリ、
 (小地名)長瀬 和泉坊 相笠 時定 宗近 砂子 黒田
 前田 土釜 中屋舖 大坪 時雨谷 大池原 樽田
 奥之坊 長丁 砂川 岡山 柳谷 平石 河原 長
 三郎原 山才 土居 横谷 桐谷 田口 坊上
 槌之子越 岡之門 瓦地 石堂 深田 反田 板木
 谷 西筒峰 立石 以上三十七
 羽方村

東西四十三町三十二間、南北十二町五十六間、多
 度津ヲ去ルヲ三里二十五町、東神田、南大野、西
 上高野、北佐股等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百九石
 六斗一升
 (田畝)七四、八四〇五 内一五、二二三畑 一、四二二
 八屋舖
 (租税)米二〇二、三七 大麥八、三三一 小麥四、一二五
 大豆三、四三四
 (戸口)戸一五六 口七〇〇男三八〇 女三二〇
 (畜産)牛七八 馬一
 (神祠)大水上神社 祭神大水上神、八幡宮、宗像明神、

祭祀八月十五日、初方、神田、佐股、下麻等ノ諸村
ヨリ祭レリ、二十四社ノ一ナリ、俗ニ二宮ニ稱ヘリ
三代實録白貞親七年五月乙巳讚岐國大水上神授正五
位下同十七年五月戊申授讚岐國正五位下大水上天神
正五位上、社地方二千間、神田三段、社僧龍華寺、
祠宮篠原太仰、平家四社、相傳フ、平中納言教
盛、太夫經盛、中納言資盛、少將有盛等ノ諸卿ヲ祭
レリ、千五百王皇子祠、祭神伊弉諾伊弉册尊
荒神祠、三嶋祠、鰻淵龍神祠、以上五祠大水
上ノ社地ニアリ、相傳フ鰻淵ニ黑白ノ鰻住リ、大早
ニ雨ヲ祈ルニ、黒鰻見ユル時ハ日ナラズシテ雨アリ、
白鰻見ユル時雨ナシ、此水昔ヨリ洞ル、コナシトイ
ヘリ、天満大明神、勢坂ニアリ、祭神少名彥命
祭祀九月七日、大内神祠、羽土祠、角野守祠
五合堂祠、幸神祠、高松皇子祠、祭神大己
貴命、祭祀九月十日、神田七畝以上六祠共ニ上土井
ニアリ、荒神祠ニ、白坂川北ノ二處ニアリ
小神祠、川北ニアリ、天満宮、宮奥ニアリ、
龍神祠ニ、浦谷、金山ノ二處ニアリ、若宮祠三
川北、長谷、高塚等ノ三處ニアリ、辨天祠、瀬丸

ニアリ、祇園祠、梅檀森祠、二祠共ニ白坂ニ
アサ、下女塚祠、中島ニアリ、
佛寺龍華寺、慈氏山ト號ク、眞言宗延命院末寺、本
尊不動尊、觀音堂、川北、白坂ノ二處ニアリ、
大日堂、上土井ニアリ、
山林西浦山、北陣山、石佛山、三本松山、光明寺山
知行寺山、以上七、林、三十六町八段六畝、此他
御林畝數詳ナラス、
鰻淵瀨丸池、周圍二十三町十間、瀨田千四百六十
石、免田二段二畝二十八歩、白坂池、周圍十一
町四十五間、瀨田十九町五段四畝免田五段、赤蓮
池、新池、明神池、蛭池、同上池、羽鹿池、藤前池
浦谷池、菰池、玉田池、北谷池、西井手池、長峰池
金山池、與谷池、以上十、橋梁一
川港川一派、長谷川又瀨丸川トモヨベリ、神田ヨリ
西北ニ流レテ佐股村ニ入レリ、
（塚塚）一、塚塚ト號ク、碑アリ其文曰、むかし此里
に小八郎といふ者あり家資成故に松尾の里に人の僕
となり貞實世に類なく勤けるが夜毎に人靜まりて後
審に立田るを主人おやしみ其故を問ふに在所の老父

此頃病せり其藥杯難く度暇をもては夜の内に往來せ
し事偏に免給はれと唱ければ主人も其孝心にかなじ
けるとぞ孝なる境實に孝成哉松尾と在所と三里斗の
ところを主家の勤も濟て在所へ行院前に歸り主家に
ての働はしかも人に勝れて勤ける事我幼時父より承
り猶よきたぐひをも仰願はん爲と石にえりつけ侍る
寛政四年壬子三月吉日森在久誌

（小地名）北谷、川北、長原、白坂、高塚、赤塚、原、三
段地、上土井、白、石佛、長阪、瀬丸、二宮、宮奥
大屋舖、向谷、赤芝、以上十八

高瀬郷
大見村

東西二十一町、南北三十五町三十間、多度津ヲ去
ルコト二里、東碑殿、吉原ノ二村、南高瀬、西松崎
吉津ノ二村、北白方等ノ諸村ニ隣ル村高瀬北
百五十石六科七升六合
（田畝）一四四、七六〇八、内二二、六四二七畑、六、三〇
二、四屋舖
（租税）米九二四、四六二八、大麥二〇、二六六、小麥

〇、〇八三、大豆二六、六七七畝
（月）月五箇〇、口二五二〇、女二二〇〇、（牛）牛三三二
馬三七

（神田）山王權現、祭祀九月中申日、社林五段、神田
段八畝、藤田四郎入道宗通ノ寄附トイヘリ、社僧實
城院、祠宮藤田加賀、八幡宮、木村ニアリ、社
林一町、若宮祠、山王池ノ西ニアリ、河上明
神祠、久保谷ニアリ、社林八段、聖天祠、寺
地ニアリ、若王子祠、田所ニアリ、權現祠
郷殿祠、妙見祠、以上三祠竹田ニアリ、荒神
祠ニ、寺地、久保谷ノ二處ニアリ、津嶋祠
久保谷ヲ去ルコト一町、海中ニアリ、祭祀六月二十
五日、相傳フ、文祿年中六月ノ比ヨリ八月マデ此浦
ニ女ヲ謠フ聲アリ、其聲凡ナラズ、里人怪ミテ、尋
ズトド、更ニ見ユル者ナシ、時ニ巫ニ託テ我ハ海中
ニ住ル神、名ハ津島神ト云、今ヨリ此嶋ニ鎮リヌベ
ン、宮祠ナド作ルナカレ、何ニアレ木ヲ殖ベシ、其
冊我神體ナリトノ玉フ、因テ里人鳥居ヲ作リテ此島
ヲ祭レリ、コレヨリ久保谷ノ一里疫癘ノ患ナシ、ア
ル年牛馬多ク死セルコトアリ、大見村ニテ二百八畝

レタリシカド、此里ニハ一モ病ル牛馬ナシ、因テ農
民牛馬ノ神ト稱シ、六月ノ祭祀ニ多ク幸ヒ來リテ祈
ルト云、

(佛寺)彌谷寺 劔五山ト號ク、眞言宗証生院末寺、八
十八所ノ一ナリ、相傳フ、初行基此山ヲ開キ、彌陀
釋迦ノ二佛像ヲ作リテ安置シ、蓮華山八國寺ト云、
三論法相ノ二宗ヲ相兼テ一夏九十日、此地ニ住リ、
其後空海此山ニ入テ、樹下石上ノ苦行ヲ凝シ、入唐
ノ後、大同二年再ヒ來リテ開持ノ秘法ヲ修ス、時ニ
五柄ノ劔天ヨリ降レリ、因テ劔五山ト號テ今宗ニ改
ム、開持窟ニテ大日地藏ノ二佛ヲ石壁ニ彫ミ、彌陀
先ニ其母阿刀氏ノ肖像ヲ作リ安置ス、因テ此窟ヲ二
親佛ト稱ス、佛開僧坊頗ル多カリシニ、天正年中兵
火ニカ、リ、悉ク烏有トナレリ、生駒氏ノ世ニ至リ、
假堂一字ヲ建立シ本尊千手觀音、及釋迦彌陀等ノ諸
佛ヲ安置シ、白峯寺ノ僧別名ヲシテ再興ヲ圖ラシメ、
其後相次テ大悲心院納涼坊寂光院十王堂止觀院青木
堂千手院等ノ諸堂及藏王辨天愛宕泰山府君等ノ神祠
ヲ造立ス大悲心院本尊千手觀音空海ノ作納涼坊本尊
地藏尊小野篁ノ作寂光院本尊不動尊止觀堂本尊觀音

三十三軀又丈六金佛金剛拳菩薩一軀文化八年鑄造ス
什物大方廣佛華嚴經世間淨眼品一卷光明皇后筆聖教
十六函本圓筆愛染明王空海筆不動尊智證筆此他五種
ノ靈寶ト稱テ天ヨリ降リシ劔金紫銅五胎鈴佛舍利
三粒泥像ノ辨財天五大明王ノ像等ヲ珍藏スト云、寺
田水田二段九畝畑一町二段山林方十八町「寶城院
貴峰山多聞院ト號ク、眞言宗証生院末寺、本尊毘沙
門天、空海ノ作、境内一段」西福寺 寺地ニア
リ、本尊釋迦佛、境内六畝「地藏堂四 西大見、
竹田、梨木、鳥坂等ノ四處ニアリ」藥師堂 寺
地ニアリ」大師堂 落合ニアリ、
(山林)火上山 劔五山 丸山 土籠山 聖天山 毘沙湖
山 淺津山 深山 北山 以上九」林 九十二所
内八十二所居林、
(殿池)加敷池 周圍五町十間、澁田十七町八段」時
池 周圍五町二十二間、澁田大石池宮池同新池菰
池等ノ諸池合テ四十五町四段七畝十二歩」念佛
田池 影池 林内上池 同下池 塚谷池 釜池 豆
池 上池 同下池 大石池 宮池 同新池 菰池
宮奥池 百々池 同新池 花池 泉池 水倉池 加

福田池 大坊池 丸山池 古新池 上花立池 下花
立池 大門池 深尾池 三角池 影池 同名鳥坂池
御茶屋池 權左衛門池 天道池 皿池 西谷上池
同下池 黒岩池 以上三十九 (橋梁)橋二 梁六

(堰開)開一

(川濇)川一派 高瀬川此地ニテ淺津川トヨベリ、下高
瀬ヨリ北ニ流レテ松崎村ニ入レリ」溝一派 火

上、劔五、二山ノ麓ヨリ北ニ流レテ松崎ニ入レリ、
(塚墓)塚一 鳥坂ニアリ、敷地五畝、免田二段九畝、
林八段四畝」塚一 永板ヨリ一里、

(島嶼)津島 舊名鼠島、周圍一町、人家ナシ、
(塚墓)墓 御墓谷ニ五輪塔四基アリ、藤田四郎入道宗

遍墓ト云リ、香川氏ノ墓、彌谷寺ニアリ、皆五輪塔
ナリ、寂照院破潔成成俗名山城景澄淨蓮院證頓妙飯
山城妻大西氏娘大成續風一用、慶長六年三月二十一
日、俗名香川備後景高順教院證徹妙用、慶長六年五
月廿一日、託問住則包娘俗名需妻此他多カレト、文
字分明ナラズ」花立牌 鳥坂ニアリ、銘辭アリ、
其文曰讚州三野郡、有山曰劔五、寺稱彌谷、觀音
之名區也、行基菩薩草ニ創之、弘法大師修飾之、神秀

奇異甲ニ於南地、山下村曰大見村、中之大道曰鳥坂、
海南驛路也、路傍距山二里、而近數步地名「花立」、
至斯仰止則、闔山佛閣神祠輪鳥兔馬、不違顔咫尺、
古老傳言、行人挿花于瓶、遙向山上、致敬而去、
所以有此稱、未詳何人、經三世代、久遠、今猶有其
號、風里民、偶堀其地、得石華尊一枚、無款識可
徵、蓋故物也、今茲里長大井維義、同族近事自休等、
募緣戮力、以所得華尊、安于舊址、爲供大悲
之器、刊石建碑、欲使行人記其所、尙猶植德本、
乃題曰「觀音華尊」焉、經曰若有人行於曠路、持一
華、供於佛像、欲使比入道隨三惡道百千萬、劫終無是
舉也、不任隨喜之至、聊添銘、々曰海南勝地 嶽々
威神 利見已舊 威官維新 珠華更露 昭哉良因
其香居歆 敬共法身 安永丙申冬淨願院住持僧有忍
撰時住持先師菩提林時里正大井助左衛門
(小地名)土井 道免 老之木 丸山 馬之五郎 荒 妙
見 丸尾 砂押 田所 釋迦免 中原 竹田 上池
宮脇 淺津 藪屋 岡崎 西大見 國廣 切石 大
上 捕見 續之上 落合 片山 堂之北 祈禱地
羽地 國寶 深山谷 西谷 黒岩 塔之本 宮之尾

唐戸 大屋舗 中寺地 大門 角穴 天道 向原
深尾 京登 鳥坂 南原 九免明 以上四十六
原村

東西二町、南北二町餘、多度津ヲ去ルコト二里、
東上高瀬、南新名、西下高瀬、北大見等ノ諸村ニ
隣レリ、村高百六十四石二斗八升七合

(田畝)一八、四四二八 内二、二〇二七畑 〇、六五〇一
屋舗

(租税)米九三、二四三九 大麥一、二五七 小麥〇、六二
八五 大豆一、五七六

(月口)戸三三三 口一八三男九一 女九二 (畜産)牛二一
(山林)上高瀬山 火上山 林 四段九畝居林、
(橋梁)梁一

(小地名)嶋田 町田 小路 的場 以上四
松崎村

東西十三町、南北二十五町三十五間、多度津ヲ去
ルコト二里、東大見、南吉津、下高瀬ノ二村、西
託間等ノ諸村ニ隣レリ、村高四百三十七石八斗二
升八合

(田畝)三三、六〇二三 内二、九〇〇二畑 〇、七六二

師堂 北浦ニアリ 地藏堂 洲崎ニアリ
濱之堂 北浦ノ濱ニアリ 不動堂 水出ニア
リ

(山林)唐崎山 寺山 奥山 引手山 都谷山 大同山
北谷山 丸山 岡山 水出山 五社山 以上十一
林 十二町三段八畝二十四步居林 此外御林六所
畝數詳ナラズ、

(陂池)於庵池 守矢池 普入池 彌九郎池 都谷池 矢
倉谷池 鎮守池 北浦池 以上八 (鰻開)開一

(川邊)川一派 高瀬川此地ニテ洲崎川トヨベリ、大見
ヨリ北ニ流レテ海ニ入レリ、

(島嶼)唐島 周圍四町、高サ十七間、陸ヲ去ルコト十
町、人家ナシ、

(小地名)東分 唐島 山下 五社前 寺下 坊下 大地
馬場 中谷 奥谷 山原 西之前 釜屋元 井手
地 彌九郎地 繪卷 打越 北浦 向山 小谷 幕
口 水出 天道谷 山路地 平見 大平見 長尾
濱 山根 林中 竹内 洲崎 以上三十二

○山川名勝附古跡

五屋舗
(租税)米一七八、九六五 大麥一三、三三二 小麥六、六
六 大豆三、一九九

(賦性)三町四段九畝二十八步 臺百四十四 外ニ五段
六畝三步貞亨元年十月廿五日「鹽屋畑林茂兵衛請」運
上銀七百九匁六厘

(月口)戸三一 口一三〇八男七二 女五八七
(舟船)一艇舟二 (畜産)牛一三八 馬二二

(神祠)小鳥大明神 祭祀九月廿九日、社地一段一畝神
田一段、社僧圓明寺、神子一人 五社八幡宮 嚴
島諏訪三嶋天満宮八幡宮等ヲ合セ祭レリ、祭祀八月
十五日、社地一町二段 荒神祠 北浦ニアリ

辨天祠二 丸山唐嶋ノ二處ニアリ 山神祠三
本村、北浦、水出等ノ三處ニアリ 龍神祠 北
浦ニアリ 幸神祠 西分ニアリ 庚申祠
岡山ニアリ、

(佛寺)圓明寺 寶生山長壽院ト號ク、眞言宗誕生院末
寺、本尊彌陀佛、行基ノ作、昔中谷ニアリシヲ、元
祿年中兵火ニカ、リ、今ノ地ニ移ス、中興有暹ヨリ
今ニ至ル十三世、境内東西三十間、南北十一間 藥

雲邊寺山 和漢名數、諸國高山都ニ舉テ讚岐ト記セ
リ、西伊豫ヨリ東ニ續テ絶ズ、西讃ノアヅカル所、
箕浦、和田、萩原、田野々、海老濟、有木、内野野、
井關、丸井、粟井、河内、中之村、上之村、新目、山
脇等ノ諸村ニカ、レリ、總テ大山トヨベリ、東西凡
七里〇雲邊寺ハ彼寺ノアルアタリヲ云フ名ニテ、此
山ノ總名ニハ非ズ、此アタリ最高キニヨリ、名數ニ
ハ舉タルナルベシ、谷或ハ尾ナドニハ、其所々ニテ
名アリ、水流レテ限リ、南ノ方阿波國ニ屬リ、
志保山 西ヨリ東ニ廻リ、又西北ニ續キテ、水崎ニ
至ル、高屋、岡本、下高野、比地村、比地大村、吉
津、託間、香田、仁保、大濱、積浦、家浦、宮浦、
生里等ノ諸村ニ跨リ、峰長凡七里〇志保ヲ今七寶ト
書テ七種ノ寶玉ヲ埋メシ山ナドイヘルハ、例ノ附會
ニテ、サル由ノ名ニ非ズ、故ニトラス、尙他ノ國ニモ
同名ノ山アルヲ思フベシ、

大麻山 象頭山ナリ、山ノ勢北ヨリ南ニ奔リテ、佐
文村ノ境ニ至ル、西方麻村、北善通寺、東大麻、
松尾等ノ諸村ニツタレリ、峰長凡五十町〇此外小山
尙多カレド、ソハ皆其所々ニ舉テイヘリ、

染川 一派、那珂郡鹽入山ヨリ出テ、國ノ南邊ヲ西ニ流レ、新目、山脇、上之村、中之村等ノ諸村ヲワタリ、北ニ折レテ西之村、大野、本之村、寺家、青岡、流岡、村黒、高屋、坂本等ノ諸村ヲ經テ又西ニ流レテ海ニ入レリ凡七里○此川所ニヨリ、其名カハレリ、出ル所ヲサシテ、鹽入川ト云ヒ、上之村ニ落テハ、財田川ト呼ビ又下ニ流レテハ本山川、鹿隈川ナドイヘリ、染川ハ坂本アタリニテイヘルナレド是ノミハ所ノ名ニテ呼ベルニ非ズ打任セテ川ノ名聞ユレバ、今ハヨレリ、

野田川 一派那珂郡萬濃池ヨリ北ニ流レ、西ニ折テ五條村ニ至リ又北ニ折レ松尾苗田ノ二村ヲ歷テ大麻櫛梨二村ノ間ニ入り、生野金倉中津等ヲ過テ海ニ入レリ凡三里○是亦所ニヨリ其名アリ野田ハ大麻櫛梨ノアタリニ古クヨリヨベル名ナレバトレルナリ、高瀬川 三野郡上麻村、宗板石船ノ二谷川、樫谷川ト合ヒ西ニ流レ佐股村ニ入り北ニ折テ勝間、高瀬、新名、吉津等ノ諸村ヲワタリ海ニ入レリ、凡二里○是モ處々ニ名アレド高瀬ト云村名此川ニ縁アル名ト聞エタレバトレリ、

ベシト云ヘリ、

眞島 九龜ヲ距ルコト二十町上下二島アリ上ハ土居村ニ屬キ下ハ中津ニ屬ケリ人家ナシ竹木生茂リ中ニ小祠アリ惠美酒ノ神ヲ祭レリ一日百首ニ左美嶋、中納言爲家、「さみ嶋や眞嶋に通ふあま小舟かた帆にいろ、青の山風」

筆之海 何處ヲ云フニヤ詳ナラズ今ハ九龜多度津アタリノ海ヲ總テイフト云リ、筆ノ山ニヨリテノ名ナレバ此アタリサモアルベシ、秋ノ寐覺ニモ讃岐トアリ、「水莖の岡のみなどの波よりや筆の海てふ名には立らむ」弘安百首ニ筆の海、後九條内大臣、「ながらへて身にぞしるる、筆の海かくまでかくはけにいとまなし」

筆之山 吉原村ニアリ山家集ニまんだらじの、行道ところへのぼるは世の大事にて、手をたてたるやうなり、大師の經かきてうづませおはししたる山の嶺なり、はらのととば、一丈ばかりなる、だんつきてしまはしける、と申傳へたり、めぐり行道すべきやうにだんも二重につきまはされたり、のぼる程のあやうきとに大事なりかまへてはひまはりつきて、

井關川 豊田郡海老濱、有木、内野々等ノ谷川、井關池ニ落合、北ニ流レテ萩原、中姫、青岡、黒淵等ノ諸村ヲ歷テ海ニ入レリ凡一里二十町○此外尙アレドソハ其所ニ載ス、

名勝

讚岐 人麿家集ニ諸國ノ名ヲ詠ル中ニ讚岐 「我はけさぬきてそさつるから衣夜の間といひしことは忘れず」

中之水門

那珂郡ノ湊ニテ今ノ中津是ナリ萬葉集ニ

梯本朝臣人麿、玉藻吉、讚岐國者、國柄加、雖見不飽神柄加、幾許貴寸天地、日月與共滿將行、神乃御而跡次來半乃水門從船浮而吾榜來者云々ヨメリ」

夫木集ニ權僧正公朝、「まきしまのなかのみなどのさよ千鳥妻よび立て浦つたひなく、」

今按ニ秋ノ寐覺ニ中乃水門阿波トシルセリ、サレド

萬葉集ニヨメルハ此國ナルヲ云ナリ、神ノ御面跡

次來トハ、古事記ニ生伊豫之三名嶋此嶋者身一

而、有四面四、每面有有名トアリテ神ノ御面ト續キ

來ル中之水門ト云フ意ニテ阿波ニノ程遠クテ爰ニ

叶ハズ、千蔭モ畧解ニ讚岐ニ那珂郡アリ其湊ナル

「めぐりあはむとの契ぞたのもしき淋しき山の誓見るにも」やがてそのの上は大師の御師にあひまひらせさせおはししたる嶺なり、わかはいしさとその山をば申すなり、その邊の人はわかいしとぞ申ならひたる、山もじをばすて申さず又ふでの山ともなづけたり、とほくて見れば筆に似てまろくと山の嶺のささのどがりたるやうなるを、申ならはしたるなめり、行道所よりかまへてかきつきのぼりて、嶺に參りたれば師にあはせおはししたる所のしるしに、たうをたておはししたりけり、たうの石ずえ、はかりなくおほきなり、高野の大塔はかりなりける、たうのあとと見ゆ、昔の深くうづみたれども、石おほきにしてあらはに見ゆ、ふでの山といふ名につきて、「筆の山かきのぼりても見つる哉昔のしたなる岩のけしきを」

水莖岡 同村中山ニアリ、一艸庵アリ、西行ノ住メリ

シ所ト云、山にて海の月見れば、ノ歌ナドヨ、ニテヨ

ミシモイヘリ、爲家卿ノ歌既ニ上ニ出セリ」風雅集

ニ題しらす、素還法師「水莖の岡のみなどの波の上に羽かさすてて歸る雁かね」一時軒隨筆曰、萬葉集七

ニ、わささりあひて、ひかたふくらしみつくきの岳の
湊に波立わたる歌枕に爲家の歌とて水莖の岡の湊の
波よりや筆の海てふ名にや立ちむ、此歌とも江州水
菘の岡のうちにあり、予さうし年、四國修行して豫
讃兩州残りを見しに、讃岐善通寺の峯つゞきに、あま
さりと云ふ所あり又水菘と云ふ名所もあり、筆の海
と云ふ名所も其海邊にあり、連歌師玄陣ひととせ、
門跡かたの供してさぬさへ下り賜ふ時「氷らぬやと
の葉うつす筆の海」と云ふ句をせられぬ、されば萬
葉集歌も歌枕の歌も讃岐の國なるべし、○今按ニ萬
葉集ノ天霧相ヲ天霧山ノコト、イヘルハ信ヲレヌ説
ナレド、爲家卿ノ歌ハイハレタル如ク、筆ノ海ニ詠合
セタレバ、コ、ニ叶ヘリ、サテ山家集ノ詞書、又歌
ノサマナド思フニ、久に經てト詠レシモココナラン
トオボシキナリ、西行自記ニモ仁安ノ比西國はるは
るす行し侍りしついでに、さぬさの國云々、十三年の
後、治承二年の秋より三四年西國修行、かへるさ讃岐
國多度郡筆の山のはに住てと見ゆ、ナレド南海流浪
記ニ云ルハ、今ノ處ニタガハザレバ姑ク其所ト定ル
ナリ、尙思フニ山家集ハ西行自ラカケルニテモナク、

後人ノ集メシナレバ、カタクノ歌ヲ取交ヘテモ記
セリ、ナレバ久に經ての歌ハ善通寺ニテヨミ、山にて
海の歌ハコ、ニテ詠シナルナ、一ツニ載ラレシニモ
アルベシ、又善通寺ニモ住リシコハ、撰集抄ノ末ニ、
壽永二年正月二十三日善通寺にて書終りぬトシルセ
リ、尙委クハ流寓ノ條ニイヘルヲ迎ヘ見ルベシ、
久乃松 誕生院ヲ去ルコト南一町バカリニアリ、一
本ノ松アリ高六丈、圍リ六尺、下ニ小堂アリ、西行ノ
石像ヲ安置ス、又草庵アリ、西行庵ト名ク、山家集
に大師のおはしましける御あたまの山に、庵むすび
て住けるに、月いとあかくて、海のかたぐもりなく、
見え侍りければ、「曇りなき山にて海の月見れば鳥
ぞ光りのたえまなりける」住けるまゝに庵いどあは
れにおぼえて「今よりはいとほし命あればこそかか
る住むの哀をもしれ」庵のまへに松のたてりけるを
見て、「久にへて我後の世をとへよ松跡したふへき人
もなき身を」「こゝを又我住うぐてうかれなば松はひ
どりにならむとすらむ」南海流浪記ニ道範善通寺
ニ住リシ時ノコトヲ記セル條ニ、十月之比、南大門
ニ出テ、南方ノ名山寺眺望、南大門前路、弘三丈

五尺、長八町、左右率都婆多立之、其門東脇、古大
松アリ、寺僧云昔西行此松ノ下ニ、七日七夜籠居テ、
久に經て我後世を云々、よめるによりて、此松ヲバ
西行ガ松ト申スナリト申ヌヲ聞テ、「契りおきて西
へ行ける跡に來て我も終りをまつの下風」
善通寺 新編古今集ニ讃岐善通寺にてよみ侍りけ
る、僧正采録、「高野山をの曉を契りきてこゝにも
同じ月やすむらむ」山家集ニ大師のむまれさせ給
ひたる處とて、めぐりしまはしてそのしるしの松の
たてりけるを見て、「おはれなり同じ野山にたてる
木のかゝるしるしの契り有けり」「岩にせくわかぬ
の水のわりなきは心すめども宿る月哉」南海流浪
記曰、抑善通寺之寺、大師御先祖、俗名即爲ニ寺號ニ
云々、破壊之間、大師修造建立之時、不被改ニ本號ニ
歟、金堂之西有ニ直路、一町參詣拜之、正御誕生所
ニハ石高ク廣ク疊タリ、今如法經奉納之、七重石塔
有之、大樹少々有之、拜見之間、戀慕敬催、涙拆
膽、「高野山岩の室戸に澄月の此ふもとよりいてけ
るかさは」

宮之水崎 前伊豫守貞世朝臣ノ記セル、鹿苑院殿殿

鳥詣記ニ、どもの浦の南にあたりて口りなといふ嶋
々あり、箱のみささといふあり、「へたて行八重の
鹽路の浦島や箱のみささの名こそまゐるけれ」
琴彈山 南海流浪記ニ承元三年十月二十七日、伊豫
國云々、二十九日還向ノ次ニ、琴岬ト云宮マウデ、
讃岐ノ内、此宮ハ昔八幡大芥筑紫ヨリ此處ニヲチ
ツキテ、京ノ八幡ヘトワタラセ給、其舟ノ船ト御琴
ト宮内ニツクリコメタリ、サテ琴岬ト云山カラ、
京ノヤハタノ山形ナリ、三面ハ海ナリ、殊勝地形、
「松風に昔のまらへ通ひ來て今にあどふる琴ひさの
山」 靜寄餘筆曰、海南之洲、其嶮可守、莫若土
佐、其勝可游、莫若讃岐、土之險余未嘗之矣、讚
之勝乃知其一二也、蓋秀麗則飯峰爲最、奇萃則五
劍爲至、飯峯突起特立中野、可呼爲小員嶺、土人
呼曰小富士、若五劍者、未知其可比、五峯森立
嶮然、如植五握之劍、其所以得名也、屋島之似屋、
象頭之似象、象頭者小方嶮也、宮觀壯麗、景豁境開、
獨無俗客雜踏、何望海之勝、則琴彈山有名、距
吾川江五十里而近、浦口瞻之、山形別處雖以余
之不良亦可登也、乏于勝緣、而未果、山下曰明

月濱、沙石皓々遠視之見、其不負名、是皆近豫之地、若高松以南、余未目擊、

有明濱 琴彈山ノ麓ナリ、或家ノ傳ヘニ、有明のはまの月日貝をえさせしを、芝山前中納言へ參らするどて、甲斐守正範「月と日の貝をひろひて見し人や有明の濱といひはしめけむ」 芝山中納言持豊卿かへし、そへし此言葉の玉の月日貝光りえならぬ有明のそら」

網浦 讃州遊覽志曰、網浦在豊田郡、漁家數百、今名仁保村、古人所謂網浦人無不日吁不語哉、類字名所歌集ニ、阿比浦歌岐トアリ、秋ノ寐覺ニハ、あみの浦トカケリ、新勅撰集ニ寛喜元年女御入内屏風に海邊あみひく所、正三位家隆、「波風ものどかなる世の春にあひて網の浦人た、ぬ日そなき」一日百首に網の浦爲尹「いさなとるあみの浦人涙さへ目にもたまらぬ夕暮の空」 夫木集ニ建長八年百首歌合、頼基「あみの浦のあさひく汐の波間よりめにもかゝらすひく千鳥哉」

殖田松 植田村天神ノ社頭ニアリ、圍リ一丈五尺、高五丈餘、東西ノ枝十七間、南北十八間、枝葉共ニイト

家長卿所書、旁有僧院、守焉、書松園、又沿路小兒、往々唱植田松論、故扁末言云、

古跡

忌部居趾 三野郡竹田村ニアリ、相傳フ古忌部ノ神等、阿波國麻殖郡ヨリ粟井ニ移リ、來マシテ住玉ヘルガ、其中ニ手置帆負命ノ裔、此地ニ來リ留リ玉ヒテ、年毎ノ貢ニ、銖竿ヲ奉レリ、此地竹田ト名ケシモ、其竹アリシ由ナリ、今神明宮ノ社地ニ五社宮トテアルハ、忌部ノ神ヲ祭レルナリト云、忌部ト云ハ、今里ノ小地名ニ存レリ、

船磐 那珂郡下櫛梨村ニアリ、櫛梨神社ヲ距ルコト西一町船形ノ大石アリ、今破レテ聊其形ヲ失ヘリ、相傳フ古コ、ノアタリ入海ニテアリシガ、景行天皇ノ御世神櫛皇子大魚ヲ討玉ハントテ、土佐國ヨリ當國ニ移リ來マシ玉フ時、御船此ニ泊玉フ、因テ軍士ヲ息ヒテ、留リ玉フト云、又管ヲ干玉フ處ヲ管干場トテ、二畝バカリ田中ニアリ、又アタリニ礎石ト云モアリ、

尊澄親王 三野託間村ニアリ、王屋舖ト云ヘリ、聊ノ塚ヲ築キ、廻リニ堀ヲ穿チ、中ニ石ヲ立テ表トス、

茂レリ、相傳フ、菅公當國ヲ巡リ玉フ時、手自植玉フト云、拙齋詩集ニ、題植田松詩并引「讃州豊田郡植田村、有三大松樹、云是菅相公手植也、按國史及公集、以仁和二一年、出爲讚岐守、津頭客館、移種小松、以備遊覽、報其倉主薄、詩曰、當州若不重來見、客館何因種小松、蓋是也歟、播州曾根松、世傳以延喜元年左遷時、所栽則此樹先於曾根、殆二十年矣、蒼翠鬱茂、未嘗枯瘦、眞靈物也、歲甲寅孟夏、過觀之因賦、憶昔曾相公、分憂守是那、撫民多政績、祈雨贊化功、超陞台衡任、奚獨文章宗、暫遇浮雲翳、終見貫日隆、今弔千年迹、終餘一株松、若將陰千畝、老幹凌半空、假蓋舞鸞鶴、蟠根壑、翠壁風稜々、黛色翠重々、雪霜侵不得、歲寒聳才峰、孤標棟梁器、風操君子容、曾成一舉兆、不屑秦政封、見物想其人、景仰其有窮、願彼曾根植、手澤與此同、兵燹枝癭枯、枵腹土半壅、誰識滄桑後、此松獨鬱葱、應須神呵護、豈惟民敬恭、後凋復後死、遺愛欽遺風、奉祠殘僧老、書榜裔孫工、購園付奚奴、吟歌和牧童、願言勿剪伐、萬歲綠陰濃、

松樹東南有祠堂、扁植田松三字、即公遠孫中納言

明和九年癸辰二月建ト記セリ、御湯殿跡、今小キ森トナレリ、御渡石、村民助五郎屋舖ニアリ、親王初テ來リ玉フ時休ヒ玉フ處ト云

平有盛居趾 豊田郡有木村ニアリ、相傳フ元曆年中左少將有盛、軍敗レテ此地ニ逃レリ、時ニ村民權入ト云者、藥ヲ採ルヲ業トシテ、コ、ニ住リ、迎ヘ來リテ村祠ニ隠レ置リシガ、後阿波ノ祖谷ニ落行シトナム、有盛卿佩ビタリシ太刀アリ、祠前ノ阿彌陀堂ニ納ムト云、○此生駒記ニモ見エタリ、此阿彌陀堂ノ記ニハ平家ノ武士左衛門尉某、文治ノ比爰ニ遷レ住リ、因テ小堂ヲ立テ阿彌陀ノ像ヲ安置ス、其後火災ニカ、リ、左衛門ガ家焼ケヌ、時ニ傳來ノ太刀飛テ其災ヲ免レタリ、因テ此堂ニ納ムトイヘリ、

法然堂 那珂郡宮田村ニアリ、源空、謫居ノ趾ト云、自作ノ木像アリ、事既ニ流寓ノ條ニ見ユ、
姫濱楠 南海流浪記ニ比女ノ八幡ト云處アリ、讚岐ノ内、其所ニ大楠ノ木ノ本ヲ、半出ノ阿彌陀佛ニ造リテ、堂ヲツクリオホヘリ、其木ノ末ハ、大ニサカヘテカレズ、「楠の木も本のさとりを開きつゝ、佛の身どもなりにける哉」 此木八幡宮社後ニアリ、今

ハ朽ヲ聊存レリ、水牢 多度郡中村、三野郡比地中村等ニ其跡アリ、相傳フ昔租税ヲ納レザル者ハソレガ妻ヲ捕ヘテ、水ニ投テ賣メシト云、

梶貸穴 豊田郡大野原ニアリ、事既ニ見ユ、風穴 同郡高屋村ニアリ、朝風穴、廻リ一丈二尺、深知ル者ナシ、石ヲ投スニ其響シバラク聞ユ、稻積ノ社ヲ去ルコト三町バカリ東、山頂ヨリ一町下ニアリ、夕風穴廻リ朝風穴ニ同シ、コハ近キ頃、人ノ籠リタルコトアリ、鳥居尾上、僧ノ漣ニアリ、朝夕ノ風出シト云、

○古城

田村城 田間ニアリ、今秋山屋舖トヨベリ、相傳フ秋山土佐守泰忠居レリト云、秋山氏系圖ニ、秋山太郎光朝ノ二男、左兵衛尉光季、弘安元年甲斐國青嶋ヨリ當國ニ來リ、高瀬萬原村坂本前田鴨部等ノ諸郷ヲ領セリ、光季ノ三男、彌三郎朝忠、々々ノ子孫二郎泰忠、一寺ヲ那珂郡田村ニ建トイヘリ、○今按ニ古城記ニ秋山泰忠ハ甲斐國ノ人ナリ、明應二

癸丑年、當國ニ來リ、此處ヲ居城トストアリ、泰忠明應ノ比ノ人ニテハ、系圖并ニ法華寺ノ記ト合ズ、故ニ取ラズ、

金倉城 金倉顯忠居レリ、南海治亂記曰、天正三年香川民部太夫信景ヨリ使介ヲ以テ香西伊賀守信清ヘ申サル、ハ、奈良但馬守ハ畿内ノ地ヲ放テ難クシテ、宇多津ニ降り來ラズ、故ニ奈良ガ從兵ドモ、恣ニシテ民ヲ虐ゲ、暴逆ヲナス、新目本目山脇ノ三家ハ、我旨ニ從フヲ、金倉顯忠曾テ歸伏セズシテ、其境ヲ犯ス、近日兵ヲ擧ゲテ之ヲ討ント欲ス、羽床福家瀧宮三家ノ合力ヲ頼ミタキノ由ヲ通達ス、香西氏はニ從ヒ、既ニ承諾シケレバ、香川ノ家臣香川山城守、大比羅伊賀守、三野菊右衛門等ヲ大將トシテ、一千餘人ヲ指向ラル、香西家ノ援兵、羽床福家瀧宮豊後同彌十郎等期ヲ刻シテ馳向フ、金倉氏其城ヲ出テ、切所ヲ構ヘ防キ戰フ、五百餘人ヲ五手ニ分テ、三手ハ香川方ヘ向ハシメ、二手ハ顯忠自ラ先ヲ驅テ、福家七郎ニ向テ戰ヲ始ム、彼我必死ノ勢ヲ出シ、曳々聲ヲ出シテ、攻戰フ所ニ、瀧宮豊後、同彌十郎ガ二陣左右ヨリ挾ンテ是ヲ擊、福家七郎旋ヲ取テ攻カ、ル、

顯忠ガ兵卒戰ヒ敗レテ引退ク、福家ガ僕從石若ト云者、輕足ニシテ能奔リ、顯忠ニ追着テ、遁サジト詞ヲ懸ル、顯忠駒引返シ奴カレメトテ馬ヨリ飛下リ、刀ヲ抜テ打向フ、石若鎧ニテ渡リ合、突倒シテ首ヲ取、立アガラントスル處、瀧宮彌十郎カケ付テ其首、此方ニ渡セト云、サナノ玉ヒゾ、我主ニ奉ルナリト云處へ、福家七郎應付テ何事ヲカ云トイヘバ、我取タル首ヲ奪ントスト云、彌十郎我手先ニテ取タルナレバ、他方ニハヤラジト云、七郎聞テ石若ガ得タルニ隠レナシ、首ハ彌十郎殿ニ渡セト、下知セラル、石若ガ曰首ハ遣スベシ旨ハヤルマジトテ持歸ル、頸帳ニハ大將金倉顯忠ヲ瀧宮彌十郎ノ手ヘ討取トイヘトモ、討手ハ福家七郎ガ從僕石若ガ高名ト記セリ、其時羽床伊豆守ガ拔ヲ以テ仲郡ハ香川方ニ屬シトナリ、

シ、人呼テ鬼中津トイヘリ、香川信景ト善カラズ、天正三年信景、香西伊賀守、福家七郎、瀧宮豊後守、羽床伊豆守ト相謀リ、討テ是ヲ滅セリ、幼兒アリ、乳母是ヲ懷ニシテ、其臣西山久左衛門、前川原吉右衛門等ト同ク、圍ヲ拔テ阿州ニ入り、櫛田村ニ隠レ居レリ、年長ルノ後、甚太夫忠英ト名ノリ、又此地ニ歸リ、農ヲ業トメ世ヲ終フ、其裔今尚アリト云、○今按ニ金倉顯忠ノ居跡、彼村ニテ尋ヌルニ知ル人ナシ、圓龍寺西教寺等ニ其墓アレド、正シキ傳ナケレバ、證トナスベキモノナシ、爰ニ爲忠トアルガ、或ハ顯忠ト同人ナルベシ、治亂記ニハ、父祖ノ名ヲ誤リテ、其子孫ニモ用ヒタルコト時々アリ、顯忠ハ爲忠ガ父祖ニナル名ノアリシヲ傳ヘ誤リシニモアラン、右ニイヘル爲忠ガ傳モ、治亂記ニイフ處ノ顯忠ノコト大ニカハリタルコトナシ、今姑ク並ヘ舉テ、後考ニ備フ、

中津爲忠城 下金倉村川東ニアリ、鬼屋舖トイヘリ、延寶年間、關ヲ田畝トナセリ、相傳フ六孫王經基ノ五男、下野守滿快二十一世ノ孫、三郎左衛門爲景、此地ニ居テ、金倉村原等ヲ領セリ、其子爲忠將監ト稱ス、武力人ニ絶タリ、自其勇ヲ頼ミ、驕奢限リナ

名乗ハ載セズ、此人ナリヤ、一説ニ奈良氏ノ居ラレシモイヘリ、同書ニ奈良修理亮元吉ト云者見エタリ、又與北村持寶院ノ傳ニ、榊梨山ノ城主、奈良備前守元吉、文明九年落城ス、其尊崇スル處ノ菅公、并ニ多聞天等ノ像、此寺ニ納ムトイヘリ、修理亮備前守或一人ニテ、元吉ハ此名乗ヲ混レルナラン、又古城記ニハ、榊梨山松ケ端城、堀池刑部少輔居之、同所松浦屋舖アリ、松浦藤内居城ナリ、又與北村城、三好豊前守居城也、其後長曾我部元親居之トイヘリ、松ケ端今ハ東讃ニ屬リ、榊梨山ノ城跡北ノ方ハ與北村ニ屬リ、爰ニ與北トイヘルモ、コノコトナルベシ、サレド豊前守元親ナド居リシコト、此書ノ外ニ見ルコトナシ、元親ハ此山ニ陣ヲトリシコトアリ、サレバ豊前守モサルコトナドアリシヲ、カク傳タルニヤ、二川分流記ニ、天文十五年十月廿二日、讃州ノ三好豊前守上洛ノ上ハ、四國ハ悉ク上洛ナリ、堺へ渡海アリ、河内へ手遣シ、ソノ勢ニ萬餘騎ト申スナリトアリ、讃州ノトアレバ、此國ノ人ノ如ク聞ユレド、コハ當時此國ニ來リツルガ、コ、ヨリ上洛セシヲ、シカイヘルナルベシ、

佐文城 傳ヘ云、小川布伯居レリ、其跡今ヲガウトヨベリ、又傳フ上麻村ニ原佐文ト云地アリ、布伯其女ヲ以テ麻ノ近藤氏ニ妻ス、其時此地ヲ割テ與フト云、○今按ニ古城記ニ稱名寺城、布伯居レリトアリ、サレバ此人當時小松郷ナド領テ、此地又稱名寺ノ二處ニ居ラレシナルベシ、

生間城 丸山ニアリ、奈良常右衛門居レリ、長尾大隅守國吉ノ旗下タリ、天正ノ比落城ト、御巡見使案内帳ニ見ユ、

山脇城 堅山ニアリ、相傳フ道久左馬亮久友居レリ、新目城 城山トヨベリ、高木彈正安光居レリ、治亂記ニ新目本目山脇等ノ諸氏ハ、佐伯氏ノ支族ナリ、彈正統術ヲ傳ヘテ最其妙ヲ得タリト云リ、天正六年冬藤目ノ城ニテ元親ト戰ヒ討死ス、事藤目ノ條ニ詳ナリ、

多度津城 三代物語ニ香川刑部大輔、是則居之トアリ、

雨霧城 同書曰、在ニ彌谷山、絶頂雲霧恒覆、因名焉、城是巖嶮、香川氏築以備ニ外寇、有寇則據之、此山隣ニ二郡一城在ニ多度津、○今按ニ多度津ノ城ニ、香川氏

ノ唐ラレシコト物ニ見エズ、サレド雨霧山ノ城趾ヲ見ルニ、其地狹隘ニシテ巖嶮ナルコト三代物語ニイフ處ノ如シ、今其頂上ニ石垣聊殘リテ、井一アリ、深知ルベカラス、常ニ居守セシ處トハ見エズ、今多度津ニ本多山ト云アリ、或ハ傳ヘテ香川氏ノ城趾トス、彼是相考ルニ此書ニ言ガ如ク、香川氏ノ居城ハ本多山ニシテ、雨霧ハ牙城ナルベシ、

甲山寺城 弘田村ニアリ、御巡見使案内帳ニ、香川中將殿居レリ、爰ヨリ雨霧ニ移レリトアリ、古城記ニ朝比奈氏居レリ、朝比奈於ニ此處ニ寄手軍勢凡百九十人、即時ニ伐付トイヘリ、○今按ニ三代物語ニ朝比奈塚在ニ甲山寺西南池邊、口碑曰、建久二年朝比奈三郎泰秀（一曰義秀）出ニ房州、將ニ赴ニ三韓、會ニ風波惡ニ漂蕩至ニ是邦、潛居而終レ世云、此事大日記ニモカクイヘリ、但シ建久ハ建保ノ誤リナルベシ、又或説ニ土佐國ノ勇士朝比奈太郎此地ニ隠レ住テ世ヲ終フ、里俗誤リテ義秀トスモイヘリ、

磨臼山城 生野村ニアリ、御巡見使案内帳ニ、飛田伯耆守居レリ、山高四十間、城趾詳ナラズ、西ニ流レテ尾アリ、遠藤山ト名ク、相傳フ遠藤氏居レリ、寛政年

中石棺一ツ掘出セリ、後村人ニ祟ルコトアリテ、塚上ニ祠ヲ立テ、遠藤靈神ト祭レリ、飛田氏ノ裔、村社ノ祠官タリ、其家今絶タリト云、○今按ニ土佐軍記西國本平記等ニ、香川民部少輔爰ニ居レリトセリ、コハ綾郡西之莊ノ城ニ居ラレシコト、治亂記ニ詳ナリ今トラス、

大麻山城 内山ニアリ、相傳フ、大川小太郎平政時居レリ、文明三年何人ト戰ヒシニヤ、軍敗レテ自殺ス、山下ニ土居ト云地アリ、其臣飛田官平治橋光延居レリト云、又古城記ニハ岩崎修理居レリトアリ、此處カ又別處カ詳ナラズ、

大見城 大見六郎綾景利居レリ、治亂記曰、景利ハ香西資忠ガ子ナリ、文和三年父資忠死セリ、時ニ景利ノ兄五郎、年幼ニヨリ、其臣泉坊藤井等相謀リテ、資忠弟資邦ヲ立ントス、五郎ノ母託問氏從ハザリシカバ、其年九月賊アリ、五郎ヲ殺ス、託問氏泉坊藤井等ノ所爲ト思ヒ怒テ自殺ス、時ニ景利年僅ニ三歲、因テ其舅託問氏ニ寄託セシヲ、年長ノ後、託問此地ヲ割テ移リ居ラシム、

託問城 城山トヨベリ、託問彈正居レリト云、古城記ニハ甲斐國山地右京進細川氏ニ從テ來リ、此城ニ

居テ多度三野豊田等ノ三郡ノ旗頭タリ、其子九郎左衛門ニ至リ三木郡池戸城ニ移ルトイヘリ、又恐間録ニハ三野大炊頭城跡トアリ、○今按ニ西源院木太平記ニ尊澄親王ノ事ヲ記セル條ニ、託間三郎ニ預ケラルト見ユ、又治亂記ニ三木寒川二氏ヲ橘家トイヒ、託間香西ノ二氏ヲ藤家トイヒテ、建武元年尊澄親王ニ從ヒ奉リ、京師ニ入りシコト、又多度三野豊田等ノ三郡ハ託間氏ノ領セシヲ、絶テ嗣ナカリシカバ、細川氏はヲ香川氏ニ賜フナド見エタリ、サレバ舊ク託間氏ノ居ラレシコト明ナリ、山地氏ノ居リシハ、恐ラクハ此後ノコトニテ、香川氏ニ屬テ、託間氏ノ城ヲ守リシナドニヤ、又兎上山ニモ託間彈正ノ城址アルナド思フニ彈正ノ時ニ至リ、細川氏ニ此地ヲ奪レ、兎上山ニ移リシナルヲ、ヤガテ山地右京進ニ守ラシメシガ、其子九郎左衛門ニ至リ、故アリテ池戸城ニ移サレツルナルベシ、託間氏ノコト物ニ見エテ、今考ヘ得難シ、三野氏ノ此地ニアリシコトハ古ク物ニモ見エタレバ、大炊頭ト云ハイツ比ノ人カハシラキド、是亦縁アルベシ、

天神山城 仁保浦ニアリ、草木莊利居レリト云、

シケルハ天正五年元親來リ攻ム、覺用相川ノ橋詰ニテ迎ヘ戦ヒ軍敗レテ讃岐ノ麻ノ城ヘ落行ケリ、元親是ガ本領ヲ以テ、上野介ニ與ヘ、馬地ノ土居ニ居ラシムトアリ、又大西氏系圖ニハ近藤出雲守賴武天用ト號ク、京師ヨリ阿波國三好郡白地村ニ來リ居レリ、同郡秦井ノ莊ト、讃岐國豊田郡粟井邑トヲ領セリ、賴武ノ子覺用、天正元年美馬郡重清ノ城ヲ攻メ、城主重清豊後守ヲ滅シ、遂ニ其城ヲ取テ移リ居レリ、サルヲ豊後守ノ一族伊澤權之進、兵ヲ發シ來リ圍ム、覺用戦ヒ敗レテ三好郡畫間村ニ走リ、願成寺ニ入テ自殺ス、弟長賴讚岐ニ走リ、三野郡麻ノ城ニ居レリ、時ニ大西孫次郎ト云者アリ、元親ニ攻ラレ、逃レ來リテ共ニ居レリ、家臣深川孫太夫謀反ノ敵方ニ内通シ、敗レ走リテ、下勝間戸慶郷ノ城ニテ兄弟共ニ自殺ストイヘリ、○今按ニ諸家紋帳ニ、土佐之藤氏、大平ハ近藤國平ノ末、又藤氏、近藤、讚岐、二宮、同麻ナドアリ、麻トアルハ是ナルベシ、又後太平記ニ享祿四年細川高國ニ代リテ攝津國天王寺ニテ討死セシ、近藤平六兵衛盛久ト云人見エタリ、是亦當國ノ人ナレバ、國久ノ父祖ナドナルベシ、サレバ近藤氏

粟島城 城山ト云リ、相傳フ、香川氏ノ出城ニテ、八倉彈正是ヲ守レリ、天正年中敵兵ニ燒レテ滅ト云、海崎城 宮浦ニアリ、海崎豊前守元村居レリ、應安元年正月七日其子大隅守元高ト共ニ、西長尾城ニ移リ氏ヲ長尾ト改ムト、伊賀氏系圖ニ見ユ、事被官ノ條ニ詳ナリ、

下勝間城 城山トイヘリ、何人ノナルコト詳ナラズ、大西氏系圖ニ戸慶郷ノ城トアル是ナルベシ、山頂ニ井アリ、今埋レテ石ノ井縁ノミ殘レリ、

兎上山城 比地中村ニアリ、相傳フ託間彈正居レリ、天正年中滅ブ、麓ニ彈正並ニ其臣堤三彌ノ墓アリ、麻城 上麻村ニアリ、城山トヨベリ、山高十間餘、城址一段、相傳フ、近藤出羽守國久居レリ、天正年中滅ブ、國久谷ニ陥リテ横死ス、其處ヲ今横死ガ谷ト云、其持タリシ鎗一柄諏訪社ニ納ム、銘國重トアリ、

古城記曰、國久ハ大平伊賀守國祐ノ弟、云々又傳フ、天正五年阿州大西覺養元親ニ攻ラレ軍敗レテ逃レ來リ、麻ノ城ニ居レリ、四國太平記ニ大西覺用ハ阿波三好郡大西ノ城ニ居レリ、長曾我部元親來リ攻ルト聞テ、甥上野介ヲ質トシテ降リケルニ、ヤガテ心替リ

舊クヨリ此ニ居リシハ疑ナキヲ、大西覺養ノ居リシト云ハ同姓ノコト故、寄寓セシニヤ、城址モ此外ニナシ、又一本大西氏系圖ニ小笠原左衛門亮武重ト云者應永二十年九月阿波伊豫二國ノ間ニテ所領ヲ賜ハリ、白地ニ居レリ、武重四世ノ孫上總介武俊ニ至リ、始テ氏ヲ大西ト改ム、武俊ノ子伊勢守、伊勢守ノ子出雲守、出雲守ノ子覺養ト相嗣ク、是非詳ナラズ、尙覺養ノコト異説アリ、坂本郡ナル覺天ノ墓ノ條ニ既ニイヘリ、

本篠城 中之村ニアリ、城山トヨベリ、城址三段餘、田田和泉守常久居レリ、天正六年秋長曾我部元親來リ攻ム、此地ハ阿波ノ大西村ニ隣リ、山河ノ固メヨケレバ、元親兼テヨリ是ヲ得ツレバ、阿波ヨリ讚岐ニ通フ路ヲ開ク便リヨカラント望ミシカド、旗頭香川信景ガ武名世ニ隠レナケレバ、必ズ是ガ後詰センコトヲ恐レ、暫ク時ヲ待シ處、藤目ノ城ヲ攻メシ時、香川氏ノ來リ救ハサリシハ、我ニ心ヲヨセケルニヤ、ハタ我軍ヲ怯レシニヤ、イカニモ疑ハシキコトナリカシ、今ハ心ヲオクベキナラズ、イデ攻取ベシト、押寄シニ、常久人トナリ勇猛ニシテ、能戦フトイヘ

ドモ、手勢僅ニ二百餘人、土佐勢ハ五千餘人ト聞ユルニ防キ兼テ頻ニ救ヲ香川氏ニ乞フ、香川氏更ニ兵ヲ出サズ、常久今ハ必死ト思ヒ極メ、死戦ヲシテ一生ヲ得ヨト、士卒ヲ下知シテ、撃テ出、元親ガ一陣ヲ打破リ、右往左往ニ馳廻リ、圍ヲ突テ出ル處、横山源兵衛尉ト名乗テ後ヨリ撃カ、ルヲ、常久立留リ、相戦ヒシガ、晝ノ程ヨリ數シラズ、戦ヒシニ今ハ疲レ果ヌレバ遂ニ源兵衛ニ組シカレ、首取レニケリ、源兵衛首引サゲテ退ク處、常久ガ首敵ニ得サセテオクベキカハト、セリ合、組合、戦ヒシガ、ツヒナク源兵衛打取リ、首カキ切テ立アガルヲ、横山ノ子源三郎之ヲ見テ、太刀抜カザシ馳來リ、父ノ敵ノガサジト、透間モナク撃カ、ルニ、主水モ負ジト戦ヒシガ、其身既ニ弱リヌルニ、手サヘ負ヌルヲ、源三郎ハ十八歳ノ若者ニテ、父ヲ思ヒニ命惜マズ、戦フニ、力盡キテゾ撃レケル、元親殘ル兵ヲ追拂ヒ、城トリアゲ、大西ヨリノ取ツキヲ能シ、中之内藤左衛門尉ニ、組與カトモ添置テ、此城ヲ守ラシメ、大西ヘ引退クト、治亂記三代物語等ニ見ユ、○今按ニ古城記ニハ秋山伯耆守ノ裔何某居レリトアリ、四國太平記

ニハ財田左兵衛尉トイヘリ、彼アタリニモシカ云傳ヘリ、サテ金倉託間長尾等ノ類、皆其地ニヨリタル氏ニテ、始ヨリシカイヘルニハ非ズ、財田モ此地ノ名ナレバ、秋山何某トイヘルハ、或ハ常久ガ本姓ニテハナキヤ、秋山主水相泉守ノ子カ又ハ同族ナド、聞ユルナリ、和泉守左兵衛尉ハ父子ノ名ヲ混レツルナルベシ、源兵衛ノコト三好成立記ニハ天正十年九月十六日、久松彦四郎親秋、新開遠江守道善ヲ誘ヒ出シ、横山源兵衛ヲシテ討シム、道善カ家ノ子松山新兵衛ハ道善ガ刀持ニテアリケルガ、其刀ニテ源兵衛ヲ討、源兵衛ノ甥横山八兵衛、鎗ニテ新兵衛ヲ突、敵餘多馳合、新兵衛モ討タレケリ、阿州將裔記ニモカク見エタリ、是非詳ナラズ

大河内城 本條ヲ距ルコト西八町許ニアリ、城山トヨベリ、城趾一段餘、大河内十郎左衛門吉隆ノ祖居レリト云、

西村城 二處アリ、一ハ知行寺山ニアリ、大平伊賀守ノ出城ト云、一ハ城山トイヘリ、何人ノ居リシヤ詳ナラズ、

花岡山城

大野村ニアリ、城主詳ナラズ、

藤目城

丸井粟井二村ノ間ニアリ、山高三十六間、

一九長廿六間、横八間、西九長十五間、横八間、二九長四十間、横四間、齋藤下總守師郷居レリ、治亂記ニ、天正四年阿波ノ大西上野介、下總守ヲ誘テ、長曾我部元親ニ從ハシメ、其孫ヲ質トシテ大西ニ遣ス、宇多津ノ城主奈良太郎左衛門尉勝政、是ヲ聞テ阿波ノ三好民部太夫存保ニ請テ、鶴足那珂二郡ノ兵士ニ、綾郡ノ兵ヲ加ヘテ、三千人長尾大隅守、羽床伊豆守、香川民部少輔ヲ先手トシテ、押寄ル、城中ニハ下總守ヲ始トシテ、元親ノ小姓組桑名太郎左衛門、濱田善右衛門等凡一千餘人ヲ以テ是ヲ守レリ、時ニ寄手ハ三千人ノ外ニ香川信景又三千人ヲ率テ來リ援クト聞エケレバ、下總守怯レテ得戰ハズ、夜ニ紛レテ阿波ノ大西邑ヘ落行ケリ、勝政城ニ入り、溝壘ヲ修メ、櫓樓ヲ構ヘ作り、其所領ヲ奪テ新目彈正ニアタヘ、選兵五百餘人ヲ留メ、彈正ヲ主將トシテ、此城ヲ守ラシム、元親是ヲ聞テ大ニ怒リ、彼城取カヘサデ得ヤハアル、急キ伐立テ讃岐ヲ平グル手始ニセント、五千餘人ヲ率テ、今年冬雪ノミ分テ寄來ル、

新目彈正其由ヲ聞ヨリ手勢ヲ下知シ山ノ下ニ出テ切所ニ待受、鐵砲ニテ打取ルベシト百餘人指オロン、兼テ設ケシ切所ヘ引付、若干打落ストイヘル、寄手ノ大軍頻ニ寄來レバ、防グベキヤウモナク、城中ヘ引カヘル、元親アタリヲ放火シ、城ノ攻口ヲ定メ、凡城攻ニ兵衆ヲ損スルハ不覺ナリ、松茸尾ヨリ仕寄ヲ附、鐵砲火矢ヲカケテ攻ベシト下知スル處、濱田善右衛門ノ一手ノ者進ミ出テイヒケルハ、去見兵衆少ク、後詰遅キ故ニ城ヲ明渡シツルコソ、遺恨ナレ、今身方ニ敵ヲ較フシバ、茶ノ子ニモタラズ、サルヲ延々ノ沙汰ニ及ンデ、四方ノ敵後詰ヲナサバ、弓矢ノ果敢行ベカラズ、先手ハ我ニ給ハリナムトイヒ棄テ馳出、善右衛門壓テ取テ士卒ヲ下知シ、後モカヘリミズ、攻立ルヲ、城中ヨリ打タル鐵砲過タズ、善右衛門ノ胸板ニ中リ、馬ヨリ落テ死タリケリ、組子ノ者ドモ是ニ怒リ、彌進テ攻ヨレバ、諸口殘ラズ進テ押來ル、城將彈正ハ世ニ隠レナキ勇士ニテ銃術ノ妙ヲサヘ得ツレバ、五百人ノ士卒モ諸共ニ詰替々々打立ルニ、矢庭ニ百餘人カラ堀ノ中ヘ打斃ス、中ニモ光富十郎ト聞エシハ、イトシモ猛キ名將ナリシガ

同ク打テ死タリケリ、元親今ハ得勝マジトヤ思ヒケン、自ラ懸テ取テ馳出テ、揉立々々攻ヨスル、鐵砲ノ音、関ノ聲山ニ答ヘ、谷ニ響キ、天モ震ヒ地モ動キケル心地セリ、夜既ニ半ヲ過ル比ニヤウ、堀ノ手ニ攻寄、熊手ヲ掛テ引崩シ、入亂レテ相戦フ、明方ニ至リ城兵五百餘人殘ラズ、討死ス、寄手モ七百餘人戦死セシト聞エタリ、元親城ニ入り、戦死ノ屍ヲ収メ、齋藤下總守ニ還シアタヘ、加番ノ兵ヲ入置、又阿波ノ大西ニ引トリケル、是ヲ元親讃岐人ノ始トス、初濱田善右衛門茶ノ子ニモタラヌトイヒシヲ、里人嘲リテ小謔ニツクリ、藤目ノ城ヲ茶ノ子仰有、赤飯茶ノ子、強飯茶ノ子トウタヒケリ、○今按ニ下總守、元親ニ降リシヲ治亂記ニハ天正六年ノコトトシテ、勝政ガ攻寄リシモ、今年ノ夏トシ、又財田城ヲ取シモ今年ノ秋トセリ、カクテハ次第亂レテ、事ツバカズ、御巡見使案内帳ニ藤目城天正四年落城トアリ、コハ下總守ガ勝政ニ落サレシカ、ハタ彈正ガ元親ニ攻メラレシカ、執ゾナルベシ、故ニ今姑ク是ニ從テ四年ノ事トス、又四國太平記ニハ齋藤下總守ノコト見エズ、城主海野重行トアリ、彼アタ

リニモ青野民部ト云傳ヘリ、サテ四國太平記ニ天正六年三月中旬十阿ノ軍勢一萬餘騎、江村孫左衛門、中内藤左衛門、桑名彌次兵衛ヲ先手トシテ來リ攻ム、重行七百餘騎ニテ迎ヘ戦ヒ、利アラズシテ引退ク、土佐軍追來リテ圍ミ攻ム、重行死力ヲ出シ戦ヒシカド、軍敗レテ走リ去ル、元親濱田善右衛門ニ三百餘騎ヲ附テ、是ヲ守ラシム、數句ヲ經テ重行國中ノ所縁ヲ催促シ、三千餘騎ヲ率テ押寄セシカバ、守將善右衛門モ防戦ヲ得ズ、城ヲ棄テ逃レ去ル、元親是ヲ聞テ再ビ大軍ヲ催シ來リ攻ム、重行固ク守リテ降ラズ、頻ニ戦フテ防ギシカド味方殘リ少ク打死セシカバ、甲ノ丸ニ火ヲカケ、男女五十餘人自殺ス、土佐方ニモ濱田善右衛門、光信權之助、江村十郎ナドヲ始メ、多ク討死セリ、是ヨリ兵ヲ移シ、財田左兵衛尉ヲ攻メシト記セリ、治亂記ト聊異ナリサレド此記ハ主ト土佐ノコトヲ記ルニテ、當國ノコトナドニ至リテ、取難キコトアリ、治亂記ハ當國ノコトヲ主ト記セレバヨルベキコト多シ、又藤目ト云モ或ハ齋藤新目ノ二氏ニヨレル名カトモオホシキナリ、故ニ今姑ク治亂記ニ從テ、或説ニハ青野氏滅テ、齋藤氏居

レリトモイヘリ、今山下ニ鷹匠太鼓門射場花屋舖勘定落門ナドイヘル名尙殘レリ、

獅子之端城 和田村ニアリ、山高四十間餘、城趾四畝、古城記ニ云、大平伊賀守國祐居レリ、國祐初香川氏ノ旗下タリ、香川氏滅ブルノ後、仙石秀久ニ仕ヘ、侍大將タリ、天正十四年、從テ筑紫ニ下リ、嶋津氏ト戦ヒ、仙石氏軍敗レテ逃レ去ル、國祐城ヲ棄テ、其家人某家ニ寓食ス、一日其人ニ、昔ハ汝等ヲ養ヒシニ、今ハ汝等ニ養ハル、アハレ世ハ常ナキモノカナナド語リテ「石見かた高津の松の風をれのかへりて藤にかゝりける哉」ト口號シカバ、聞者皆涙ヲ流セシトゾ、慶長八年七月四日、樵戸ノ海ニ入りテ死ス、子孫八郎國常、母ハ香川元景ノ女ナリ、年十八ニテ豊臣公ニ仕ヘ、天正十年豊後ニテ島津氏ト戦ヒ、家人加地又五郎、合田助十郎等ト共ニ戦死ス、

〔大平氏系圖〕
秀郷(鎮守府將軍、討平將門、其外功名畧不記)千常(鎮守府將軍、朱重院御宇、天慶四年、純友於讃岐國城山、討之)公脩(隆興守一條院御宇、永延三年、射怪物所藤氏始)文行(從五位下、俗名近藤大)脩行(從五位下、俗名近藤大)行景(左衛門尉)景親(從五位下左衛門尉)

尉)景賴(近藤武者)景重(島田八郎大夫)國澄(近藤四郎、或國隆、將軍御調度、此代預給、自六條判官、爲相傳)國平(又太郎、近藤七、土佐守)國盛(大平始、近藤中務大進、蓮池殿成佛、建久八年丁巳、自相朝公、拜領土佐國)國秀(從五位下、左衛門尉、法名西佛)國時(從五位下右兵衛尉此時時勝州内領大平郷後者蓮池殿法名妙覺)國賴(從五位下左衛門尉法名玄祿)國通(從五位下、政權守法名幽岩)國房(西村之始參河守、厚氏將軍御時於軍中兩度、父子太刀打、又家下山下彌五郎射弓從禁裡領知處々、法名定翁)國有(八郎法名慶翁於勢州組打安西七郎、因茲設州之内、於三野郡、拜領大野村任安藝守云々)國勝(八郎左衛門尉、吉翁安藝守)國慶(彌八安藝)國清(八郎左衛門尉三翁、阿野四郎通春御退治時、於豫州寒川村病死、廿六歲)國保(八郎左衛門尉法名道敏)國匡(參河守白國雄、大江流相傳軍法)國敏(俗名五郎)國雅(伊豫守三好息女、國祐(伊賀守母大)四備前長清女)
鎌倉武鑑曰、近藤七國平ハ秀郷五男、鎮守府將軍千常八代、近藤國澄ノ男云々國平其性廉直なり、右幕下彼ハ忠勇人にすぐれ、其志氣信義の全き愛し給ひて、秘蔵の者に思し召され、平家亡びて後、讃岐國の守護となし給ふ、近藤と稱するは、其祖脩行近江縁に任せられしより、氏となれり、○今按ニ國祐

寺縁記ニ土佐國吾川郡ノ城主大平伊賀守國祐ハ永祿五年元親ト戦ヒ、軍敗レテ香川信景ニ縁ヲ求メ、多度郡中村ニ來リ居レリ、後姫郷ヲ領テ、和田村ニ移ルトイヘリ、是ハ四國太平記ニ吾河郡朝倉城主大平ハ、永祿五年卯月中旬元親ニ攻メラレ、阿波路ヲサシテ落行シトアルニヨリテ、作りナセルナルベシ、大平氏ノ此國ニ縁アルコトハ既ク建久九年守護ニ補セラレシコト、東鑑ニ見エ、又諸家紋帳後太平記ナドニモ、此國ノ近藤氏ノコトアリ、右ニ引ル系圖ニモ國房ハ西之村之祖、又國有三野郡大野村ヲ領セシコトナドアリテ、國祐土佐國ニ在シト見エズ、サレバ土佐ノ大平トハ異ナルヤウナリ、サテ御巡見使案内帳ニ清城天正元年ニ落シトアルモ、又治亂記ニ國祐ヲ國清トセルモ共ニ誤リシルケレバトラス、

高丸城 酒屋町ニアリ、城趾三段餘、今開テ田トナセリ、フルシロトヨベリ、相傳フ高坂丹波守居レリ、豊臣公ノ與力ニテ郡内一萬石領セリ、元和元年生駒氏はヲ沒收シ玉フ、此アタリ殿町、長屋町ナドイヘル名存レリ、○今按ニ元祿六年南條町ノ教西ヲ召テ大坂陣ノコト問セ玉フ中ニ、大坂陣ノ時分ハ、觀音

寺ニモ御城有テ、御家頼上坂勘解由一萬石トリ、御城預リニ御座候、此城ハ坂本ト上市トノ間ニアリ、是ニ據レバ、高ハ上ヲ誤リシニヤ、生駒家分限帳ニモ、上坂トアリ、勘解由ハ丹波守ノ子ナルベシ、秀吉公生駒氏ニ賜フ券章ニ「讃岐國宛行但爲御料所一萬石令二代官ニ可運上、其外一圓可領知候也、秀吉公生駒雅樂頭殿」コレニヨルニ上坂氏ノ預リシハ、是ナルベシ、又其後「讃岐國御藏入五千石之事爲ニ在大坂料令扶助之、訖可領知候也、文祿四年六月十五日 御判 生駒雅樂頭之へ」トアリ、此時一萬石ノ内五千石割テアタヘシヲ、元和元年大坂落城ノ後ハ盡ク其地ヲ生駒氏ニ賜ヘルナラン、丹波守サシタル罪モナカリシニヤ、勘解由ハ生駒家ニ仕ヘ、二千百十石ニテ家老職タリ、分限帳ニ見ユ、

江戶山城 室本村ニアリ、山高五十一間、城趾一段二畝十二歩、井アリ、石ノ蓄ヲ覆ヘリ、相傳フ細川伊豫守氏政居レリ、天正年中滅フ、○今按ニ享德元年閏八月琴彈八幡宮臨時祭祀ニ、細川伊豫守信之ト記セルアリ、又琴彈宮遷宮棟札ニ伊豫守氏頼ト云モ見ユ、是ハ天文二十年九月二十八日トアリテ、享

德元年ヨリ百年前ナリ、サレバ氏頼ヨリ信之ニ至ル、其間二三代モアリシナルベシ、長享元年九月十二日常徳院江州御動座在陣着到記ニ外橋兼細川伊豫ト云アリ、此間ノ人ナルベシ、サテ氏政ハ氏頼ノ子カ孫ガナラム、興昌寺ニ伊豫守ノ位牒一アリ、元和八年六月十一日ト其忌日ヲ記セリ、是ハ氏政カ又氏政ノ子ナドカ、サルニ元和ハ天正ヨリ四十年許後ナルニ、天正年中落城トアルハ覺東ナク思ヘド、天正十三年國內皆平キシカバ、城ヲ棄テ此地ニ退キ居ラレシガ、元和八年マデナガラヘシニヤ、又或人ノモタル細川氏系圖ニ仁保村會保ニ細川伊豫守信之討死ノ跡トテ塚アリ、大樹ノ板アリ、天正五丁丑年落城此時一家ノ男又壽丸後善右衛門定之ト改メ、民間ニ隠ル、元祿七戊年死ス、行年八十三(一作七)法名本覺、淨蓮禪定門トアリ、此亦傳ノ誤リシニモアラン、信之ハ天正ノ比マデナガラヘシ人ニテハナシ、但落城セシモ信之ニハアラザルベシ、又定之ヲ天正五年ニ落城セシ人ノ子トシ、元祿七年ニ八十三ニテ死セリシヲカナハス、天正五年ヨリ元祿七年マデ百十七年ニナンバナリ、又仁保浦金光寺ニ、細川土佐守頼弘ノ

墓、永祿十丁卯天十月三日薨トアリ、是モ此細川ニ縁アル人ナルベシ、
 柞田城 北岡ニアリ土俗城ノ岸トヨベリ、治亂記ニ香川氏居城多度津雨霧山ニアリ、其下ノ城々ハ柞田和田云々見エタレト、城主名姓詳ナラズ、
 高井城 辻村ニアリ、城趾高サ一間、廻リ二間餘、塚トナレリ、高井下總守居レリト云、
 鳥坂城 村上河内守吉繼居レリ、豫陽盛衰記ニ曰永祿年中土州幡多郡、一條右中將、阿波守房基ハ先年彈正少弼通直ト合戦、辛キ命ヲ遊レ、其敗軍ノ憤憤止カタクン、度々勢ヲ出シテ、此彼ヲ攻騰シ、先村上河内守吉繼ガ讃岐國鳥坂城ヲ不日ニ賣屠リ、便ヨクハ此度中伊豫マデ攻入ルベシト、其勢七千餘騎ニテ發出ス、此旨先達テ聞ヘケレバ、吉繼羽檄ヲ飛シテ晴通ニ加勢ヲ請フ、是ヲ救シ爲ニ、得居人道、通知、津田左衛門尉、寺野美濃守通廣、正岡丹後守經貞、山崎藤右衛門尉經安等ニ三千餘騎ヲ添ラル、村上家ヨリ柳原宗三郎、赤畝加賀守、三河助太夫、馬越右京介、其外財滿末長木谷生口白井等ニ三百餘騎ヲ差添、來嶋家ヨリ芥川善五郎、高田源三郎、二百六十餘

高苣 水苦蕒 浦公英 黃瓜菜 松菜 接續菜 櫻 菜トモ 黃鰓菜 三葉 牛蒡 黃獨 蕨 藜 狗脊 水慈姑 芹菜 蒜椒 粟粟 生葱 内野々村 草薺 百合 菘菜

○菌類

松茸 大麻山善通寺山ナルヲヨシトス、香氣ヨク味 スグレタリ、多クハナシ、粟井井關アタリノ山ヨリ 多出

麥蕈 有明濱ナルヲヨシト云ヘリ、外ナルヨリ大ニ シテ呼又ヨロシ、又大濱浦ニ産レルモイトヨシ、

椎茸 楓茸 榎茸 柳茸 柞茸 初茸 赤茸 濕地茸 黄白 木茸

○瓜類

胡瓜 越瓜 丸龜平山、又土器村清水ナドヨリ早出、 齋廬。南京瓜。茄子。葛原ノ村人多ク作レリ、 苦瓠。西瓜。絲瓜。甜瓜。干瓢。

○菓類

梅。桃。柿。梅ハ七ヶ村香田浦ナドニ多シ、桃ハ下 高野ニ多ク作レリ、春ハ花サヘメヅルバカリナリ、又 近キ比ハ宮田村ニモ多ク殖タリ、柿ハ河内村ヨリ出

ルヲヨシトス、味他ニ異ナリ、世ニ河内柿トイヘリ、 朱欒。彼是ニモ殖ツレドモ志々島ニ一株アリ、味外 ナルヨリ勝レリ、 葡萄。粟島ナル梵音寺ニ大キナルアリ、味亦イトヨ シ、

○草類

驚草。生間村馬淵ノ野山ニアリ、其花驚ノ如シ、 雁足。佐文村ノ山谷ニアリ、 天南星。大麻山ナルイトヨシ、加賀白山ヨリ出ルニ 價相シケリ、

○木類

風蘭。岩松。風蘭ハ三崎ノ山ニ多シ、岩松ハ雨霧山 ニ最多カリ、

桔梗 女萎 蒼木 白木 貫衆 白頭翁 防風 常樂 黃芩 柴胡 獨活 升麻 苦參 白茅 龍膽 細辛 女郎花 芒 紫陽花 繡線菊 刈萱 山橘 水仙 鐵色箭 蛇床子 芍藥 芍藥 木香 牡丹 三稜 藜香 香附子 馬兜 蘭花 春蘭 荊芥 薔薇 積雪

○海苔類

青苔。白方浦ニトレルヲヨシトス年ノ内ニ取レル最 ヨシ、 雌苔。釜浦ニテトレリ海苔ニ似テ柔ナリ、 海松。託間大濱ナドニ多シ味亦他ニ勝レリ、 海藻 海髮 海蘆 海髮 神馬藻 玉藻 海蘆 若布

○木類

松。大樹多シ枚舉ニ迫アラズ、生間村、谷奥山ニ黃 金松アリ其葉全ク黄ナリ、高サ二間余、廻リ二尺八 寸、一株群松ノ中ニアリ、此外五葉、姫子ナドノ種 モ尙世ニ多カリ、

○木類

樺。箱浦、中村等ニ大樹アリ、箱浦ナルハ廻リ二丈 五尺、高サ五丈、枝ノ茂リタル處三畝ヲ覆フ、中村 ナルハ若宮ノ祠ニアリ、大サ三圍バカリ、共ニ常ノ 樺ニ異ナリ、身樺ニシテ、葉槍ニ似タリ、俗呼デ槍 樺ト云、

○木類

南天燭。有木村ナル前山ニ多シ、實ヲ結ブ比ハメヅ ルバカリナリト云、

○木類

銀杏樹。大濱浦ニ大樹アリ、

柳 蔓珠沙花 菊 野菊 艾 茵陳 黃花蒿 夏枯草 旋 覆 雁來紅 雞冠 白粉草 薊 檀特花 蘆 荻 襄 荷 芭蕉 木賊 燈艸 牛膝 紫苑 麥門冬 萱草 鴨跖草 葵 酸漿 迎春花 鼠麴 五行 決明子 地膚 蘇 豆和 附麥 剪紅羅 眼皮花 金盞花 車前 葶 蘆子 鼠尾草 連翹 蓼 小蓼 虎杖 碎米薺 秋海 棠 櫻草 千日紅 水引草 虎尾草 藤袴 胡枝花 結縷草 萱 菅 商陸 大戟 蓖麻 常山 萬年青 草烏頭 歡喜草 半夏 射干 烏扇 雀尾 玉簪 鳳 仙花 翻腳 映山紅 芫花 免絲子 五味子 蓬蘽 覆盆子 樹莓 蛇莓 牽牛花 旋花 風車草 紫葳 棟棠花 長春 瓜萎仁 葛 天門冬 何首烏 草薺 威 靈仙 白英 木通 葎 烏蘇毒 地錦 千歲藥 忍冬 鈴掛草 紫藤 譯渴 蓮 水蔥 菱 菖蒲 花菖蒲 石菖蒲 浮萍 萍蓬草 菰 水葵 眼子菜 石薺 石 韋 虎耳草 蕪本 地榆 白欬 蛇術 王不留行 玄 參 白朮 黃蘗

藥本以下ノ數種今有無詳ナラズ延喜式ニ見ユ故ニ載 ス

小判石。 菱浦ノ海濱ニ多シ、青色ニシテ銀光アリ、形判金ノ如シ、又色黒クシテ丸ク、大サ梅子ノ如キ石モ此濱ニ多シ、又白石ノ丸キ小石モアリ、石蛤。 和漢三才圖繪石部ニ、讃岐國産、石蛤其形蛤ニ似テ、口ヲ開ケバ土ノ如ク、堅ク重キコト石ノ如シト云ヘリ、今有處詳ナラズ、山石。 海石。 川石。 鐵石。 右各其處々ニ多シ、

○造工

◎武器類

矛竿。 古語拾遺曰、手置帆負命之孫、造矛竿、其裔今分、在讃岐國、毎レ年調庸之外、貢八百竿、云々
甲。 延喜式曰、讃岐國甲二領、刀。 同書曰、横刀七口、古鍛冶系圖ニ、讃岐國鍛冶一家、

○清房

建保ノ比佐渡守
文曆ノ比清房ノ子
國利
弘長ノ比國利ノ子
國利
正應ノ比國利ノ子友則正、打向館
友利
元應ノ比友利ノ子
友俊

弓。 矢。 胡錄。 延喜式曰、弓三十張、征箭三十具、胡錄三十具、○南海治亂記ニ、香川郡井原ノ郷司、漆原勘右衛門ハ、細川勝元ニ仕ヘ、屢戰功アリ、勝元其偏諱ヲ賜ヒ勝重ト云、寛正ノ比、勝元將軍ヨリ征矢ヲ賜ヒシヲ秘藏セシガ、一日是ヲ勝重ニ示セケレバ、是ハ我作リシナリトテ、即テ沓卷ヲ解テ、篋ノ中ヨリ、讃州井原郷ノ住、漆原勝重作之、ト書ル刺ヲ出シケレバ、勝元驚キテ嘆賞セリ、勝重居リシ處、今モ箭造トイヘリ、○十河物語曰、三好隼人佐政泰ト申候、弓ノ射手、箭細工ニスカレ、節陰ヲ取ル事名人ニテ、十河ノ節陰ト今モ申候云々
今按ニ、隼人佐、疑ハ民部大輔ヲ誤リシナルベシ、政泰諸書皆存保ト作リ

◎竹器類

箆籠。 丸籠ヨリ多ク是ヲ四方ニ開ク、圓ナルアリ、方ナルアリ、多ハ飯ヲ蓄フルニ用ユ、世ニ讃岐箆籠トイヘリ、節。 葛ヲ以テ製ルヲ世ニカヅラケンド、云、比地大村ノ人、是ヲ業トスル者多シ、竹ノ枝ヲ以テ作ルハ、世ノ常ナルニ異ナルコト

行利 文曆ノ比清房ノ二男
光宗 弘長ノ比行利ノ子
秀延 正應ノ比光宗ノ子
秀行 徳治ノ比秀延ノ子
業宗 承久ノ比清房第三子高孫三郎大夫ト號
萬葉全書曰、讃岐鍛冶業宗、高孫三郎大夫ト號、鎌横帶、表目貫穴下ニ打、建治ノ比也、後三木ニ住ス、
業宗 寛元ノ比業宗ノ子
景宗 正應ノ比業宗ノ子
景光 正中ノ比景宗ノ子
○心道 讃岐心道、角鑑、同鍛冶宗匠、三品伊賀守
正和二年ノ記ニ見ユ、
○光弘 京師愛宕山ノ代僧、八木惠運、常國ニ來リ、青海村ニテ古刀ヲ得タリ、讃岐高孫住、光弘ト云銘アリ、頗ル名作ナリト云、
○業宜 三郎兵衛ト稱ス、宇多津ノ人也陸奥守包重、遁世シテ行脚僧トナリ、其家ニ宿シテ秘書ヲ傳フ、是ヨリ其作ル所ノ太刀、最妙ヲ得テ神鑿アリト云、以上讃岐志ニ見ユ、

ナレ、黍幹モテ作レルハ、其制外ナルトカハレリ、仁保浦又田村ヨリ多出、籠。 籃。 篋。 蘿。 右ノ類皆常ノ品ニテ作ル者カタクニアリ、

◎瓦器類

瓦。 方々ノ村ニ業トスル者アリテ、用タラザルハナシ、中ニモ丸籠瓦町ニ七戸アリ、是ハ城築キ玉フ時、石玉ヒテ宅地ヲ興ヘテ、此業ヲナサシム、今ニ至ル迄各一段ノ地ヲ賜フ、鉢。 鉢。 塙。 盃。 皿。 茶碗。 瓮。 坏。 瓶。 瓶。 盃。 瓮。 碗。 等ノ類ハ、延喜式ニモ見エテ、調庸ノ條ニ舉イヘリ、西讃ニテハ近キ比竹田村ノ人、丹波燒トテ備前燒ニ似タルヲ製リ出セリ、初丹波ノ人ヨリ傳ヘシト云ヘリ、又多度津ニモ志度燒ニ習ヒテ作リタルヲ、四方ニ開リ、瓦籠。 爐。 涼爐。 火鉢。 沙鍋。 壺瓶。 風呂瓶。 岡本村ニ是ヲ業トシテ作ル者多シ、品イト卑シケレド、民家ニ用ヒテ、大ニ便リアリ、
◎調度類
綾錦。 白絹。 緋帛。 縹帛。 綾日本紀曰、和銅五年秋七

月壬午、令伊勢尾張中讃岐等二十一國始織綾錦、○
 延喜式曰、讃岐國調、兩面五疋、二窠綾、白絹十
 疋、緋扇標帛各三十疋、○錦織勘七、三野郡栗島
 ノ人ナリ、幼ヨリ京師ニ遊ビ、健屋某ガ許ニ居レリ、
 常ニ西陣ニ往テ、織物ヲ習フ、年十二ノ時自織具ヲ
 考ヘ作り、初テ綴ノ錦ヲ織出セリ、或時人ノ家ニ傳
 ヘタリシ古織物アリ、何物ナルコト知ル人ナシ、勘
 七見テ是ハ南天竺ノ物ナリ、是レ舊幅廣カリシヲ、
 三ツニ分テアルモノナリトテ、即チ其繪樣ミダレザル
 ヤウニ、織足シテ覆ノ如クナセリ、是ヨリ其名四方
 ニ聞ユ、人皆錦織勘七ト呼ベリ、文政四年家ニ歸リ
 テ死ス、

木植。 里人農ノ隙ニ作り餘レルヲ賣鬻ケリ、三野豊
 田ナドノ郡ヨリ多出、

晒木植。 豊田郡茂木町上市市ナドノ浦人多ク是ヲ
 製リ出セリ、アタリニ染川トイヘルアリ、流長フシ
 テ水イトヤワラカナリ、是ヲ晒スニ最ヨシ、今ハ多
 ク諸方ニ鬻ゲリ、

篠卷。 丸龜多度津、姫濱和田濱ナドヨリ多出、
 圓座。 紙。 臺。 庭訓往來ニ、讃岐圓座、同檉紙トアル

ハ、延喜式ノ當國貢物ノ中ニモ見エテ、昔ハ香川郡
 圓座村、檀紙村ノ製ル所ナリシヲ、今ハ村ノ名ニ
 ミ殘リテ、製ル者ナシ、管圓座ハ今モ東讃ノ貢物ニ
 テ、鞆足郡法軍寺村ニ製ル者アリ、丸龜多度津アタ
 リノ諸方ニ鬻グハ、皆關ヲ以テ作レルナリ、半紙塵
 紙ナドノ類ハ、今モ製ル者折々アリ、昔シハ檀紙ノ
 外ニ、善紙ノ出シニヤ、保則ノ傳ニ、藤原保則曰、
 讃岐國多紙、又有能書者、當其赴彼國ニ書寫修多
 羅阿毘曇等、請爲讃岐守トアリ墨ハ朝野群職ニ、
 交易進上ノ中ニ、讃岐國墨五十ト見ユ、今ハ製ル者、
 丸龜ニ一戸アリ、

鍋。 釜。 鑪子。 火鉢。 鐵鑪。 火架。 豊田郡辻村ヨリ多
 出、是ヲ業トスル者五戸アリ、相傳フ昔シ、近江國
 辻村ノ鑪工、花稻村ニ來リ住テ、此業ヲ始メシヲ、
 踏鞴ノ火海ニウツリテ漁獵ヲ害ル由、漁夫等ノ訴フ
 ルニヨリ、原村ニ移リ居ラシム、今其地ニ金神ノ祠
 アルハ、鑪工ノ祭レルナリ、其後故アリテ今ノ地ニ
 移レリト云、此外ニハ丸龜ニ一戸アルノミナリ、是
 ヨリ以前ニハ萩原村ニ是ヲ業トスル者アリ、是ハ既
 ク絶タリ、今其處ヲ鑪物師關トヨベリ、

笠。 篋。 傘。 合羽。 木履。 古ハ笠縫神ノ裔、三野郡
 ニアリ、笠ヲ縫リ、因テ其處ヲ笠岡ト號クト、生駒
 記ニ見ユ、今ハ此類凡ベテ、處々ニ造ル者多シ、木
 履ハ上高瀬村ニ業トスル者多クテ、四方ニ出セリ、
 蓑筵。 比地大村アタリノ村人、多ク織リテ賣レリ、
 團扇。 濠洲扇。 網團扇。 丸龜ヨリ多ク諸方ニ鬻ゲリ、
 是ヲ業トスル者、北平山ニ最多シ、一年製ル處、凡
 ツ八十萬ニ至ルト云、網團扇ハ當時此地ノ人始テ造
 リ出セルニテ、諸方ニアルコトヲ聞ズ、

油。 蠟燭。 蠟ル處、彼是アリ、是等ハ用ユルニ足レル
 ノミ、

近キ比ニ至リテ、用ユル者多クテ、馬ノ用少シ、
 人力車。 近キ頃、丸龜鹽飽町ニ始テ造ル者アリ、一
 丈餘ノ車ヲ、三人シテ踏廻シ、春曰挽スルコト、水
 車ニ異リタルコトナシ、因テ權實ヲ粉ニシテ、油ヲ
 トルコト最便リアリ、

◎飲食類

蘇。 延喜式曰、貢蘇番次、讃岐國十三籠、
 鹽鯛。 白干。 同書曰、讃岐國鹽鯛二十隻、白干十二籠、
 鯛子。 鰻子。 鱒子。 鯛子ハ菰辛ニ作レリ、鱒子
 干タルヲヨシトス、イヅレノ濱邊ニモ多ク製レリ、
 加良須美ト號ク、

干鰹。 串海鼠。 干鰹ハ、假屋浦ヨリ多出、串海鼠ハ
 莊内ヨリ出セリ、日本風土記ニ、讃岐ノ名産、小豆
 嶋ノ煎海鼠、引田ノ海鼠腸トアリ、

煎鯛。 釜浦、假屋浦、又莊内等ノ浦々ヨリ多出、夏
 ノ頃トレル鯛ヲ、釜ニテ熬リ乾カシ、四方ニ鬻グ、
 一升五十錢ヨリ八十錢ニ換フ、秋ヨリ冬カケテトレ
 ルハ、菰ニ漬テウルナリ、漬鯛トヨベリ、價蒸リタ
 ルヨリ卑シ、

鹽。 菰屋託間仁保ナドノ浦ニ、是ヲ燒者多シ、中ニ

◎舟車類

船。 福島町、昔シ中須賀ト云ヒシ時、船匠十八人、
 始テ愛ニ家セリ、故ニ船ヲ造ルヲ業トスル者、今モ
 尙アリ、近キ比平十郎ト云者アリ、能船ヲ造リ、又
 廻船ノ柁ニ至リテハ、最妙ヲ得タリ、各四方ニ聞ユ、
 水車。 金倉買田大麻中之村大野原村黒粟井本之村大
 村丸井有木土居等ノ諸村凡ソ十六バカリアリ、中ニ
 油トルアリ、又麵粉、米春ナドノミニ用ユルモアリ、
 任載車。 一輪車、兩輪車、共ニ作ル者處々ニアリ、

モ塩屋託問等ハ、塩哇フルクテイトヨシ、共ニ播磨國赤穂ノ人來リテ、此鹽哇ヲ開クト云、事既ニ出、翅。室本村ノ人、古ヨリ是ヲ製ルヲ業トシテ、國內ニ賣レリ、香川氏ノ時ヨリ、三野郡ヨリ西ノ諸村ニ、醴又味噌ナド造ルニ、此村ヲ除キテ外ニ製ルコトヲ許サズ、香川之景ノ制書、今尙彼村ニ傳ヘリ、讃岐國室本地人等中、麴商賣事、先規之華書等、并之景御折紙、明鏡之上者、以其筋目、不可有別儀、若又有子細者注申也、仍狀如件

永祿元六月二日

之

景

華押

王子大明神別當多寶坊

今モ是ヲ製ル家二十一戸アリテ、彼村々ニ昔シノ如クウリ來レリ、

醬油。仁保觀音寺ナドニ、製ル家多クテ、諸方ニ出セリ、其製法他ニ異リテ、味最ヨシト云、酒。酢。味噌。造ル家カタクニアリ、名タルハ聞エズ、

饅頭。丸龜ナル松屋名ヲ得タリ、又唐饅頭ハ長崎ヨリ傳ヘツルトテ、和田濱ナル長崎屋、永徳屋ナド、最名ヲ得テ他方ニ嚮ゲリ、

○附録

網干

播磨國 和名鈔曰播磨波里萬國府在^{シカマ}、行程上五日、下三日、管十二、明石、賀古、印南、傍磨、揖保、赤穂、佐用、安粟、神崎、多可、賀茂、美養

○諸國名義考曰播磨國風土記に、萩原里土中有井、所以名萩原者、息長帶曰寶命、從^{キナカ}韓國還上之時、御船宿於此村、一夜之間生萩根、高一丈許、依名萩原、即開御井、故曰針間井、この萩も針も假字にて、高一丈許とあれば榛なり、かゝればもど針間井國といひしを、井を畧さ二字とし、好字に改めたるなるべし、又總國風土記には、播磨國者往昔大日本磐余彦天皇東征之後、大國富命所^シ領行也、所^シ號^ス播磨國者、所^シ造^ス天下大神、大穴持命與少彦名命、巡行天下之御時、到^リ座此國海邊、詔此國者如^シ張弓國也詔給、故云張濱國、今云播磨之緣也ともあり、又古事記傳に、赤染右衛門集に、播磨より來たる人の、針をおこせて云々と云ると、藤原明衡、新猿樂記に、集諸國土產云々播磨、針と云るとを引

附録 播磨國揖保郡

煎餅。丸龜ナル大吉名ヲ得タリ、大吉ハ人ノ名ナリ、此モノ其法ヲ江戸ヨリ傳ヘ來ルト云、心太。下吉田村、永井ニウルモノアリ、最名ヲ得タリ、此處水イト冷ニシテ最ヨシ、此外、コ、ニテ作リナセルモノ、尙數多カレド、國處ニ用ヒテ、事足レル品ナレバ、枚舉ニ違アラズ、

字下上ニ誤リシナルベシ、

揖保郡 和名鈔曰、揖保ハ伊比保、郡内ニ揖保郷アリ、爰ヨリ大名ニハナレルナルベシ、名義未タ思ヒ得ズ、一説ニ魚吹ノ故事ニヨリタルナリトイヘド、魚ハ伊乎ニテ假字違ヘレバイカ、アラン、尙イハ、赤穂ト隣リタルニヨリ、熟穂飯穂ノ義ニテ、稻ニヨリタル名ニモヤアラン、續日本紀延暦八年五月ノ條ニ、播磨國揖保郡大興寺賤若女云々、ニ始テ見ユ、サテ新續古今集ニ、大江嘉言「ふかき夜にねざめてきけばはりまがたいはの湊に千鳥なくなり」トアルハ此郡ノ湊にて、網干アタリノコトナリヤ、ハタ揖保郷ノコトナリヤ、今分レテ東西二郡トナレリ、抑當國ハ元弘ノ亂ニ、赤松次郎則村功ヲ以テ守護職ニ補セラレ、菅細白旗等ノ城ヲ築テ一國ノ政ヲ執玉ヒシガ、七世孫上總介則房ニ至リ、勢大ニ衰ヘテ龍野山ノ城ニ居レリ、天正年中軍敗レテ阿波ニ出奔ス、天正八年織田信長公一國ヲ舉テ羽柴秀吉公ニ賜フ、秀吉公城ヲ姫路ニ築キ玉ヒ、居ルヲ幾年モナクシテ、羽柴美濃守秀長ニ賜フ、秀長ノ子肥後守家定、家定ノ子右衛門佐勝俊、相次テ封ヲ襲フ、慶長五年勝俊ノ

封ヲ備中國足守ニ移シ玉フニ及ンテ、池田三左衛門輝政ニ賜フ、輝政其家臣荒尾但馬ニ揖保郡ヲ分テ與ヘ龍野城ニ居ラシム、是ヨリ此郡龍野領トハナレリ、慶長八年池田氏ノ封ヲ備前國岡山ニ移シ玉ヒテ、後元和三年龍野城ヲ以テ小笠原信濃守長次ニ賜フ、長次封ヲ移サレテノ後、寛永十四年是我先公ニ賜フト云、郡内我讚岐ニ比レハ氣候少シ暖ニシテ、海物陸産大ニ異ナルコトナシ、但長生ノ最多シ、今封内ニ就テ是ヲ問フニ、九十以上人ノ者六人、八十以上ノ者八十七人、七十以上ノ者數シラズトナム、

網干 奥濱、新在家餘子濱等ノ三村、總テ網干トヨベリ、網干ト名クルハ魚吹八幡宮ノ祭祀ニ浦人皆漁業ヲ休テ、其間網干子ノ祭祀ヲナス、是ヲ網干祭トイヘリシガ、遠ニ地ノ名トハナレリ、此地南ノ方海ヲ受テ伊津浦ヲ船泊リトス、海深フシテ潮常ニ滿リ、室津ヨリ淡路ノ海ニ通フ、其間ヲ播磨津ト呼テ、往來ノ舟上ル者ハ室津、下ル者ハ明石、高砂等ノ澳ニテ風波ヲ候フ、去ル文政十一年、我郡代中石右衛門風波ノ憂ヲ慮リ、官ニ請テ伊津浦ニ七十五間ノ波

戸ヲ築ケリ、是ニ於テ往來ノ舟船大ニ其便リヲ得タリト云、

治所 奥濱村ニアリ、西ノ方丸龜ヲ去ルコト二十八里、東京師ニ至ル三十五里、統治ル處揖保郡ノ内二十八村、高總テ一萬石、昔シ豊臣公姫路ノ城ニ居玉フ時、別館ヲ此ニ建テ遊觀ノ處トス、庭中ニ古松一株アリ、鶴アリ巢ヲ其梢ニ作レリ、公是ヲ見玉ヒ此館ヲ名テ鶴松亭ト云リ、我 先公丸龜ニ移ラセ玉フニ及ンテ、此館ヲ治所トナシ玉フ、今アル處是ナリ、故ニ今尙御茶屋トモイヘリ、郡代奉行目附等各一員ヲ置リ、各交替アリ、史椽以下ノ小吏ハ子孫相襲フヲ此地ニ居住ス、

○揖保郡

福井莊
奥濱村

東西三町八間、南北三町、東新在家龍野、南新畑、西西濱田、北餘子濱等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百八十二石八斗九升六合

(田畝)六四、〇六、内三七、六二二〇畑、三、〇八一九屋

備

(租稅)米二三七、八五七、内四〇、大麥二、七二六

(月口)戸三一一、口一三三五、男六三二、女六〇四

(舟船)中船百二十五、上荷船三、漁舟二十六

(神祠)荒神祠、濱ニアリ祭祀五月二十五日ヨリ七日マ

テ古松一株アリ濱之松ト稱ヘリ、蛭子祠、村南

ニアリ慶長年中創立

(佛寺)大覺寺、鶴立山ト號ク、淨土宗、本尊藥師、相

傳フ天福元年定翁隆禪ノ創造ニテ眞言宗ナリシテ、永正年中故アリテ今ノ宗ニ改ム、當時古網干ニアリシヲ、弘治年中空際堯淳今ノ地ニ移セリ、觀音地藏釋迦等ノ諸堂境内ニアリ、後陽成天皇宸翰ノ蔓陀羅アリ、豊臣公外征ノ路次此寺ニ入テ休ヒ玉フ時、此宸翰ヲ見玉ヒ、五山ノ長老ニ命セテ讀並ニ序ヲ作ラシム、又同天皇ノ天文五年四月二十二日書セ玉フ鶴立山ノ額等ヲ纏藏スト云、境内東西百間南北三十三間、林松寺、鷲王山ト號ク、眞言宗仁和寺末寺、本尊藥師、開基性空、境内東西七十二間南北二十五間、淨念寺、樹園山ト號ク、一向宗本德寺末寺、元和八年俊澄ノ開基、庵一、信淨庵ト號ク女

僧是レヲ守レリ、

(川邊)川一派、揖保川ト號ク、源安栗郡山崎ヨリ出テ上餘戸ヨリ流レテ海ニ入レリ、

(官倉)番所一、魚問屋一

○揖保郡

福井莊
天滿村

東西六町三十間、南北二十八間、治所ヲ去ルコト三十町、東廣畑、南御料新開、西長松、北西土井料等ノ諸村ニ隣レリ、村高千三百四十六石八斗一升八合八勺

(田畝)一〇二、四三、内六、三八三三畑、〇、九九〇九屋、鋪

(租稅)米五六六、七一七

(月口)戸二四五、口一〇三五、男五二七、女五〇八

(神祠)蛭子祠、村中ニアリ社地一段四步、荒神祠

同上社地一段一畝、天滿宮、村北ニアリ社地東西七間南北十六間、太神宮祠、村東ニアリ社地

東西四間半南北十六間半

(佛寺)聖安寺、等覺山ト號ク、一向宗本德寺末寺、

開基等覺、明應二年本德寺ニ屬テ等覺寺ト稱ス、正
德年中本山ヨリ今ノ號ヲ賜フト云

(源泉)高河原泉 村ノ乾ニアリ、周圍方十四間、清泉
湧出金奏ト稱ス、本州八源泉ノナリ (誓願)開四
長松村

東西三町三十間、南北四十間、治所ヲ去ルコト二

十八町、東天滿、南吉美領部 西平松領部 北宮田山戶

領部等ノ諸村ニ隣レリ、村高七百三十四石六斗九合

(田畝)四七、八一 内三、八一畑 ○、九八屋舖

(租稅)米三二八、九七二

(月口)戶九三 口四三五 男二二五 (畜産)牛一六

(神祠)荒神祠 村中ニアリ

(佛寺)佛性寺 温祭山ト號ク、一向宗佛光寺末寺、延

寶元年海願開基 (誓願)開一
田井村

東西四十七間、南北四十八間、治所ヲ去ルコト十

八町、東長松、南平松領部 西北宮内等ノ諸村ニ隣

レリ、村高四百八十六石三斗五升四合二勺

(田畝)二九、二二四 内二、三八一畑

(租稅)米一四八、六八八六

(月口)戶三四 口一五一 男七四 (畜産)牛六

(神祠)春日大明神 村中ニアリ (橋梁)堀一 長サ

十一間巾五尺

(川邊)川一派 大津藻川ト號ク吉美村ヨリ村ノ西邊ヲ

流レタリ

宮内村

東西三町二十三間、南北一町五間、東宮内東西一

町一間、南北一町治所ヲ去ルコト十六町、東田井

西坂之上領部 北宮田和久上等ノ諸村ニ隣リ南網干

三村ト犬牙相接レリ、村高五百卅三石八斗二合

(田畝)三三、〇二 内五、三六二六畑 ○、五五屋舖

(租稅)米一七三、一三五八

(月口)戶九八 口四〇五 男二二三 (畜産)牛一三

(神祠)魚吹八幡宮 祭神玉依姬命、神功皇后、譽田天

皇、祭祀八月十四日、與、濱、新在家、余子濱、宮

内、田井、津市場、長松、天滿、西土井、熊見、山

戶、坂之上、出屋敷、和久、糸井、朝日谷、宮田、高

田、下村、吉美、平松等ノ廿二村ヨリ祭レリ、相傳フ

昔鳥長足姫尊新羅ヲ征玉ヒテ歸ラセ玉フ時、御舟ヲ

此浦ニ寄セ玉フ、時ニ玉依姬命海中ヨリ現レ玉ヒ、

(田畝)四九三二五二〇 内一五、六畑 ○、六六〇八屋舖

(租稅)米二二三、九八八三 大豆六七、四〇三

(月口)戶一二一 口五四九 男三〇一 (畜産)牛三一

(神祠)稻荷祠 村中ニアリ社地東西二間、南北二十二

間、火祭場東西二十五間、南北二十間 蛭子祠

古稻荷ノ社地ニアリ社地方三間板大樹アリ

(佛寺)尊稱寺 潮音山ト號ク、一向宗本德寺末寺、明

應八年教了ノ開基

○揖西郡

加茂莊

刈屋村

東西三町二十間、南北一町十間、東濱田、南新田、

北下村、西釜屋等ノ諸村ニ隣レリ、村高七百四十

七石三斗九升二合

(田畝)五一、一〇〇八 内三、五三一〇畑 二、〇五〇八

屋舖

(租稅)米四〇五、四二一 大麥八三、四〇五六

(月口)戶一四七 口七七九 男三七五 (畜産)牛一四

(舟船)上荷船五 漁船五 (畜産)牛二四

附錄 播磨國揖西郡加茂莊

三百六十一

多クノ大魚浮ビ出テ沙ヲ吹ヨセテ此地ヲ開ケリ、因
テ玉依姬命ヲ齋ヒ祭リテ敷島ノ宮トイヘリ、仁徳天
皇七年神異アリテ、息長足姫尊譽田天皇等ヲ合セ祭
リテ魚吹三社ト稱ス、其後欽明天皇三十年、末社武
内社、重善社河原神、角戶神、松尾神、兒子神、將
軍社、宇賀社等ヲ造立シ、中臣合郷、山田安郷、
同大垣等ニ詔シテ神官トシテ其祭ヲ掌ラシム、是
今ノ河田田河山田等諸氏ノ祖ナリ、天長三年郷人若
瓜本道ト云者、此祠ヲ再建ス、當時綱干郷神領タリ
シヲ平相國ニ押領セラレツルヲ源右府ノ時ニ至リ、
又還シ附玉フ、其後天正四年淺井竹中二氏ニ奪ハレ、
遂ニ没収セラレシヲ我 先公龍野ニ入ラセ玉フニ至
リテ、高十三石四升二合ノ地ヲ寄附シ玉ヒ傳ヘテ今
ニ至レリ、社僧等覺院、德壽院、祠官河田、田河、
山田等ノ諸氏以下凡テ十一人、

東西四町三間、南北一町三十六間、治所ヲ去ルコ
ト六町、東坂之上、南網干三村、西下除戶、北和
久等ノ諸村ニ隣レリ、村高七百八十五石九斗七升
一合

〔神祠〕富島八幡宮 貴船大明神 二社相殿、祭祀八月十四日、釜屋、黒崎、刈屋、濱田等ノ四村ヨリ祭レリ、相傳フ八幡宮ハ永和ノ比武山城ノ鎮守ニシテ、赤松家世々尊崇セシ社ナリ、貴船社ハ唱上ノ宮ト稱シテ、今ノ旅所ニアリシヲ、萬治ノ比破壞ニ及ヒテ此處ニ移セリ、社地東西二十一間、南北三十六間、後ニ小山アリ、高サ五間、廻リ百間、祠官佐野筑後、圓尾信濃、神子佐野周防

一説ニ八幡宮ハ昔淡路國千山ニ鎮リ坐シテ何ノ比ニヤアリケン、此地ニ移リ現レ玉フ、時ニ圓尾五郎兵衛ト云者淡路ヨリ來テ、此神ヲ迎奉ントセシカド、神歸リ玉ハザルニ因テ、其身モ爰ニ留リケルガ、一夜高サ五間餘リ廻リ百間餘ノ小山湧出即テ其山ニ神現レ玉フ、是今ノ富島山ナリ、サルニ其夜時モ遠ハズ、淡路國ナル千山崗タリ、是ニ因テ彌此神ノ淡路ヨリ來リ玉フコト明ナルニヨリ、今ニ至ルマデ彼千山ナル八幡宮ノ氏子等、毎歲八月十五日此神ノ迎船トテ、彼是數艘ノ船ヲヨシヘテ播磨ノ方ヲサシ乗出スニ、其船海中ニスリタル時、神ノ移リ玉フナリトテ漕遣ルト云、其圓尾五郎兵衛ハ今ノ圓尾信濃ノ

祖ナリト云

天福宮 惠美酒祠 二祠共ニ八幡宮社地ニアリ

〔佛寺〕海源寺 富島山ト號ク、禪宗龍門寺末寺、本尊釋迦佛開基詳ナラス、中興盤珪觀音多門天ノ二像アリ、觀音ハ行基ノ作ニテ、其弟子德道、神龜三年正月大和國長谷寺ヨリ此地ニ移セリ、多門天ハ傳教ノ作ニテ、元慶年中叡山ノ圓覺、家嶋ニ流サレケル時、彼島ヨリ此像ヲ持テ此處ニ安置スト云、境內東西三十間南北十五間」 徳正寺 白雲山ト號ク、一向宗東本願寺末寺、文祿元年祐覺ノ開基、境內東西十七間半南北十六間、

〔山林〕海浦山 (橋梁)橋一 梁一

〔川港〕川二派 中川ト號ク分レテ二派トナレリ、其分流元川ト呼ベリ

〔官倉〕番所一 濱田村

東西二町三十間、南北二町八間、東泉濱、北新在家、餘子濱ノ二村、西新屋等ノ諸村ニ隣リ、南方平野ニシテ海ニ向ヘリ、村高五百二十石三升三合二勺

〔田畝〕四九、八〇〇九 内一五、一六〇二畑 五、〇五〇 四畝舖

〔租稅〕米二五〇、五七六二 大麥一六、七三四九

〔月口〕戸二九二 口二二九五男六八七 女六〇八

〔舟船〕中船百石ヨリ八十石九 上荷船六十石ヨリ五十石一〇 小船二十石三 漁船一六 (普通)牛三四

〔神祠〕蛭子祠 村南ニアリ、寛永年中灘屋道也建立、社地東西廿間、南北七間」 稻荷社 村中ニアリ、〔佛寺〕龍門寺 天徳山ト號ク、禪宗妙心寺末寺、本尊十一面觀音、寛文中、我先公歸依ニ因テ、方六十間ノ地ヲ、盤珪ニ賜フ、盤珪是ニ於テ、邑豪ヲ觀進シテ建ル所ト云、寺田九町八段五畝五歩」西方寺 安樂山ト號ク、淨土宗、賴林光明二寺ノ末寺、天文二年宣譽創立ス、文祿二年豊臣公朝鮮ノ生口ヲ此地ニ賣リ、其中一人ノ童子アリ、常ニ錦囊ヲ懷ニシテ、姑ク是ヲ離サズ、舟人又兵衛怪テ故ヲ問フ、曰是先祖ヨリ相傳フ釋尊ノ佛、并ニ空海直作ノ不動尊ナリ、我父ニ別ル、時、受傳ヘシナリト云、又兵衛是事ヲ豊臣公ニ聞エシカバ、彼童ヲシテ此ニテ菴髮セシメ、李珍トイヘリ、公因テ五石ノ田ヲ賜フ、相傳

ヘテ今尙アリト云、境內方三十間」 龍源寺 孤雲山ト號ク、一向宗、本徳寺末寺、永正年中了慶ノ開基、相傳フ本尊彌陀佛ハ實如ノ筆ニテ、楠木善太夫ノ念持佛ナリシガ、善太夫天文十九年正月二十五日、備前ノ沖ニテ、海賊ニ遇ヒケルニ、彌陀ノ靈驗ニヨリテ、其難ヲ免レタリ、因テ此寺ニ納ムト云、庵四 義徳庵、圓照庵、清曇庵、心要庵、

〔山林〕林一所 但竹林ナリ、東西十四間、南北七十間、

〔橋梁〕橋一 長サ二十八間、幅五尺、

〔川港〕川一派 中川ト呼リ、中島村ヨリ流レテ、奥濱村ニ入レリ、

釜屋村

東西一町五間、南北一町二十間、枝村東西一町南北一町四十一間、治所ヲ去ルコト二十五町、東刈屋、南黒崎、西片村、北山田加屋等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百三十七石一斗三升一合四勺

〔田畝〕三三、七六〇三 内〇九一〇二畑 一、四〇二四 屋舖

〔租稅〕米二五五、七九三二

〔月口〕戸一五三 口六九九男三三六 女三三九

(舟船)五段帆四 七段帆一 八段帆一
 (畜産)牛一五
 (神祠)荒神祠二 一ハ本村一ハ枝村ニアリ 惠美酒
 祠二 同上
 (佛寺)阿彌陀堂 富島山ニアリ
 (山林)富嶋山 (橋梁)圪一 (堰)開一
 (川濇)川一派 富嶋湖川トヨベリ 溝四派 一派
 枝村ノ中ヲ西ニ流レテ山田村ニ入り、一派本村ノ中
 ヲ北ニ流レ、一派片村ヨリ東南ニ流レ、共ニ大樋ニ
 入り、一派大樋ヨリ南ニ流レテ黒崎村ニ入レリ、
 黒崎村
 東西四町十一間、南北四十七間、北村分、東西一
 町六間、南北五十間、治所ヲ去ルコト二十五町、
 東刈屋、西片村、北釜屋等ノ諸村ニ隣リ、南海
 ヲ受リ、村高六百九石二斗四升八合
 (田畝)四九、一六〇二 内一、五八〇八畑 一、九二二三
 屋舖
 (租税)米二五〇、二三三三
 (戸口)戸一七六 口七〇一 男三八三
 女三二八
 (舟船)七段帆七 八段帆三 九段帆一

(畜産)牛二五
 (神祠)荒神祠二 西村北村ノ二處ニアリ
 (佛寺)德善寺 轉教山ト號ク一向宗本徳寺末寺
 (山林)武山 本山 綾邊山 芝取山 羽子谷山 西山
 丸山 以上七
 (殿池)羽子池 前田池 折敷池 以上三 (橋梁)圪一
 (源泉)篠井清水 本州十水之一最冷泉ナリ 浦篠井
 水 (堰)開一
 (川濇)川二派 一ハ富嶋川、一ハ船入沙川、共ニ良ノ
 方ヨリ申西ニ流レテ、北村西村ノ間ニ入レリ、
 (塚墓)墓一 荒神山ニアリ、萩原孫三郎墓石祠アリ、
 近キ比、或人此アタリヲ開キテ畑トナセリ、一夜ノ
 間ニ踏荒シテ大キナル人ノ跡アリ、サテ開キタル者
 ノ家舉テ皆狂氣セリト云 塚穴 凡二十二アリ、
 多クハ崩レタリ、室岩正玄芝取山等ノ塚最大ナリ、
 室岩塚長サ三間幅三尺、正玄塚長サ四間三尺幅四
 尺、芝取山ノ塚長サ三間幅四尺
 野瀬村
 此地龍野領ト犬牙相接リ、縦横準正ナラズ、治所ヲ
 去ルコト三里、東馬場、南室津、北相生等ノ諸村

ニ隣リ、西ハ海ヲ受テ波戸アリ、長サ二十間幅八
 尺、村高七十二石二斗七升四合
 (田畝)六、九四二六 内三六八一〇畑 〇、一五〇五屋舖
 (租税)米二六、〇九七五
 (戸口)戸三九 口一六五 男八七
 女七八
 (舟船)五段帆八 (畜産)牛一六
 (神祠)加茂皇大神宮 貴船大明神 二祠相殿祭祀六
 月八日、九月九日 八幡宮 白髮大明神 二祠
 共ニ賀茂社境内ニアリ
 (佛寺)地藏堂 村中ニアリ
 (山林)上山 奥山
 (殿池)村池 (橋梁)梁三 橋一 圪一
 (川濇)溝二派 二派共ニ山谷ヨリ西ニ流レテ海ニ入レリ
 (塚墓)塚穴二
 餘戸莊
 上餘部村
 東西二町四十間、南北一町三十間、治所ヲ去ルコ
 ト二十七町、東下餘部、西上河原、領野 北吉福沖代
 同等ノ諸村ニ隣リ、南ノ方揖保川ヲ帶ベリ、村高

五百十五石六斗七升一合
 (田畝)四六、三〇二〇 内一九、二一一八畑 一、〇二〇
 六屋舖
 (租税)米一九六、四八五 大麥一、六六五 大豆、九七、六
 九八一
 (戸口)戸一四五 口六一八 男三一五
 女三〇三 (畜産)牛二八
 (神祠)諏訪大明神 春日大明神 二社相殿、社地東
 西十五間、南北二十間 荒神祠 村中ニアリ、
 在地東西九間、南北十間 山王祠 同上社地東
 西三間、南北十四間、
 (佛寺)教蓮寺 法香山ト號ク、一向宗、本徳寺末寺、
 寛文中淳澄ノ開基 徳源寺 佛勅山ト號ク、
 一向宗、本願寺末寺、應仁中徳道ノ開基ニテ、昔眞
 言宗ナリシヲ、慶長中源明ト云者、今ノ宗ニ改ム、
 境内一段一畝
 (山林)林一所 村南ニアリ、千本松ト呼リ、
 (源泉)蟠洞淵 長サ五百間、幅十二間 (堰)開一
 下餘部村
 東西三町二十間、南北二町二十一間、治所ヲ去ル
 コト十八町、東津市場、西上餘部、網干、三村、

北和久、高田等ノ諸村ニ隣リ、村高六百二十四石六斗七升
(田畝)四六、七五、内二二、〇四三九畑、一、〇三〇五屋

(租税)米一〇六、九四七三、大豆一〇八、一六五

(戸口)戸一〇、口八二七男四三三

(舟船)渡船一 (畜産)牛四〇

(神祠)諏訪明神 砂見祠 二社相殿、社地東西十一間、南北十八間
(荒神祠) 諏訪ノ社地ニアリ
大將軍祠 村北ニアリ、社地東西八間、南北十二間

(佛寺)德榮寺 法水山ト號ク、一向宗本徳寺末寺、開基玄益

(川港)川一派 揖保川村ノ西南ヲ流レタリ

岩見莊
下村

東西四十二間、南北九十七間、治所ヲ去ルド二、十六町五十三間、東下餘戸、南刈屋、西山田、北中嶋等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百三十五石五斗三升

合五勾

(田畝)二二、七八一九、内八、三四二六畑、〇、二二二二

屋舖

(租税)米一六一、五四八二、大麥六、〇三二二

(戸口)戸二五、口一九九男五六

(畜産)牛四

(神祠)荒神祠 祭神那行郡神文祿年中齋ニ祭ルト云、稻荷祠 以上二祠共ニ中堀左衛門鎮守山林ニアリ
(山林)小丸山 (橋梁)梁六

(川港)川一派 大川ト呼リ、揖保川ノ分流ニテ、中嶋村ヨリ流レテ、刈屋ニ入レリ、渡船アリ、溝一派中流ヨリ流レテ刈屋ニ入レリ、

東西一町三十六間、南北三町十九間、治所ヲ去ルコト二十五町、東下餘戸、南下村山田ノ二村、西碓岩北上川原真砂市場以上三村等ノ諸村ニ隣レリ、村高七百二十七石四斗八升四合七勺

(田畝)五五、三〇〇六、内九、八五二五畑、一、一六〇四
(租税)米三七〇、九五四七、外三〇、六川役、大麥三、七

六

(戸口)戸二、口七五七男三八一 (畜産)牛三六

(神祠)雙嶋八幡宮 祭神譽田天皇貞觀年中齋ニ祭レリ

ト云、祭祀九月九日中嶋下村上川原等ノ三村ヨリ祭レリ、社地二段六畝社林山ノ麓東西七十五間
天社 北山ニアリ、社地三段、八王子祠 同上社地二段、荒神祠 村前ニアリ、社地五畝

武内大臣祠 馬場ニアリ、

(佛寺)中寺 摩谷山ト號ク、禪宗龍門寺末寺、本尊釋迦佛、正保四年祖山ノ開基、寺田二段六畝八歩
善徳寺 明應山ト號ク、一向宗大徳寺末寺、明應六年善徳ノ開基、

(山林)北山 南山 提山 鍛冶山 八王子越山 以上五

(被池)八王寺谷池 砂留池 以上二 (橋梁)梁十 堤一

(川港)川一派 揖保川上川原ヨリ流テ、下餘戸ニ入レリ、渡船アリ、溝三派 一派横關ヨリ分レ流テ、一派山谷ヨリ流出、共ニ下村ニ入レリ、

(堀)堀三 其中一、長三百間餘、
山田村
東西四町二十三間、南北二十間、枝村アリ、出屋

七

東西三十三間、南北四十四間、治所ヲ去ルコト二十九町、東下村、南釜屋加屋ノ二村、

西稻富、北碓岩等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百二十

石八斗二升八合、

(田畝)一九、三七一八、内三、八一七畑、〇、三二一七
屋舖

(租税)米一七三、〇六三八、外二〇〇、二九山役

(戸口)戸六七、口二九二男二四八 (畜産)牛二五

(神祠)大歳祠 祭祀九月九日、妙泰權現 祭祀六月十五日、社林一段八畝、祠官井口飛騨、荒神祠

村南ニアリ、

(佛寺)海岸寺 妙泰山ト號ク、禪宗龍門寺末寺、本尊藥師佛、空海ノ作、此寺昔村ノ東ナル山上ニアリ、

今其所ヲ舊藥師ト呼リ、此處ニ古墓アリ、去ル弘化四年、春石棺アラハレタリ、相傳フ肥塚修理大夫政頼ノ塚ナリト、蓋此寺亦松家ノ建ル所ニテ、彼地ニアリタラ、後世爰ニ移セシナラント云、淨泉寺
懸雲山ト號ク、一向宗本徳寺末寺、文明年中西了ノ

開基、
(山林)高燈山東西三十八間、岩黒山 (橋梁)梁二

加屋村 此村半ハ賀茂

東西七十五間、南北七十間、治所ヲ去ルコト三十町、東下村、南釜屋、西片村、稻富村、北山田、碓岩等ノ諸村ニ隣レリ、村高二百九十四石二斗六合
 (田畝) 三三、三三七 内四、三畑 〇、四四〇二屋舖
 (租税) 米二一一、四九九八
 (戸口) 戸六五 口二八二 男二五四 女二二八
 (神祠) 荒神祠 村ノ北ニアリ、
 (山林) 林二所 (橋梁) 梁三
 片村

東西四十五間、南北二十二間、治所ヲ去ルコト三十六町、東釜屋、西伊津、北稻富等ノ諸村ニ隣リ、南方山相連レリ、村高二百七十石三斗八升二合五勺
 (田畝) 一七、二五二四 内二、一〇〇八畑 〇、二四二一屋舖
 (租税) 米一三〇、八九六四 外〇、〇三七七山役
 (戸口) 戸四八 口二一〇 男九五 女一〇五 (畜産) 牛九
 (神祠) 伊勢太神宮 南山ニアリ、祭祀八月朔日、
 (佛寺) 政源村 惠日山ト號ク、一向宗、西本願寺末寺、開基井口正順、文明年中三宅明道ト云フ者此道場ヲ

預メ居レリ、時ニ本山ヲ屬テ、寺號ヲ免サルト云、
 (山林) 前山 大神鼻山 大林山 (橋梁) 梁二
 伊津村

東西一町三十間、南北二十間、出屋舖分、東西一町三十七間、南北二町十二間、治所ヲ去ルコト四十町、東稻富、西室津、北碓岩等ノ諸村ニ隣リ、南海ヲ受テ、舟泊リアリ、村高二百六石二斗六升七合
 (田畝) 一六、九八二三 内二、九五二一畑 〇、二四〇五屋舖
 (租税) 米一〇三、四九四四 外〇、〇五二二山役
 (戸口) 戸一二四 口六三六 男三三九 女二九七
 (舟船) 五段帆四三 七段帆一五 八段帆六
 (畜産) 牛二三
 (神祠) 春日大明神 祭祀九月九日、社林九段五畝十七歩 太神宮 天滿宮 春日祠社地ニアリ
 荒神祠三 一ハ村中ニアリ、二ハ村東ニアリ
 惠美酒祠 金毘羅祠 二祠共ニ南山ノ麓ニアリ、
 (佛寺) 觀音堂 稻背山ノ麓ニアリ、相傳フ元祿元年、

村人九郎大夫爰ニ釣テ垂テ居タリシニ、岩間ニ光リアルヲ視テ、尋ヌレバ、觀音ノ像ヲ得タリ、因テ是ヲ家ニ祭リタルニ、其夜夢ノ託アリ、是ニ於テ一堂ヲ作リテ安置ス、堂地一畝十二歩山林方一町
 (山林) 茶白山 稻背山 北裡山 細志女志山 家筒濱山 白山 以上六
 (池) 池 同下池 宮下池 道正池 同下池 東池 村止古池 細志女志池 同下池 波狹池 村中池 同下池 以上十二 (橋梁) 梁四
 (官舎) 魚問屋一
 稻富村

東西三町三十二間、南北三十五間、治所ヲ去ルコト三十六町、東加家片村、西伊津、北碓岩等ノ諸村ニ隣レリ、村高二百五十三石四斗五升六合六勺
 (田畝) 一四、九九〇八 内二、〇三二三畑 〇、六六〇八屋舖
 (租税) 米一三三、三六六六
 (戸口) 戸四二 口一七一 男八二 女八九 (畜産) 牛一一
 (神祠) 熊野三社權現 祭祀九月九日、稻富片村ノ二村ヨリ祭レリ 荒神祠 村中ニアリ

(佛寺) 圓融寺 稻富山ト號ク、眞言宗仁和寺末寺、本尊觀世音、左右ニ不動多聞ノ二像ヲ安置ス、並ニ行基ノ作、天平十年行基ノ開基仁王金剛力士ヲ安置ス、行基萩谷ノ木ヲ以テ彫刻ス、什物紺紙金泥ノ法華經、源慶ノ寄附心經及兩界曼荼羅、并ニ空海ノ筆、梶山ノ城主肥塚和泉守念持ノ地藏等ヲ藏ス、境内東西五十間、南北三十間、寺田高十石、
 (山林) 南山 東山 西山 以上三
 (池) 池 南池 北池 (橋梁) 梁二
 碓石村

東西一町四十間、南北三十四間、南村分、東西三十間、南北七間、治所ヲ去ルコト三十六町、東中島、南加家、西馬場、北市場、袋尻、浦部等ノ諸村ニ隣レリ、村高百五十五石二斗六升六合五勺
 (田畝) 一四、一四〇九 内四、〇九二五畑 〇、〇六屋舖
 (租税) 米七〇、六〇七六 外〇、〇二八山役
 (戸口) 戸三四 口一四二 男七一 女七一 (畜産) 牛一〇
 (神祠) 岩大明神 祭祀九月九日、社林山高九十間、麓四十間、
 (山林) 北山 南山

(陂池) 西下池 同中池 同上池 東池 以上四
(塚墓) 塚穴五 凡長二三間ヨリ幅三四尺ニ至ル、

河内莊

馬場村

東西四十五間、南北二町八間、治所ヲ去ルコト二里、
東碓岩、南伊津室津姫路 西野瀬相生赤穂 北金剛山原
村領野等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百九十六石四斗一
升五合

(田畝) 四〇、七三二八 内二、二六二六畑 〇、八六一六
屋舖

(租税) 米一四二、四四〇四

(月口) 戸一二〇 口四八七男二五〇 女三三七

(畜産) 牛三〇

(神祠) 岩大明神 祭祀九月九日 荒神祠 村中ニ
アリ、

(佛寺) 元誓寺 清涼山ト號ク、一向宗本徳寺末寺

(山林) 堂簡端山 南山 北山

(陂池) 大池 西上池 同中池 東下池 同中池 同上池
以上六

川邊溝一派 山谷ヨリ流レテ金剛山村ニ入レリ、

(塚墓) 塚穴三 大ナルハ長三大幅一間餘、小キハ長二

間幅四人
金剛山村

東西五十間、南北五十間、治所ヲ去ルコト五十六
町、東浦部、南馬場、北山津屋等ノ諸村ニ隣レリ、
村高二百二十四石八斗四升

(田畝) 一九、五〇一九 内五、二三一畑 〇、一三三四
屋舖

(租税) 米六一、五二九二 外ニ〇、一〇二五山役

(月口) 戸四八 口一八七男九八 女八九 (畜産) 牛一六

(神祠) 山王權現 祭祀四月申日九月九日、社地東西七
間、南北六十間 八王子祠 社地方二十間

諏訪祠 村西山ニアリ 荒神祠 同山麓ニアリ

(佛寺) 龍隆寺 金剛山ト號ク、禪宗龍門寺末寺、本尊
正觀音、開基法道、中興佛濟、元祿三年再建、境内

東西二町十間、南北三町五十間 藥師堂 右境

内ニアリ、塔ノ礎アリ、穴アリテ水溜レリ、俗ニ疣
水ト呼リ、疣ヲ患ル人、此水ニテ洗ヘバ三日ノ間ニ
瘡ト云、

(山林) 東北山 西北山 向山 村上山 小山 以上五

(陂池) 村中池 同下池 (橋) 堤三

(川邊溝) 一派 馬場村ヨリ流レテ浦部ニ入レリ、

(塚墓) 塚穴一 長二間半幅一間二尺、

浦部村

東西七十間、南北百間治所ヲ去ルコト五十二町、
東袋尻、南碓石、西金剛山、北今市等ノ諸村ニ隣
レリ、村高二百七十五石七斗二升七合

(田畝) 二三、九七二二 内六、二四畑 〇、五三〇四屋舖
(月口) 戸五九 口二五二男二二九 女二三三 (畜産) 牛八

(神祠) 奥御前祠 祭祀九月九日

(山林) 北山 傳城跡山 (橋) 梁一

(川邊溝) 一派 金剛山村ヨリ流テ袋尻ニ入レリ、
袋尻村

東西五十六間、南北一町四十八間、治所ヲ去ルコ
ト五十町、東市場、南碓石、西浦部、北今市等ノ
諸村ニ隣レリ、村高四百八十五石二斗五升四合六
勺

(田畝) 四二、一一二二 内一三、〇九一畑 一、八九屋
舖

(租税) 米二三九、四七三三

(月口) 戸九三 口三七三男二九四 女二七九 (畜産) 牛二七

(神祠) 賀茂大明神 祭祀九月九日、社林方六十四間

伊勢殿祠 右社林ニアリ 荒神祠 村中ニア
リ、

(佛寺) 超念寺 輪王閣ト號ク、一向宗光善寺末寺、天
文十四年唯閑ノ開基 不動堂二 賀茂明神社林

ニアリ 庵一 本尊彌陀佛

(山林) 南山 傳城山 北山

(陂池) 南山池 同古池

(源泉) 河内泉 本州十水ノ一、地名ヲ清水トヨベリ、
(堰) 堰一

(川邊溝) 川一派 揖保川今市村ヨリ流レテ市場ニ入レ
リ 溝一派 浦部村ヨリ流レテ市場ニ入レリ

(塚墓) 塚穴三 一ハ南山ニアリ、長二間、幅一間、一
ハ北山ニアリ、長一間、幅四尺、一ハ傳城山ニアリ、
長三間、幅一間

浦壁莊

市場村

東西六十四間、南北四十五間、治所ヲ去ルコト四

十七町、東眞砂、南中島碓岩ノ二村、西袋尻、北
萩原、東用野等ノ諸村ニ隣レリ、村高五百二十七
石九斗二升九合七勺

(田畝)四二、一三〇一 内二〇、六八一畑、一、三二一
五畝、

(租税)米二七六、五九二五

(戸口)戸九五 口四一六男二〇四

(舟船)高瀬舟二 (番唐)牛三〇

(神祠)荒神祠 一ハ村東端ニアリ一ハ村北ニアリ

蛭見祠 村北ニアリ、

(佛寺)淨教寺 一向宗光善寺末寺、慶安三年二月傳興
ノ開基、

(山林)南山 鍛冶山 (橋梁)梁一 (堰田)開一

(川海)川一派 揖保川袋尻村ヨリ流レテ眞砂村ニ入レ
リ 溝一派 袋尻村ヨリ流レテ揖保川ニ入レリ、

神戶莊

山津屋村

東西一町二十三間、治所ヲ去ルコト七十六町、東
北正條、南金剛山、西黍田、北正條、北山、龍野等ノ諸

屋鋪

(租税)米一三〇、三八六九

(戸口)戸四一 口一九三男一五 (番唐)牛一五

(神祠)荒神祠 村前山中ニアリ

(佛寺)西樂寺 一向宗本德寺末寺、明應五年九月、西
念ノ開基、本尊彌陀佛ハ聖德太子ノ作ト云、

(山林)寺山 南山 (橋梁)橋二 堀一 梁五

(川海)溝一派 黍田ヨリ流レテ正條川ニ入レリ、

(堰田)塚穴一 長二間幅一間、

黍田村

東西二十二間、北南一町三十五間、治所ヲ去ルコ
ト二里八町、東山津屋、南馬場、金剛山、西原村、

北北山、片島等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百四十七
石九斗五升六合

(田畝)二〇、四一一 内三、八〇三畑、〇、四二一七

屋鋪

(租税)米一三〇、三八六九

(戸口)戸四一 口一九三男一五 (番唐)牛一五

(神祠)荒神祠 村前山中ニアリ

(佛寺)西樂寺 一向宗本德寺末寺、明應五年九月、西
念ノ開基、本尊彌陀佛ハ聖德太子ノ作ト云、

(山林)寺山 南山 (橋梁)橋二 堀一 梁五

(川海)溝一派 黍田ヨリ流レテ正條川ニ入レリ、

(堰田)塚穴一 長二間幅一間、

黍田村

東西二十二間、北南一町三十五間、治所ヲ去ルコ
ト二里八町、東山津屋、南馬場、金剛山、西原村、

北北山、片島等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百四十七
石九斗五升六合

(田畝)二〇、四一一 内三、八〇三畑、〇、四二一七

屋鋪

(租税)米一三〇、三八六九

(戸口)戸四一 口一九三男一五 (番唐)牛一五

(神祠)荒神祠 村前山中ニアリ

(佛寺)西樂寺 一向宗本德寺末寺、明應五年九月、西
念ノ開基、本尊彌陀佛ハ聖德太子ノ作ト云、

(山林)寺山 南山 (橋梁)橋二 堀一 梁五

(川海)溝一派 黍田ヨリ流レテ正條川ニ入レリ、

(堰田)塚穴一 長二間幅一間、

黍田村

東西二十二間、北南一町三十五間、治所ヲ去ルコ
ト二里八町、東山津屋、南馬場、金剛山、西原村、

北北山、片島等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百四十七
石九斗五升六合

(田畝)二〇、四一一 内三、八〇三畑、〇、四二一七

屋鋪

(租税)米一三〇、三八六九

(戸口)戸四一 口一九三男一五 (番唐)牛一五

村ニ隣レリ、村高四百八石二斗一升六合
(田畝)二四、四四〇四 内二、七八〇四畑、〇、一八〇八
畝、

(租税)米二〇八、九四六八 外三〇、〇九二五山、役

(戸口)戸五三 口二二三男一〇五 (番唐)牛一六

(神祠)荒神祠 村前山中ニアリ

(佛寺)西樂寺 一向宗本德寺末寺、明應五年九月、西
念ノ開基、本尊彌陀佛ハ聖德太子ノ作ト云、

(山林)寺山 南山 (橋梁)橋二 堀一 梁五

(川海)溝一派 黍田ヨリ流レテ正條川ニ入レリ、

(堰田)塚穴一 長二間幅一間、

黍田村

東西二十二間、北南一町三十五間、治所ヲ去ルコ
ト二里八町、東山津屋、南馬場、金剛山、西原村、

北北山、片島等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百四十七
石九斗五升六合

(田畝)二〇、四一一 内三、八〇三畑、〇、四二一七

屋鋪

(租税)米一三〇、三八六九

(戸口)戸四一 口一九三男一五 (番唐)牛一五

(神祠)荒神祠 村前山中ニアリ

(佛寺)西樂寺 一向宗本德寺末寺、明應五年九月、西
念ノ開基、本尊彌陀佛ハ聖德太子ノ作ト云、

(山林)寺山 南山 (橋梁)橋二 堀一 梁五

(川海)溝一派 黍田ヨリ流レテ正條川ニ入レリ、

(堰田)塚穴一 長二間幅一間、

黍田村

東西二十二間、北南一町三十五間、治所ヲ去ルコ
ト二里八町、東山津屋、南馬場、金剛山、西原村、

北北山、片島等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百四十七
石九斗五升六合

(田畝)二〇、四一一 内三、八〇三畑、〇、四二一七

屋鋪

(租税)米一三〇、三八六九

(戸口)戸四一 口一九三男一五 (番唐)牛一五

(神祠)荒神祠 村前山中ニアリ

(佛寺)西樂寺 一向宗本德寺末寺、明應五年九月、西
念ノ開基、本尊彌陀佛ハ聖德太子ノ作ト云、

(山林)寺山 南山 (橋梁)橋二 堀一 梁五

(川海)溝一派 黍田ヨリ流レテ正條川ニ入レリ、

(堰田)塚穴一 長二間幅一間、

黍田村

東西二十二間、北南一町三十五間、治所ヲ去ルコ
ト二里八町、東山津屋、南馬場、金剛山、西原村、

北北山、片島等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百四十七
石九斗五升六合

(田畝)二〇、四一一 内三、八〇三畑、〇、四二一七

屋鋪

(租税)米一三〇、三八六九

(戸口)戸四一 口一九三男一五 (番唐)牛一五

(神祠)荒神祠 村前山中ニアリ

(佛寺)西樂寺 一向宗本德寺末寺、明應五年九月、西
念ノ開基、本尊彌陀佛ハ聖德太子ノ作ト云、

(山林)寺山 南山 (橋梁)橋二 堀一 梁五

(川海)溝一派 黍田ヨリ流レテ正條川ニ入レリ、

(堰田)塚穴一 長二間幅一間、

黍田村

東西二十二間、北南一町三十五間、治所ヲ去ルコ
ト二里八町、東山津屋、南馬場、金剛山、西原村、

北北山、片島等ノ諸村ニ隣レリ、村高三百四十七
石九斗五升六合

(田畝)二〇、四一一 内三、八〇三畑、〇、四二一七

屋鋪

(租税)米一三〇、三八六九

(戸口)戸四一 口一九三男一五 (番唐)牛一五

(神祠)荒神祠 村前山中ニアリ

(神祠)神戶大明神 祭神大己貴命、少彥名命、黍田山
津屋北山片島二塚養久大門那波野原村等ノ九村ヨリ
祭レリ、社地山村ト犬牙相接リ、畝數詳ナラズ

荒神祠 村中ニアリ、

(山林)向山 村之上山 山野山

(陂池)前池 奥池 (橋梁)梁一

(川海)溝一派 片島村ヨリ流レテ山津屋ニ入レリ、

○人物

那波網川 網川名ハ績、字ハ世勳、初大助ト稱ス、後
與藏ト改ム、濱田村ノ人、永田孫左衛門ノ子也、學ヲ
好ミ書并ニ畫ヲ善ス、京師ニ入り、那波魯堂ノ弟子タ
リ、魯堂阿波侯ニ仕ルニ及テ、其才ヲ愛シ、養テ子
トス、遂ニ其後ヲ嗣テ、淡路國須本ノ教授職タリ、
祿百五十石賜フ、文化十年七月廿五日卒ス年五十七

岡部拙齋 拙齋忠平ト稱ス、與濱村ノ人、岡部宗清
ノ子也、學ヲ好テ多識ナリ、寛永年中、水戸侯ノ文
學タリ、秩五百石、相傳テ今ニ至レリ、

岡龍洲 龍洲名ハ白駒、字ハ千里、太仲ト稱ス、岡部
辰庸ノ子也、博學多識出テ京攝ノ間ニ教授ス、蓮池侯

ニ仕フ、周易解、書經二典解、補註家語、毛傳補義、
孟子解、左傳解、世說解、史記解、助字釋義、本歟錄、
開口新語、列婦七首、蒙求箋註、小說精言、小說奇
言、小説粹言等ノ諸書ヲ著シテ、世ニ傳フ、

古林見空 見空名正温、有桂庵、又壽仙房ト號ク、
宮内村ノ人ナリ、明ニ入り、醫ヲ學ブ、寛永年中出
テ大坂ニ居レリ、醫術大ニ行ハレ、當時醫宗ト稱ス、
門人三千餘人ニ及ベリ、明曆年中卒ス、

清水道珠 同柳溪 同圭室 道珠灘屋甚右衛門ト
稱ス、茶事ヲ好ミ、宗佐及杉木普齋ノ門ニ入り、最
其道ニ通ス、善庭ヲ作レリ、頗ル世ニ聞ユ、柳溪權
十郎ト稱ス、道珠ノ孫ナリ、茶道ヲ普齋ニ受テ茶式
皆傳フ、茶湯五度ノ書ヲ著セリ、圭室平兵衛ト稱ス、
亦茶ヲ善ス、宗佐及普齋ノ門人タリ、載テ茶道大系
圖ニ見ユ、

○古城

武山城 黒崎村ニ在リ、赤松氏ノ族萩原孫四郎敦則
居レリ、元弘ノ役ニ、二十一歳ノ時、千三百騎ニ將
トシテ、海手ヲ防キ守レリ、其後肥塚彦五郎是ヲ取
テ居レリ、應永二十七年五月六日卒ス、年六十、海

附錄 人物 古城

三百七十三

岸寺ニ葬レリ、心寶寺殿ト云、子孫何レノ時ニヒタルヤ、群ナラス、

本山城 同村ニアリ、萩原孫三郎光則居レリ、元弘二年八月十六日卒ス、年五十二、其後有田孫二郎師則居レリ、永徳三年二月五日卒ス、年三十七、

傳城 浦部袋尻二村ノ間ニアリ、西脇内匠頭居レリ、明徳二年八月二日、赤松治部少輔教弘ト戦ヒ、軍敗レテ城陷リス、子孫太郎右衛門ト稱シ、世々袋尻村ノ里正タリ、

鍛冶山城 中島市場二村ノ間ニアリ、徳明二年八月、赤松教弘是ヲ築ケリ、其後肥塚肥前守頼房、同修理頼政、同治部少輔頼季、同石見守頼清、同但馬守憲春、同肥前守光憲、同和泉守憲重、等七世相繼テ、是ニ居レリ、元龜元年二月二日、大田山ノ城主、廣岡五郎ト戦ヒ、軍敗レテ滅フ、子孫久野氏ト改メ、筑前侯ニ仕ヘテ、世々家老職タリト云、

○名勝

伊保湊 秋ノ寐覺ニ掃磨トアリ、現存六帖ニ「誰もさそ物は悲しき友千鳥いほのみなどに鳴て過けり」新編古今集ニ大江嘉言「深き夜にほさめてさけはほは

りまかたいはの湊に千鳥鳴くなり」

干瀉浦 伊保ノ湊ノ前ヲ干瀉浦トイヘリ、昔潮干ヌレバ、飛鳥ノアタリマデ皆干瀉トナレリト云」玉葉集ニ、冷泉爲家「くるゝ間に触つるらしはのひかたの浦にあまの袖見ゆ」秋ノ寐覺ニハ此歌ヲ載セテ、名所未勘トアリ、

○物産

青苔 小布苔 昔朝鮮ノ役ニ、豊臣公此處ニ泊リ玉フ時、浦人青苔ヲ奉リシカバ、殊ニ氣色ウルハシク、喜ヒ玉ヒ、以後ハ當國川尻ニテ濱田村ノ人、青苔トリ申スヲ勝手ニ任スベシトノ玉ヒシヨリ、専ラ是ヲ取ルヲ業トス、小布苔ハ伊津浦ニ取レリ、

茶桑 昔ハ上餘部村ニ作レリ、今ハ絶スレド、桑役銀七匁五分、茶役銀三匁五分官ニ納ム、

御菜網代 相傳フ、後醍醐天皇伯耆國船上山ヨリ、京ニ還幸ノ時、班鳩驛ニ龍駕ヲ駐メ玉フ、因テ朝餉ノ魚ヲ召玉フ、時ニ日野西勘解由次官光盛ヲシテ、赤松氏ニ其事ヲ命ヒ玉フ、赤松氏承リテ、濱田村ヨリ是ヲ奉ラシム、其後 光明天皇御位ニ即セ玉フ時、此例ヲ思シ玉ヒ日野資名卿ヲシテ赤松則祐ニ命セテ

奉ラシメ玉フ、以來世々是ヲ奉リシニ、則祐六世孫上總介則房、阿波國へ出奔セリ、夫ヨリ木下中納言、池田小笠原板倉等ノ諸君ヨリ奉リシガ、今ハ御菜代トシテ、銀十五匁官ニ納メリ、又一説ニ神功皇后三韓ヨリ歸ラセ玉フ時、投石ノアタリニテ沙ヲ待玉フ時、其時浦ノ海人紅魚長サ一丈アマリナルヲ奉レリ、皇后イト感玉ヒテ此處ヲ伊乎ト名ケラレ玉フ、是ヨリ年毎ニ此魚ヲ供御ニ奉レリ、サルヲ豊臣公朝鮮ノ役ニ、此浦ヨリ數多ノ水夫ヲ召シ、彼地ニ渡リシヨリ、漁ヲ業トスル者少クナリシヨリ、御菜代トシテ、銀ヲ納メツルナリトモイヘリ、紅魚ノコトハイカッアラン、伊乎ノコトハ既ニ論ヘリ」右網代賣渡ノ證文、村ハ權左衛門ノ家ニアリ、其文ニ

永代賣渡あしる之事

右依要用銀子三拾貫限永代賣渡候處實正也

但天下一同之徳せひゆき候共親類他人中より違亂申候は、時之御公方様え御せひはひ可被成候其時一言之子細申間敷候爲後日一筆如件

慶長五年

據見 二郎兵衛(書印)

松千代(同)

二月十八日 かりや口 二郎兵衛(同)

同村 四郎兵衛(同)

○風俗

敷地堅 津之宮八幡宮ニ敷地堅ト云コトアリ、毎歲元日丑ノ半刻、一番太鼓ヲ聞テ、祠官社頭ニ出、神拜終リテ、社僧ノ處ニテ年始ノ式酒アリ、寅ノ刻、二番太鼓ヲ聞テ、氏子ノ者ドモ人毎ニ棒ヲ以テ、社頭ニ集ヒ、拜殿ノ床ヲ、力ノ限り、突打コト一時バカリ、社僧拜殿ヨリ、未社ヲ巡拜シ、讀經終ル比ニ、村人引退ク、翌二日三日モ亦此日ノ如クス、相傳フ昔神功皇后此地ニ泊リ玉フ時、大魚砂ヲ吹集メテ、此地ヲ開ケリ、皇后ノ從者數千本ノ棒ヲ以テ地ヲ突堅メリ、因テ此式アリト云、

稻荷火祭 津市場村ナル稻荷ノ社ニ、七月十六日ノ夜火祭ノ神事アリ、俗ニ火上又保天武又柱松トモイヘリ、先長サ六間圍リ四尺五寸ノ柱ニ火祭籠トテ大ナル籠ヲ作り中ニ麥藁六十束積入、其柱ノ末ニ、其籠ノ口ヲ上ニシテ結付ルナリ、其籠ノ作り狀、第一ノ輪徑八尺、二ノ輪七尺、三ノ輪五尺、ト次第ニ

細ク作り、竹ヲ逆ニシテ、輪毎ニク、リ付、形承盡ノ如シ、是ヲ作ルニ、青竹百二十本、繩八貫目用ユ、其日早朝ヨリ、村中ノ若者社頭ニ集ヒ、作り終リテ祠官社頭ニ出、祝詞ヲ唱、深秘ノ行事アリ、夜ニ入リテ稻荷河原ニ打集フ、サテ麻幹ニ竹ヲ交ヘタル松明、長一尺バカリナルヲ村中戸毎ニ課セテ作ラシメ、此時持來リヌ、時ニ若者トモ皆裸身ニナリテ、太鼓鉦ヲ鳴シ、彼柱ヲ立、村人數百人、其松明ニ神前ノ燈ヲウツシ、柱ノ末ナル籠ヲ目當ニ投上ルナリ、其火ノ夥シキコト燈ノ亂レ飛ガ如シ、其火第一番ニ籠ニ入リタルヲ首功トス、サテ麥葉ニ火ツキヌレバ、アタリ數百歩ノ間、盡ヨリモ明シ、火ヤ、シタリヌレバ、其柱ヲ引倒ス、其音雷ノ落ルガ如ク、アタリニ響ケリ、事畢リテ一番ニ火ヲ入シ人ヲ撰出シ、明年稻荷ノ神田ヲ作ラシムトナン、

武山火上 毎歲七月十六日ノ夜、又雨乞、虫送リナドノ節、黒崎村ナル武山ニテ、村人大ニ火ヲ燒クコトアリ、是ヲ火上ト云リ、相傳フ、昔六月ノ比大ニ旱シテ、常ニ見エヌ虫ナド多ク出テ稻ヲ喰シカバ、イカハセント嘆キ居タリシニ、怪キ人ノ山伏表ナ

ルガ來テ、此山ニテ火ヲ燒テ、虫ノ蠶ヲ送レトイヘリ、因テ此事ヲ始ムト云、

(古文書並雜記)網干郷制札並添書

禁制 播州網干

一 軍勢甲乙人等亂妨狼籍事

一 伐採山林竹木事

一 相懸矢錢兵糧米事

右條々堅令停止訖若於違犯之輩者忽可處嚴科者也仍下知如件

織田信長公御朱印

天正四年正月 日

禁制 網干

一 當年軍勢亂妨狼籍事

一 放火事

一 非分不謂族事

右條々堅令停止訖若於違犯者速可處嚴科者也仍如件

天正五年十二月六日 筑前 守華押

禁制 播州揖東郡網干三ヶ村

一 軍勢甲乙人等濫妨狼籍之事

一 放火之事

一 田島作毛取事

付竹木伐採事

右條々堅令停止畢若於違犯之輩者速可處嚴科者也仍下知如件

本多彌八郎トのへ

慶長五年九月二十五日

(添書)網干儀御兩人御馳走仕候條村重制札相調遣候就者 御朱印之儀御上洛次第相調可遣候由播州より阿部皮律之事兩人馳走可申當侍中上使之事可遣候今日より後領内亂妨之儀不可有之様彌以對宗兵衛忠治郎肝要候此旨可被相通候恐々謹言 九月二十九日 小島大隅守常通(兼押) 荒木平太夫重堅(兼押) 小寺官兵衛尉殿 眞岐傳由兵衛尉殿 御役所

右ノ書相傳ヘテ網干三村ニ預レリ、添書字形明ナラズ、今本書ノマ、寫セルナリ、

從三位赤松兵部少輔源政則招狀

此度如舊領播備作三ヶ國被爲 仰付並並頭被成被下舊功輩當十五日迄當城可令馳來者也依而招狀如件

應仁元年九月 日 源 政 則華押

大石民部左衛門連則華押廣瀬長重郎親茂華押

宇野勘解由材則華押 病氣代 春名孫太夫事修理改華押

押孝橋上總介改繁廣華押小寺美濃守則職華押

五番組

垣屋備中守殿奉 浦光勝田兵衛殿奉

三木源五左衛門殿奉 圓山新四郎殿奉

圓尾兵庫頭殿奉 衣笠丹波守殿奉

伊賀七 郡殿奉 神免若狹守殿奉

堀 兵庫頭殿奉 官谷藤左衛門殿奉

田淵勘解由殿奉 別所加賀守殿奉

右新屋村治郎兵衛ノ家ニ持傳ヘリ、

從四位下赤松大膳大夫源滿祐觸狀

將軍家爲討手從細川氏早打令到來候間來る三日迄に書寫坂本之城へ御陣列可有之尤御手配下之御觸諸兵引率可有之依而觸狀如件

嘉吉元年七月 源 滿 祐華押

室谷 河田御一族中

右津之宮八幡宮社司、河田彌三四郎ノ家ニアリ、

池田公ノ奉行中村主殿及澤村平井二氏之書札

覺

急度申遣候先度之麥此孫四郎に相渡則切手にて可取置候其元之船にて妻鹿まで届け可被參候 主殿華押 河内の太郎右衛門殿

覺

金剛山村 浦部村 市場村 馬場村 袋尻村 右五ヶ村酉の年より御代官被 仰付候間無油斷可被付申候以上

明曆三年酉五月二十八日 平井加右衛門華押 袋尻村太郎右衛門殿

右袋尻村西脇太郎右衛門ノ家ニアリ、津之宮八幡宮禮文

覺

一高六石八斗四升二合 大江島西川新田之内
一高六石五斗 八幡馬場すえ掛離儀之新田
一高六石五斗 但六反五畝
一高六石五斗 但六反五畝
右者宮内村津之宮八幡領ニ被 仰付候可有所務者也

萬治元年戊戌十一月 日 岡七郎兵衛華押 宮坊 社人

下司次郎大夫友重記 雲州下司次郎大夫友時者、大社國造之後胤にて、代々社家を業とし子息友時武勇の譽あり、保元々平年秋七月新院御謀反の時源義朝に従ひ、白川の合戦に高名有て、義朝より恩賞を蒙る、平家の大将清盛權威に募り、源家の訴訟を用ひず、依之義朝信賴をかたらひ平治元卯年源平の合戦有、友時父子源太義中と與し、平家の總領重盛と戦分取高名して歸りし時、平家の大勢義平の城中に入暫義平無念の餘り責るは平家の大将一人成共打捕我本望を達せんと都の中に隠居る、宿の主の訴訟に依て平家五百餘騎にて取廻し、終に生捕六條河原にて討れける、父義朝は野間の内海にて長田か爲に討れ玉ひ次男朝長は大はりの宿にて自害す、三男頼朝は伊豆の小島に流され、源氏は悉亡玉ひ平家の世となりしかは、此度源氏と與せし人々を捕捕大路を渡し、獄門流罪或は所領を召上られ候者其數を知らず、然るに又下司次郎大夫は義朝に與し朝敵となる故急き捕捕來るべしと惡七兵衛景清に五百餘騎を被指添、

友時之を附龍城の用意をなすとていへども西國一圓に平家の領地と成、與方の侍無之故、父子景清に出向降參す、景清飛脚を以て是を言上す、清盛曰降參の上は親友時一人切腹致させ兄弟二人は農夫になすべしとの仰なり、弟兄の曰父を被害、天を可戴謂なし、兄友行弟友方へ申候、我等父の代りに切腹を願ふへし、其方百姓に可成と、友方曰貴殿は幼少の時より百姓を被好、我等は武士を立候へば我こそ切腹可致と景清へ言上す、景清曰其方父の代りに切腹を願候事孝之至也、我了簡に斗ひかたしと都へ召れ清盛に被伺しかば、清盛友方を見給ひ、汝父子源氏に與し重盛に敵對候罪遁れ難し、然其降參の願有之上は親友時を切腹致させ、其方兄弟農夫と可成と申渡候處、汝身代を相願候哉、友方申候は、友時義、初源氏に忠節を盡し候得共何の恩賞も無之故平家へ可參と申候を、私申候は源太義平は日本無双の勇者と承る此人に與して、潔き合戦をせばやと申候に付父我に任せ候故、料は我にこそ御座候へと申、清盛聞給ひ、父か料を引請切腹を願事神妙なり、汝か料に任すべし、今より味方と成忠節可致やといへば、

友方畏り候一命を捨り候上は其命を奉り、忠義を可盡と申上る、此時播州福井庄に於て五百町の田地を被宛行、永曆元庚辰年播州へ入部す夫より福原に相詰清盛へ專忠勤を盡しける、又治承四年源頼政高倉の宮を奉進、宇治川合戦の刻奈良法師の謀反によりて平重衡を大將軍として指向ひ給ふ、奈良勢大佛殿に捕籠り要害とす、重衡曰斯有ては容易に勝利得難し、風上より火を放ち一炬に燬塵となすべし、友方曰此伽藍は聖武皇帝の御建立現當二世の勅願所如何可有と猶豫す、重衡重て曰保元の戦に法住寺炎上す、後白河院より倍々の御建立此伽藍我等も入道殿に申合倍々に建立すべし、疾々とありしかは、友方楯を松明として風上より火を掛る、餘煙十方に偏滿し、軍兵悉く敗走す、時は臘月廿八日也、此合戦にも友方數度の高名有、入道殿不斜喜悅し玉ひ、可被行恩賞處俄に遺例の熱病にて養和元年二月四日他界し玉ふ、友方も同三月十五日傷寒を煩ひ死去す、則死骸は東寺の尼寺に葬る、于時子息孫之進友信十一歳也、翌壽永元年平家の一門亡び玉ひ源家の御代となりし時、友信も父友方大佛焼亡の張本故、福井庄二十八

ケ村五百町の田地を被召放、外別俊京坊に隨ひ大佛殿建立勸進の役人に加る、其後文覺上人福井庄へ隠居の時、下司領田悉文覺に寄附せらる、文覺下司の由來を聞て一町二反の飯料田を譲り、文覺寺領の支配を被願、福井庄天満村にて百廿八ヶ村百姓頭となる

一或時大風津波にて家宅屋敷田畑共流失に及び村の人別散々に遁去候時爲重百姓立退候ヶ所 大坂 林田佐見 小犬丸 新在家 片嶋之原 廣畑 小坂 八家 小島 的形 濱田 右十一ヶ所へ越移り殘る百姓は肥前の島原へ入百姓に參り天満に残り候者下司次郎太夫 赤喜五郎左衛門 諫鼓次郎兵衛 同善太夫 寺之祐順 此五軒也 外に赤松圓心の家士網坂徳兵衛浪人して留田藤兵衛と名乗者並に藤左衛門惣右衛門六郎太夫此分相殘候事
一其後入百姓の領分井上五郎左衛門是ハ井上善海ノ子也後三木氏ト改ム井野與十郎同作太夫君又右衛門三輪與兵衛安積安兵衛湯淺甚太夫此人々に隨ふ者追々相集り文祿元年迄又多人數に成
一津之宮之事津の河原を開き治承二年八幡宮を建立

す夫より百十五年後永仁元癸巳年再興願人下司次郎太夫和久白谷上村與兵衛也其後建立願人右三人の外若爪孫兵衛相添合四人也
一津の河原之事元八河原之一也八河原と云は津の河原官田稻荷河原津市蓮花河原藤原高田河原高田坊主河原高河原天鍋河原同常河原坂之 是を八河原と云ふ
一大池之事池床三町六反堤の場踏五間高サ八尺築留一間其後文覺上人領地之時池度々切損候故文覺是を封しらる其後文覺之徳に依て損る事なし
一大津茂川之事古は砂川と唱下司領之時出雲川と唱是下司家出雲の人故斯名附文覺上人入寺之後大津茂と被改川は天満長松田井吉美平松五ヶ村の用水なり
一新田之事おはらき新田は下司次郎太夫を始として其外五郎右衛門仁兵衛六郎右衛門又左衛門與兵衛六人の開發なり
一本高檢地之事慶長年中本高七百石之處池田三左衛門公より檢地を被入直五百五十石の打出高に成しかば庄屋次郎太夫打齋斯成候ては百姓可及飢渴と一入歎出其上無承引候は、奉行を打果さんと田井之境迄

道馳様と相斷候得共奉行も不只眼色を察し終に改直高合六百四十五石二斗二升一合、然共余り減少多き故 御公儀の恐れ有とて扱可成高八百五十石免障々に極る

一大池用水之事慶長七年姫路の城主池田三左衛門公へ下司次郎太夫願上候節伴彌左衛門殿爲奉行御出田地の高二百石被潰池床に被成堤の高二間幅六間丈夫の御普請にて水持能一統の百姓喜悅をなす

一村前新田の事惣高合五百廿五石寛永十二年亥三月鎌初大阪陣より廿年後次郎太夫五郎右衛門頭領にて村中百姓願寛永六卯年西土井村より右新田並に三味之後今原此三ヶ處高分け取可申と申掛出入に及び下司孫左衛門五郎右衛門京都へ登り申聞候へ共道理難立罷合被 仰付其後江戸表へ下り對決の上にて勝利と成

一庄屋之事下司孫左衛門身元薄く相成候故庄屋役辭退の上後藤々兵衛一ヶ年安積忠兵衛一ヶ年三木新左衛門一ヶ年にて一家之新右衛門へ相渡此仁廿年勤之杉本太郎右衛門に譲り同喜兵衛喜左衛門清右衛門合て四代三木與兵衛廿四年相務只今三木の本家新兵衛

務之

右天満村源左衛門ノ家ニアリ

○近江國

坂田郡

柏原莊

清瀧村

東西廣キ處五町五十間、狹キ處十間、南北十町六間、丸龜ヲ去ルコト九十里餘、東小野須川ノ二村、長ノ方大野木、南柏木、西室谷、本郷ノ二村、戊ノ方萬願寺、亥子ノ方村木等ノ諸村ニ隣レリ、村高四百八十九石七斗
(田數)三八、五七一八 内〇、九三二〇畑、〇、八七二九 屋舖
(租稅)米一九九、七三四九
(戸口)戸七四 口三二五男一六九 (童應)牛一 馬三
(神祠)清瀧權現 祭祀九月十三日、社地東西廿六間、

南北二十間、社林南北廣キ處二百三十一間、狹キ處百九十一間、東西三十間ヨリ五十三間ニ至ル 山王祠 村南ニアリ、祭祀正月二十日、四月中ノ申

日、社地東西九間、南北十間」大神宮 清瀧社
 林ニアリ、或ハ御歟明神ト稱ス、祭祀二月十六日、
 (佛寺)德源院 清瀧寺靈通山ト處ク、天台宗、東叡山
 末寺我 先公 氏信君、永仁三年五月三日逝去シ玉
 フ、清瀧寺殿ト稱ス、此地ニ葬リ、一寺ヲ造立ス、
 因テ清瀧寺ト名ツク、爾來世々葬地ト定メ玉フ、寛
 文二年 高和君ヲ葬リ玉フヨリ、御給號ニヨリテ、
 德源院トモ稱ス、當時叡山或ハ成菩提院等ノ末派タ
 リシヲ、享保年中故アリテ東叡山ニ屬リ、先公世々
 墳墓ヲ安置ス、屬院萬徳坊、醍醐坊、神藏坊、本
 住坊、梅本坊、西藏坊、勸學坊、理教坊、妙法坊、成
 就坊、中之坊、金藏坊等ノ十二坊アリ、寺田高廿四石
 六斗境内二町二段八畝六歩」實持坊 眞言宗悉地
 院末寺、本尊不動、文祿元年空慶創立ス、今ニ至ル
 マテ十二世」一乘坊 眞言宗悉地院末寺、本尊
 不動尊」靈泉寺 長光山觀喜院ト號ク、眞言宗
 悉地院末寺、本尊不動尊、開基詳ナラズ、中興看繼
 ヌリ七世」石堂寺 天台宗成菩提院末寺、本尊
 石像ノ彌陀佛、境内東西二十二間、南北二十九間、
 (山林)清瀧山 林 丸山如元山等ノ二處ニアリ、公私

相交レリ、畝數詳ナラズ (橋邊)橋五 梁一
 圪一
 (川邊)川一派 政所川ト號ク、柏原ヨリ北ニ流レテ村
 木村ニ入レリ」瀧四派 四派共ニ清瀧山ヨリ長ノ
 方ニ流レテ政所川ニ入レリ、
 (塚墓)墓 先公世々ノ墳墓清瀧寺ニアリ、源中納言
 具行卿墓 峠地藏ノ前ニアリ、高七尺、墓ニ貞和
 三丁亥十一月二十六日トアリ、
 (小地名)塔中 茶屋之前 北谷 土居之端 大門末 引
 池 以上六
 大野木村
 此地堀田領ト田畝相交リ、四至分辨スルコトヲ得
 ズ 丸龜ヲ去ルコト九十一里餘、長ノ方ヨリ東南
 ニ廻リ、美濃國玉村今須村等ノ山相連リ、坤方清
 瀧、西村木成方杉之澤、北大清水、辰ノ方須川等ノ
 諸村ニ隣レリ、村高一千〇八十六石三斗五升九合
 内九十七石三斗九升當領タリ、餘ハ堀田領ニ屬リ、
 (田畝)九、二〇〇九内 四、二四〇一畑、〇、一、一、一屋舖
 (租税)米三三、七七三四
 (月口)月二三 口一一〇 男五二 (舊)牛五
 女五八

(神祠)八相宮 堀田領ニアリ
 (佛寺)見瑞寺 一向宗大通寺末寺、
 (池)深谷池 早稻田池 池之谷池 以上三
 (橋邊)橋三 梁三
 (川邊)川二派 一派藤瀧川ト號ク、清瀧村ヨリ西ニ流
 レテ、村木村ニ入レリ、一派政所川伊吹山ヨリ
 西ニ流レテ同ク村木村ニ入レリ」瀧三派 一派大
 伊彌谷ヨリ西ニ流レテ藤瀧ニ入り、二派柏原ヨリ西
 ニ流レテ伊彌谷川ニ入り、三派共ニ村木ニ入レリ、
 (小地名)西村 上出 下出 森海戸 三ツ屋 今屋敷
 勘定 田中 石丸 以上九
 浦生郡
 佐々木莊
 長田村
 東西七町四間、南北十二町三十九間、丸龜ヲ去ル
 コト八十一里餘、東中屋、南御所内、西杉森、北
 香之莊、乾ノ方西之莊長ノ方上慈恩寺等ノ諸村ニ
 隣レリ、村高八百四十九石七斗五升三合一勺
 (田畝)四九、七一 内三、八四二七畑、〇、八八一四屋舖

(租税)米四二四、九一七八
 (月口)月七〇 口三〇二 男一五〇 (舊)牛二二
 女一五二
 (神祠)天滿宮 祭祀四月初午、五月四日、社地東西九
 十間、南北三十間」觀音祠 村ノ異ニアリ、
 牛頭天皇祠 藏屋舖ニアリ、
 (佛寺)永福寺 浄土宗淨嚴院末寺、本尊彌陀佛、境内
 七畝二十二歩」爲形寺 一向宗東本願寺末寺、
 境内五畝」金圓寺 錦織寺宗錦織寺末寺、本尊
 阿彌陀佛、元祿十二年九月造立、免田高二斗七升六
 合」地藏堂四 關戸、日頭、日野海道、坪内等
 ノ四處ニアリ、 (橋邊)梁三
 (源泉)大井泉
 (川邊)瀧五派 二派中屋村ヨリ乾方ニ流レ、西之莊ニ
 入り、一派巽ノ方ヨリ子丑ノ方ニ流レ、香之莊村ニ
 入り、一派南ノ方ヨリ北ニ流レテ、淺小井村ニ入り、
 一派東ヨリ西ニ流レテ、杉森村ニ入レリ、
 (小地名)日野海道 堂之前 坪田 大井 關戸 日頭
 以上六
 野田村
 東西六町三十六間、南北四町三十五間、丸龜ヲ去